

松原小学校多目的教室等改修工事 設計図

図 面 表							
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	表紙・図面表						
A－1	特記仕様書（１）	A－21	B棟3階平面詳細図（改修後）	E－1	電気設備工事特記仕様書	M－1	機械設備工事特記仕様書（１）
A－2	特記仕様書（２）	A－22	C棟2階平面詳細図 展開図（改修前・後）	E－2	凡例・改修後照明器具姿図	M－2	機械設備工事特記仕様書（２）
A－3	特記仕様書（３）	A－23	部分詳細図（改修前・後）	E－3	盤結線図（１）	M－3	空調設備 機器表（改修前・後）
A－4	特記仕様書（４）	A－24	A棟1階展開図（改修前）	E－4	盤結線図（２）	M－4	空調設備 A棟1階平面図（改修前・後）
A－5	特記仕様書（５）	A－25	A棟1階展開図（改修後）	E－5	空調換気電源設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－5	空調設備 B棟1階平面図（改修前・後）
A－6	特記仕様書（６）	A－26	B棟1階展開図（改修前）	E－6	空調換気電源設備 B・C棟2階平面図（改修前・後）	M－6	空調設備 B棟2階平面図（改修前・後）
A－7	案内図 配置図 仮設計画図（参考図）	A－27	B棟1階展開図（改修後）	E－7	空調換気電源設備 B棟3階平面図（改修前・後）	M－7	空調設備 B棟3階平面図（改修前・後）
A－8	仕上表1	A－28	B棟2階展開図（改修前）	E－8	電灯設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－8	空調設備 C棟1・2階平面図（改修後）
A－9	仕上表2	A－29	B棟2階展開図（改修後）	E－9	電灯設備 B・C棟2階平面図（改修前・後）	M－9	換気設備 機器表（改修前・後）
A－10	1階平面図 仮設計画図（参考図）	A－30	B棟3階展開図（改修前）	E－10	電灯設備 B棟3階平面図（改修前・後）	M－10	換気設備 A棟1階平面図（改修前・後）
A－11	2階平面図 仮設計画図（参考図）	A－31	B棟3階展開図1（改修後）	E－11	ｺﾝﾍﾞﾝﾄ設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－11	換気設備 B棟1階平面図（改修前・後）
A－12	3階平面図 仮設計画図（参考図）	A－32	B棟3階展開図2（改修後）	E－12	ｺﾝﾍﾞﾝﾄ設備 B棟2・3階平面図（改修前・後）	M－12	換気設備 B棟2階平面図（改修前・後）
A－13	矩計図（改修前・後）	A－33	1階天井伏図（改修前・後）	E－13	弱電設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－13	換気設備 B棟3階平面図（改修前・後）
A－14	A棟1階平面詳細図（改修前）	A－34	2・3階天井伏図（改修前・後）	E－14	弱電設備 B棟2・3階平面図（改修前・後）	M－14	計装設備 A棟1階平面図（改修前・後）
A－15	A棟1階平面詳細図（改修後）	A－35	建具表（改修前・後）	E－15	放送設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－15	計装設備 B棟1階平面図（改修前・後）
A－16	B棟1階平面詳細図（改修前）	A－36	建具詳細図（改修後）	E－16	放送設備 B棟2・3階平面図（改修前・後）	M－16	計装設備 B棟2階平面図（改修前・後）
A－17	B棟1階平面詳細図（改修後）	A－37	家具詳細図1（改修前）	E－17	火災報知設備 A・B棟1階平面図（改修前・後）	M－17	計装設備 B棟3階平面図（改修前・後）
A－18	B棟2階平面詳細図（改修前）	A－38	家具詳細図2（改修前・後）	E－18	火災報知設備 B棟2・3階平面図（改修前・後）		
A－19	B棟2階平面詳細図（改修後）	A－39	家具詳細図3（改修後）				
A－20	B棟3階平面詳細図（改修前）						

工事名

松原小学校多目的教室等改修工事

I 工事概要

1. 工事場所

草加市松原四丁目2番1号

2. 敷地面積

18,338㎡

3. 工事種目
(建物概要)

施設の用途：A棟・B棟・C棟
延床面積：3,072㎡・3,176㎡・2,611㎡ 合計8,859㎡
最高高さ：12.55m
主要構造：鉄筋コンクリート造
規模：地上3階建て

4. 工事内容

普通教室・特別教室等のレイアウト変更に伴う内部改修工事

5. 工期

契約工期による

6. 工事範囲

※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。
①「3. 工事種目」のうち各工事項目における工事範囲は下記表のとおりとする。
ただし、他の工事種目は全て、今回工事範囲とする。

工事項目	工事種目	多目的教室等 改修工事
2 仮設工事		○
3 防水改修工事		
4 外壁改修工事		
-1 コンクリート打放し 仕上り外壁		
-2 モルタル塗仕上げ外壁		
-3 タイル張り仕上げ外壁		
-4 塗り仕上げ外壁		
-5 外壁用塗膜防水塗里		
5 建具改修工事		○
6 内装改修工事		○
7 塗装改修工事		○
8 耐震改修工事		
9 環境配慮改修工事		
10 鉄筋工事		
11 コンクリート工事		
12 その他		○

II 建築改修工事仕様

(1) 質問回答書、本特記仕様書（改修）及び図面に記載されていない事項は、すべて「埼玉県建築工事特別共通仕様書」、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（最新版）、以下、「改修標準仕様書」という。）及び国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（最新版）（以下、「標準仕様書」という。）による。
なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。
(2) 改修標準仕様書及び標準仕様書で「特記がなければ、」以下の具体的な材料・工法・検査方法を明示している場合において、それらが関係法令等（条例を含む）と異なる場合には、具体的な対応策について監督員と協議すること。
(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。
○印と※の付いた場合は、○のみを適用する。
3) 特記事項に記載の〔 〕内の表示番号は、「埼玉県建築工事特別共通仕様書」の当該項目、当該図表を示す。
4) 特記事項に記載の〔 〕内の表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。
5) 特記事項に記載の〔 〕内の表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図表を示す。
6) 製品名は、五十音順とし「株式会社」等の記述は省略する。また、〔 〕内は製品名を示す。
7) 本工事において、「環境物品等」の調達に推進に関する基本方針（最新版）及び「埼玉県グリーン調達・環境配慮契約推進方針（最新版）」による特定調達品目のうち、「判断の基準」を満たす環境物品等（以下「特定調達物品等」という）を選択するよう努めるものとする。
なお、[G]印は設計図書で定めのある品目を示す。

章 目

一般共通事項

① 適用基準等

※埼玉県建築工事実務要覧に記載の要領等
※建築工事監理指針（国土交通省監修）（参考図書）
※建築工事標準詳細図（国土交通省大臣官庁官庁営繕部整備課監修 最新版）
なお、新たな版が出版され、当該基準によりがたい場合は、監督員と協議し、適用する基準等を決定する。

② 条件明示事項

保険の種類
※建設工事保険等（ ）

保険の期間 ※工事完成期日（ ）

③ 工事実績情報の登録

「12. その他」による

4 適用区分

建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
・風圧力 風速（V₀= m/s） 地表面粗度区分（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）
・積雪荷重 H12.5.31告示第145号における区域 別表（ ）
・大地震時の非構造部材の変形追従性能を確認する場合の層間変角形
・1/200 ・1/150 ・1/120 ・図示（ ）
確認箇所（ ）

5 別契約の関連工事

※監督員指定の別契約工事を今回工事全体としてとらえ、主動的に調整する。〔1.1.7〕
・監督員指定の別契約工事が行う全体調整に協力する。

6 施工に注意を要する区域等

本工程場所以は以下の区域等に指定等されているため、施工計画の作成〔1.1.12、13〕及び施工にあたっては関係法令等の遵守に十分注意する。
・周知の埋蔵文化財発見地
・史跡名勝天然記念物

⑦ 工事の記録

埼玉県建築工事写真作成要領に基づき作成し、監督員に提出する。〔1.2.4〕〔1.6.4〕
埼玉県電子納品運用ガイドライン ※適用する（OD-R又はDVD-Rで1部提出）
・適用しない

8 電気保安技術者

適用する〔1.3.3〕〔1.3.1〕

9 施工条件

施工時間〔1.3.5〕
※行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外とする。
ただし、監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。
・以下の期間を除いた現場閉鎖日数の割合が28.5%（8日/28日）以上であること。
年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間
指定期間（ ）
・公告に別に添付する<埼玉県営繕工事における「週休2日制モデル工事」特記仕様書>も参照のこと
施工時間以外の施工条件
・図示による

⑩ 施工中の安全確保

本工程の受注者を、作業が同一の場所において行われることによって生じる労働災害を防止するために必要な措置を講ずべき者（統括安全衛生管理義務者）とする。〔1.3.7〕

⑪ 環境保全等

建設機械は、原則として排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用する。〔1.3.11〕

⑫ 発生材の処理等

「12. その他」による

⑬ 県産品の使用

受注者は、工事材料に係る納入契約を締結する場合には、当該契約の相手方は〔1.4.2〕埼玉県内に本店を有する者の中から選定するように努めるとともに、調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努める。

⑭ 環境への配慮

建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び〔1.4.1〕〔1.4.3〕性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 全紙、本質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発売しないか、発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発売しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

⑮ 材料の品質等

※本工程に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能と同等以上のものを使用する。ただし製造業者等が指定されている場合に同等以上のものとする場合は、あらかじめ監督員の承諾を受ける。
※材料・機材等の製造業者等は次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督員の承諾を受ける。
① 品質及び性能に関する試験データが整備されていること
② 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること
③ 安定的な供給が可能であること
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること
⑥ 販売、保守等の営業体制が整えられていること
※製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判断の基準に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（林野庁 H18.2.15）に準拠した証明書を監督員に提出する。

⑯ 石綿含有建材の調査

調査
※石綿含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。
資手資料（石綿調査報告書）
・分析による石綿含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロンドライト、トレモライト

分析方法

	定性分析方法	定量分析方法
材料名	JIS A 1481-1または JIS A 1481-2	JIS A 1481-3または JIS A 1481-4
・	・ 箇所	・ 箇所
・	・ 箇所	・ 箇所
・	・ 箇所	・ 箇所

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・図示

17 技能士

工事種別	適用技 能 士	
仮設工事		
防水改修工事	・とび作業 ・ﾌｧｼｵﾙ防水工事作業 ・ﾌｸﾘﾝｸﾞﾐｰﾑ塗膜防水工事作業 ・塩化ビニール防水工事作業 ・ｼｰﾘﾝｸﾞ防水工事作業 ・改質ﾌｧｽﾄﾊﾟｯｼｳｰ工法防水工事作業	・ﾙﾝﾀﾞﾝﾐｰﾑ系統断熱防水工事作業 ・合成ｺﾞﾑ系ｼｰﾄ防水工事作業 ・ﾍﾞﾝﾄ系防水工事作業 ・FRP防水工事作業
外壁改修工事	・左官作業 ・左官作業 ・建築塗装作業 ・ﾎﾞｰﾄﾞ用サッシ施工作業	・内外装板金作業 ・タイル張り作業 ・樹脂接着剤注入工事作業 ・ガラス工事作業
建具改修工事	・自動ドア施工作业	・建築フィルム作業
内装改修工事	・プラスチック系床仕上げ工事作業 ・木質系床仕上げ工事作業 ・ボード仕上げ工事作業 ・吹付け硬質ｲﾝﾌｧｰﾓｰ断熱工事作業	・カーペット系床仕上げ作業 ・鋼製下地工事作業 ・タイル張り作業 ・保温保冷工事作業
塗装改修工事	・木部塗装作業 ・耐震改修工事	・建築塗装作業 ・鉄筋組立て作業 ・とび作業 ・構造物鉄工作業
その他	・ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾗｯｸ工事作業	

⑰ 化学物質の濃度測定

対象化学物質 判定基準 備考
ホルムアルデヒド 100μg/m³ (0.08ppm) 以下 ※厚生労働省
トルエン 260μg/m³ (0.07ppm) 以下 が定める指針
キシレン 200μg/m³ (0.05ppm) 以下 値、重量位の
エチルベンゼン 3,800μg/m³ (0.88ppm) 以下 換算是25℃
スチレン 220μg/m³ (0.05ppm) 以下
パラジクロロベンゼン 240μg/m³ (0.04ppm) 以下

測定方法
採取及び分析は、法令に基づき空気中の物質の濃度に係る証明を行う者が行う。
①様体の採取方法 ※吸引方式（アクティブ法）又は拡散方式（パッシブ法）
・吸引方式（アクティブ法）
・拡散方式（パッシブ法）
②アクティブ法
ホルムアル

[illegible]

[illegible]

⑧ 合板等	・「合板の日本農林規格」による普通合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 ※5.5・9.5 ※1類・2類 広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による構造用合板 施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 間伐材等の適用 図示 ※2級以上・1級 針葉樹・特類 ※C-D以上 ※12 ・適用する・適用しない ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による化粧びり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 間伐材等の適用 ・特類・1類 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
⑨ パーティクルボード	・JAS 0360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm) ・ ・ ・
	・MDF 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
	・JAS 0360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm) ・ ・ ・
	・MDF 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
⑩ 接合具等	造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち ・釘頭埋め木 ・つづし頭釘打ち ・釘頭現し諸金物 ※かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3～6.5.6に示す程度の市販品 表8.20.1のF程度) ・ (形状：寸法：材質：)
⑪ 接着剤	接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ ・
11 防蟻・防蟻処理	・薬剤の加圧注入による防蟻、防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4
12 内部間仕切軸組及び床組み	・薬剤の塗布等による防蟻、防蟻処理 適用部材 処理の方法 薬剤の種類 ※薬剤の製造所の仕様による ※JIS K 1571に適合又は同等品
	・薬剤の接着剤への混入による防蟻、防蟻処理 適用部位 ・合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位
	間仕切軸組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) ※杉又は松
	床組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) ※杉又は松
⑬ 窓、出入口その他	窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) 市元杉、水掛りの下枠及び敷居 ※ひのき ※松又は杉 ○たも ○たも
⑭ 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 屋外 (※25形・19形) 屋内 (※19形・25形)
15 軽量鉄骨壁下地	・「合板の日本農林規格」による普通合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 間伐材等の適用 ※5.5・9.5 ※1類・2類 広葉樹※2等以上・1等針葉樹※C-D以上 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による構造用合板 施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 間伐材等の適用 図示 ※2級以上・1級 針葉樹・特類 ※C-D以上 ※12 ・適用する・適用しない ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による化粧びり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 間伐材等の適用 ・特類・1類 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
16 ビニル床シート	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
17 ビニル床タイル	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
	・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理の適用 ・1類・2類 ・適用する・適用しない ・
18 特殊機能床材	・帯電防止床シート 種類 性能 厚さ (mm) ・帯

35

階段滑り止め

材種

・ステンレス製

・黄銅製押出型材

(20. 2. 7)

形状

※アルミウム製押出型材

・アルミウム製押出型材又は合成樹脂等）

・タイヤレス製

端部の形状

フラットエンド

・あり

・なし

寸法（幅）

・35mm程度

・40mm程度

・50mm程度

取付け工法

※接着工法

・埋め込み工法

36

黒板及び
ホワイトボード

○黒板

区分

※焼き付け

・鋼製

○粉受 D80、チョーク B O X 付

種類

※ほうろう

・色

※緑

・ホワイトボード（

(20. 2. 9)

37

表示

衝突防止表示

・設置場所

※図示による

形状・寸法

（・30φ）

材質

（・ステンレス製

・塩ビシート）

・設置しない

誘導標識、非常用進入口等の表示

※消防法に適合する市販品

室名札、ピクトグラム、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、

取付け形式等（案内用図記号はJIS T 8210による）

※図示による

(20. 2. 11)

38

タラップ

材質及び仕上げ

○SUS304（スリッ止め加工 ※あり

・なし

）

・鋼製

表面処理

滑融重めつき

（※標準仕様書表 14. 2. 21による種別（※C種

・種））

(20. 2. 12)

39

ブラインド

形式

操作
方法

操作
方法の種類

スラットの材種

スラット幅
(mm)

バックス・レールの
材種

幅・高さ
取付箇所

・横形

・手動

※ギヤ式

・コード式

・操作棒式

※アルミニウム
合金製

※25

※鋼製

・図示

・電動

—

—

—

—

—

—

—

・縦形

・手動

※2本操作コード式

・1本操作コード式

・7&35ファット

・7&35ファット

・80

※7&35ファット

合金製

・図示

・電動

—

—

—

—

—

—

—

縦型ブラインドのスラットの材質

アルミスラット 焼付塗装仕上げ

クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工

ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合

※図示とする

40

ロールスクリーン

操作方法

・スプリング式

・コード式

・電動式

幅、高さ、取付箇所

・図示

材質

・ガラス繊維製

・合成・天然繊維製

品質等

・

その他の材料

※ロールスクリーンの製造所の仕様による

スクリーンの仕様

消防法で定める防火性能の表示があるもの

ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は

※図示とする

(20. 2. 15)

41

カーテン

形式

開閉操作

ひだの種類

生地の種類、
品質、特殊加工等

取付け
箇所

備考

・シングル

・片引き

・手引き

・つまみひだ

・ダブル

・引分け

・ひも引き

・箱ひだ、片ひだ

・電動

・ブレンひだ

(20. 2. 16)

生地

の仕様

消防法で定める防火性能の表示があるもの

ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用する場合は、

※図示とする

暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり

・

・

・

・

42

カーテンレール

材料による区分

※アルミニウム及びアルミニウム合金の押出し成型材

（20. 2. 16）

・ステンレス製

・

強さによる区分

※10-90

・

仕上げ

※アルマイト

・

形状

※角形

・

(20. 2. 16)

43

ブラインドボックス
及びカーテンボックス

溝幅×深さ（mm）

・90×150

・120×80

・120×150

・150×80

・図示

材種

・集成材（仕上げ：アルミ）

・アルミウム製・押出し型材（市販品）

種類（標準仕様書表14. 2. 1）

・B0-1種

・B0-2種

・色合い

・標準色（

・）

・特注色（

・）

・鋼製（仕上げ：アルマイト）

(20. 2. 16)

44

天井点検口

材種

寸法

形式

外枠

内枠

※アルミニウム製

・

○450×450

・600×600

○一般形

・屋内外用

○顔縁タイプ

○顔縁タイプ

・

○屋内用

・目地タイプ

・目地タイプ

・気密形

—

—

—

—

—

—

—

密閉型とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。

46

くつふきマット

材種

受付け

備考

・塩化ビニル又はゴム製

・硬質アルミニウム合金製

・ステンレス鋼（SUS304）製

・

・ステンレス鋼（SUS304）製

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

10 鉄筋工事	1 鉄筋	鉄筋の種類 (5.2.1) 種類 呼 び 径 (mm) 備 考 ・SD295 ※ D16以下 ・SD345 ※ D19以上 ・ ・	11 コン クリ ート 工 事	施工完了後の溶接部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 ・評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った溶接箇所で、最大200箇所程度とする 試験の箇所数 ・1ロットに対して () 箇所 ・全数 試験項目 ※内部欠陥の検出 試験方法 ※JIS Z 3063 (鉄筋コンクリート用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準) による 不合格となった場合の措置	11 寒中コンクリート 適用期間 (月 日～ 月 日) (6.11.1、2) 構造体強度補正值(S)を積算温度を基に定める場合 ・図示による ()、S= () ・	12 暑中コンクリート 適用期間 (月 日～ 月 日) (6.12.2) 構造体強度補正值(S) ※6N/mm ² ・図示による ()、S= () ・	13 マスコンクリート 適用箇所 ・図示による () ・ セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中濃熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・シリカセメント 混和材料の適用 あり (・標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・標準仕様書6.13.2(2)(4)による)	14 無筋コンクリート コンクリートの種類 ・普通コンクリート ・セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 [G] ・フライアッシュセメントB種 [G] 設計基準強度 ※18 (N/mm ²) スランプ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)による箇所 ・図示による ()	15 コンクリートの 単位水量測定 実施要領 (1)単位水量の測定は、150m ³ に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。 (2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(4)(a)による。 (3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。 1)測定した単位水量が、計画調査書の設計値(以下、「設計値」という。)±15kg/m ³ の範囲にある場合はそのまま施工する。 2)測定した単位水量が、設計値±15を超え±20kg/m ³ の範囲にある場合は、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示し、その運搬車の生コンは打捨てる。その後、設計値±15kg/m ³ 以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 3)設計値±20kg/m ³ を超える場合は、生コンを打込まずに持ち帰らせ、水量変動の原因を調査するとともに生コン製造者に改善を指示しなければならない。その後の全運搬車の測定を行い設計値±20kg/m ³ 以内であることを確認する。更に、設計値±15kg以内で安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。 4)3)の不合格生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。 (4)単位水量管理についての記録を書面(計画調査書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により提出する。 (5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、17℃法又は静電容量測定法による。また、試験機関は該当コンクリート製造所以外の機関とする。	12 そ の 他	「疑義」 本工事の設計図書において疑義が生じた場合は、監督員と協議の上、決定する。 「設計変更」 監督員と協議を行った結果、必要に応じて、工事契約約款に基づき設計変更を行う。ただし、納まり等の軽微な変更は、設計変更の対象としない。なお、草加市建設工事請負契約約款第25条で規定する請負代金額の変更協議については、設計図書の訂正又は変更に伴う変更工事価格に落札率を乗じた額で行うものとする。 「建築材料」 本工事に使用する材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとす。ただし、同等のものとする場合は監督員の承諾を受ける。また、グリーン購入法調達基準適合商品を優先的に採用し、工事完了後に品名・使用数量等について文書にて報告すること。 なお、資材の購入に当たっては市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。また、仕様材料の選定については、カラーバリエーションがあるものを選定するものとし、各材料の色・柄については監督員と協議の上、承諾を受けるものとする。 「関係書類」 関係書類は、草加市の様式とする。部数については、協議の上、決定する。 「色柄」 色柄等は、監督員の承諾を受けてから施工する。 なお、下記表の資材については、下記表と同様の色柄とすること。 「発生材の処理」 ○場外搬出適正処理 注 a) 発生材のうち特記により、引渡しを要するものは、指示された場所に整理の上、讀書を添えて監督員に報告する。 b) 産業廃棄物処理許可書及び最終処理受入票の写しを提出する。 c) 引渡しを要しないものは、全て構内に搬出し、「資源の有効な利用の促進に関する法律」「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等に従い適切に処理し、監督員に報告する。 d) コンクリート舗装版、アスファルト舗装版及びこれらの重ね舗装版の切断作業を行う場合は漏水を吸引の上、タンクに貯留し、作業終了後速やかに排水を処理施設に運搬処分する。 e) 建設副産物情報交換システム(通称「COBRIS」)に入力を行い、施工計画作成時に、「再生資源利用計画書」「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」、完了時に「再生資源利用実施書」「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を提出すること。 f) 受注者は、100m ³ 以上の建設発生土を草加市外へ搬出する場合は、搬出前に搬出先市町村の担当窓口宛にて、搬出先市長村が定めた様式による「建設発生土搬出のお知らせ」を郵送・FAX等で提出し、その写しを施工計画書に添付し監督員へ提出するものとする。 「建設発生土の処理」 注 a) 場外搬出適正処理 (・土質改良プラント ・その他(リサイクル施設)) ・ 構内指示の場所(・構内指示の場所に敷き均し) 建設発生土は、指定処分とし、搬出を想定している施設は次のとおりとする。 なお、別の施設を選定する場合は、事前に監督員の承諾を得るものとする。 また、搬出に先立ち、受け入れ条件等を確認し、監督員に報告するものとする。 搬出先(名称： ・所在地： 「規格品等」 規格品(JIS・JAS)がある材料は優先的に使用する。なお、規格品の改定及び変更が生じた場合は、監督員と協議する。 「協力業者の選定」 協力業者は、市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。 「養生」 既存部分で汚染又は破損のおそれがあるものは、適切な方法で養生を行う。損傷を与えた場合は速やかに監督員に報告するとともに、受注者の責任において復旧工事を行うこと。 「諸官庁届出」 本工事に係る諸官庁の届出は速やかに行うこと。なお、諸費用は本工事に含むものとする。	「完成図等」 完成図[黒表紙、金文字にて製本(サイズA4版)] 部数(1部) ・作成しない ○作成する 完成図[黒表紙、金文字にて二つ折り製本(サイズA1又はA2版)] 部数(1部) ・作成しない ○作成する 完成図[黒表紙、金文字にて二つ折り製本(サイズA3縮小版)] 部数(1部) ・作成しない ○作成する 完成図[電子媒体(CD-R又はDVD-R)にCADデータ+画像データ(TIFF、JPEG等)記録したもの一式] 部数(2部) ・作成しない ○作成する 保全に関する資料 ・提出しない ○ 提出する 部数(1部) なお、これら完成図書等は、工事完了検査後速やかに提出すること。 「写真」 工程写真 着工前及び工程順に撮影し、整理後提出する。部数(1部) サイズ(電子版又はカラーサービス版) 「建設機材」 原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低振動型を使用すること。 なお、建設機械の借入れに当たっては、市内業者を優先的に配慮するよう努めるものとする。 「障害物の処理」 工事の施工上、撤去・移設を要するものは本工事に含む。 「安全対策」 本工事においては、工事区域及び近隣に対する安全に万全を期するものとし、安全上必要と思われるもの及び監督員の指示があったものは、速やかに対処すること。 また、工事車両の出入り口については、交通誘導整理員等を配置し、車輛を誘導するものとする。 「工事用看板」 設置する [寸法(縦×横)1400×1100程度 色及び字体等は、十分協議の上、作成する] 「工事を中止する場合の安全対策」 草加市建設工事請負契約約款第20条の規定及びその他の理由で工事を中止する場合は、受注者の責務において工事用地等の安全を確保するものとする。 「その他」 受注者は、受注時又は変更時の工事請負代金額が500万以上の工事について、受注変更・竣工・訂正時に工事実績データを作成し、監督員の確認を受け工事実績情報システム(DORINS)に登録申請しなければならない。 [受注時は契約日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、変更時は登録内容の変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、竣工時は完成日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内、訂正時は速やかに登録申請しなければならない。なお、変更時と竣工時の間が10日間に満たない場合は、変更時の登録を省略できる。] また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、その写しを速やかに監督員に提出しなければならない。 草加市環境マネジメントシステムに基づく取組に協力すること。 個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)を遵守すること。また、業務上知り得た事項を漏らしてはならない。 草加市政における公正な職務執行の確保に関する条例(平成19年条例第16号)第6条及び草加市が締結する契約からの暴力団排除措置要綱(平成8年告示第155号)第9条の規定に基づき、次の事項を遵守すること。 ア 受注者及び受注者の下請業者が、不当要求行為を受けた場合又は不当要求行為による被害を受けた場合若しくは被害が発生するおそれがある場合は、市長に報告するとともに、所轄の警察署に通報すること。 イ 受注者は、市及び所轄の警察署と協力し、不当請求行為の排除対策を講じる。
	2 溶接金網	形状等 (5.2.2) 種 類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄線の径 (mm) 使用 部 位 ・溶接金網 ・鉄筋格子		12 暑中コンクリート 適用期間 (月 日～ 月 日) (6.12.2) 構造体強度補正值(S) ※6N/mm ² ・図示による ()、S= () ・								
	3 鉄筋の継手	鉄筋の継手方法等 (5.3.4) 部 位 継 手 方 法 呼 び 径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ※ D19以上 ・溶接継手 ・重ね継手 基礎、耐圧スラブ、土圧壁 ・ガス圧接 ・重ね継手 その他の鉄筋() ・重ね継手 継手位置 ・図示による (構造関係共通図(配筋標準図)5.1、6.1、7.1、7.3、8.1) ・基礎梁主筋の継手位置 ※図5.2 ・図5.3 ・図5.4 柱及び梁の重ね継手の長さ ・図示による () 耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さ ※図示による (構造関係共通図(配筋標準図)3(1)(ハ)) ・図示による () 柱及び梁の主筋で隣り合う継手を同一箇所に設ける部分の位置及び施工方法等 ・図示による ()										
	4 鉄筋の定着	鉄筋の定着長さ (5.3.4) ・図示による () 機械式定着工法 適用場所 ・図示による () 種類 ・摩擦圧接接合 ・蝶合グラウト固定 ・嵌合グラウト固定 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法とする 必要定着長さ ※評定等の評価内容による 補強筋形状 ※評定等の評価内容による かぶり厚さ ※評定等の評価内容による 品質確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による										
	5 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網含む)	鉄筋の余長の長さ 構造関係共通図(配筋標準図)による。これによらない箇所は図示による。 最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) (5.3.5) ※図示による (構造関係共通図(配筋標準図)4(1)表4.1) ・図示による () 柱及び梁の主筋にD29以上の使用 ・あり 適用箇所() 主筋のかぶり厚さを径の1.5倍以上確保する 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・あり 適用箇所() ・最小かぶり厚さに加える厚さ ()mm										
	6 各部配筋	※図示による (5.3.7)										
	7 ガス圧接	圧接完了後の圧接部の試験 (5.4.10) 外観試験 ※行う(全ての圧接部) 抜取試験 ※超音波探傷試験(試験方法 標準仕様書5.4.10(4)(a)による) ・引張試験 ※標準仕様書5.4.10(4)(b)による 試験方法										
	8 機械式継手	適用箇所 (5.5.3、5) ・図示による () H12建告第1463号に適合する性能 ・A級 種類 ・ねじ式鉄筋継手 ・充填方式 ・無機グラウト方式 ・有機グラウト方式 ・端部ねじ加工継手 ・モルタル充填式継手 工法 ※第三者機関の評定等を取得している工法 鉄筋相互のあき ※評定等の評価内容による 品質の確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による 施工完了後の継手部の試験 ・外観試験 試験対象 ※全数 試験項目 評定等の評価内容による 試験方法 ・評定等の評価内容による ・超音波測定試験 試験対象 ・抜取り ・ロット ・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする 試験の箇所数 ・1ロットに対して () 箇所 ・全数 試験項目 ※挿入長さ 試験方法 ※JIS Z 3064 (鉄筋コンクリート用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準) による 不合格となった場合の措置										
	9 溶接継手	適用箇所 (5.6.3、5) H12建告第1463号に適合する性能 ・A級 溶接継手の工法 ・図示による () 鉄筋相互のあき ・標準仕様書5.3.5(4)による ・評定等の評価内容による ・図示による ()										

K 株式会社 勝建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号 埼玉県草加市永水町18-6番地 一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明	令和8年(2026年)1月 課長 課長補佐 係長 照合 担当 草加市総合政策部 公共建築課	設計 製造 照合 承認 高橋 高橋 高橋 高橋 令和8年(2026年)1月	特記事項	工事名称	図面名称	特記仕様書(6)	縮尺 A1版= ー A3版= ー	図面番号 Aー 6
---	--	---	------	------	------	----------	------------------------	--------------

参考図

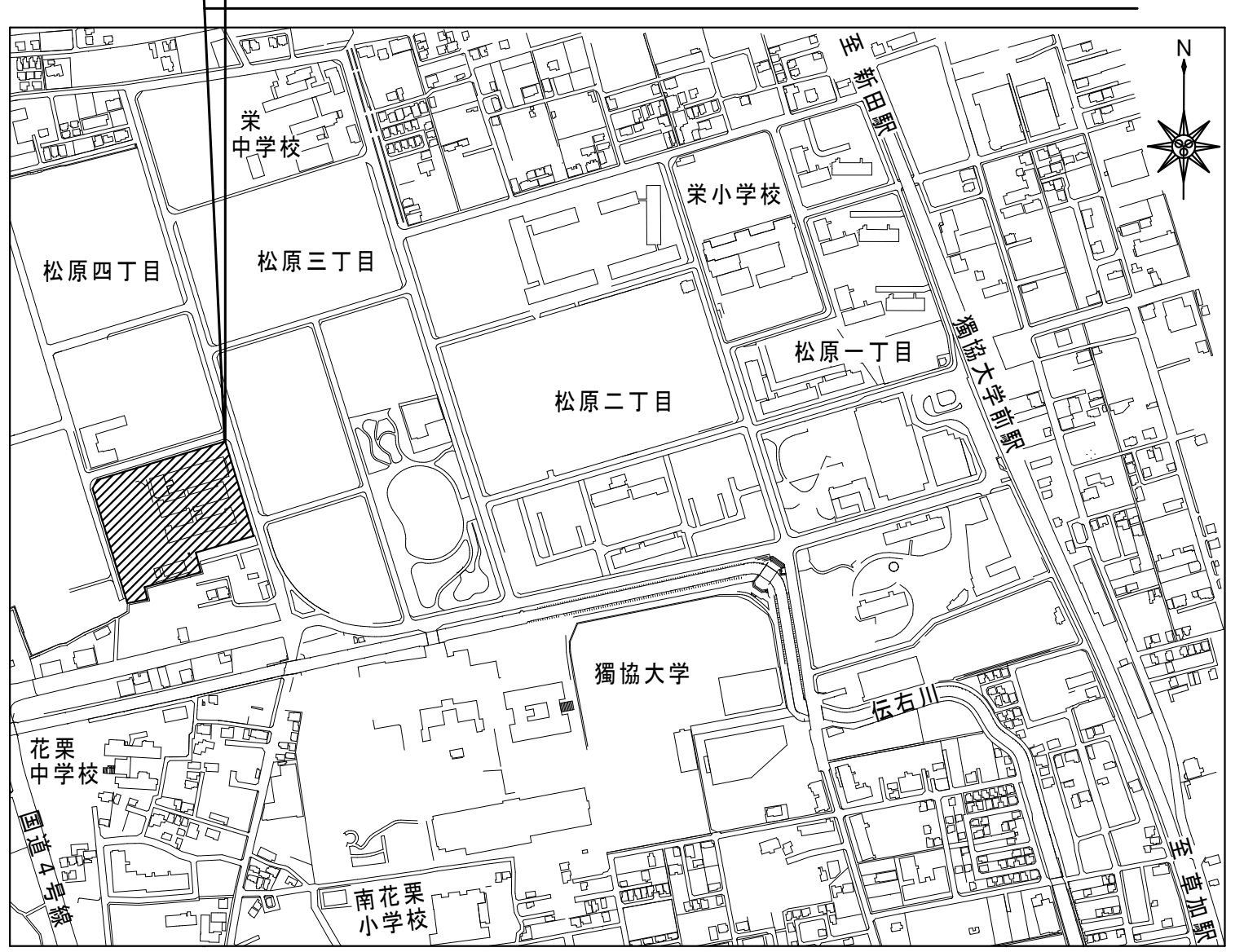
特記事項

- 搬出入路、校庭等について、工事完了後現況に回復すること。
- 床養生及び清掃すること。
- 建物廻り、整理整頓のこと。
- 工事車両は、事前に台数・位置について、学校等と打合せを行うこと。
- 工事開始前に、学校・監督員と協議を行い施設の運営や行事に関しては協力すること。
- 立入禁止区域及び安全対策等について、適宜掲示を行うこと。
- 仮囲いで囲まれた範囲及び施工室は、セキュリティ区域とし管理を徹底すること。
- 工事期間中も、工事範囲外の他部屋及び校舎・校庭・グラウンド等を児童が使用するので、工事範囲内と範囲外との区別を徹底し、安全に十分配慮することは勿論、不用意に児童が工事範囲内に侵入しないよう十分管理を徹底すること。
- 機器搬入出に伴い、楊重機を使用すること。
- 仮設計画については参考とする。

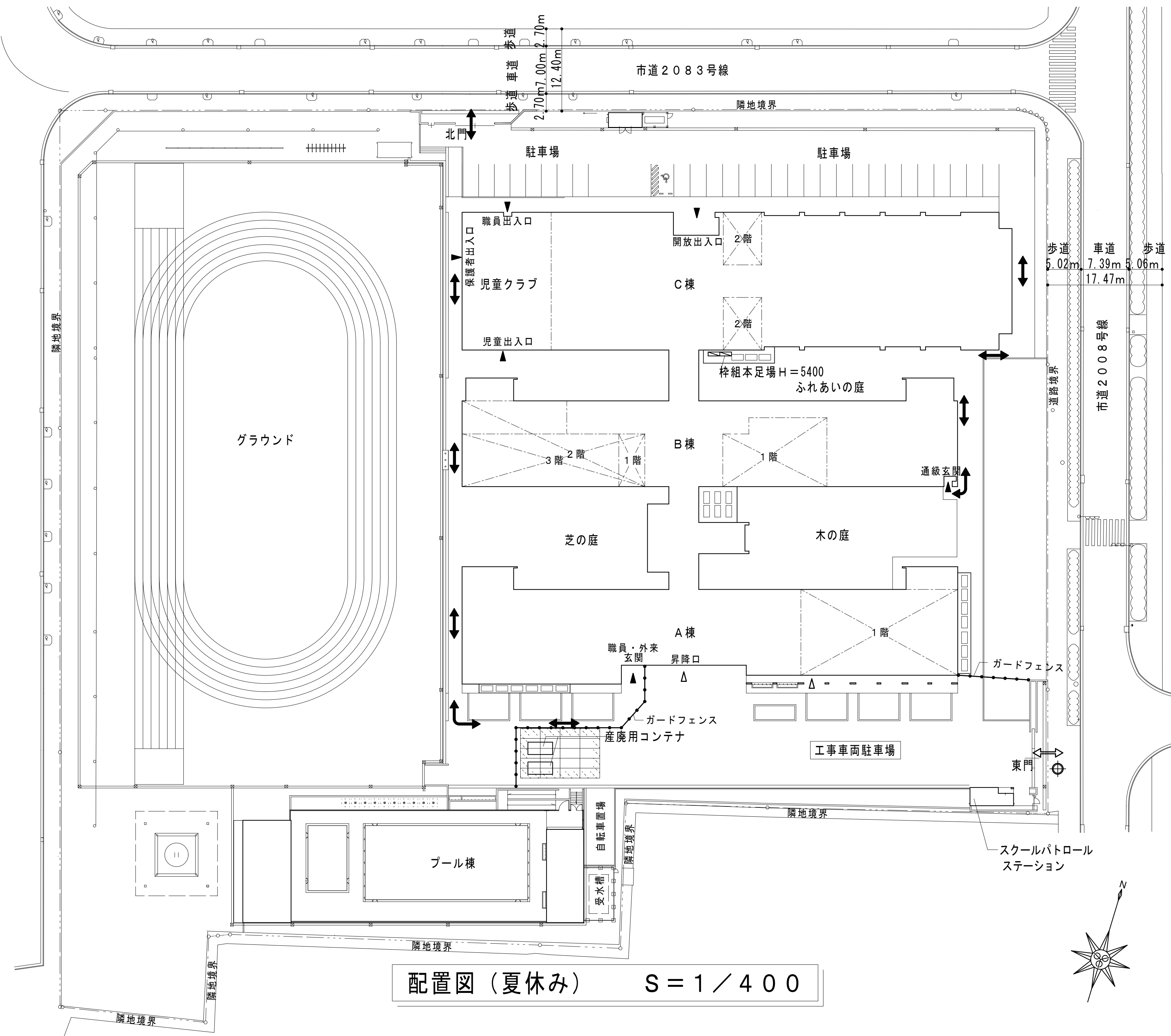
凡例

- 階数 = 工事範囲
- 施設利用者・職員建物出入口
- 工事用建物出入口
- 施設利用者・職員利用経路
- 工事利用経路
- 仮設鉄板敷 厚22
- ガードフェンスB型 1800×1800
- 交通誘導員位置
- 枠組本足場（手すり先行方式・W=600）
ネット養生シート（防災Ⅰ類）
- コーンH700 + パーL2000

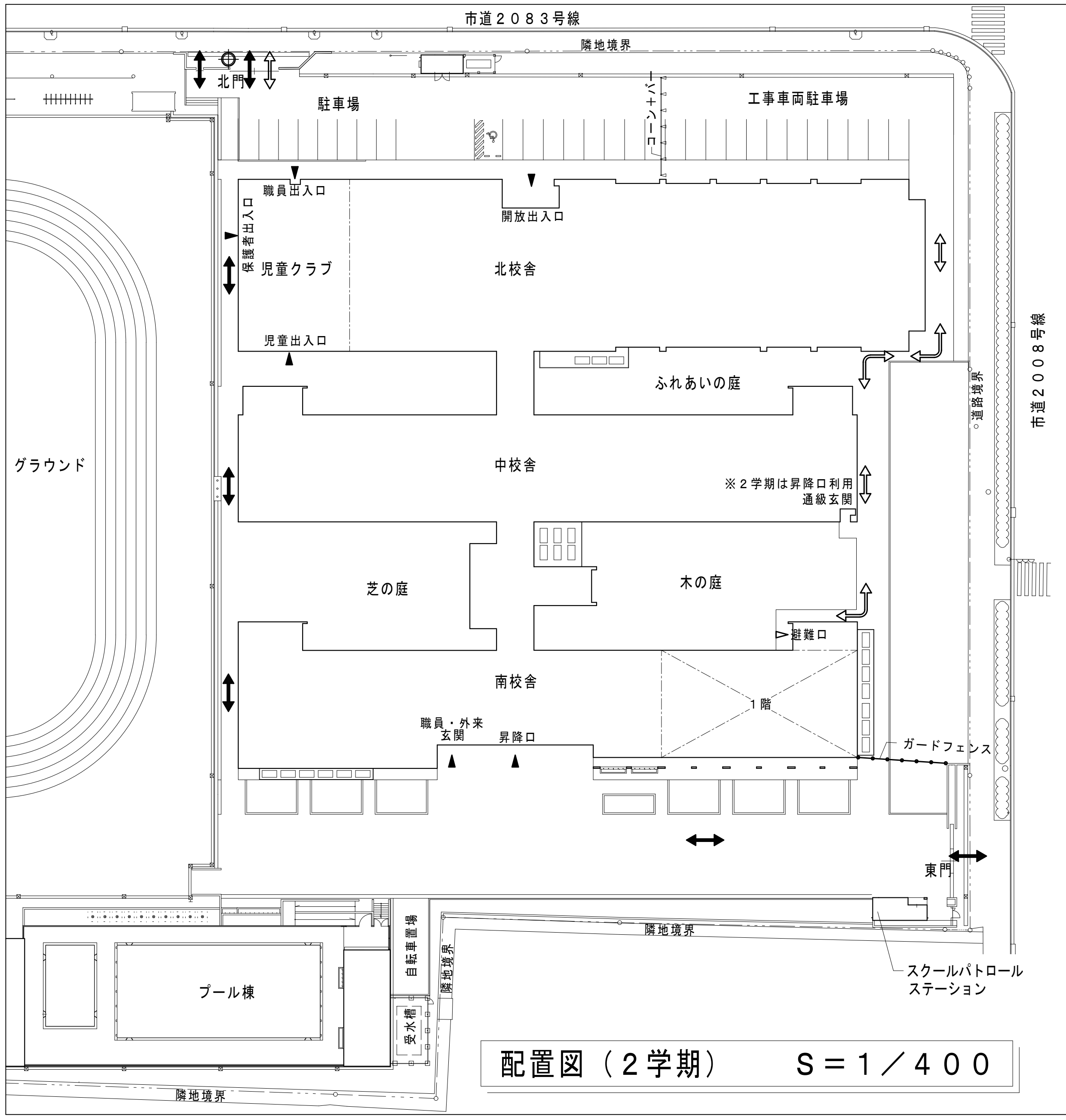
工事場所：草加市松原四丁目2番1号（松原小学校）



案内図 S = Non Scale



配置図（夏休み） S = 1 / 4 0 0



配置図（2学期） S = 1 / 4 0 0

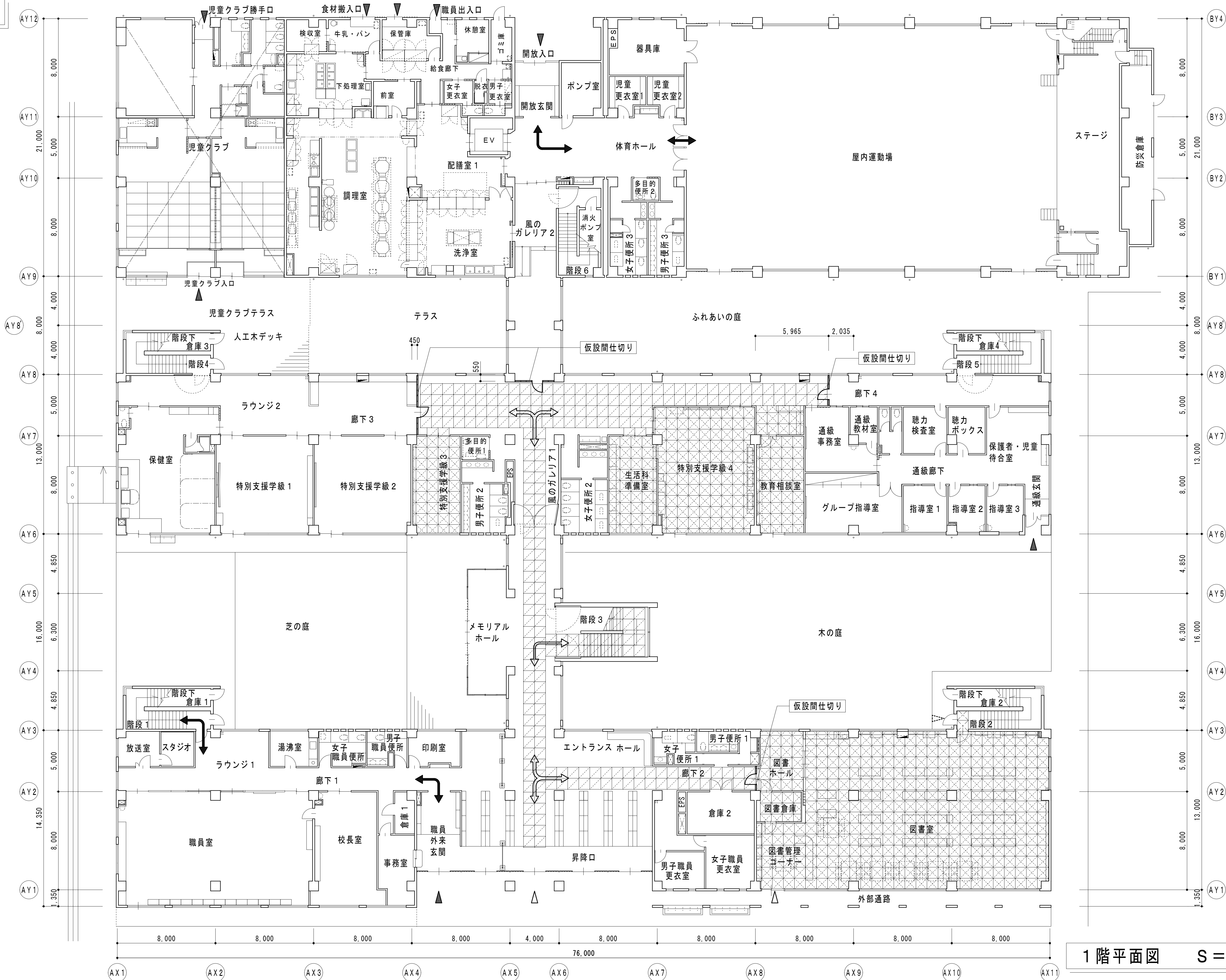
改修前・後																																	
特記		床 材：ぶな複合フローリング 表面＝天然木ひき板3mm単板、特殊コーティング仕上げ塗装 基材＝耐水合板F☆☆☆☆、クッション＝発泡ポリエチレン キャンパス同等品 【北海道パークett工業株式会社】				床 材：ビニル床シート 重歩行用 ストロング、プレーブトオーク同等品 【サンゲツ】 二重床：鋼製束@600 パーティクルボードt20 WP-B（70）同等品 【万協フロアー】				天井材：GB-D＝ジプトーンライト同等品 【吉野石膏】 GB-Ds＝タイガースクエアトーン同等品 【吉野石膏】 GB-D A＝タイガースクエアトーン・Dプラス同等品 【吉野石膏】				カーテンボックス：なら集成材 窓枠・額縁：なら集成材 幅木：H＝60																			
内部仕上表																																	
室名	名称	床		幅木		壁（上部）		天井		廻縁	カーテンボックス(上部)		室名札	黒板・掲示板等		備 考																	
			塗装		塗装	下地	腰壁（下部）	塗装・壁紙				窓枠(下部)		塗装	ピクトグラフ		消火器																
図書ホール	改修前	ぶな複合フローリングt15		△ なら集成材t9	UC	W3 W11 △ W18 W19	RC打放 △ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 △ 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G △ 掲示壁紙 UC	△ 仕上：GB-D t9.5 △ 下地：LGS19形	△ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	UC UC			戸棚：W1260×D440×H1100×2台 □ 消火器：床置ケース付																		
	改修後	-----	-----	▲ なら集成材t9	▲ UC	----- ▲ W18	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ▲ 木見切・化粧しな合板 t6	▲ EP-G UC	▲ 仕上：GB-D t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- -----	----- -----			戸棚：----- ■ 消火器：-----																		
図書室	改修前	△ ぶな複合フローリングt15		△ なら集成材t9	UC	W3 W11 ○ W19	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 △ 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G △ 掲示壁紙 UC	△ 仕上：GB-D A t9.5 △ 壁廻：GB-Ds t9.5 △ 梁下：GB-D t9.5 △ 下地：LGS19形	△ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	UC UC	□ 室名札 持出	□ 白板：1500×1200×30 □ 消火器：床置ケース付	□ 貸出整理棚 □ 貸出カウンター □ 両面高書架①×2台 □ 両面高書架②×2台 □ テーブル：1580×1200×700×3台																		
	改修後	① ----- ② ▲ ぶな複合フローリングt15	▲ UC	▲ なら集成材t9	▲ UC	----- ● W19	▲ 合板t9.5 ▲ 木見切・化粧しな合板 t6	▲ EP-G ▲ EP-G ▲ 掲示壁紙 ▲ UC	▲ 仕上：GB-D A t9.5 ▲ 壁廻：GB-Ds t9.5 ▲ 梁下：GB-D t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- -----	▲ UC ▲ UC	■ 室名札 持出	■ 白板：----- ■ 消火器：-----	■ 貸出整理棚 ■ 貸出カウンター ■ 両面高書架①×2台 ■ 両面高書架②×2台 ■ テーブル：1580×1200×700×3台																		
図書倉庫	改修前	○ ビニル床シートt2		○ ビニル幅木		W3 △ W18 △ W19	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	○ 仕上：GB-D t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)					□ 本棚①：W600×D350×H1800 □ 本棚②：W750×D350×H1800 □ 書籍戸棚：上部W880×D400×H750 下部W1500×D400×H940																		
	改修後	① ----- ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	● ビニル幅木	▲ UC	▲ W18 ▲ W19	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	● EP-G ● EP-G ● EP-G	● 仕上：GB-D t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)					■ 本棚①：W600×D350×H1800 ■ 本棚②：W750×D350×H1800 ■ 書籍戸棚：上部W880×D400×H750 下部W1500×D400×H940																		
特別支援学級N1	改修後	① ▲ ビニル床シートt2 ② ▲ レベラー-t13+ビニル床シートt2 ③ ▲ サンダー掛けt2+ビニル床シートt2		● ビニル幅木	▲ UC	----- ● W18 ▲ W19	● GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ● 合板t9.5	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 UC	● 仕上：GB-D A t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- -----	● UC ● UC	● 室名札 持出		● 教師用戸棚① ● 掃除具入② ● 背面ロッカーA2																		
特別支援学級3	改修前	ビニル床シートt2		ビニル幅木		W3 W11 W18	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	仕上：GB-D t9.5 下地：LGS19形	塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP	室名札 持出																				
	改修後	-----		-----		----- ● 合板t9.5	----- ● 合板t9.5	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙	仕上：----- 下地：-----	-----	----- -----	----- -----	----- -----		● 教師用戸棚① ● 掃除具入② ● 背面ロッカーA2																		
生活科準備室	改修前	○ ビニル床シートt2		ビニル幅木		W3 W11 W18	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	△ 仕上：GB-D t9.5 下地：LGS19形	塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP	○ 室名：塩化ビニルシート		○ 整理戸棚③ ○ ふかし壁：GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 EP-G																		
特別支援学級N2	改修後	● ビニル床シートt2		▲ ビニル幅木		----- ▲ W18	● 合板t9.5	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙	▲ 仕上：GB-D t9.5 下地：-----	-----	----- -----	----- -----	■ 室名札 持出 『自 コンピューター室』		● 教師用戸棚① ● 掃除具入② ● 背面ロッカーA2																		
特別支援学級4	改修前	△ ぶな複合フローリングt15		なら集成材t9	UC	W3 W11 W18 W19	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G ○ 掲示壁紙 UC	○ 仕上：GB-D A t9.5 ○ 仕上：GB-Ds t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP	室名札 持出	○ 平面黒板：3600×1200	テレビ台：W500×D550×H1500 流し台：W5490×D600×H700 ○ 収納戸棚①																		
特別支援学級N3	改修後	① ----- ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	-----	● UC	----- -----	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ● 合板t9.5	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ● UC	● 仕上：GB-D A t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- -----	● EP-G ● EP-G	----- -----		テレビ台：----- ● 教師用戸棚① ● 背面ロッカーA																		
特別支援学級N4		① ----- ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	-----	● UC	----- -----	----- -----	----- -----	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ● UC	● 仕上：GB-D A t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- -----	● EP-G ● EP-G	● 室名札 持出	流し台：----- ● 背面ロッカーA ● 掃除具入②																		
教育相談室	改修前	ぶな複合フローリングt15		なら集成材t9	UC	W3 W11 △ W18	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 △ 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G ○ 掲示壁紙 UC	○ 仕上：GB-D t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	UC UC	□ 室名札 平付 『至 C棟2階 教育相談室』	□ 白板：1200×1200×30 『至 教師ｺｰﾅｰN1』																			
待合所		○ ぶな複合フローリングt15		△ なら集成材t9	UC	W3 W18	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 △ 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G ○ 掲示壁紙 UC	○ 仕上：GB-D t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)					○ ベンチ・棚 ○ 床点検口：アルミニウム製600×600																		
特別支援学級N5	改修後	① ----- ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	▲ なら集成材t9	▲ UC	----- ▲ W18	▲ 合板t9.5 ▲ 木見切・化粧しな合板 t6	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ▲ UC	● 仕上：GB-D A t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- -----	● UC -----	■ 室名札 持出 『自 多目的室』		● 教師用戸棚① ● 掃除具入② ● 背面ロッカーA2 ● 床点検口：アルミニウム製600×600																		
凡例		○＝撤去 ●＝新設、又は塗装塗替え △＝一部撤去 ▲＝一部新設、又は一部塗装塗替え				□＝取外し ■＝再取付け -----＝既存のまま				<構造> LGS＝軽量鉄骨 RC＝鉄筋コンクリート				<塗装工法> EP＝合成樹脂エマルション塗り EP-G＝つや有合成樹脂エマルション塗り(半つや) UC＝水性ウレタン樹脂ワニス塗り				<パネル・ボード> GB-D＝化粧せっこうボード 【不燃】 GB-D A＝吸音化粧せっこうボード 【不燃】 GB-R＝せっこうボード(t9.5) 【準不燃】 (t12.5) 【不燃】				GB-Ds＝化粧せっこうボード 【不燃】 GB-R-H＝普通硬質せっこうボード 【不燃】 DR＝ロックウール化粧吸音板 【不燃】											
有限会社 勝建築設計事務所		一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号				令和8年(2026年)1月 課長 課長補佐 係長 照合 担当				設計 製図 照合 承認				特記事項				工事名称				図面名称				縮尺				図面番号			
KATSU		埼玉県草加市氷川町1816番地 一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明				草加市総合政策部 公共建築課				令和8年(2026年)1月				松原小学校多目的教室等改修工事				仕上表1(改修前・後)								A－ 8							

改修前・後

内部仕上表

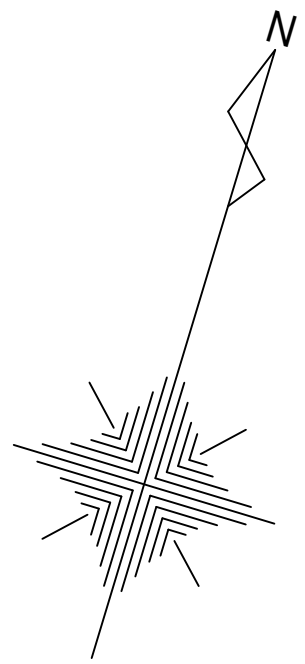
名称 室名		床		塗装	幅木	塗装	下地	壁（上部）		腰壁（下部）	塗装	天井		廻縁	カーテンボックス（上部） 窓枠（下部）		塗装	室名札 ピクトグラフ	黒板・掲示板等 消火器		備 考	
B棟 2階	多目的室	改修前	△ ぶな複合フローリングt15		なら集成材t9	UC	W3 W11 W19	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 合板t9.5 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G ○ 掲示壁紙 UC	△ 仕上：GB-DA t9.5 △ 仕上：GB-Ds t9.5 △ 下地：LGS19形	△ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	UC UC	○ 室名札 持出 『至 特別支援 学級N5』	平面黒板：3600×1200 □ 消火器：床置ケース付	○ ロールスクリーン：W2400						
	普通教室N1	改修後	① ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	なら集成材t9	● UC			● EP-G ● EP-G ● UC	▲ 仕上：GB-DA t9.5 ▲ 仕上：GB-Ds t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● UC ● UC	● 室名札 持出	平面黒板：----- -----	● 背面ロッカーB ● 教師用戸棚②' ■ 掃除具入③						
	普通教室N2	改修後		● UC	なら集成材t9	● UC			● EP-G ● EP-G ● UC	▲ 仕上：GB-DA t9.5 ▲ 仕上：GB-Ds t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● UC ● UC	● 室名札 持出	● 半曲面黒板：W3600× H1200 ■ 消火器：-----	● 教師用戸棚② ● 掃除具入① ● 背面ロッカーB						
	第2音楽室	改修前	ぶな複合フローリングt15		なら集成材t9	UC	W3 W19	RC打放 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G UC	△ 仕上：GB-DA t9.5 △ 仕上：GB-Ds t9.5 △ 下地：LGS19形	△ 塩ビ(コ型)	t25 25×95	UC UC	○ 室名札 持出	○ 上下式黒板：W3600× H1850	テレビ台：W500×D550×H1500 掃除具入③：W450×D600×H1800						
	普通教室N3	改修後		● UC		● UC			● EP-G ● EP-G ● UC	▲ 仕上：GB-DA t9.5 ▲ 仕上：GB-Ds t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● UC ● UC	● 室名札 持出	● 半曲面黒板：W3600× H1200	テレビ台：----- 掃除具入③：----- ● 背面ロッカーB						
	音楽準備室2	改修前	ビニル床シートt2		ビニル幅木		W3 W18	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	仕上：GB-D t9.5 下地：LGS19形	塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP			掲示版：1200×1200×30	収納戸棚②：W7200×D600×H2000 整理戸棚④：W3200×D600×H2000 ● 建具固定金物：ストロングラッチ65 SUS					
教材室N1	改修後								仕上：----- 下地：-----						掲示版：-----	収納戸棚②：----- 整理戸棚④：-----						
B棟 3階	メディアスペース	改修前	ぶな複合フローリングt15		△ なら集成材t9	UC	W3 W11 W18	RC打放 △ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 △ 合板t9.5 △ 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G △ 掲示壁紙 UC	△ 仕上：GB-DA t9.5 △ 仕上：GB-Ds t9.5 △ 仕上：GB-D t9.5 △ 下地：LGS19形	△ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP			消火器：床置ケース付						
		改修後			▲ なら集成材t9	▲ UC			▲ EP-G ▲ EP-G ▲ 掲示壁紙 ▲ UC	▲ 仕上：GB-DA t9.5 ▲ 仕上：GB-Ds t9.5 ▲ 仕上：GB-D t9.5 ▲ 下地：LGS19形	▲ 塩ビ(コ型)	----- ----- -----				● 教師カウンター						
	視聴覚室	改修前	△ ぶな複合フローリングt15		△ なら集成材t9		W3 W11 W18 W19	RC打放 ○ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ○ 合板t9.5 木見切・化粧しな合板 t6	EP-G EP-G ○ 掲示壁紙	○ 仕上：GB-Rt9.5+DRt9 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	UC UC		平面黒板：3600×1200	テレビ台：W1100×D550×H1500 ○ 戸棚① ○ 窓下収納② □ 掃除具入③	○ ロールスクリーン：W2400					
	視聴覚準備室			○ ホモジニアスタイルt5 ○ ○A床下地t100		○ ビニル幅木		W3 W11 △ W18	RC打放 △ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	○ 仕上：GB-D t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)	○ t25 ○ 25×85	EP EP		□ 掲示版：1500×1200×30 『至 教師コナN1』	○ ふかし壁：GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 EP-G ○ 整理戸棚① ○ 整理戸棚②					
	普通教室N4	改修後	① ② ▲ ぶな複合フローリングt15	● UC	▲ なら集成材t9		----- ▲ W21	● GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ● 合板t9.5	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ● UC	● 仕上：GB-DA t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● UC ● UC	● 室名札 持出	平面黒板：----- -----	テレビ台：----- ● 掃除具入① ● 背面ロッカーB						
	普通教室N5		① ② ▲ ぶな複合フローリングt15 ③ ▲ 構造用合板t12+ぶな複合フローリングt15 +二重床H=73	● UC	▲ なら集成材t9	● UC	----- ▲ W21	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ▲ 合板t9.5 ▲ 木見切・化粧しな合板 t6	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ● UC ● UC	● 仕上：GB-DA t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	▲ t25 ▲ 25×85	● UC ● UC	● 室名札 持出	● 半曲面黒板：W3600× H1200	● 教師用戸棚② ● 掃除具入① ● 背面ロッカーB						
	コンピューター室	改修前	○ ホモジニアスタイルt5 ○ ○A床下地t100		○ ビニル幅木		W3 W11 △ W18 W19	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	○ 仕上：GB-DA t9.5 ○ 仕上：GB-Ds t9.5 ○ 下地：LGS19形	○ 塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP	□ 室名札 持出 『至 特別支援 学級N2』	○ 平面白板：3600×1200	□ テレビ台：W1100×D550×H1500 □ 戸棚② □ 窓下収納① □ 掃除具入③						
	普通教室N6	改修後	② ▲ ぶな複合フローリングt15 ③ ▲ 構造用合板t12+ぶな複合フローリングt15 +二重床H=73	● なら集成材t9	● UC	----- ▲ W18	● GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ● 合板t9.5 ● 木見切・化粧しな合板 t6	● EP-G ● EP-G ● 掲示壁紙 ● UC	● 仕上：GB-DA t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● EP-G ● EP-G		● 室名札 持出	● 半曲面黒板：W3600× H1200	■ テレビ台：----- ■ 掃除具入③ ● 背面ロッカーB						
	教師コーナー N1		② ▲ ぶな複合フローリングt15 ③ ▲ 構造用合板t12+ぶな複合フローリングt15 +二重床H=73	● なら集成材t9	● UC	----- ▲ W18	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5 ● 木見切・化粧しな合板 t6	● EP-G ● EP-G ● UC	● 仕上：GB-DA t9.5 ● 仕上：GB-Ds t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)			● 室名札 平付	■ 掲示版：----- 『自 視聴覚室』 ■ 白板：----- 『自 教育相談室』								
教材室N2	② ● 構造用合板t12+ビニル床シートt2 ③ ● 構造用合板t12+ビニル床シートt2 +二重床H=86		● ビニル幅木		----- ▲ W18	▲ GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	● EP-G ● EP-G ● EP-G	● 仕上：GB-D t9.5 ● 下地：LGS19形	● 塩ビ(コ型)	----- ----- -----	● EP-G ● EP-G	● 室名札 平付		■ 戸棚② ■ 窓下収納① ● 床見切り：アルミ製								
C棟 2階	児童更衣室3 ・4	改修前	○ ビニル床シートt2		○ ビニル幅木		W3 W11 W18 W25	RC打放 GB-Rt12.5+GB-R-Ht9.5	EP-G EP-G	仕上：GB-D t9.5 下地：LGS19形	塩ビ(コ型)	t25 25×85	EP EP	○ ビクトグラ フ×2ヶ		<3> ○ 更衣棚① ○ 更衣棚②	<4> ○ 更衣棚① ○ 更衣棚②					
	教育相談室 ・ 職員休憩室	改修後	● ビニル床シートt2		● ビニル幅木				● EP-G ● EP-G	仕上：----- 下地：-----				<教育相談室> ■ 室名札 平付 <職員休憩室> ● 室名札 平付	『自 B棟1階教育相談室』							

凡例	○ = 撤去 ● = 新設、又は塗装塗替え △ = 一部撤去 ▲ = 一部新設、又は塗装塗替え	□ = 取外し ■ = 再取付け ----- = 既存のまま	<構造> LGS = 軽量鉄骨 RC = 鉄筋コンクリート	<塗装工法> EP = 合成樹脂エマルジョン塗り EP-G = つや有合成樹脂エマルジョン塗り(半つや) UC = 水性ウレタン樹脂ワニス塗り	<パネル・ボード> GB-D = 化粧せっこうボード GB-DA = 吸音化粧せっこうボード GB-R = せっこうボード (t 9.5) (t12.5)	【不燃】 【不燃】 【準不燃】 【不燃】	GB-R-H = 普通硬質せっこうボード DR = ロックウール化粧吸音板	【不燃】 【不燃】
----	--	--------------------------------------	-------------------------------------	--	---	-------------------------------	--	--------------

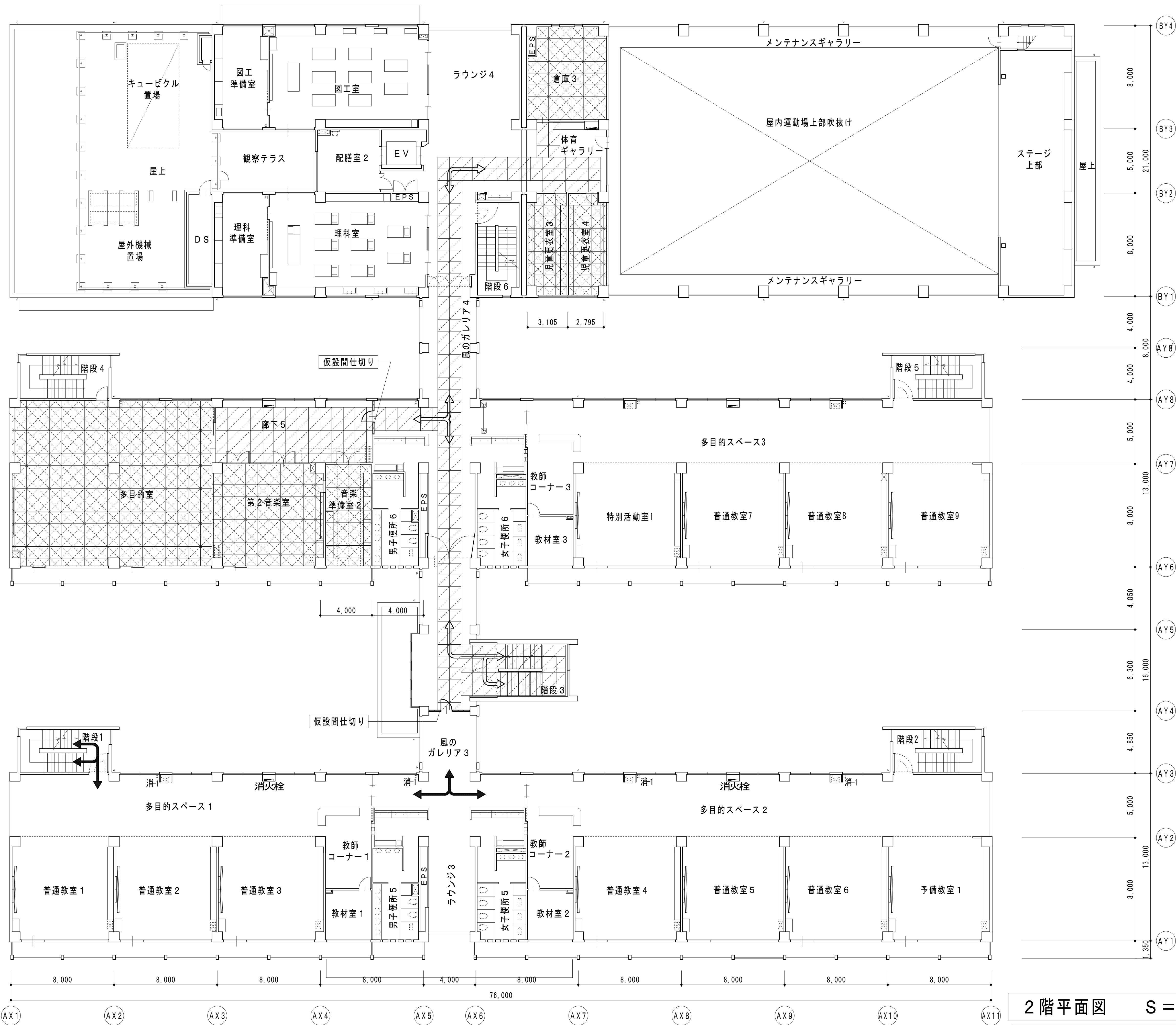


凡例

- = ポリエチレン系養生シート
- = ポリエチレン系養生シート+内部足場
- = コーンH700+バーL2000
- = 施設利用者・職員建物出入口
- = 工事用建物出入口
- = 施設利用者・職員利用経路
- = 工事利用経路

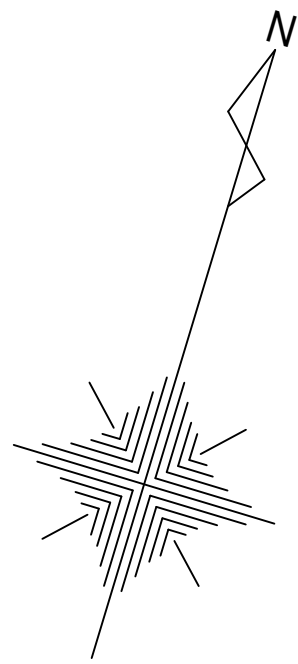


1 階平面図 S = 1 / 150

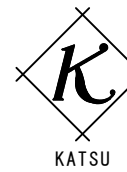


凡例

- = ポリエチレン系養生シート
- = ポリエチレン系養生シート+内部足場
- = コーンH700+バーL2000
- = 施設利用者・職員建物出入口
- = 工事用建物出入口
- = 施設利用者・職員利用経路
- = 工事利用経路



2 階平面図 S = 1 / 1 5 0



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

2 階平面図

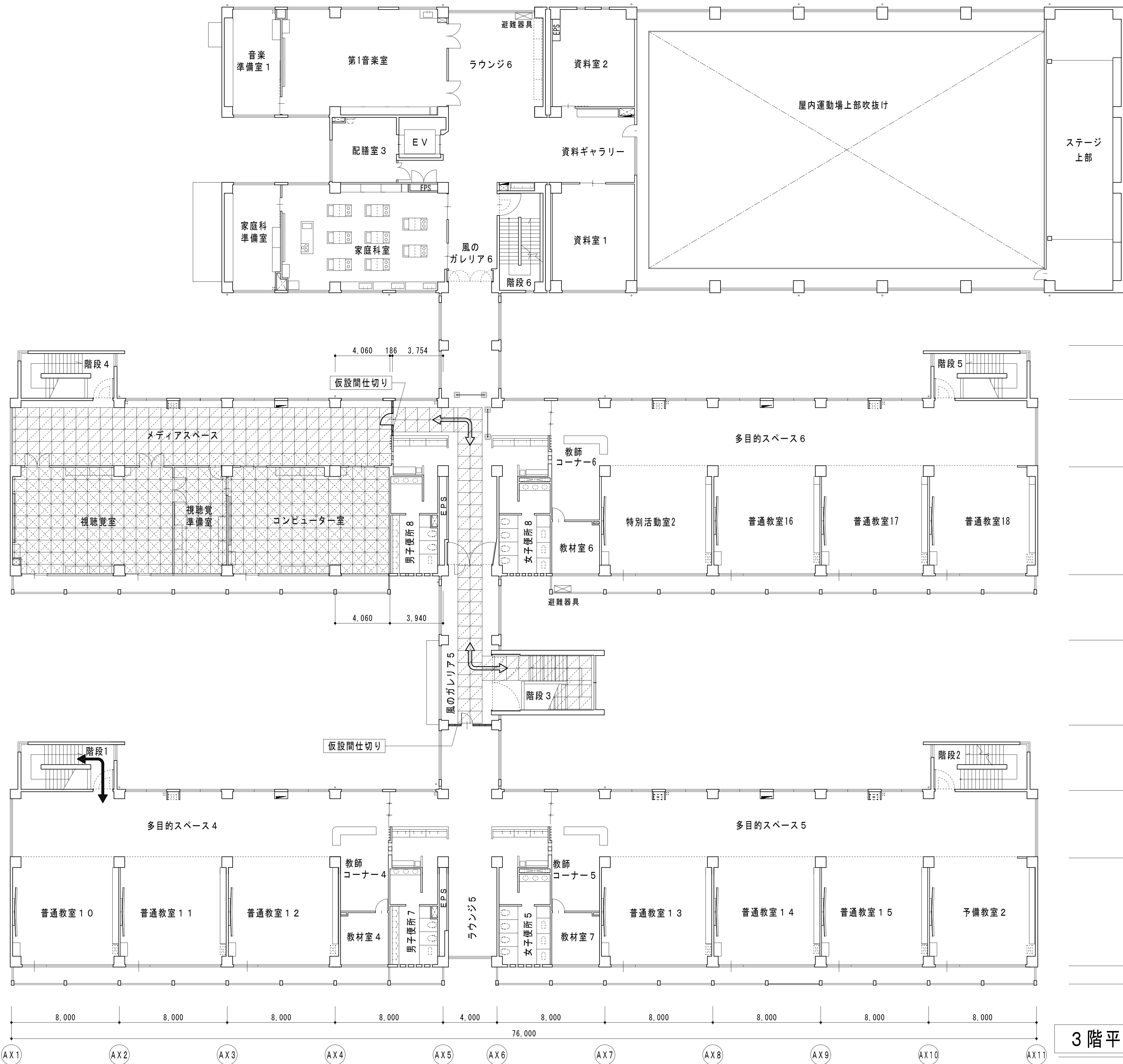
仮設計画図(参考図)

縮尺

A1版=1/150
A3版=1/300

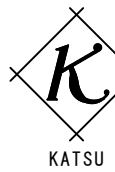
図面番号

A-11



- 凡例
- ポリエチレン系養生シート
 - ポリエチレン系養生シート+内部足場
 - コーンH700+バーL2000
 - 施設利用者・職員建物出入口
 - 工事用建物出入口
 - 施設利用者・職員利用経路
 - 工事利用経路

3 階平面図 S = 1 / 1 5 0



有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市永川町1816番地

一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部					
公共建築課					

設計	製図	照合	承認	特記事項
高橋	高橋	高橋	高橋	
令和8年(2026年)1月				

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

3 階平面図

仮設計画図(参考図)

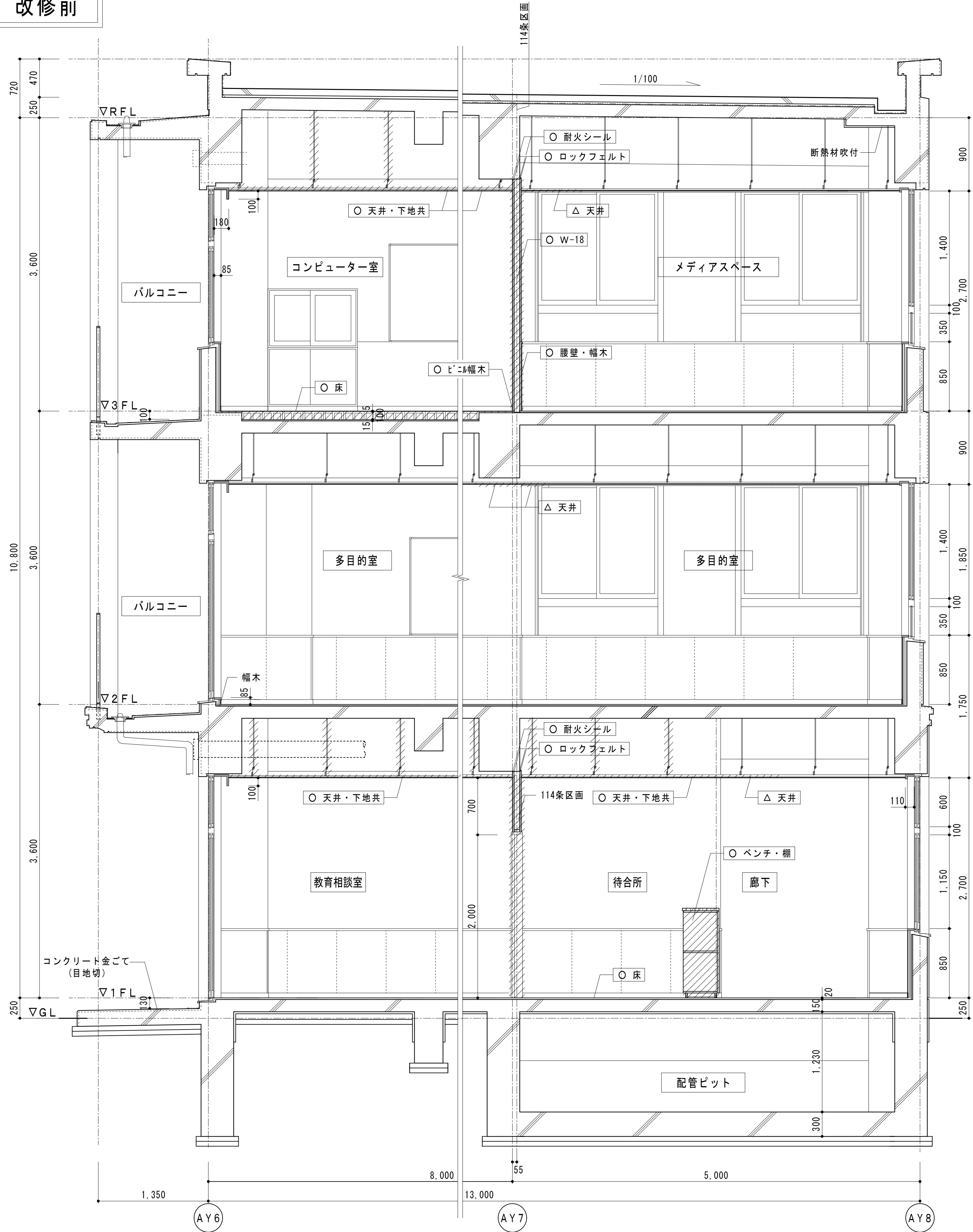
縮尺

A1版=1/150
A3版=1/300

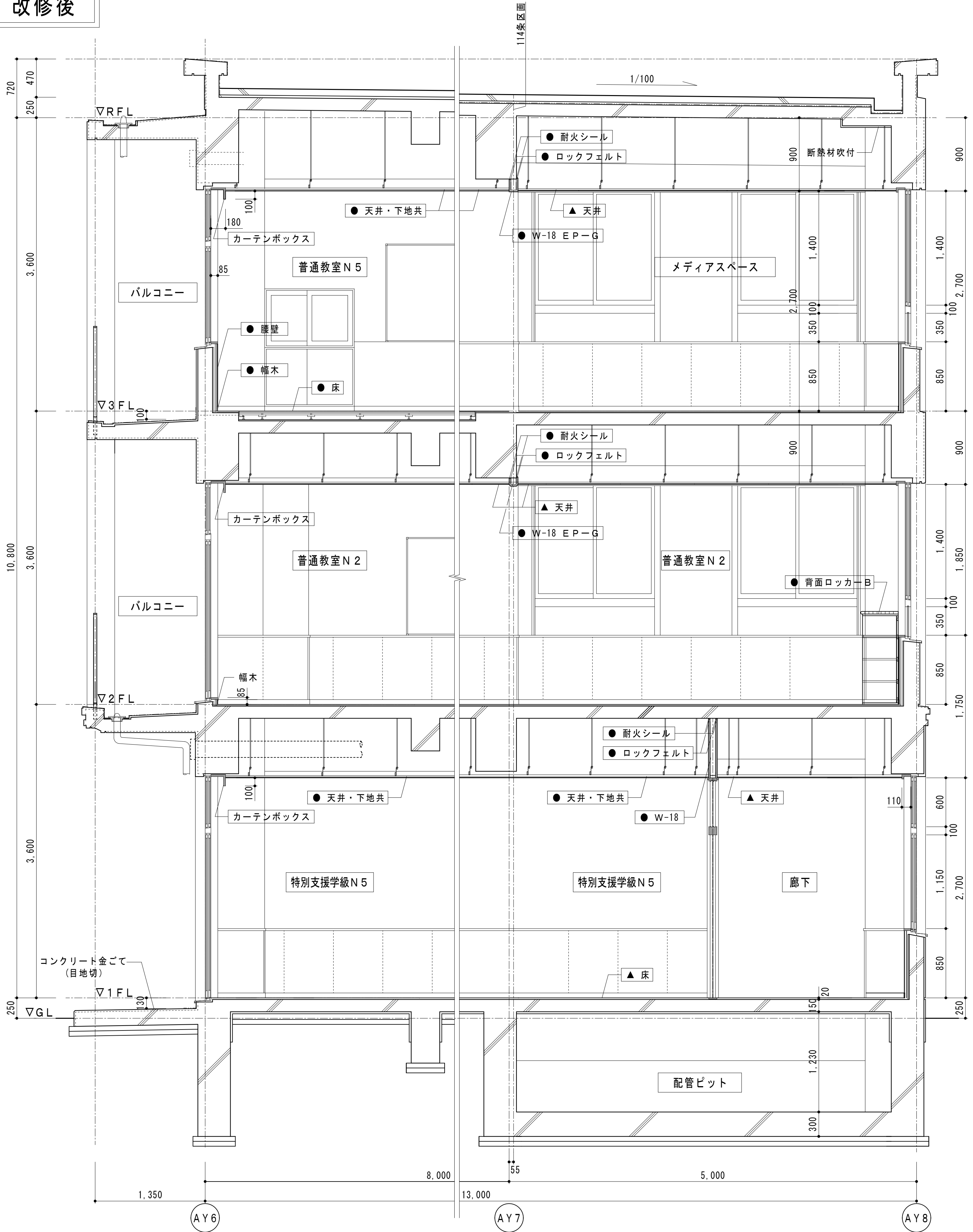
図面番号

A-12

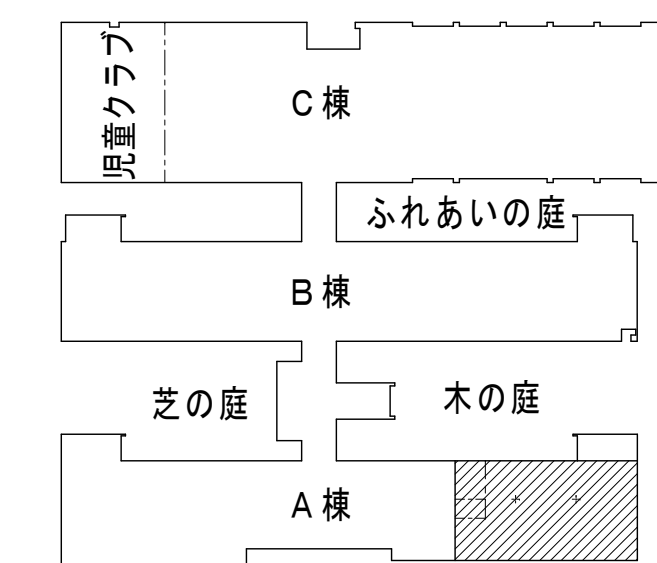
改修前



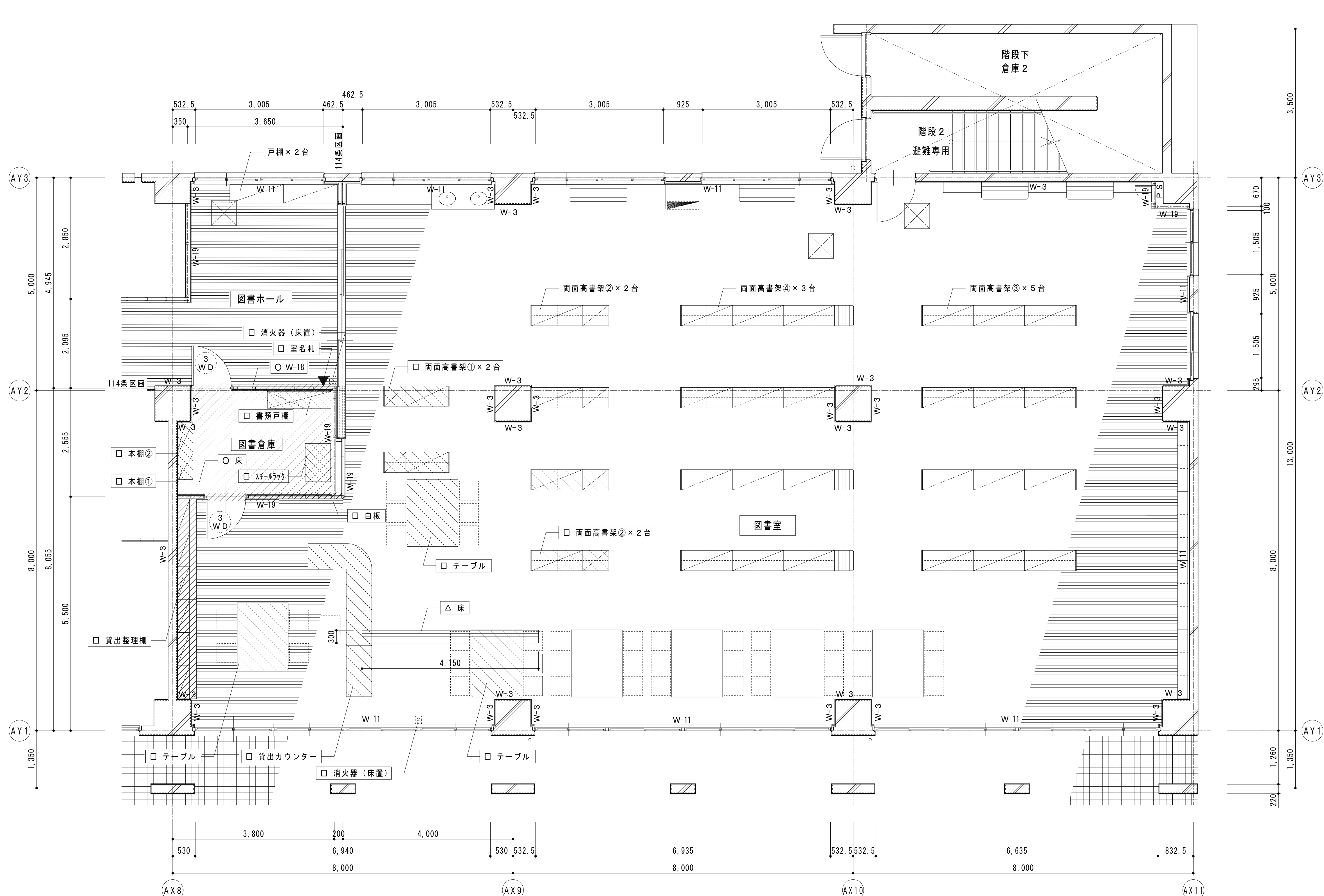
改修後



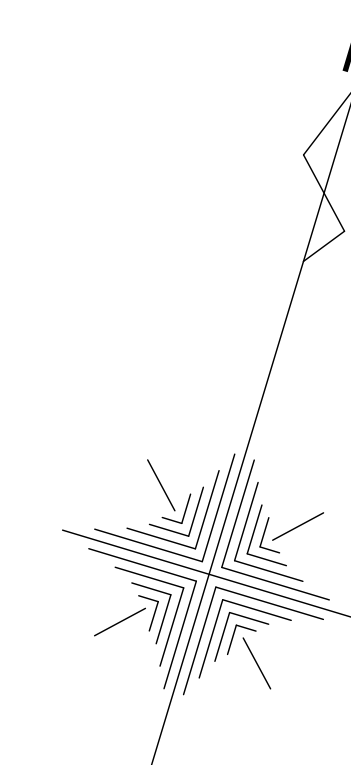
凡例 = 工事か所 = 撤去範囲 = 仕上材のみ撤去範囲 = 取外し範囲 ○ = 撤去 △ = 一部撤去 □ = 取外し ● = 新設 ▲ = 一部新設	設計 製図 照合 承認 特記事項	工事名称 松原小学校多目的教室等改修工事	図面名称 矩計図（改修前・後）	縮尺 A1版=1/30 A3版=1/60	図面番号 A-13
有限会社 勝建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県草加市永川町1-8-16番地 一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明	令和8年(2026年)1月 課長 課長補佐 係長 照合 担当 草加市総合政策部 公共建築課 令和8年(2026年)1月				



1 階平面図

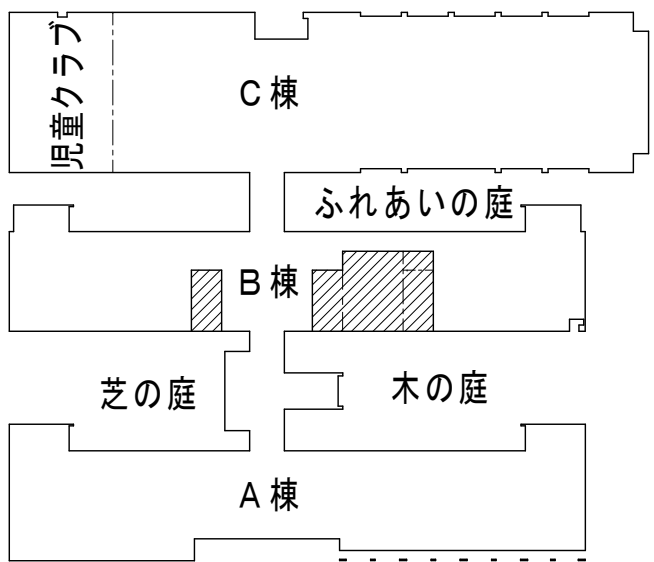


A棟1階平面詳細図

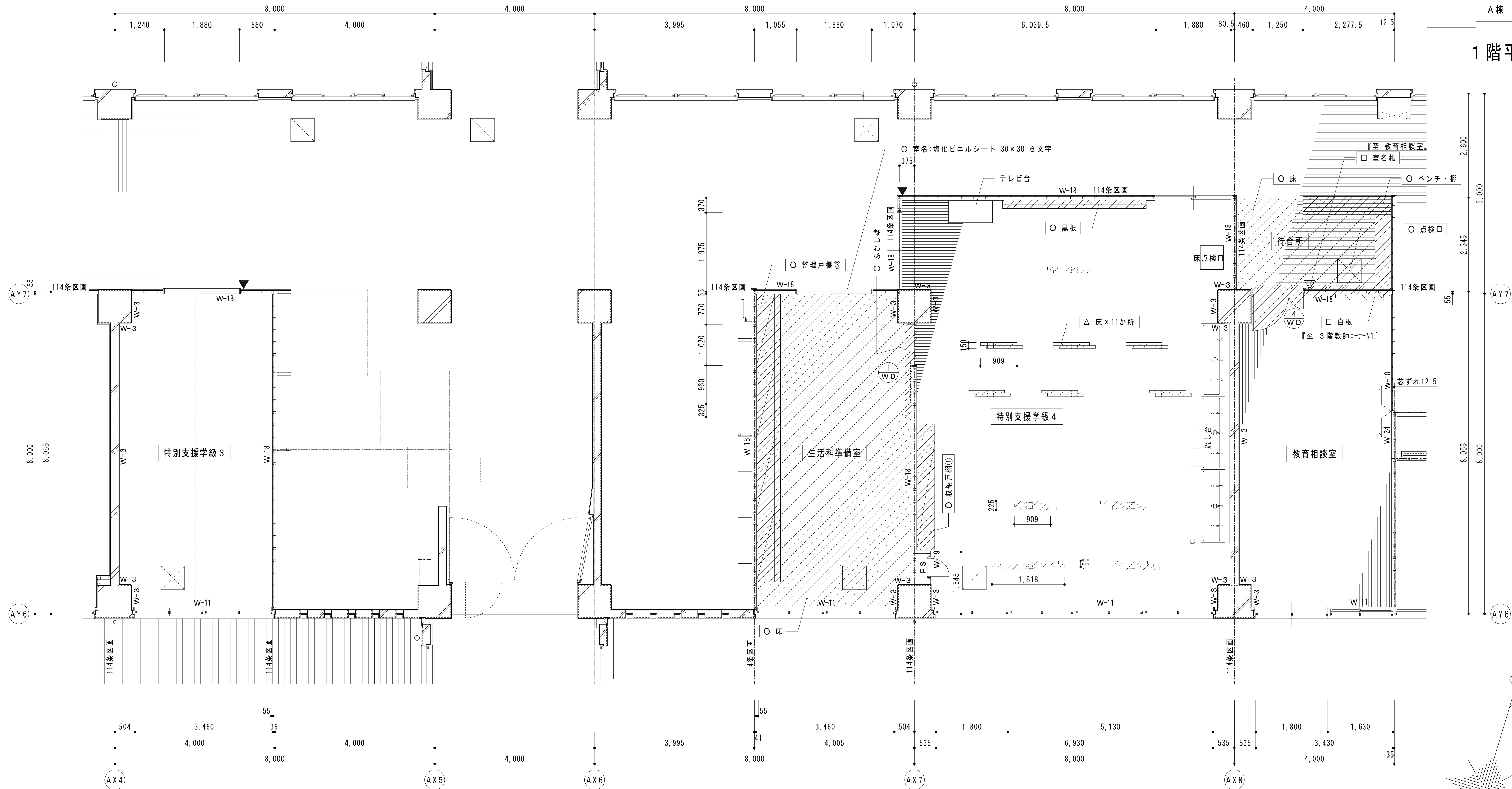


凡例	 = 工事か所	 = 仕上材のみ撤去範囲	○ = 撤去	▼ = 室名札 持出
	 = 撤去範囲	 = 取外し範囲	△ = 一部撤去 □ = 取外し	

 KATSU	有限会社 勝建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号 埼玉県草加市永水町1816番地 一級建築士(大田)第263384号 高橋 敏明	令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当	設計	製図	照合	承認	特記事項	工事名称 松原小学校多目的教室等改修工事	図面名称 A棟1階平面詳細図(改修前)	縮尺 A1版=1/50 A3版=1/100	図面番号 A-14
		草加市総合政策部 公共建築課								高橋	高橋					



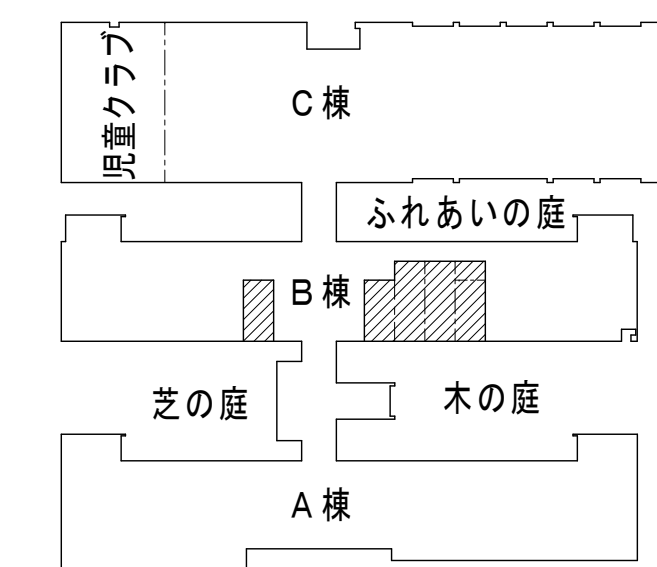
1階平面図



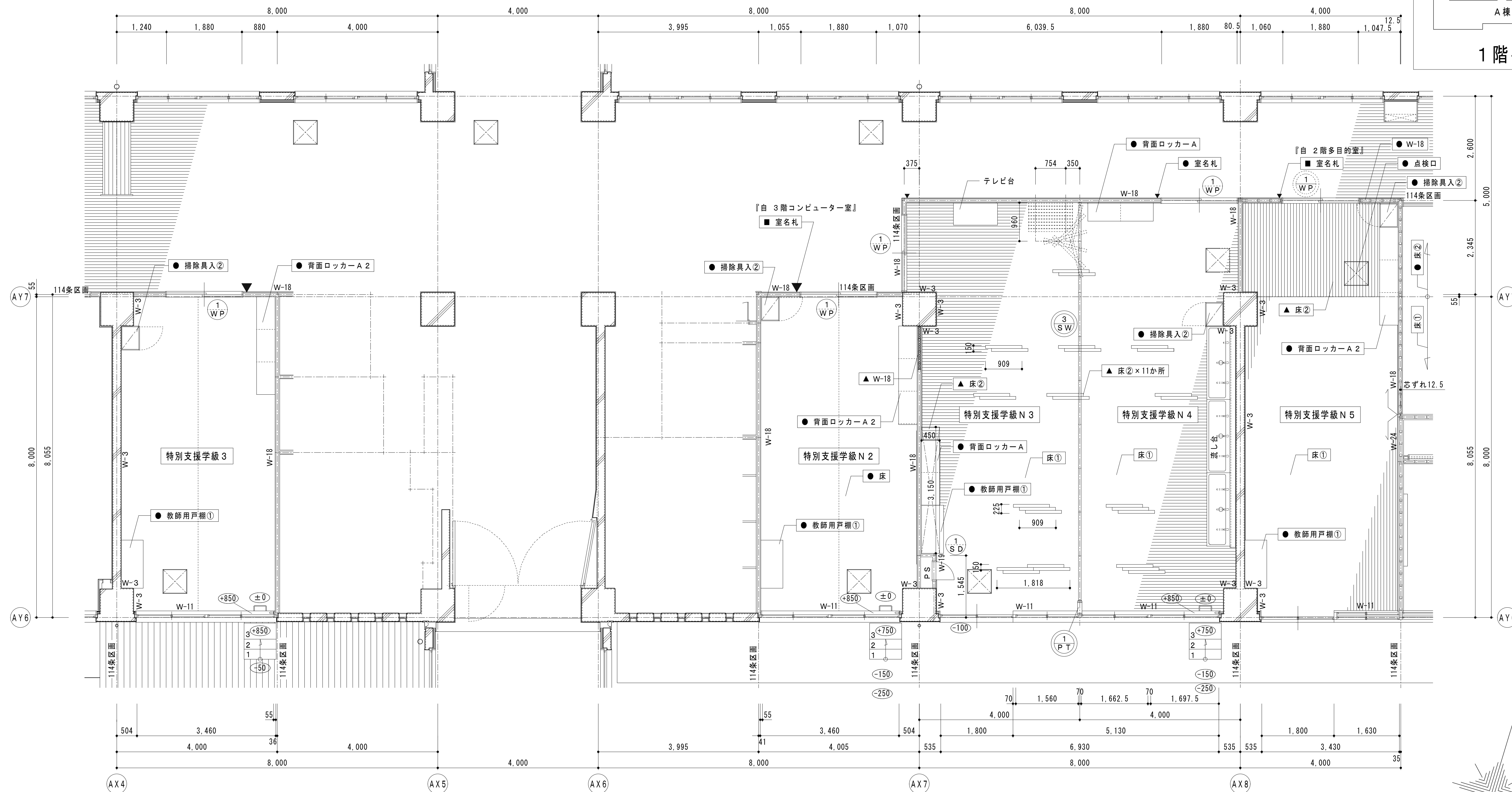
B棟1階平面詳細図

凡例		= 工事か所		= 仕上材のみ撤去範囲		= 撤去		= 室名札 持出
		= 撤去範囲		= 取外し範囲		= 一部撤去		= 室名札 平付
						= 取外し		

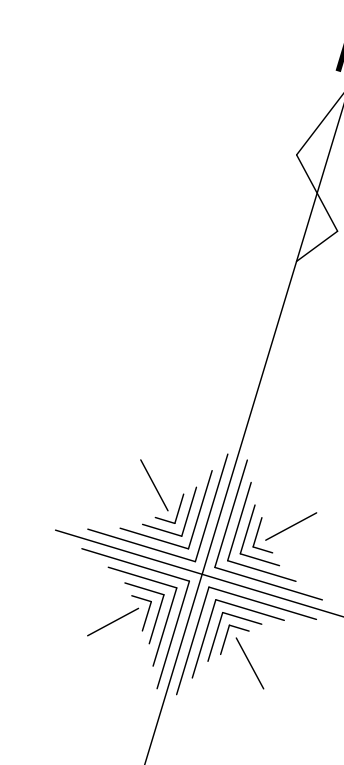
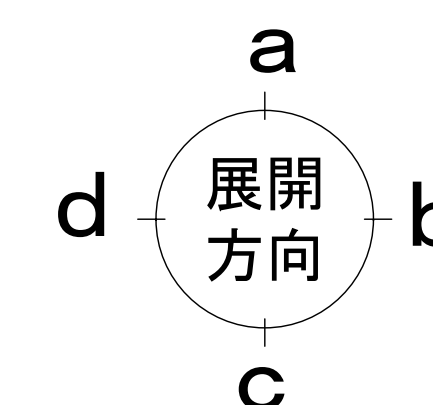
改修後



1 階平面図

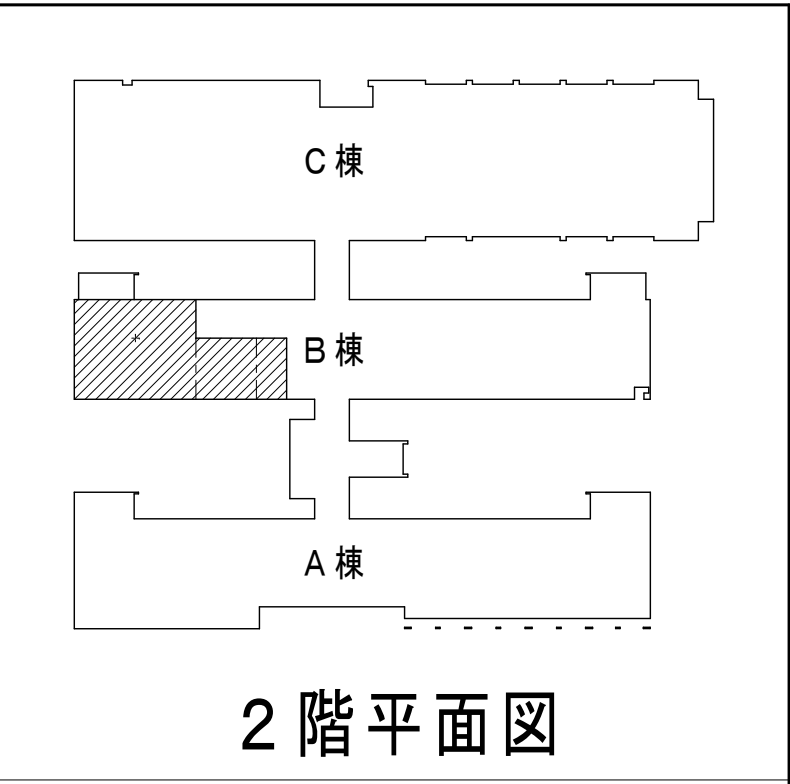
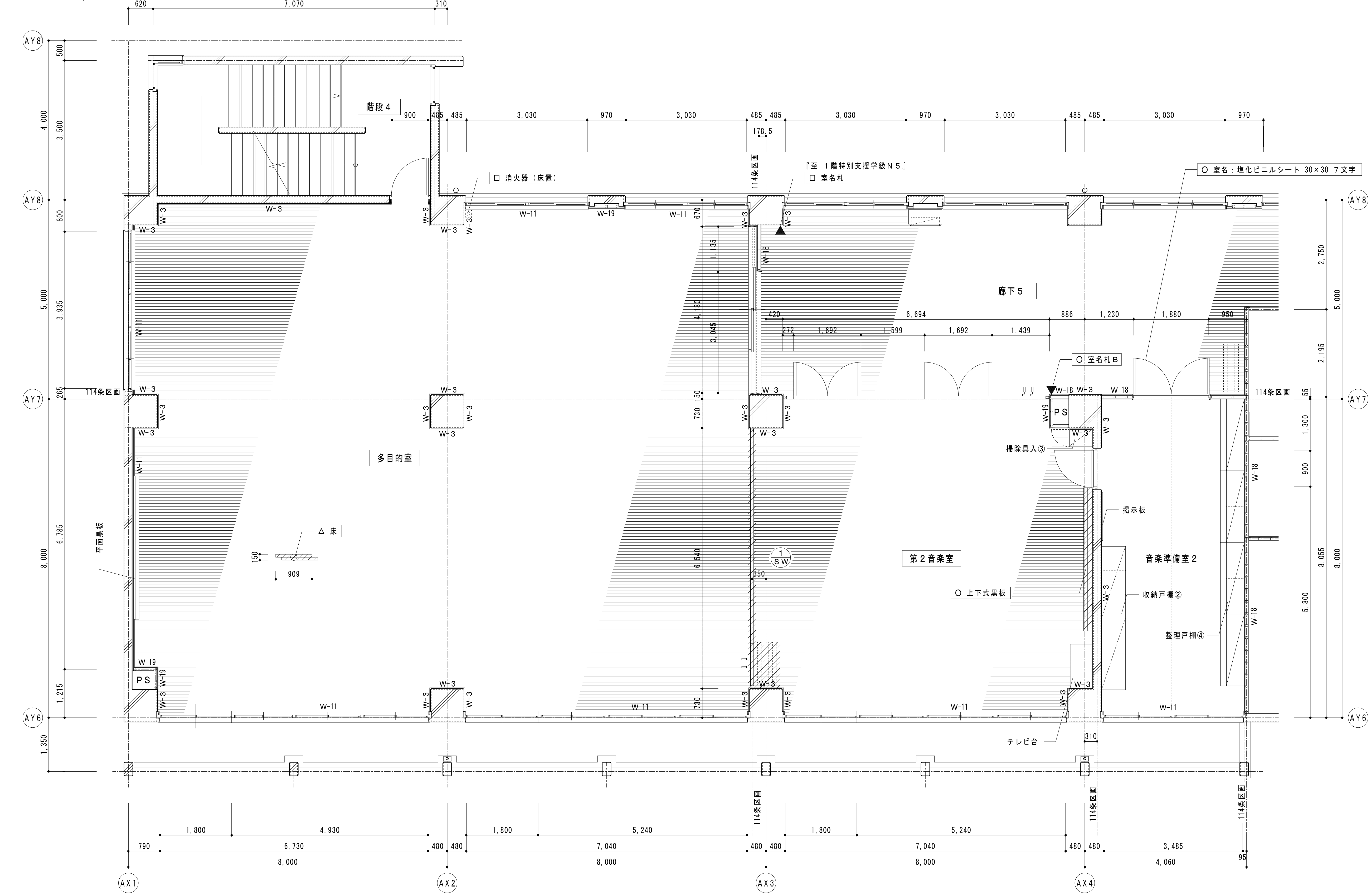


B棟1階平面詳細図

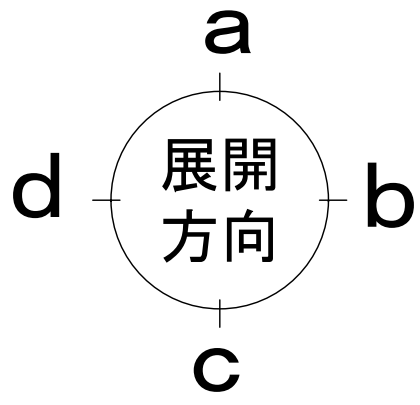


凡例	= 工事か所	● = 新設	▼ = 室名札 持出
		▲ = 一部撤新設	
		■ = 再取付	

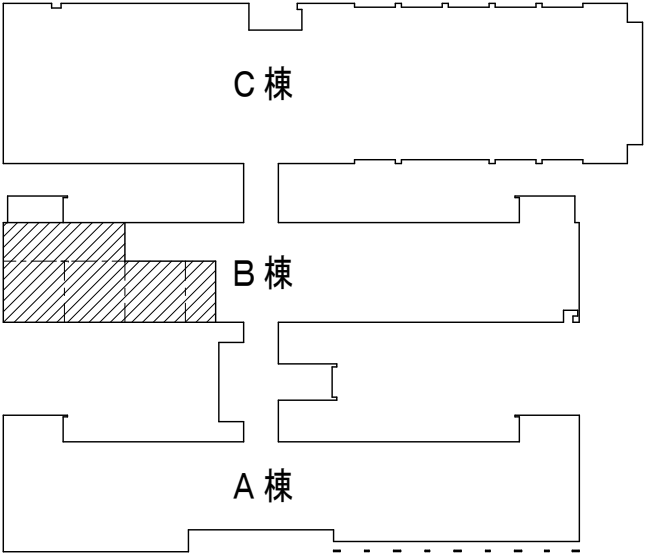
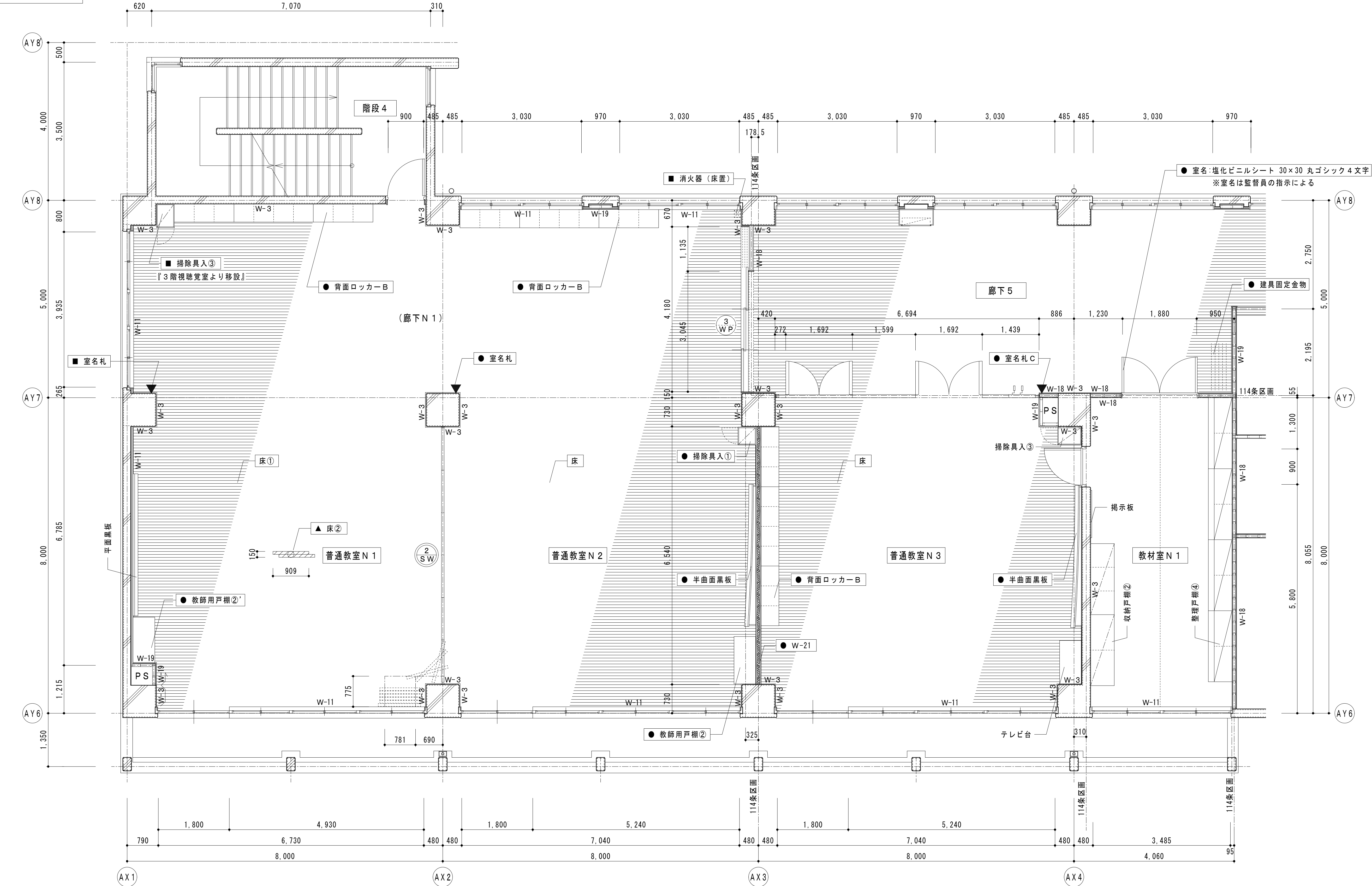
K KATSU	有限会社 勝建築設計事務所	一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号	令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当	設計	製図	照合	承認	特記事項	工事名称	図面名称	縮尺	図面番号
			草加市総合政策部 公共建築課								高橋	高橋					
埼玉県草加市永水町1816番地 一級建築士(大田)第263384号 高橋 敏明																	



B棟2階平面詳細図

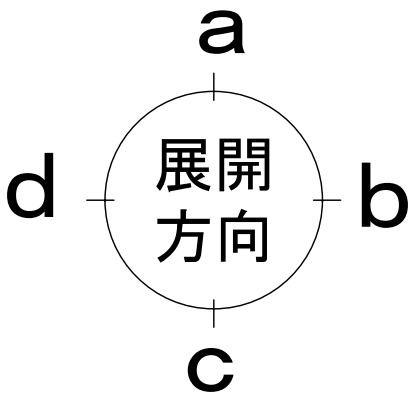


凡例		= 工事所	○ = 撤去	▼ = 室名札 持出	
		= 撤去範囲	□ = 取外し		

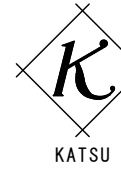


2 階平面図

B 棟 2 階平面詳細図



凡例	= 工事所	● = 新設 ■ = 再取付	▼ = 室名札 持出 ▽ = 室名札 平付	



有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県草加市永川町 1 8 1 6 番地

一級建築士 (大臣) 第 263384 号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事 (13) 141 号

令和 8 年 (2026 年) 1 月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計

製図

照合

承認

令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

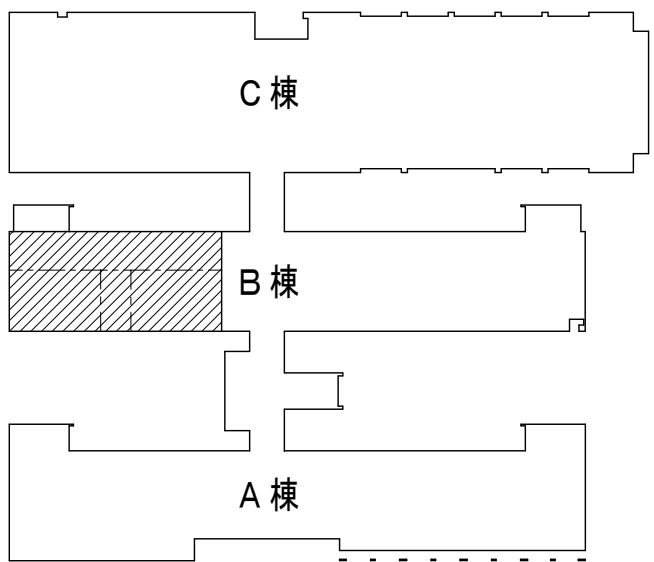
B 棟 2 階平面詳細図 (改修後)

縮尺

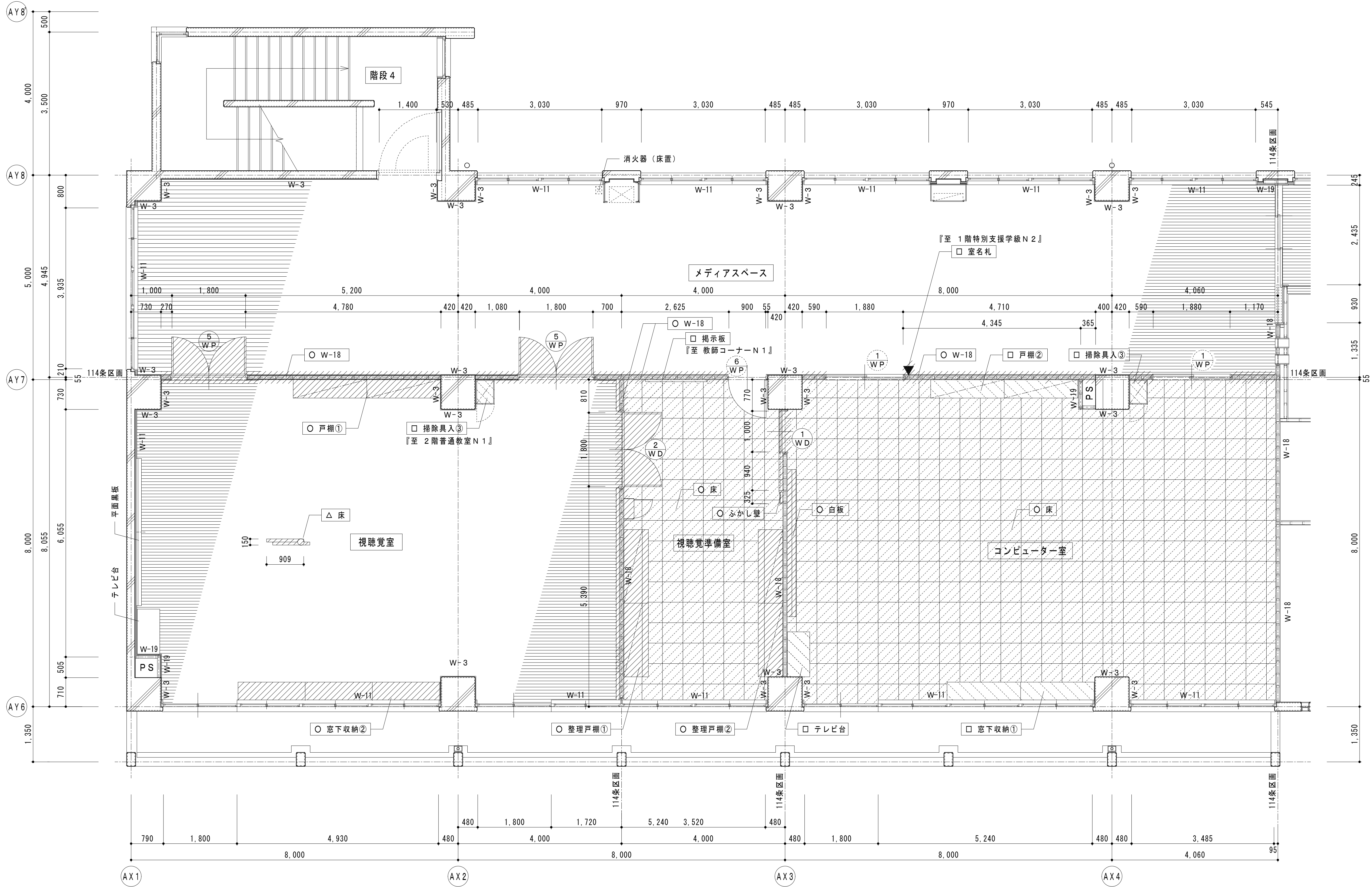
A 1 版=1/50
A 3 版=1/100

図面番号

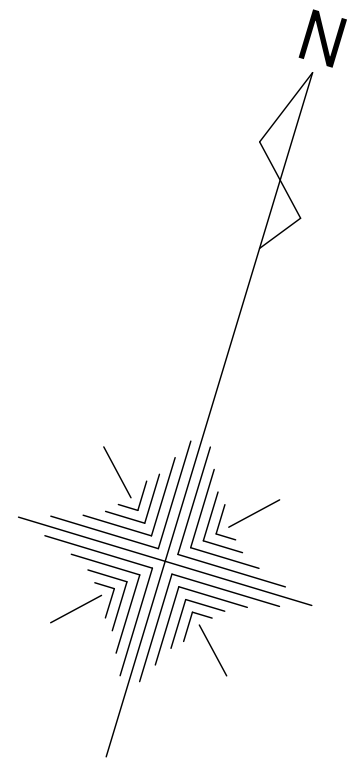
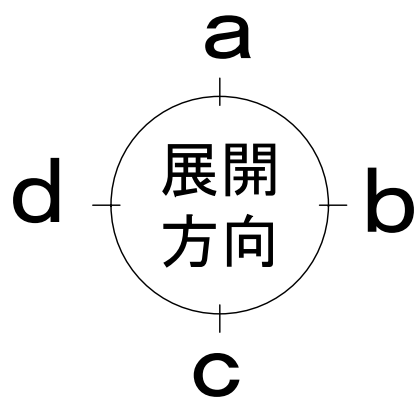
A-19



3階平面図



B棟3階平面詳細図



凡例

- | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|-------------|--|-------|--|--------|--|----------|
| | = 工事所 | | = 仕上材のみ撤去範囲 | | = 撤去 | | = 一部撤去 | | = 室名札 持出 |
| | = 撤去範囲 | | = 取外し範囲 | | = 取外し | | | | |



有限会社 勝建築設計事務所
埼玉県草加市永川町1-8-16番地
一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月
草加市総合政策部
公共建築課

設計 製図 照合 承認
令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

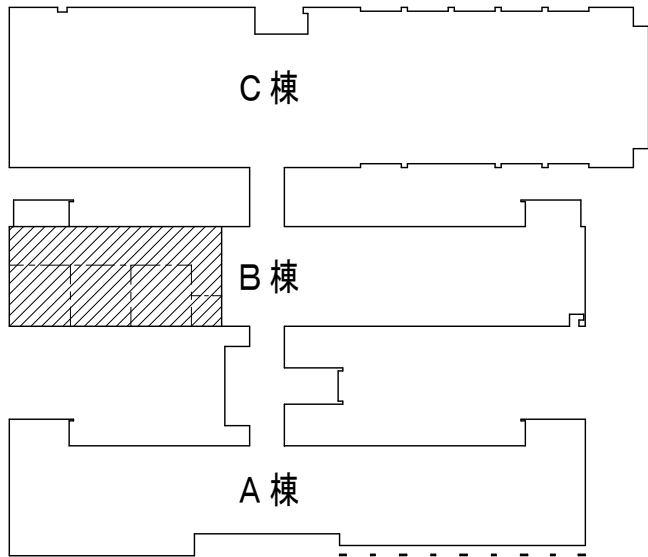
松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

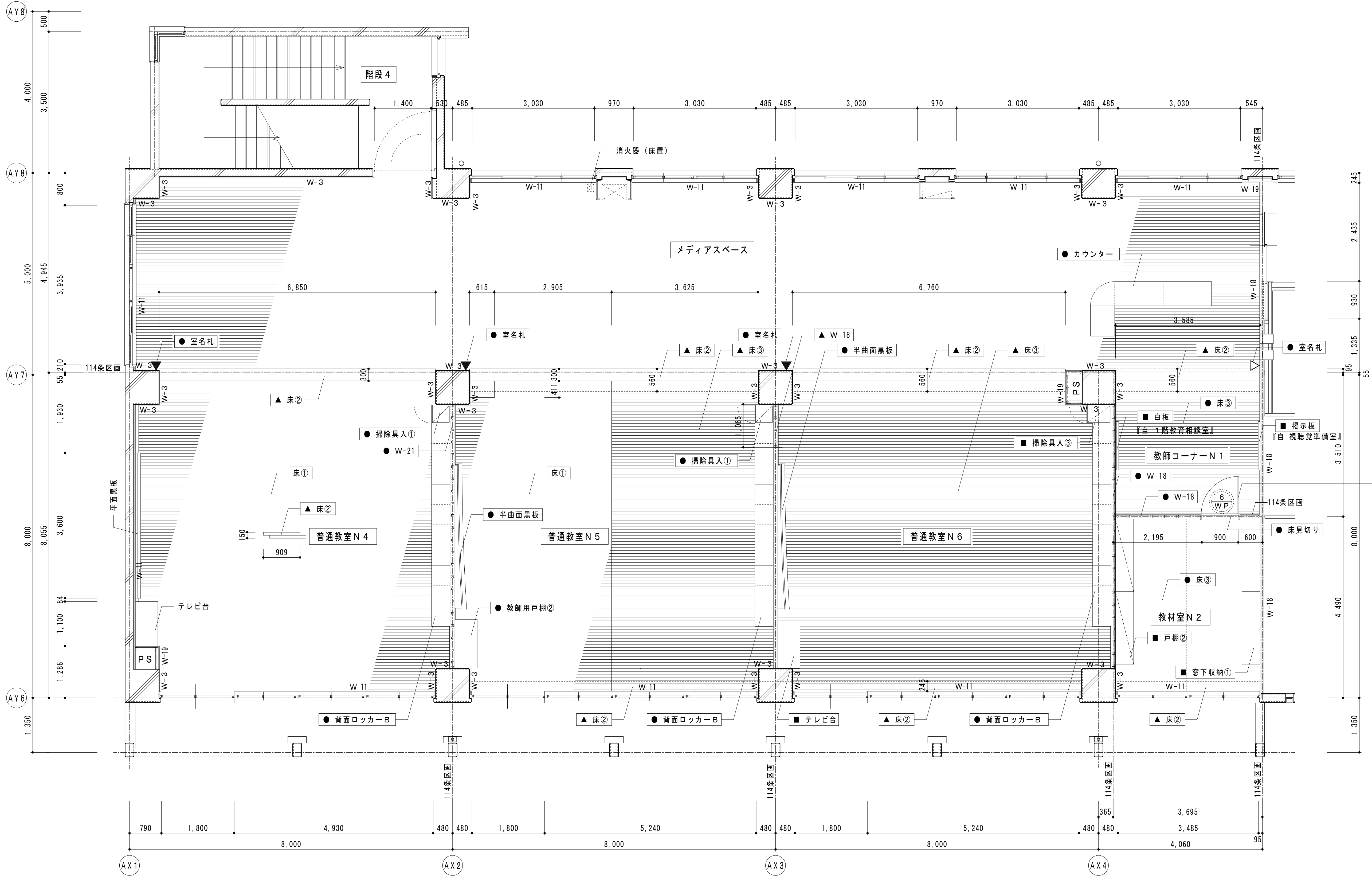
B棟3階平面詳細図（改修前）

縮尺

A1版=1/50
A3版=1/100



3階平面図



B棟3階平面詳細図

● 室名:塩化ビニルシート 30×30 丸ゴシック 4文字
※室名は監督員の指示による

凡例

□ = 工事箇所

● = 新設
▲ = 一部撤新設
■ = 再取付

▼ = 室名札 持出



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市永川町1-8-16番地 一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	高橋	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

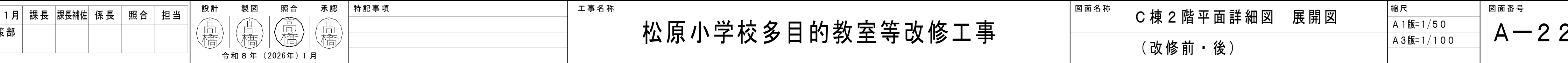
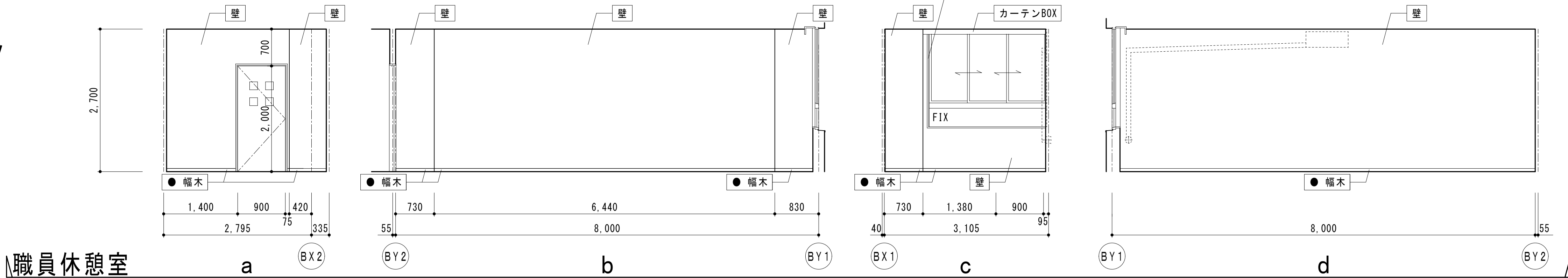
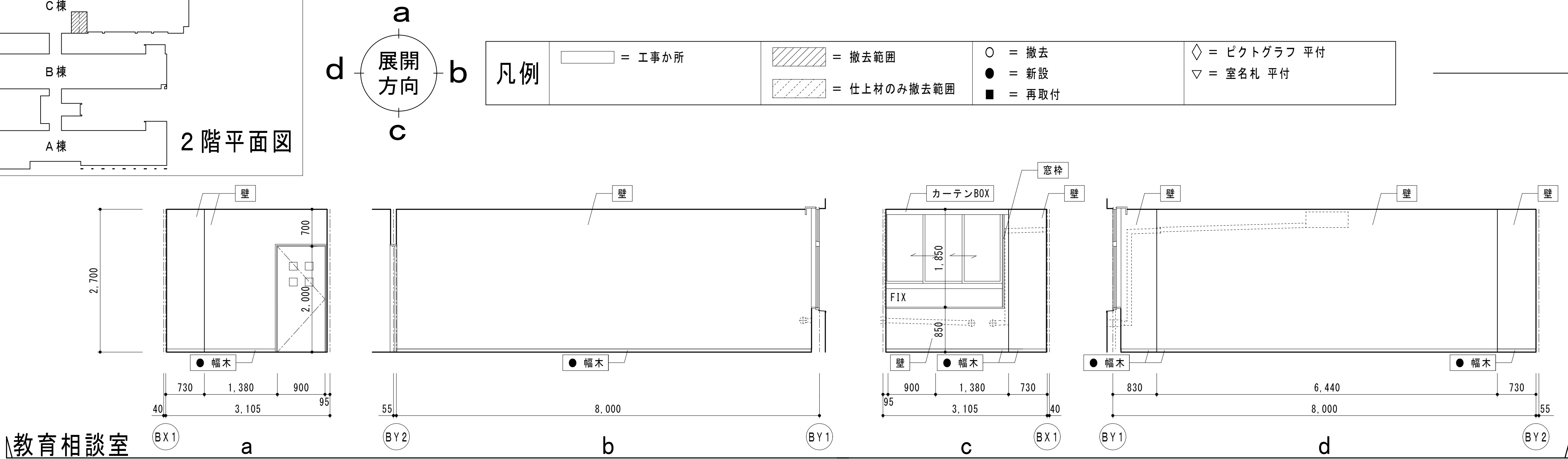
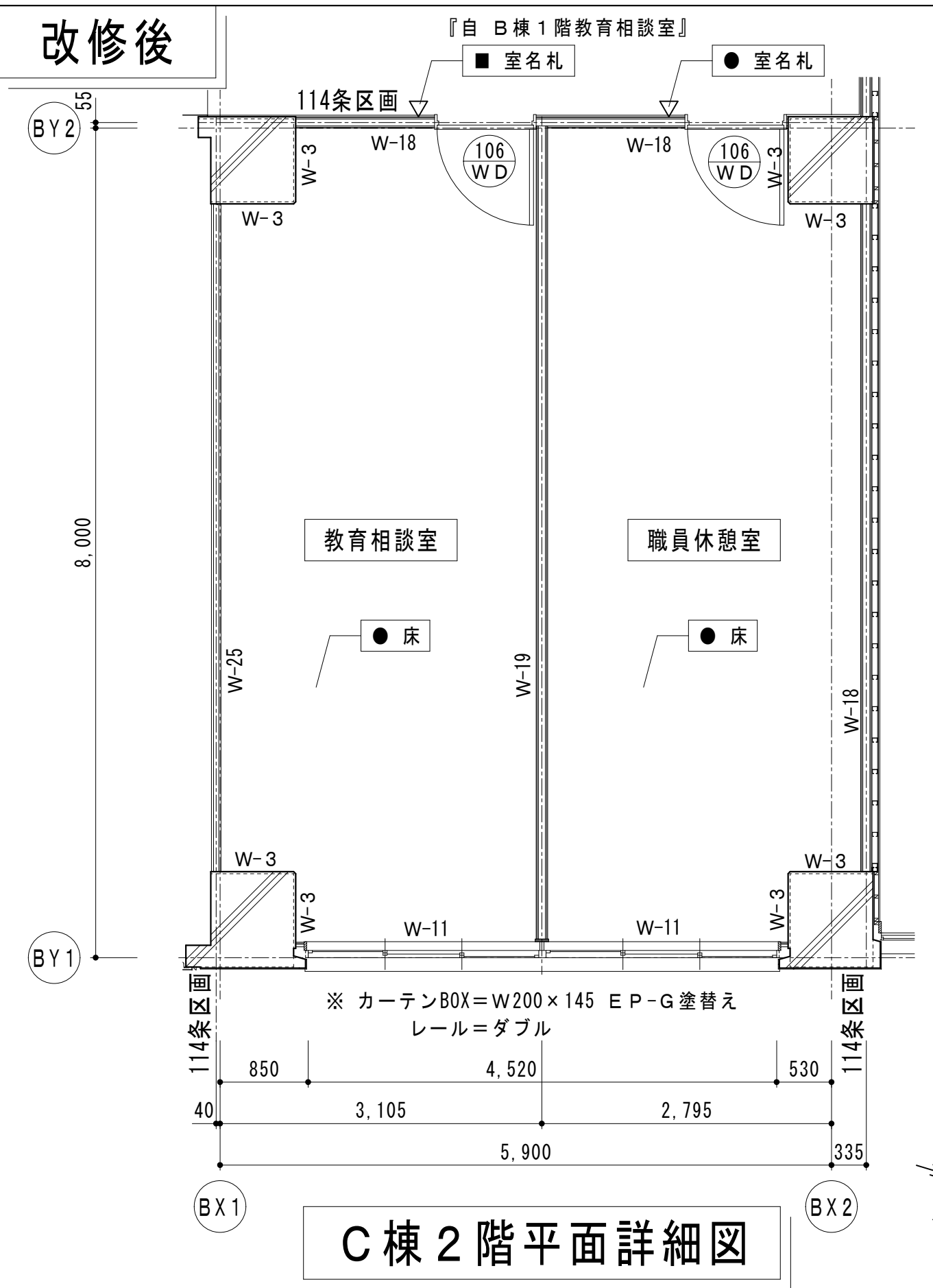
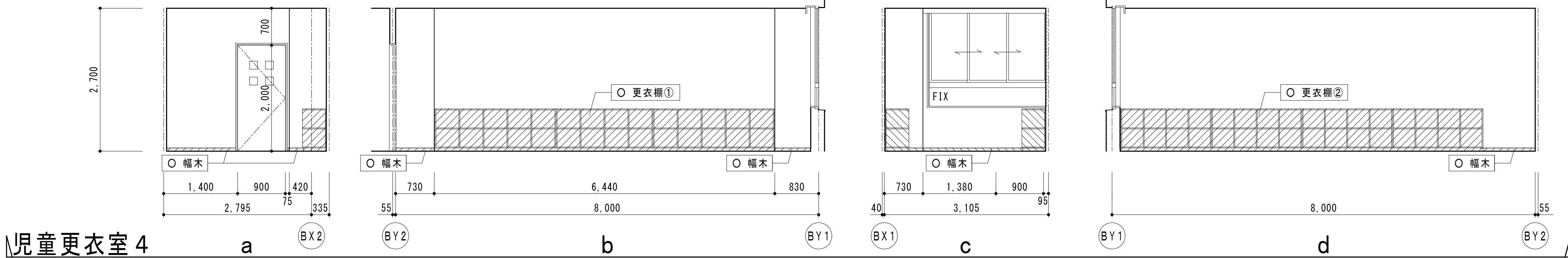
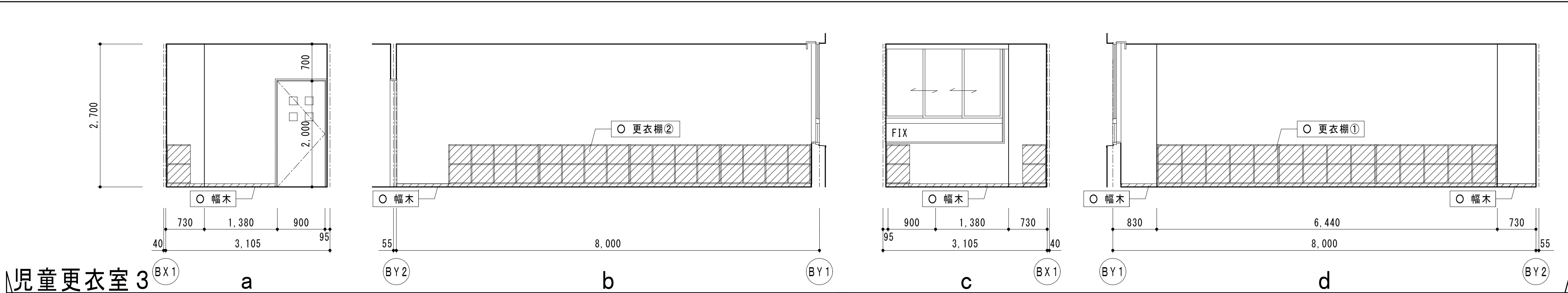
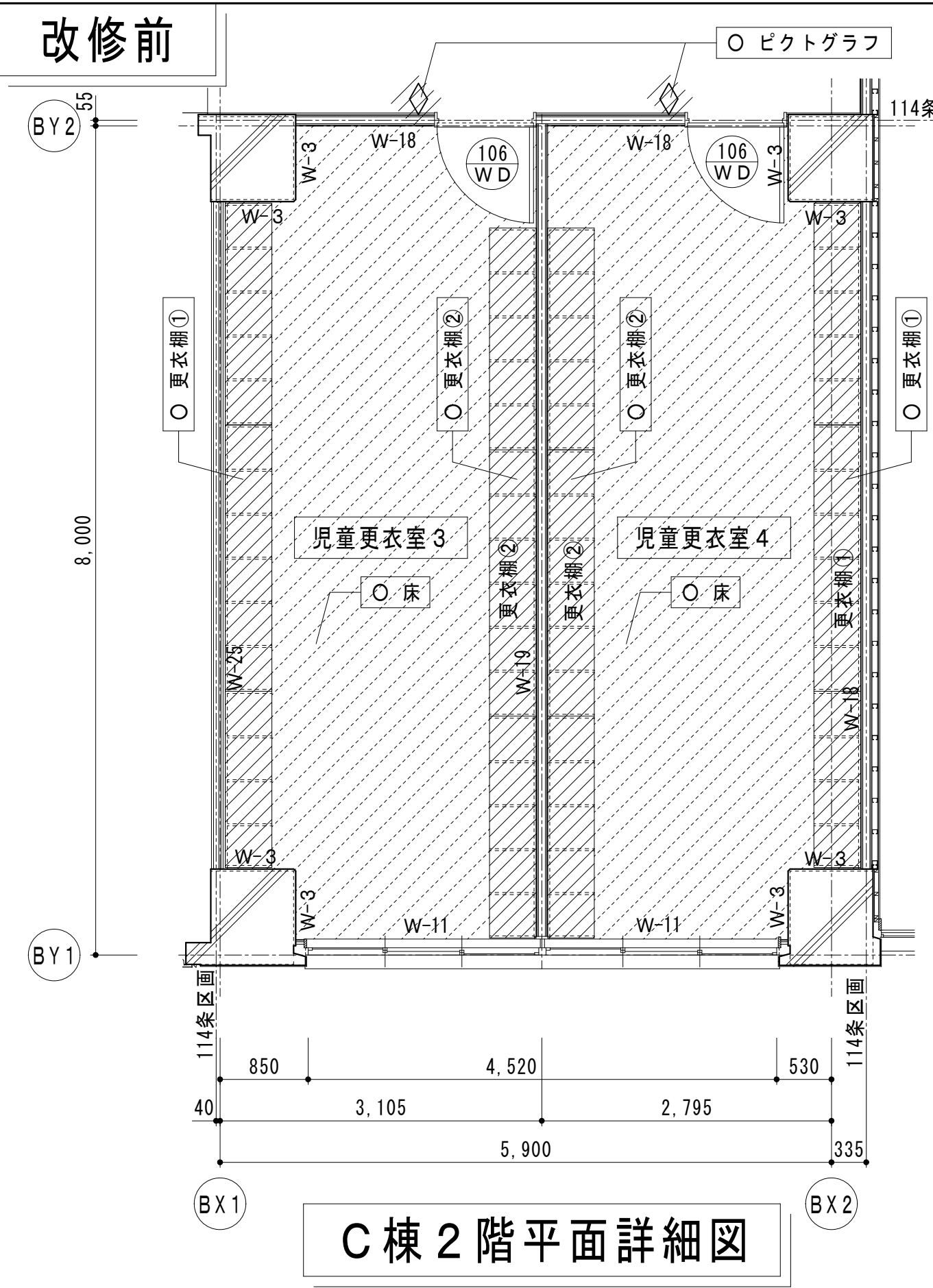
B棟3階平面詳細図(改修後)

縮尺

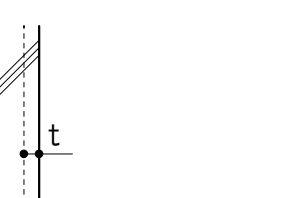
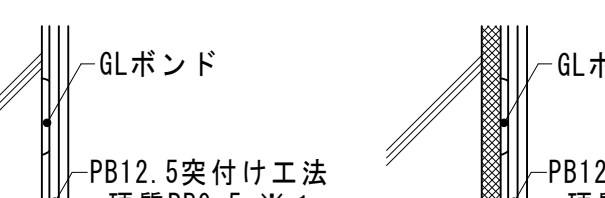
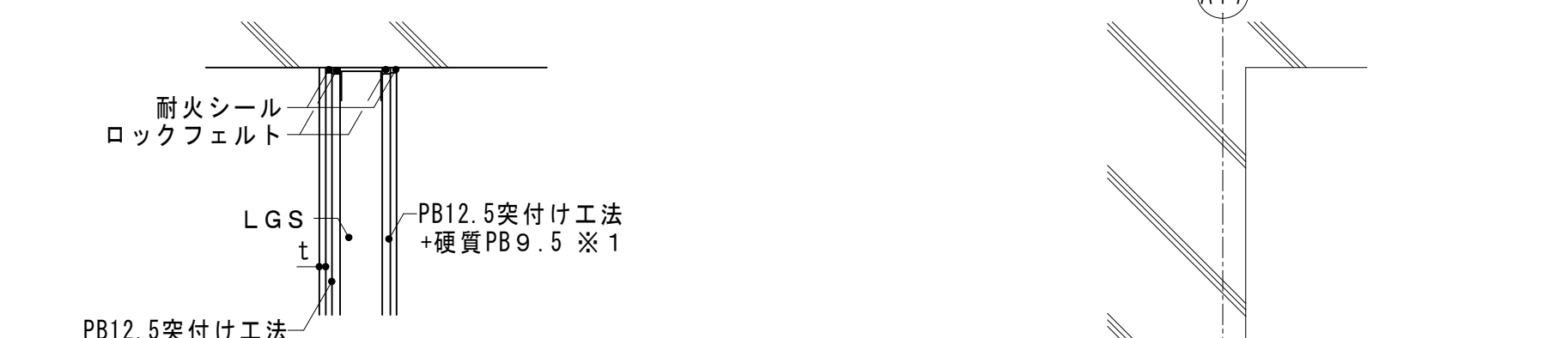
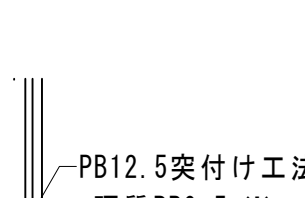
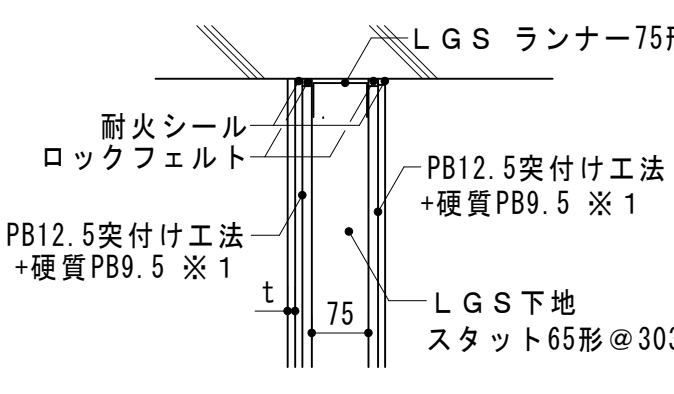
A1版=1/50

A3版=1/100

A-21



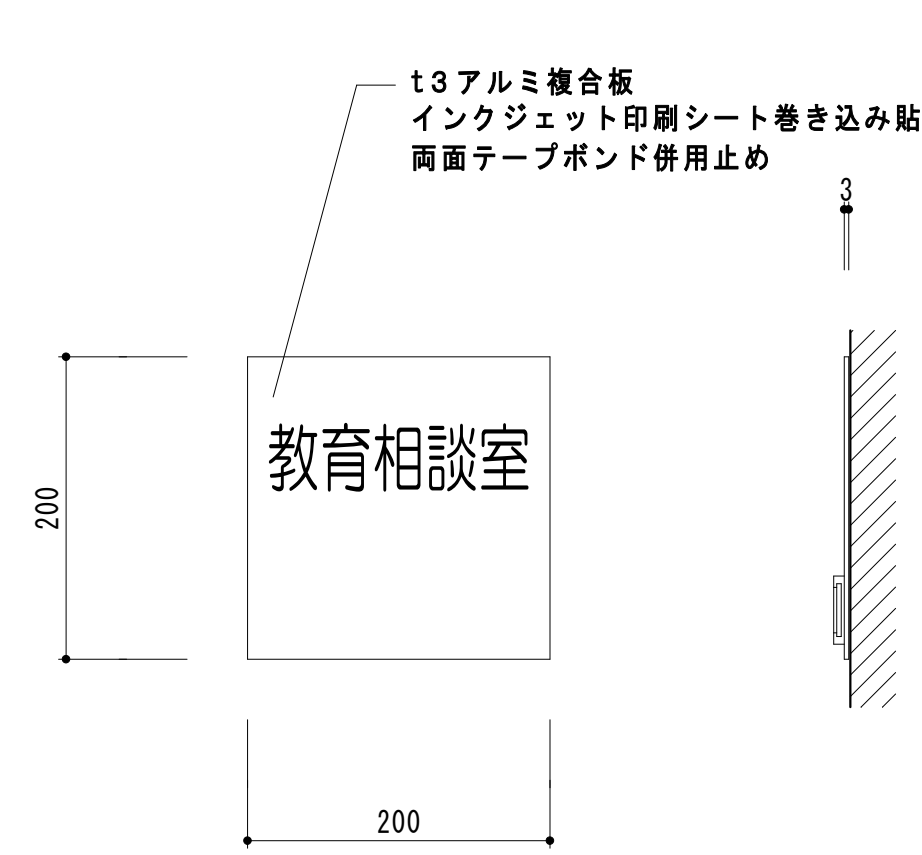
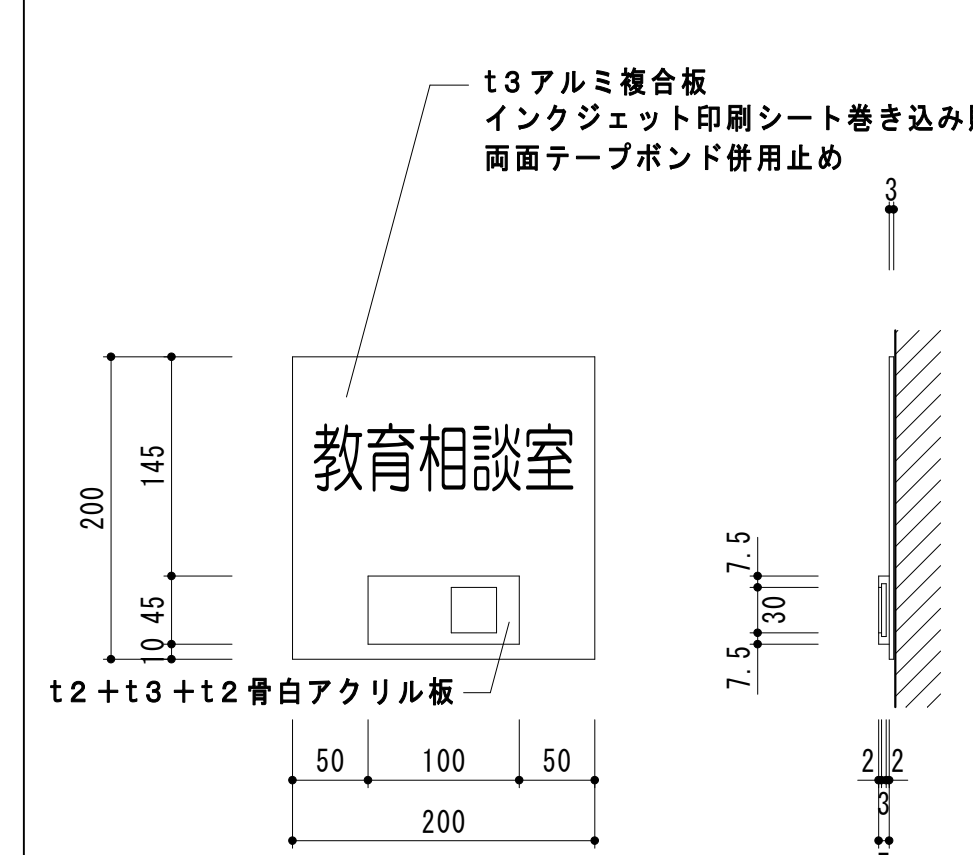
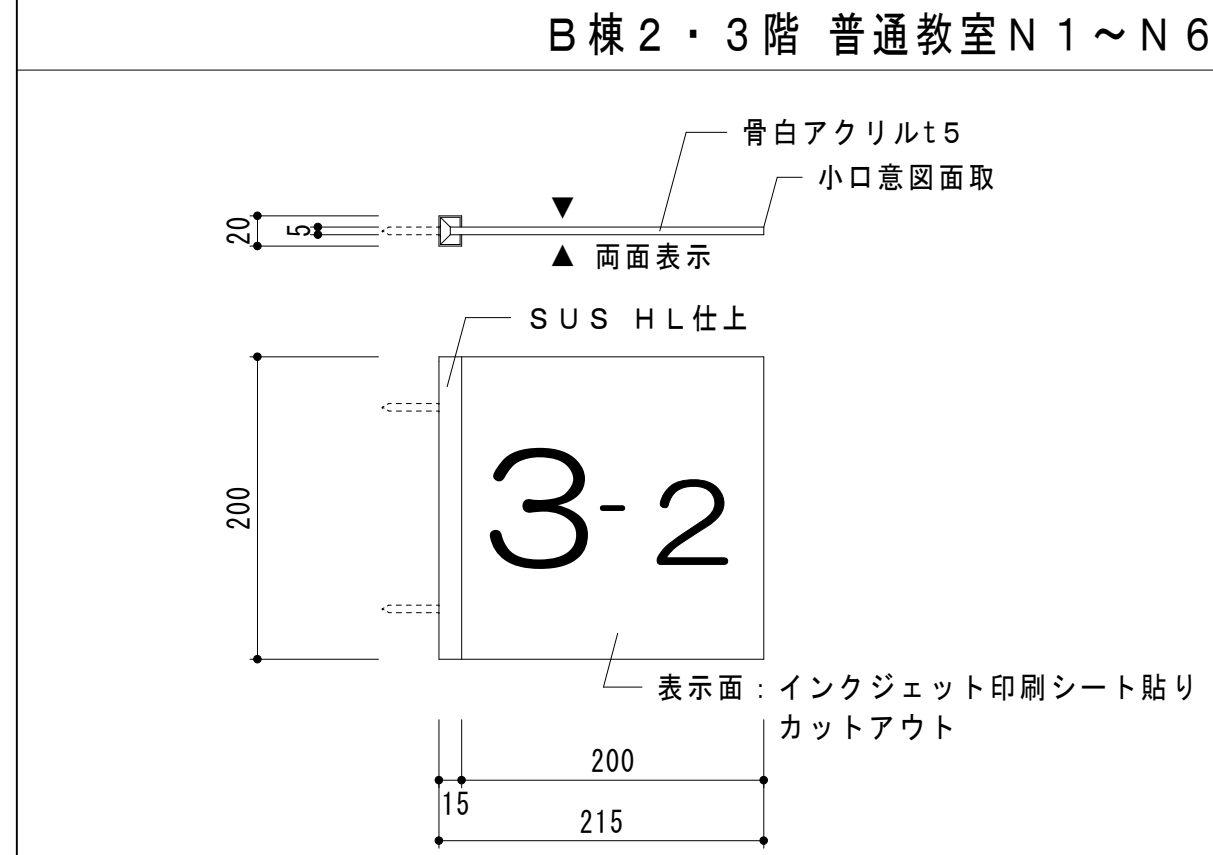
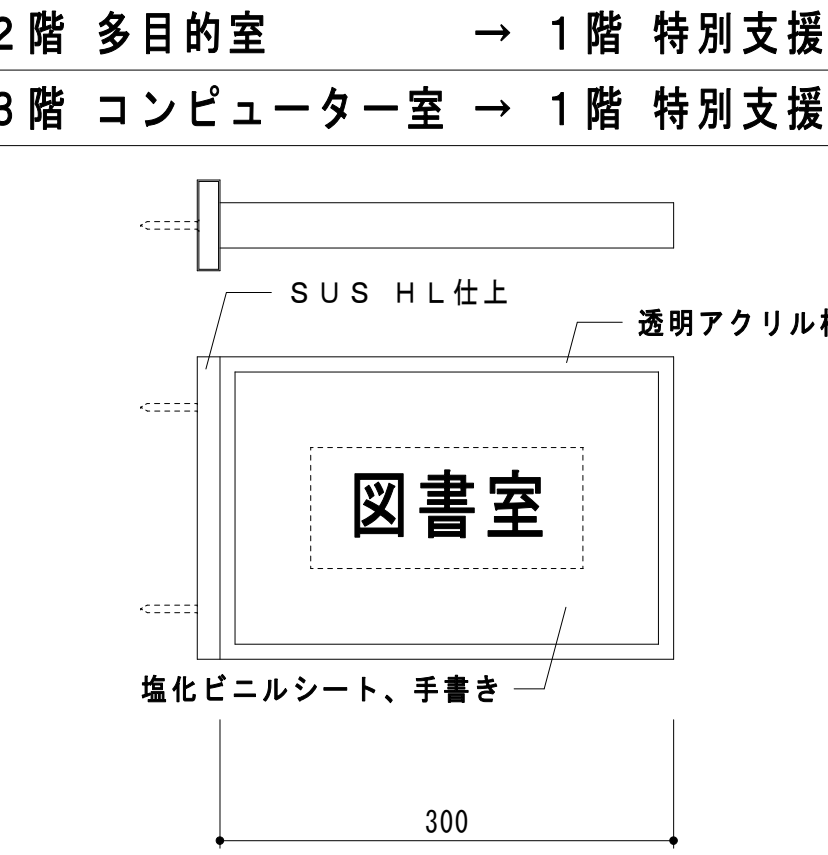
壁下地詳細図 S = 1 / 1 0

W-3 コンクリート打放シ補修（不燃下地）  tは特記なき限り20mmを標準とする 原則として型枠は1種表面加工品以外とする 補修とは、左官工事「下塗り」、塗装工事「素地ごしらえ」を示す 下地の状況などによっては、標準仕様書に基づいて適宜処理すること	W-1 1 GL+PB12.5+硬質PB9.5（不燃下地）  断熱のなし 断熱あり 塗装、左官仕上 塗装、左官仕上げ	W-1 8 LGS+PB12.5+硬質PB9.5（不燃下地） （両面貼り：1時間耐火壁）  塗装、左官仕上 仕上げ貼りあり 4周耐火処理、継目耐火処理とする	W-1 9 LGS+PB12.5+硬質PB9.5（不燃下地）  塗装、左官仕上	W-2 1 LGS+PB12.5+硬質PB9.5（不燃下地） 遮音性TLD-50 （両面貼り：1時間耐火壁）  仕上げ貼りあり 塗装、左官仕上 4周耐火処理、継目耐火処理とする
---	--	---	---	--

腰壁詳細図 S = 1 / 20

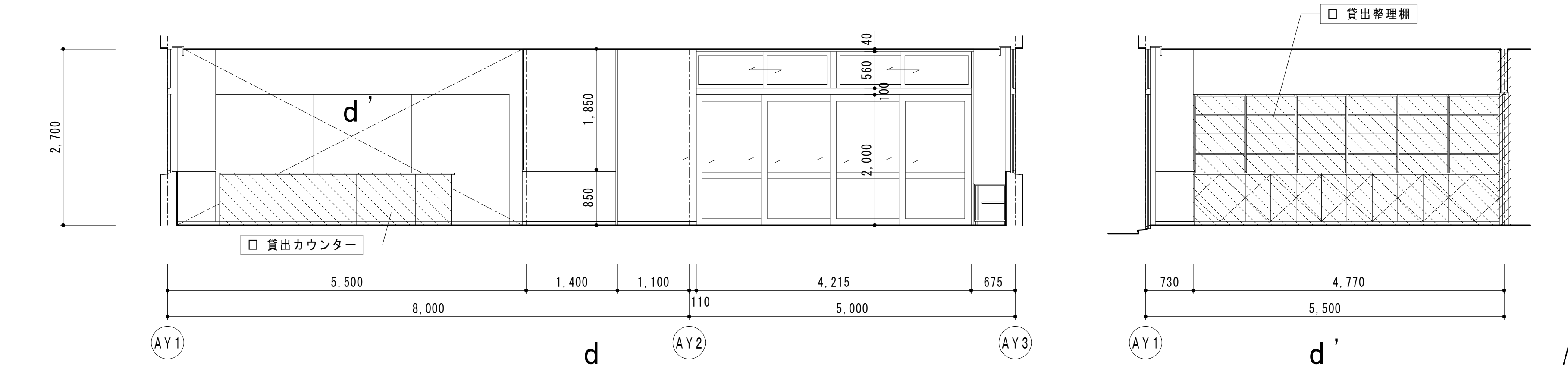
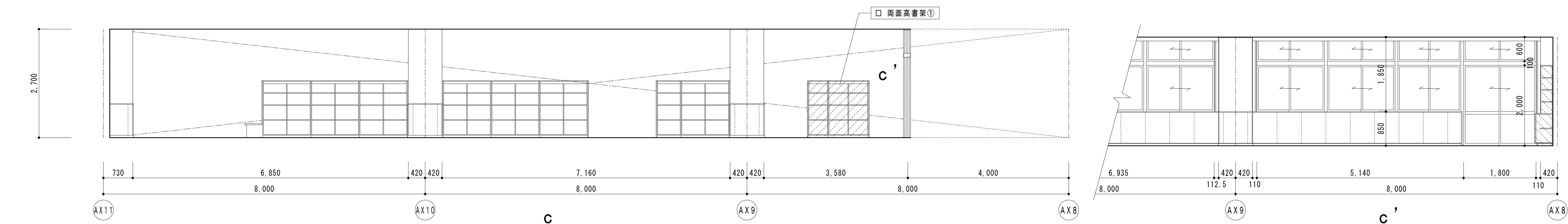
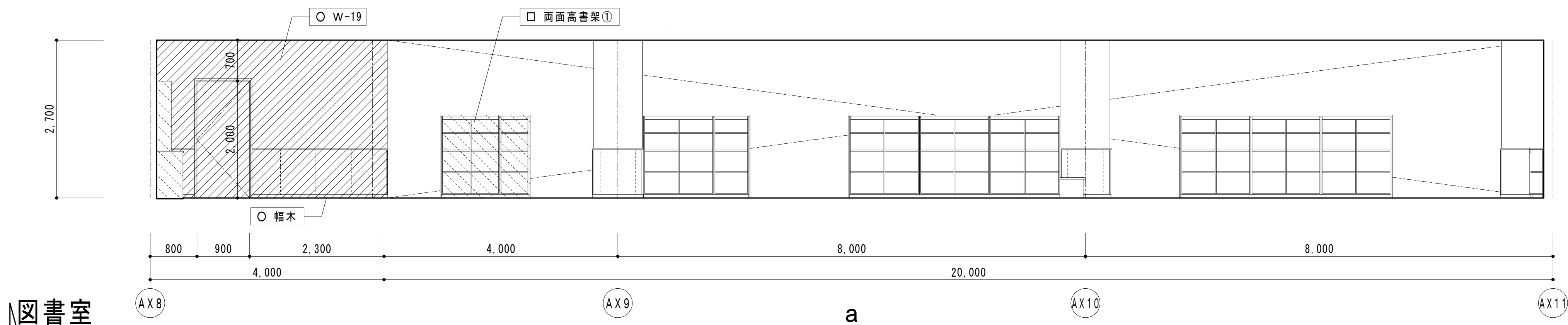
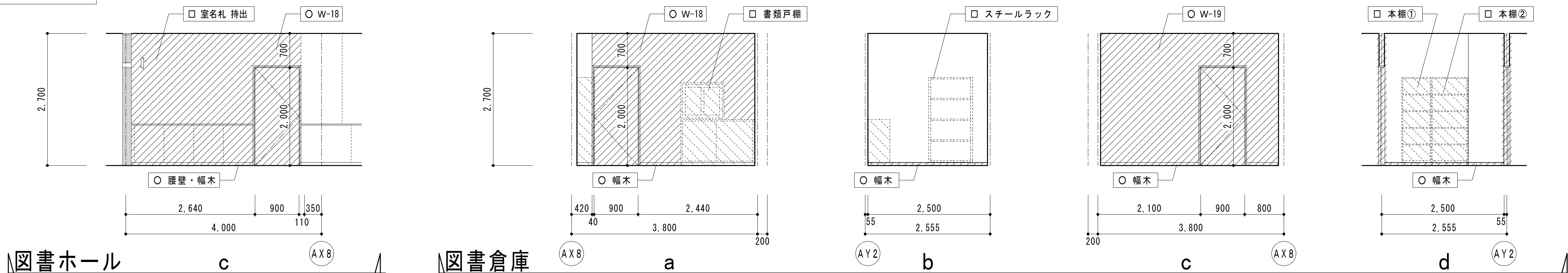
断熱材 = t15 GL 腰壁① = PB12.5+硬質PB9.5+しな合板 t6.0 UC 腰壁② = 硬質PB9.5+しな合板 t6.0 UC 壁① = コンクリート打放の上 E P-G 壁② = PB12.5+硬質PB9.5の上 E P-G 壁③ = PB12.5+硬質PB9.5+しな合板 t9.0 掲示壁紙 木見切 = なら集成材 UC 幅木 = なら集成材 9×60 UC	外壁腰壁納まり (断熱あり) W-11 平面詳細図 断面詳細図	柱周り腰壁納まり (断熱なし) 断面詳細図	LGS部腰壁納まり (114条区画) W-18 断面詳細図	LGS部腰壁納まり (上部掲示壁紙) 断面詳細図
--	---	--	--	---

室名札詳細図 S = 1 / 5

平付	● 2 か所	□・■ 1 か所	持出	○ 1 か所 / ● 8 か所	持出	□・■ 3 か所
C棟2階 職員休憩室、B棟3階 教師コーナーN1	平付 (在空表示付)	B棟1階 教育相談室 → C棟2階 教育相談室	B棟2階 第2音楽室 / B棟1階 特別支援学級N1・N4 B棟2・3階 普通教室N1～N6	A棟1階 図書室 B棟2階 多目的室 → 1階 特別支援学級N5 B棟3階 コンピューター室 → 1階 特別支援学級N2		
						
※室名変更は学校側で対応する						

凡例	P B = せっこうボード（G B－R）	※ 1 = 継目処理工法または突付けV目地工法	グラスウール = 24Kg/m3 t 50	特記	軽量鉄骨（L G S）下地は標準仕様書によるが、65型を標準とする
	防水 P B = シーリングせっこうボード（G B－S）	t = 仕上材の厚さ	 = 発泡ウレタン		G L ボンド = 同等品

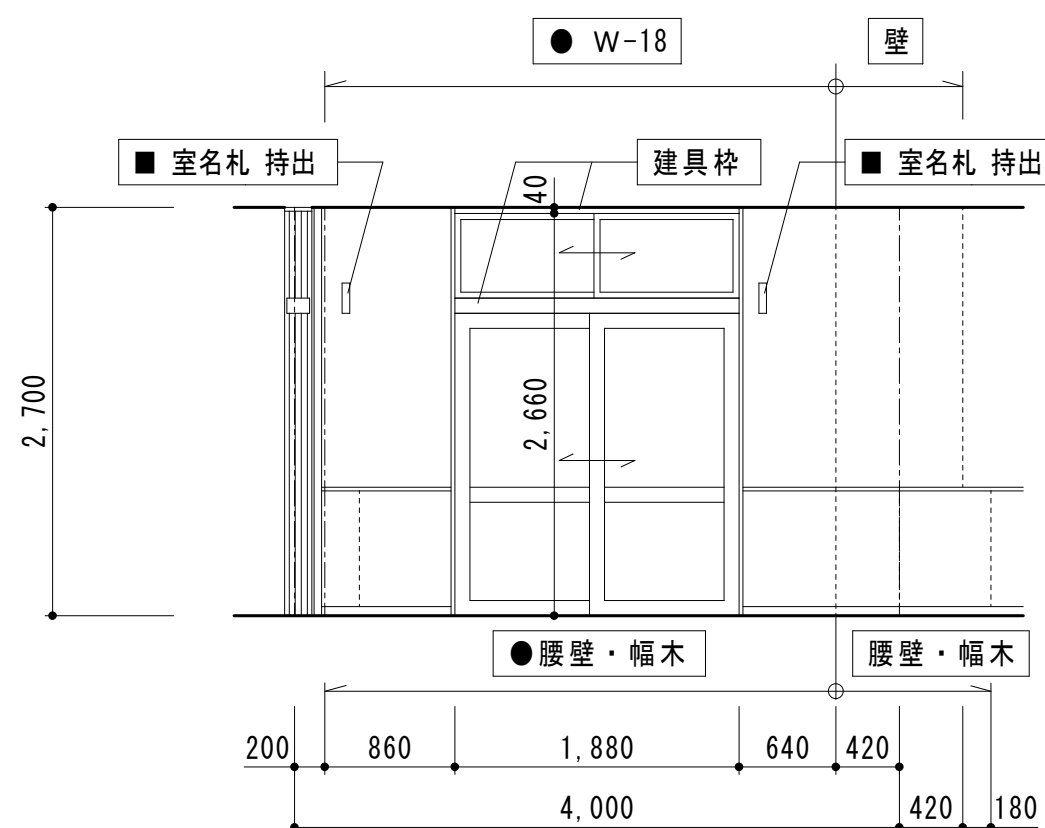
改修前



凡例	 = 工事か所	 = 仕上材のみ撤去範囲	○ = 撤去 △ = 一部撤去 □ = 取外し			
	 = 撤去範囲	 = 取外し範囲				

改修後

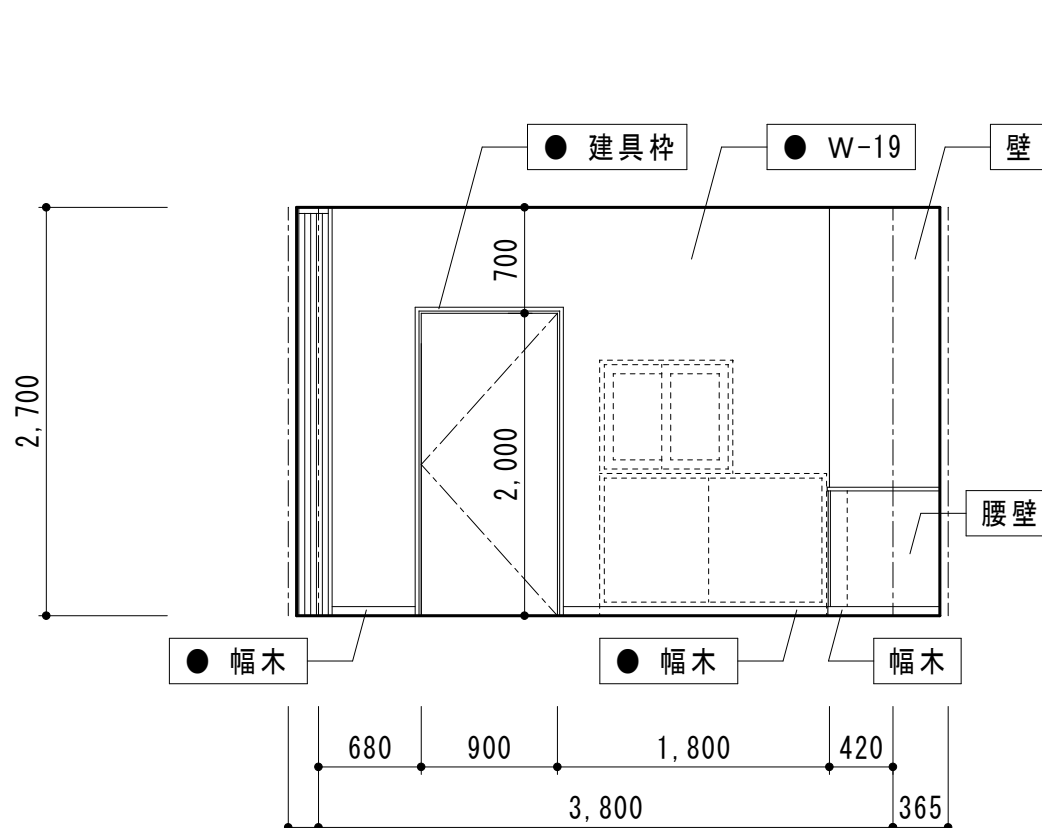
図書ホール



c

AX8

図書倉庫



a

AX9

b

AY2

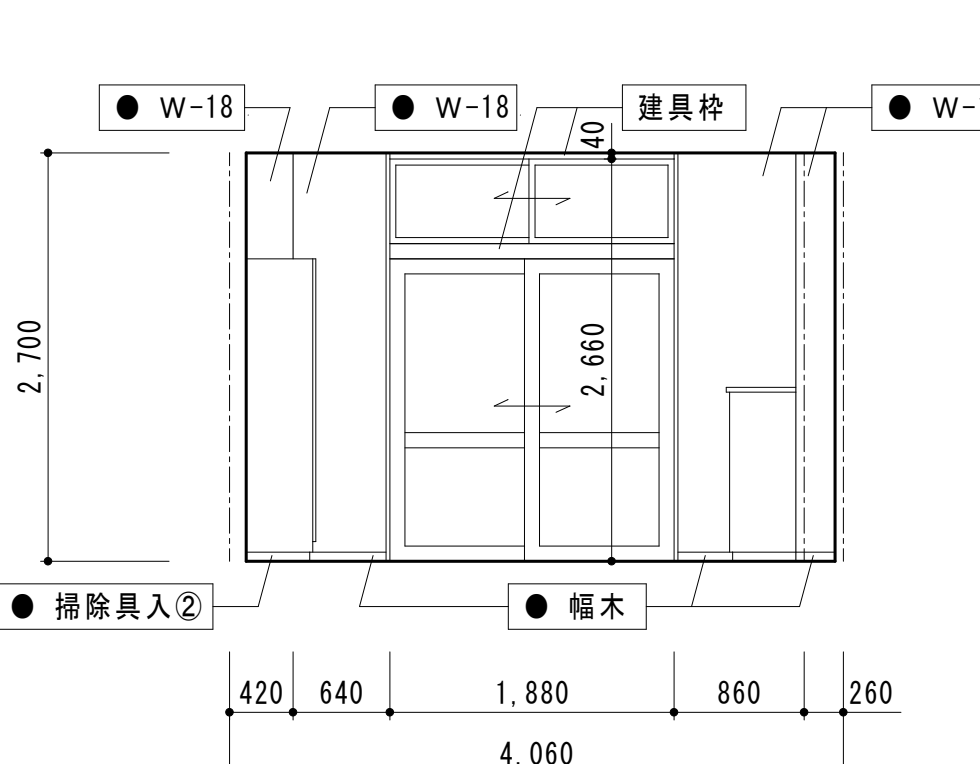
c

AX9

d

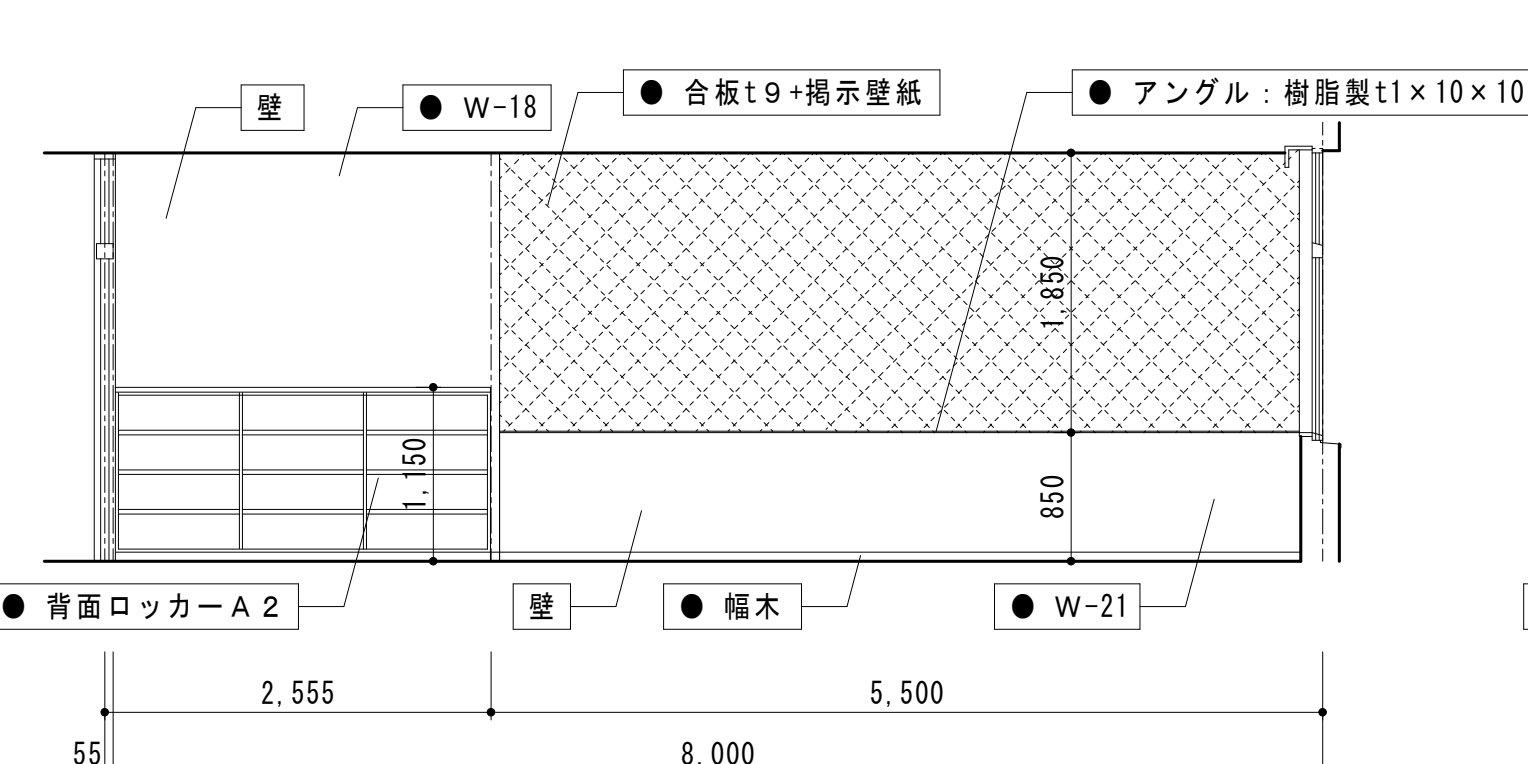
AY2

特別支援学級 N 1



a

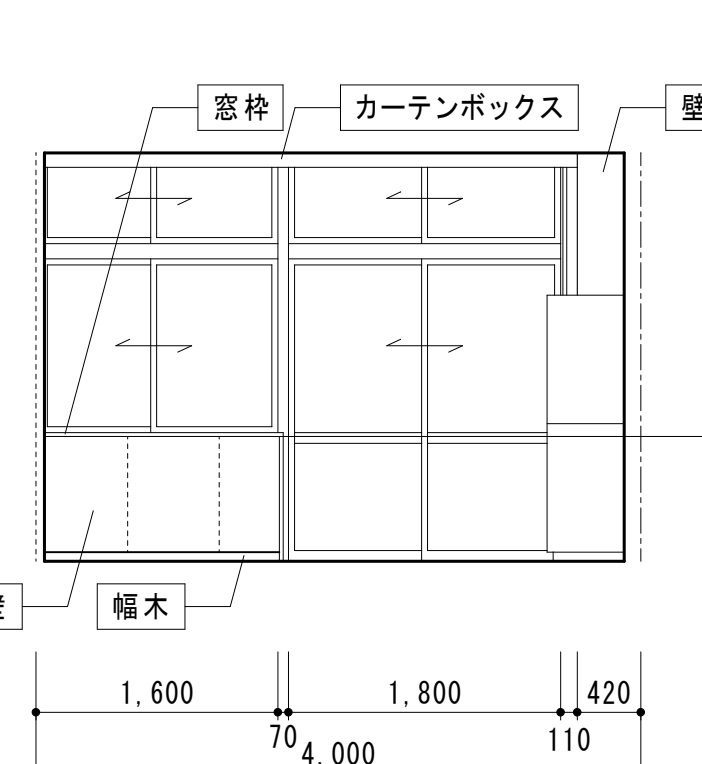
AX8



b

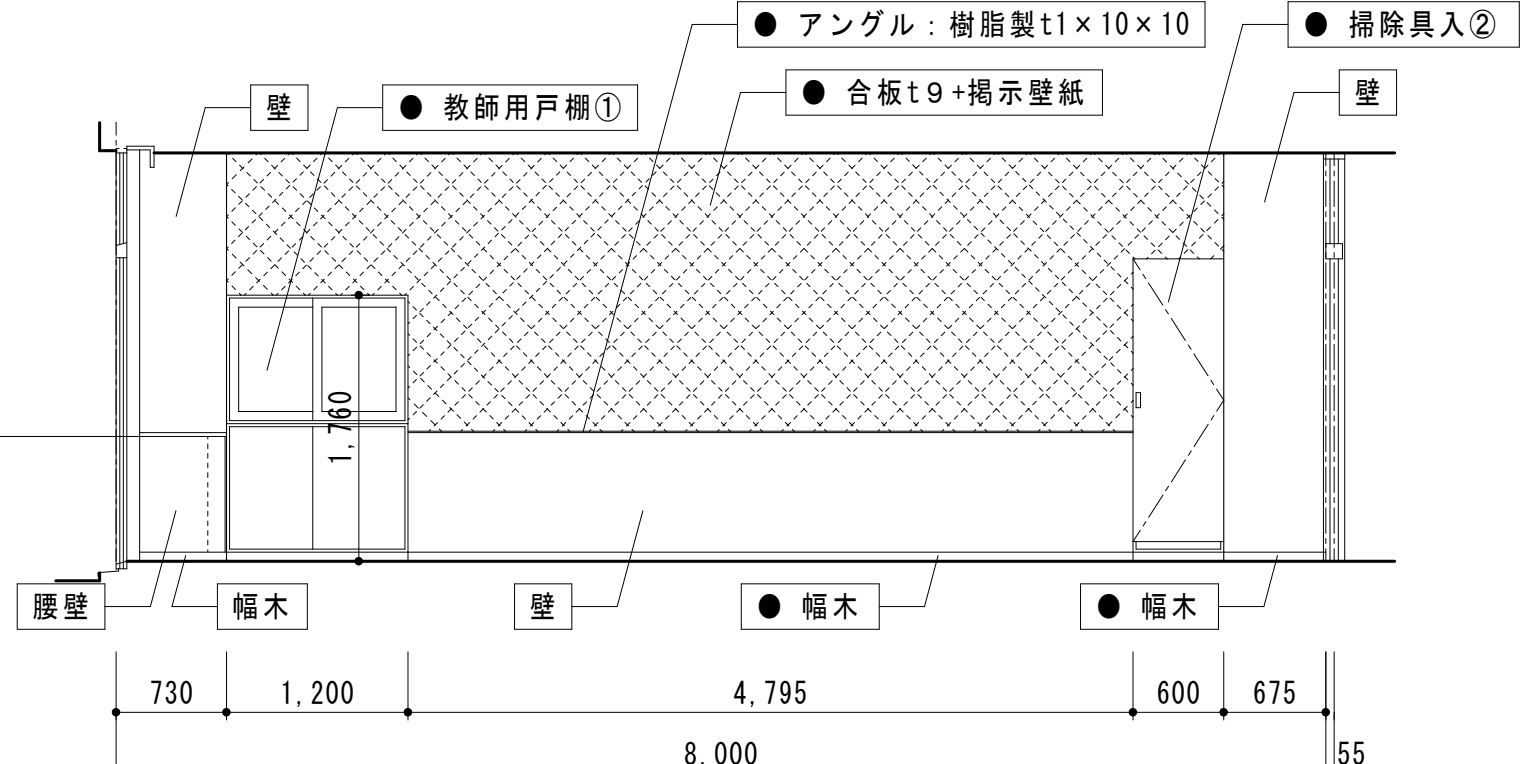
AY2

AY1



c

AX8

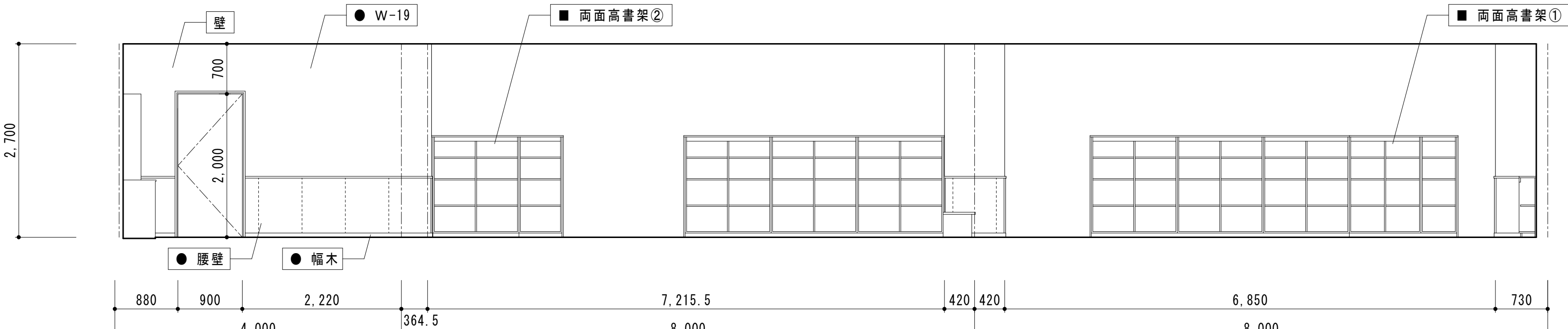


d

AY1

AY2

図書室

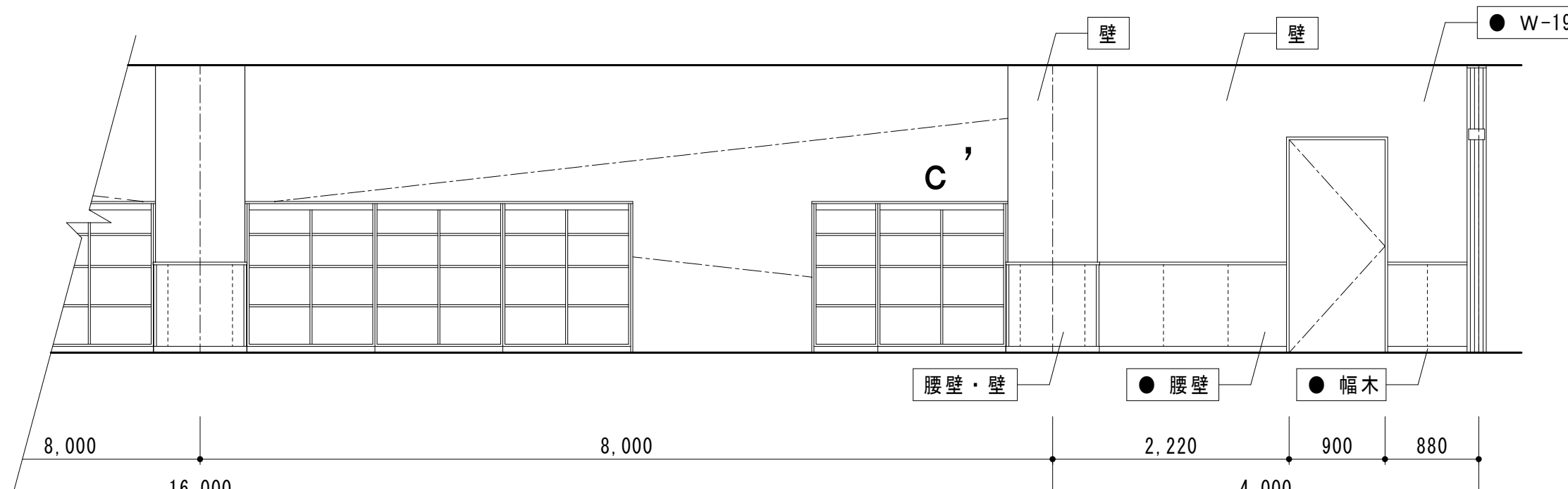


a

AX9

AX10

AX11



c

AX10

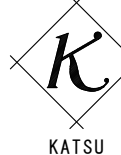
AX9

凡例

□ = 工事か所

▨ = 仕上材・下地新設範囲

● = 新設
▲ = 一部新設
■ = 再取付



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

令和8年(2026年)1月
草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当

設計 製図 照合 承認
令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

A棟1階展開図(改修後)

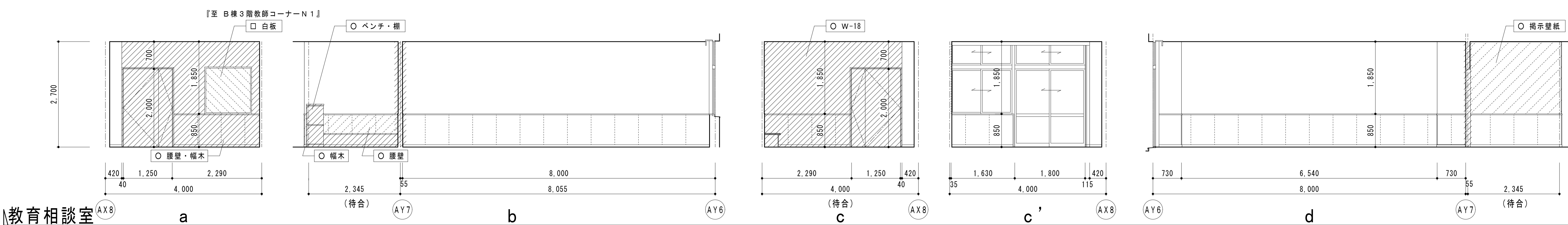
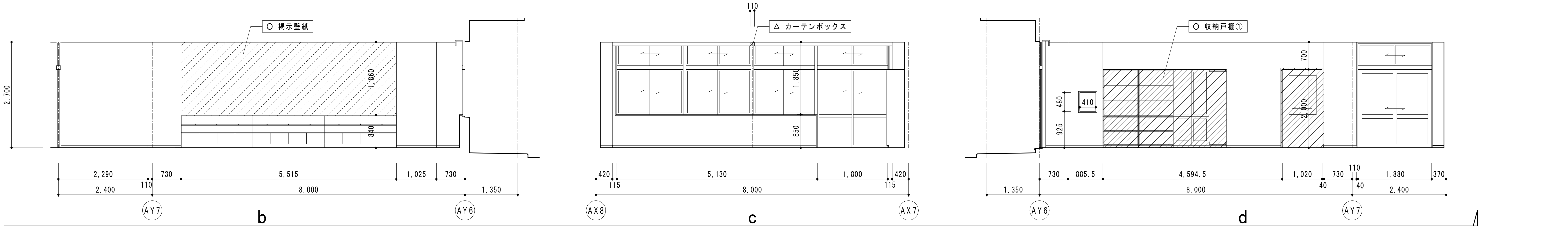
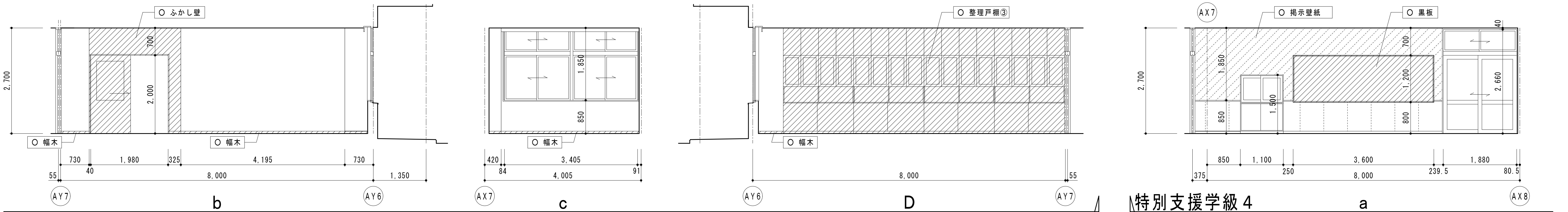
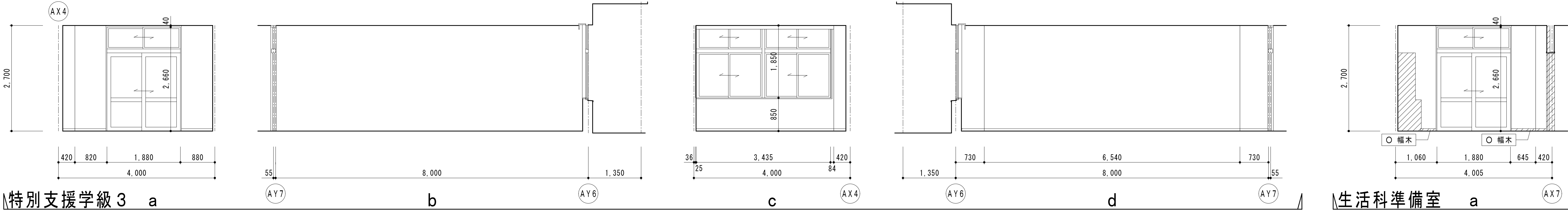
縮尺

A1版=1/50
A3版=1/100

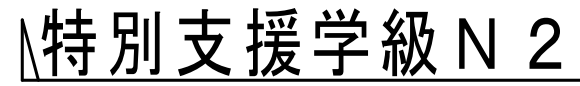
図面番号

A-25

改修前



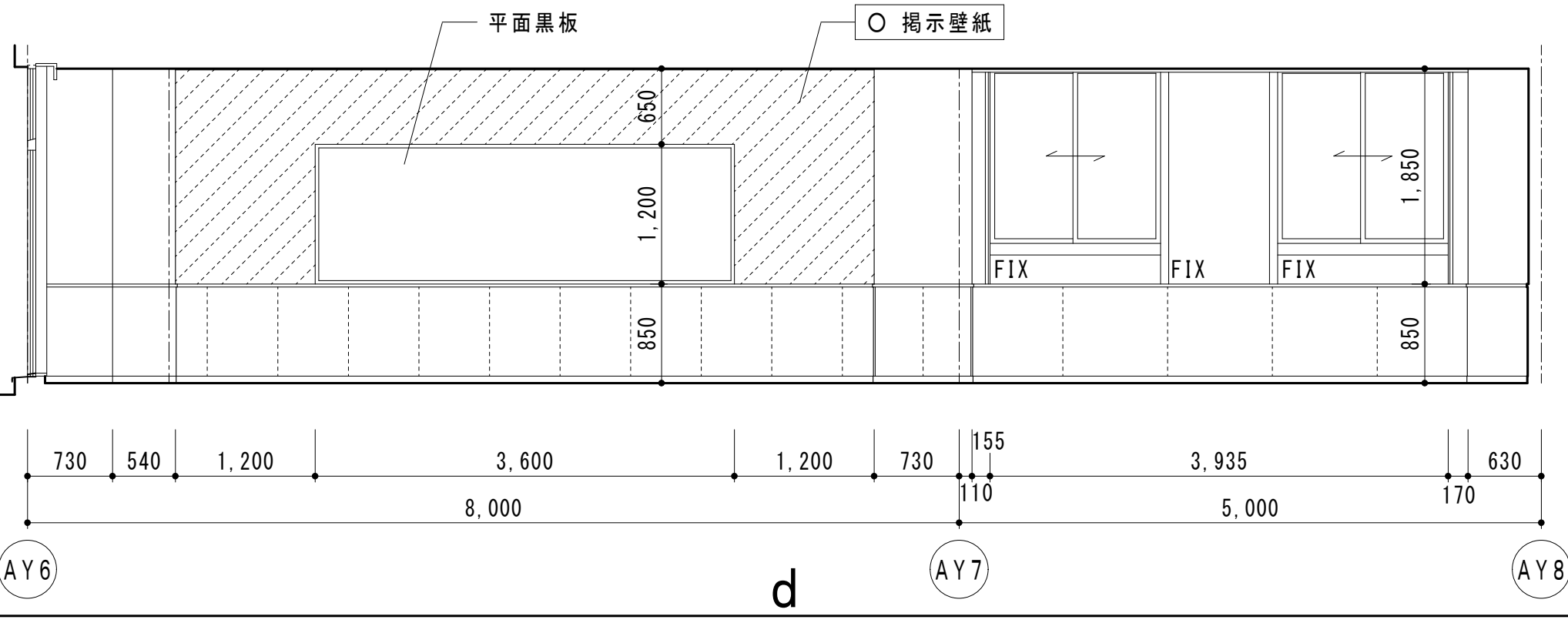
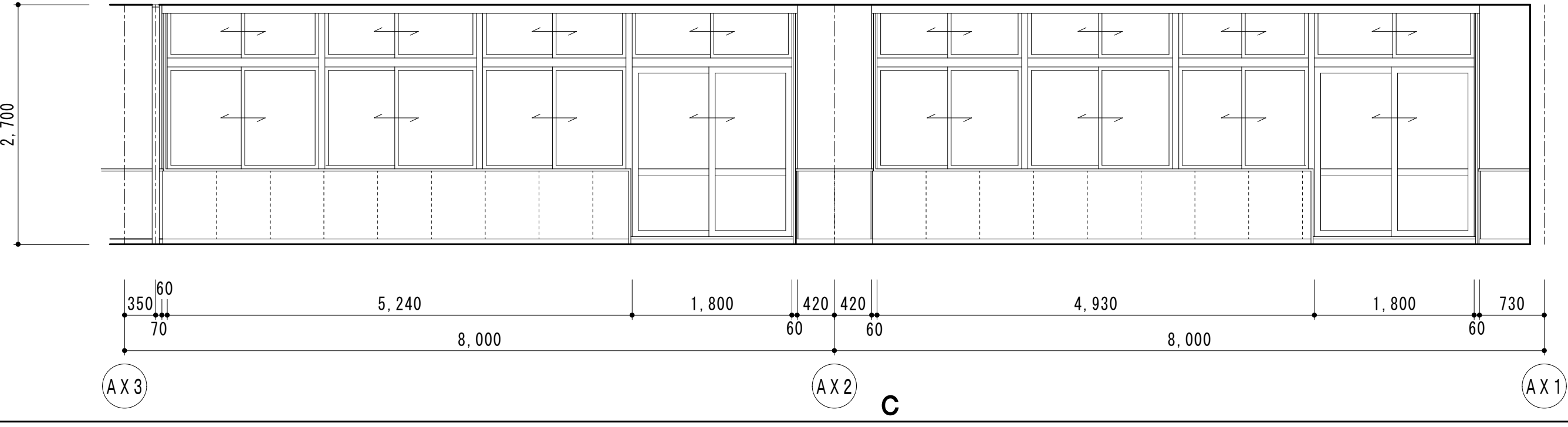
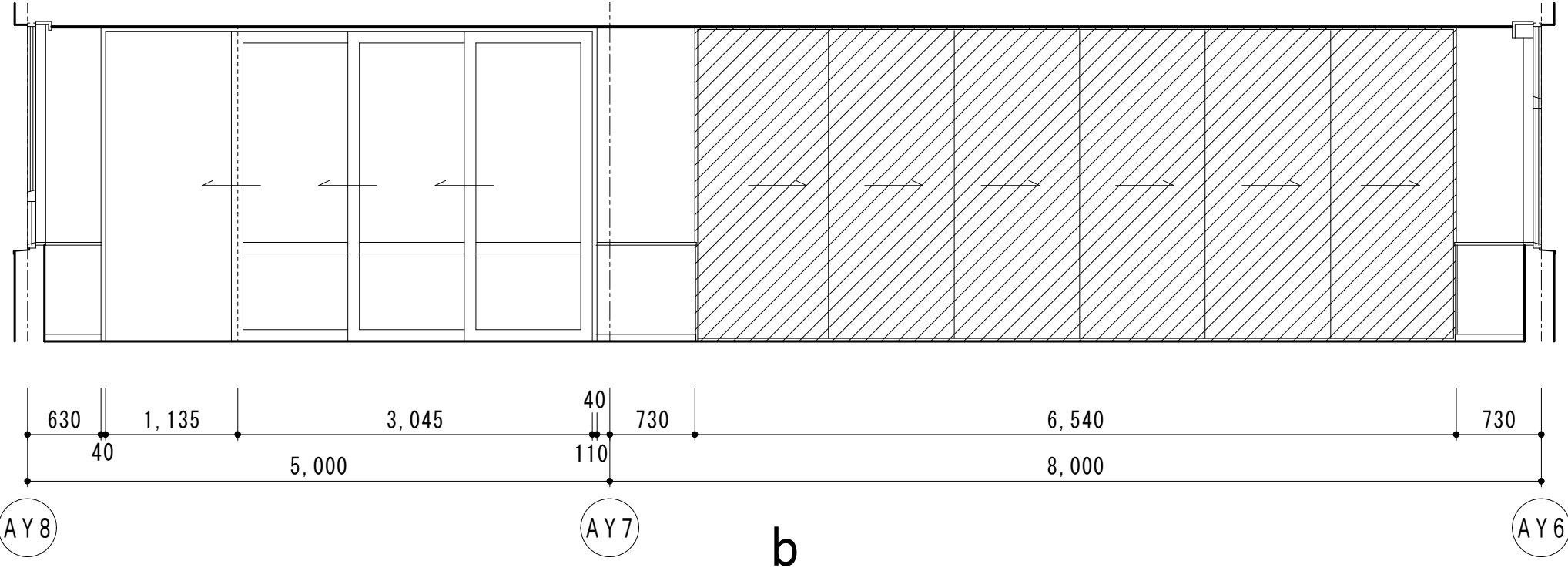
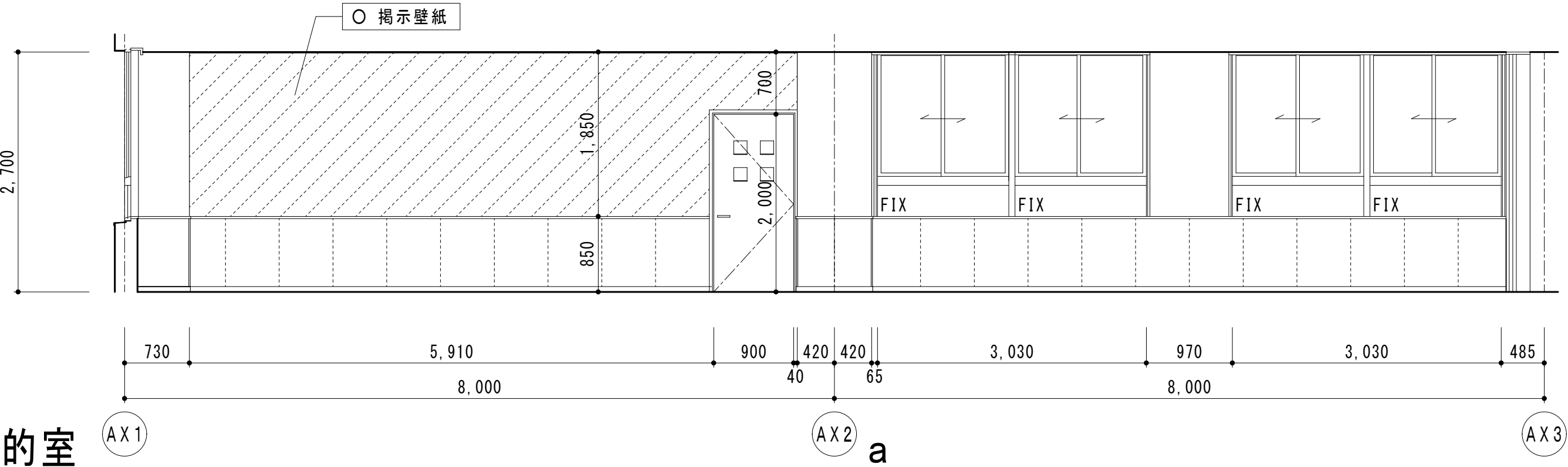
改修後



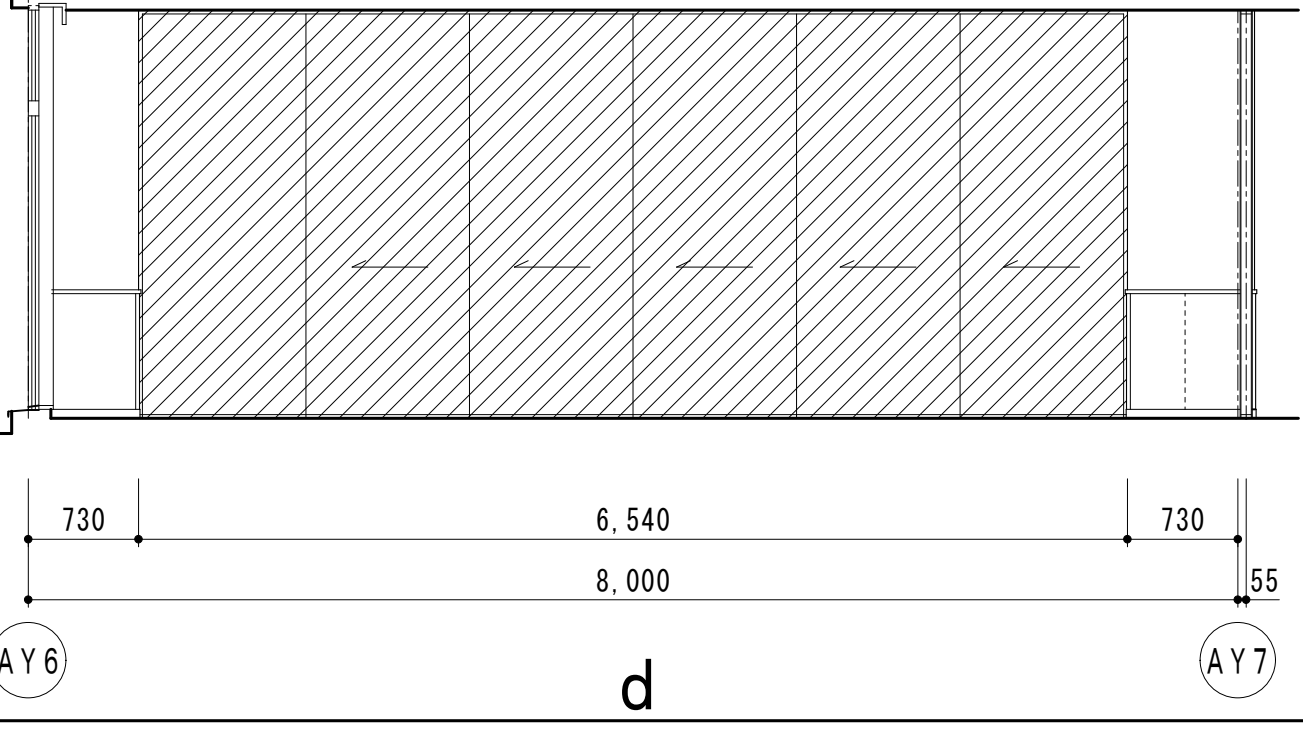
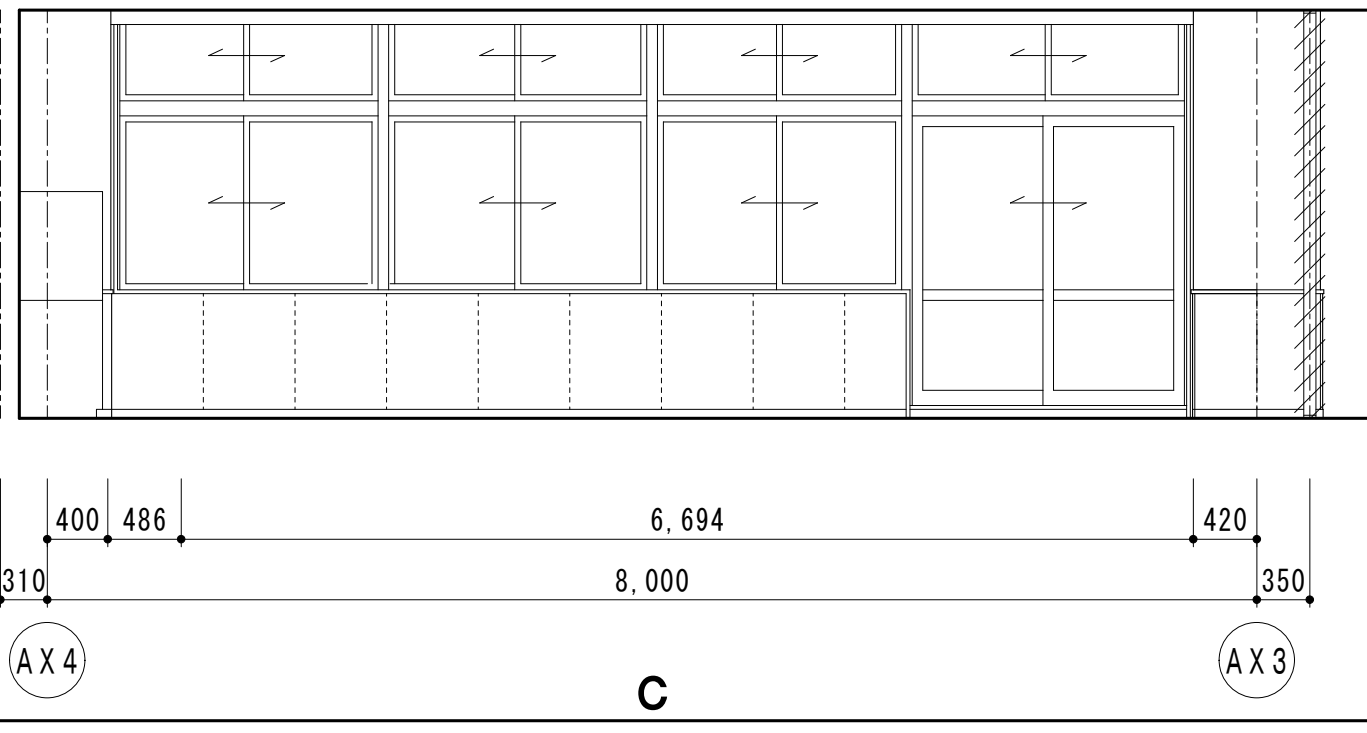
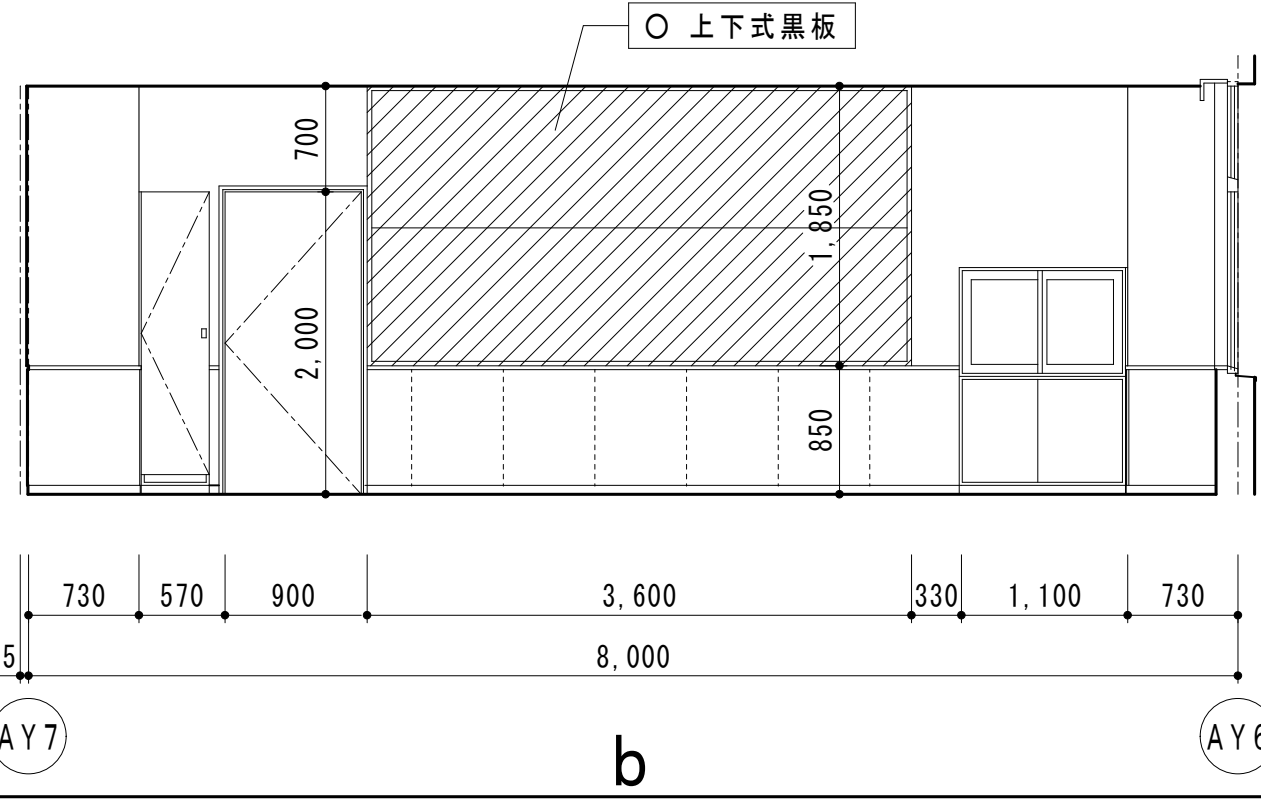
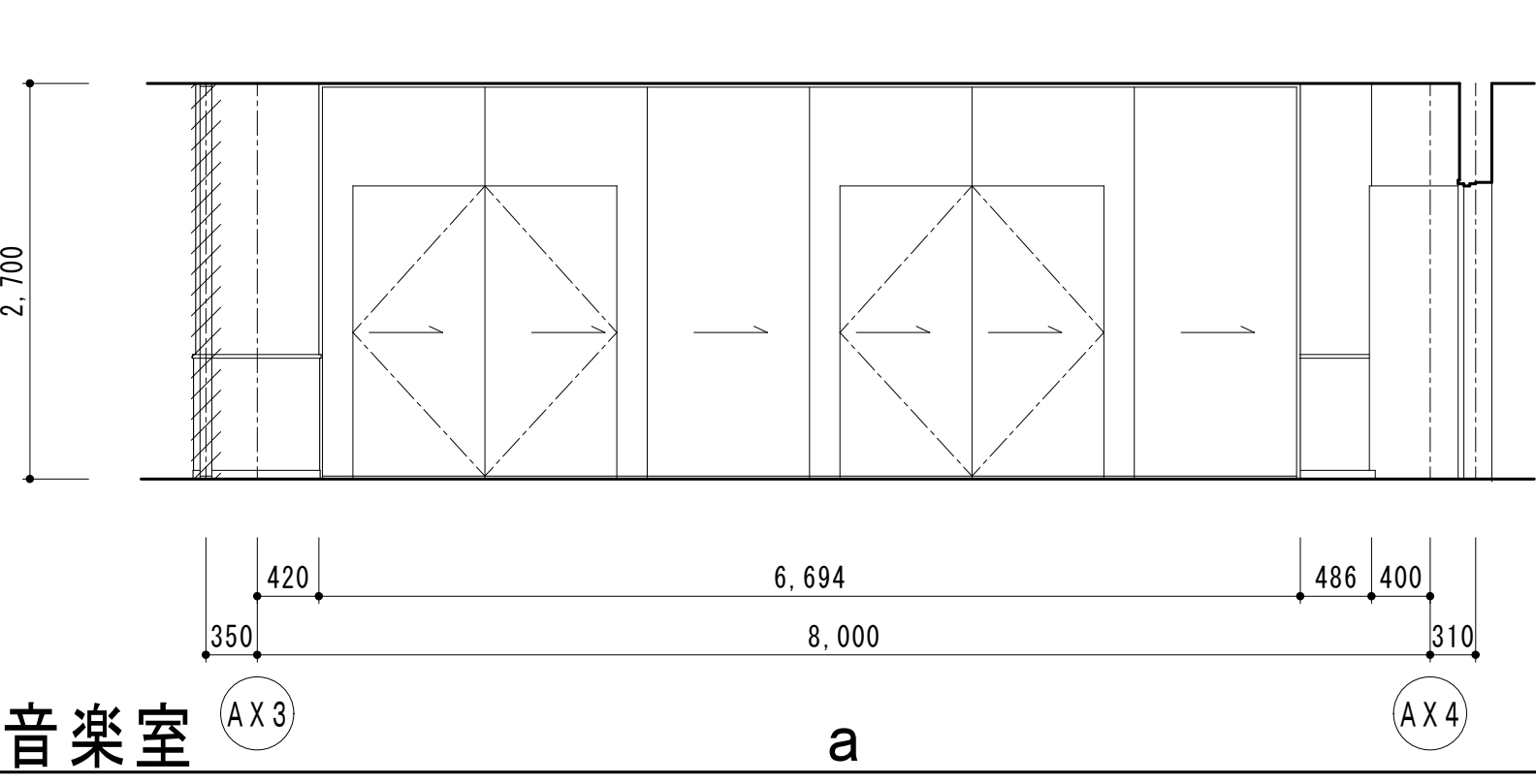
凡例	 = 工事か所	 = 仕上材のみ新設範囲	● = 新設			
		= 仕上材・下地新設範囲	▲ = 一部新設			
			■ = 再取付			

改修前

多目的室

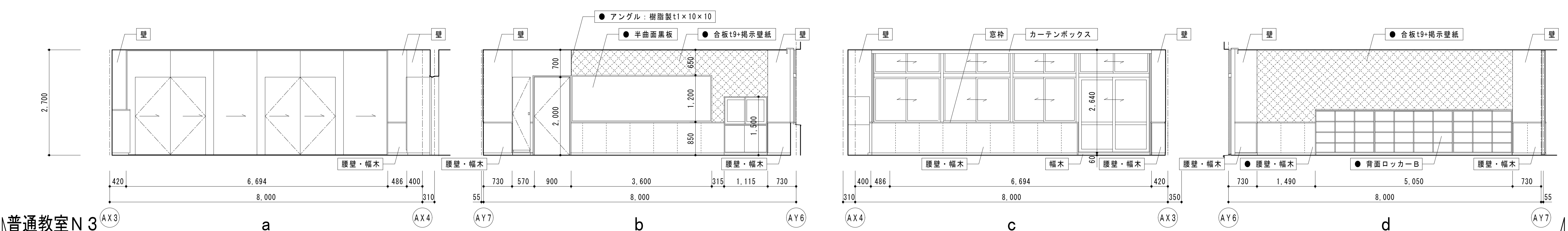
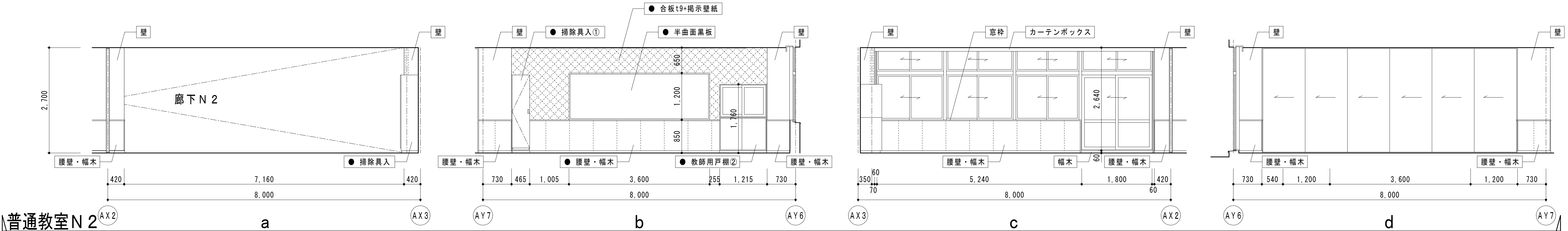
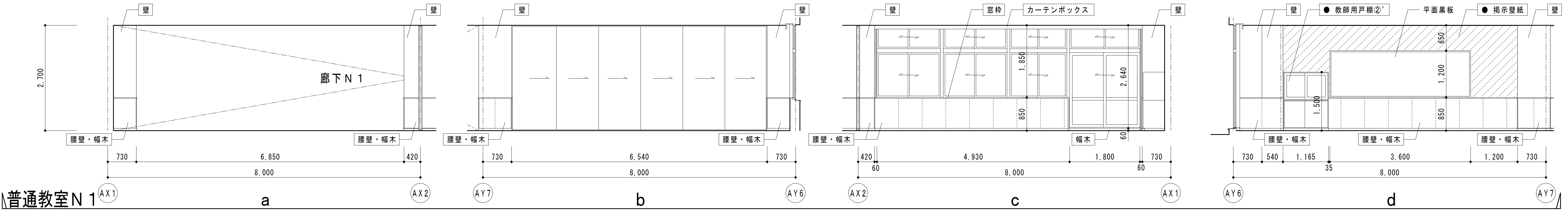
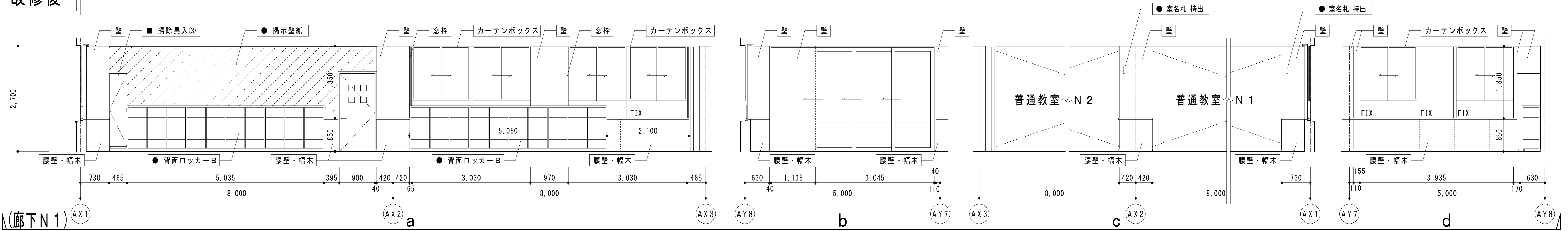


第2音楽室



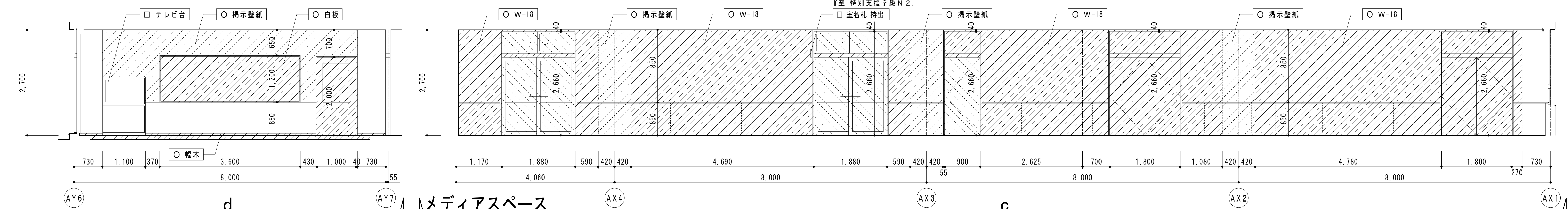
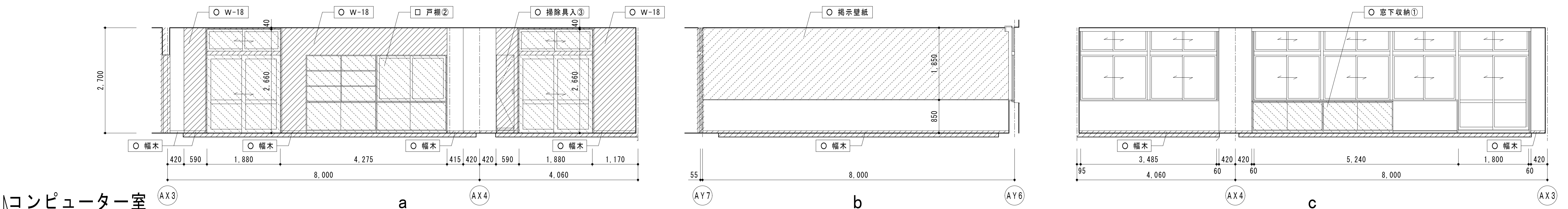
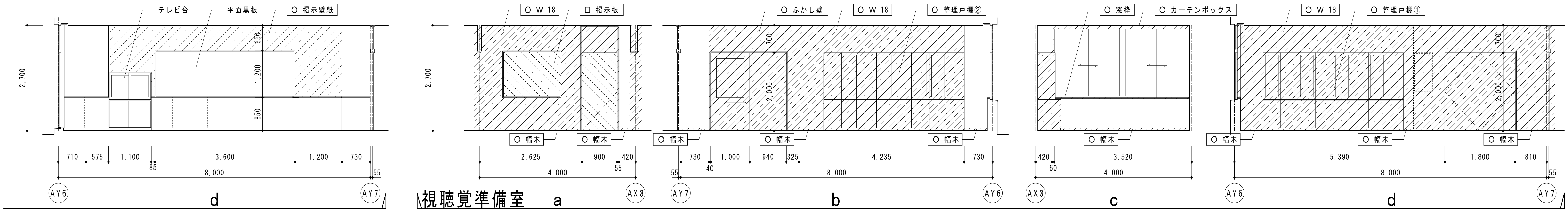
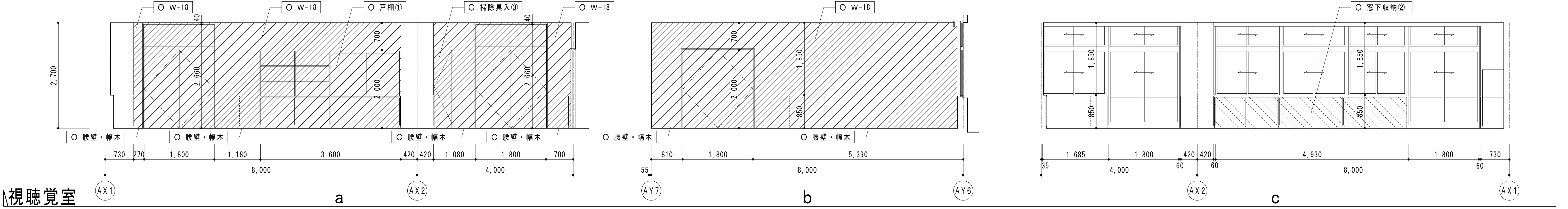
凡例		○ = 撤去 △ = 一部撤去 □ = 取外し					
= 工事箇所		= 仕上材のみ撤去範囲					
= 撤去範囲							
有限会社 勝建築設計事務所		令和8年(2026年)1月		設計		工事名称	
埼玉県草加市永川町1-8-16番地		課長		製図		松原小学校多目的教室等改修工事	
一級建築士(大臣) 第263384号		課長補佐		照合		図面名称	
高橋 敏明		係長		承認		B棟2階展開図(改修前)	
		照合		特記事項		縮尺	
		担当				A1版=1/50	
						A3版=1/100	
						図面番号	
						A-28	

改修後

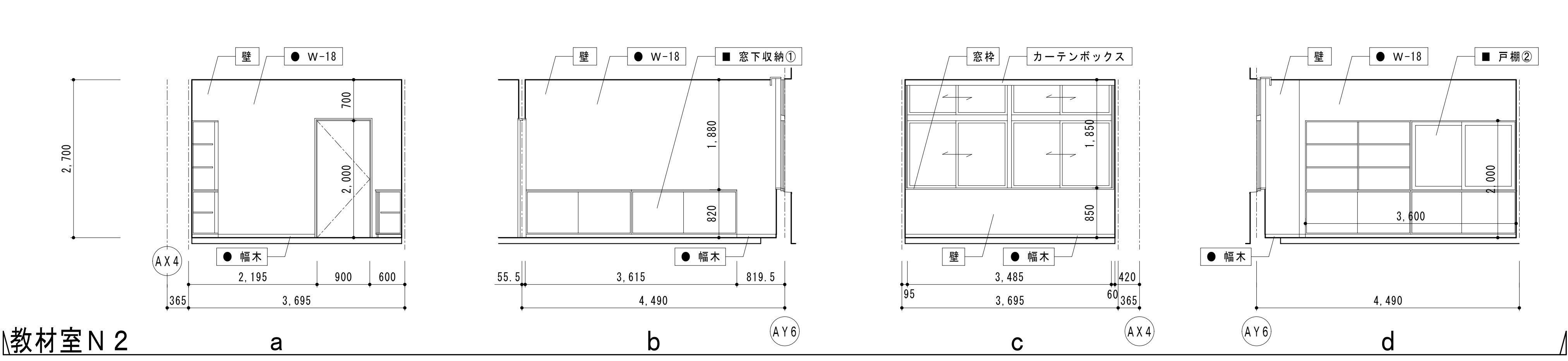
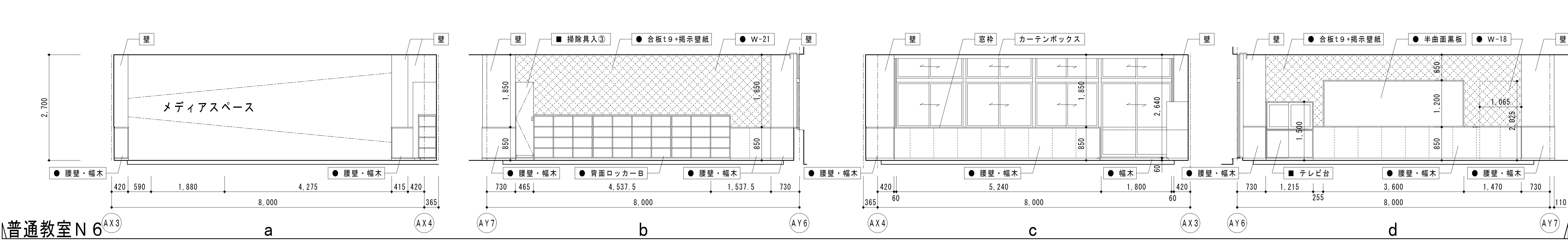
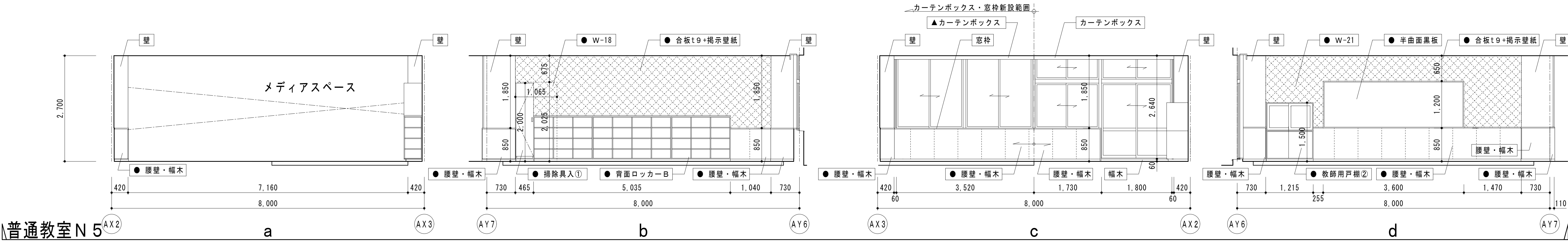
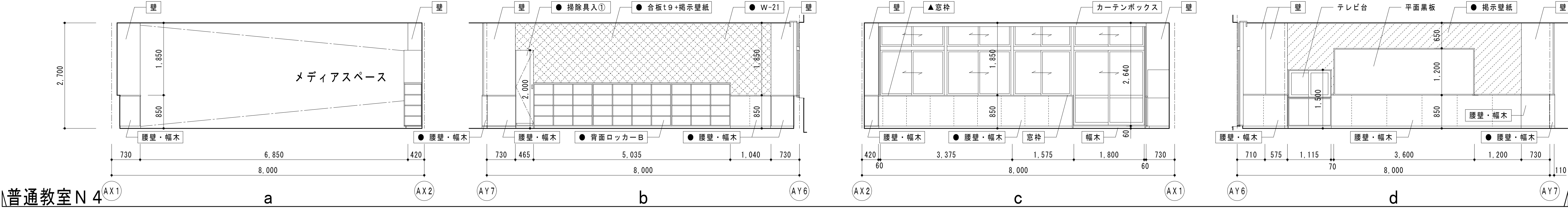


凡例		= 工事か所		= 仕上材のみ新設範囲		● = 新設 ▲ = 一部新設 ■ = 再取付		= 仕上材・下地新設範囲							
K 有限会社 勝建築設計事務所		一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号		令和8年(2026年)1月		課長		課長補佐		係長		照合		担当	
埼玉県草加市永川町1-8-16番地		一級建築士(大臣) 第263384号 高橋 敏明		草加市総合政策部 公共建築課											
設計		製図		照合		承認		特記事項		工事名称		図面名称		縮尺	
高橋		高橋		高橋		高橋				松原小学校多目的教室等改修工事		B棟2階展開図(改修後)		A1版=1/50 A3版=1/100	
令和8年(2026年)1月														A-29	

改修前

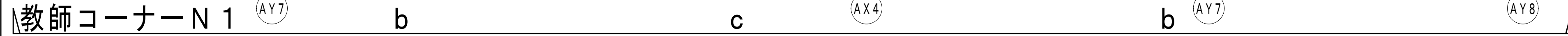


改修後



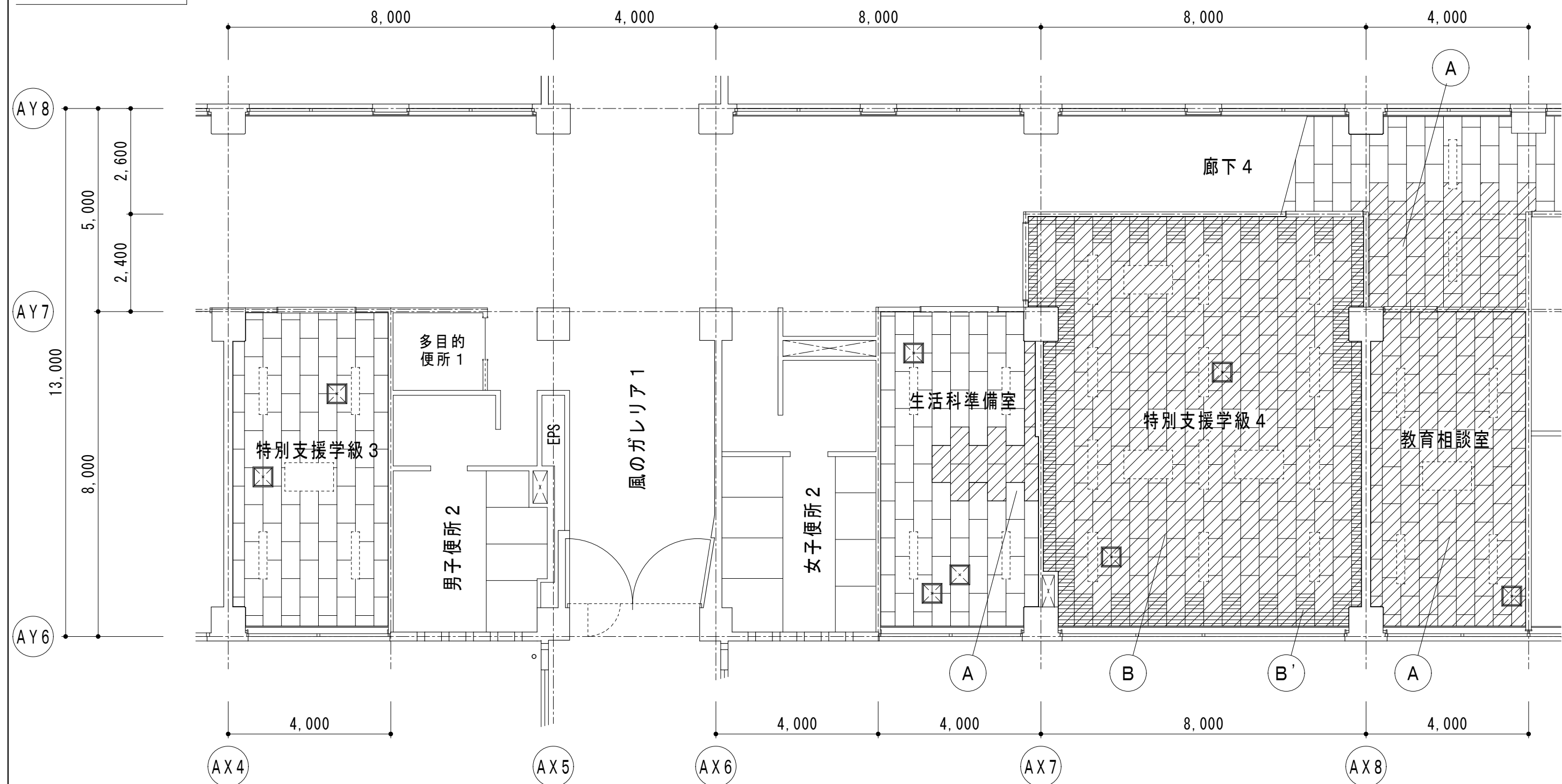
凡例	= 工事か所	= 仕上材のみ新設範囲	● = 新設
	= 仕上材・下地新設範囲	▲ = 一部新設	■ = 再取付

改修後

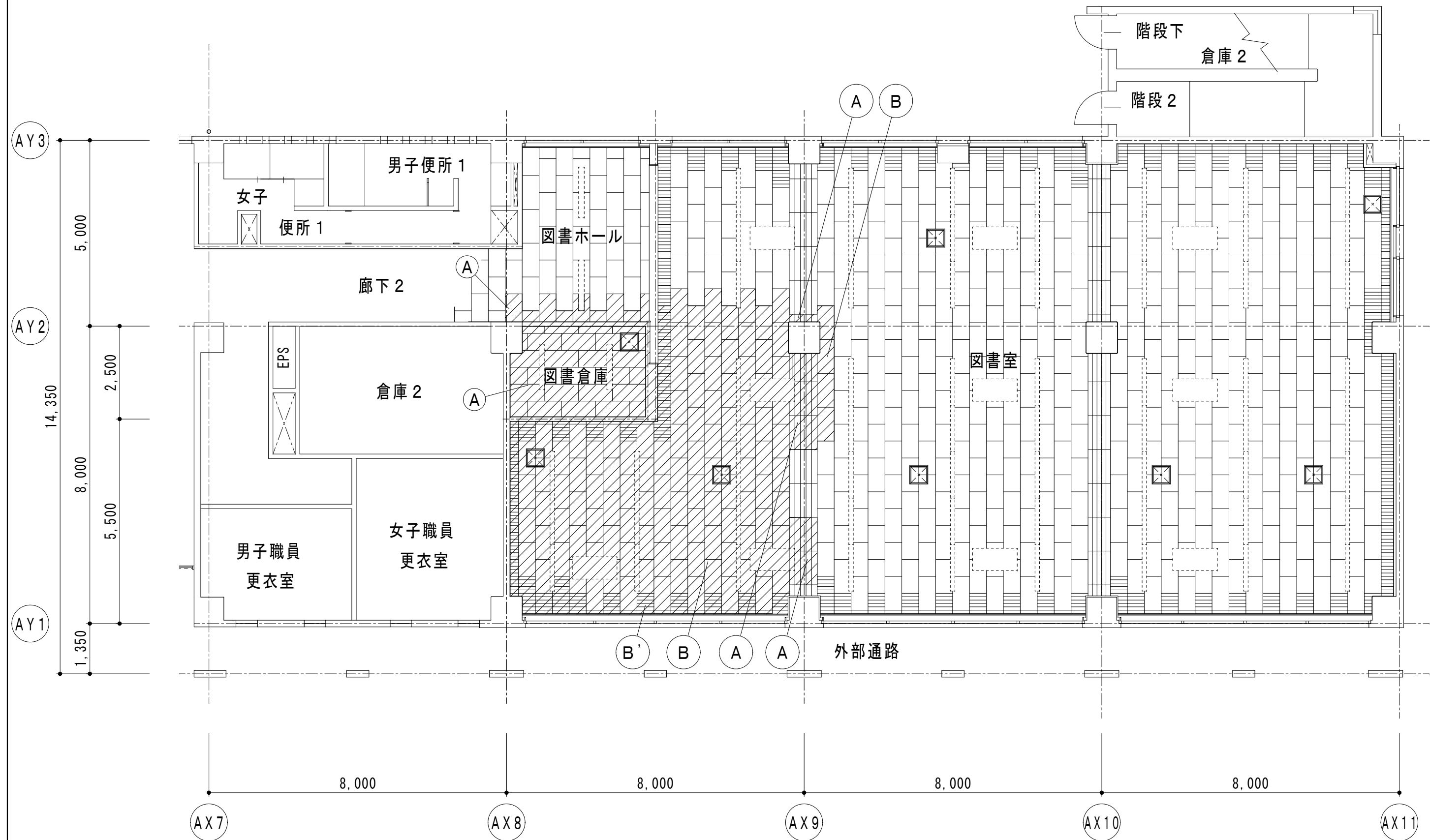


凡例	 = 工事か所	 = 仕上材のみ新設範囲	● = 新設 ▲ = 一部新設 ■ = 再取付	額縁 = アングル樹脂製 t1×10×10		
	 = 仕上材・下地新設範囲					

改修前

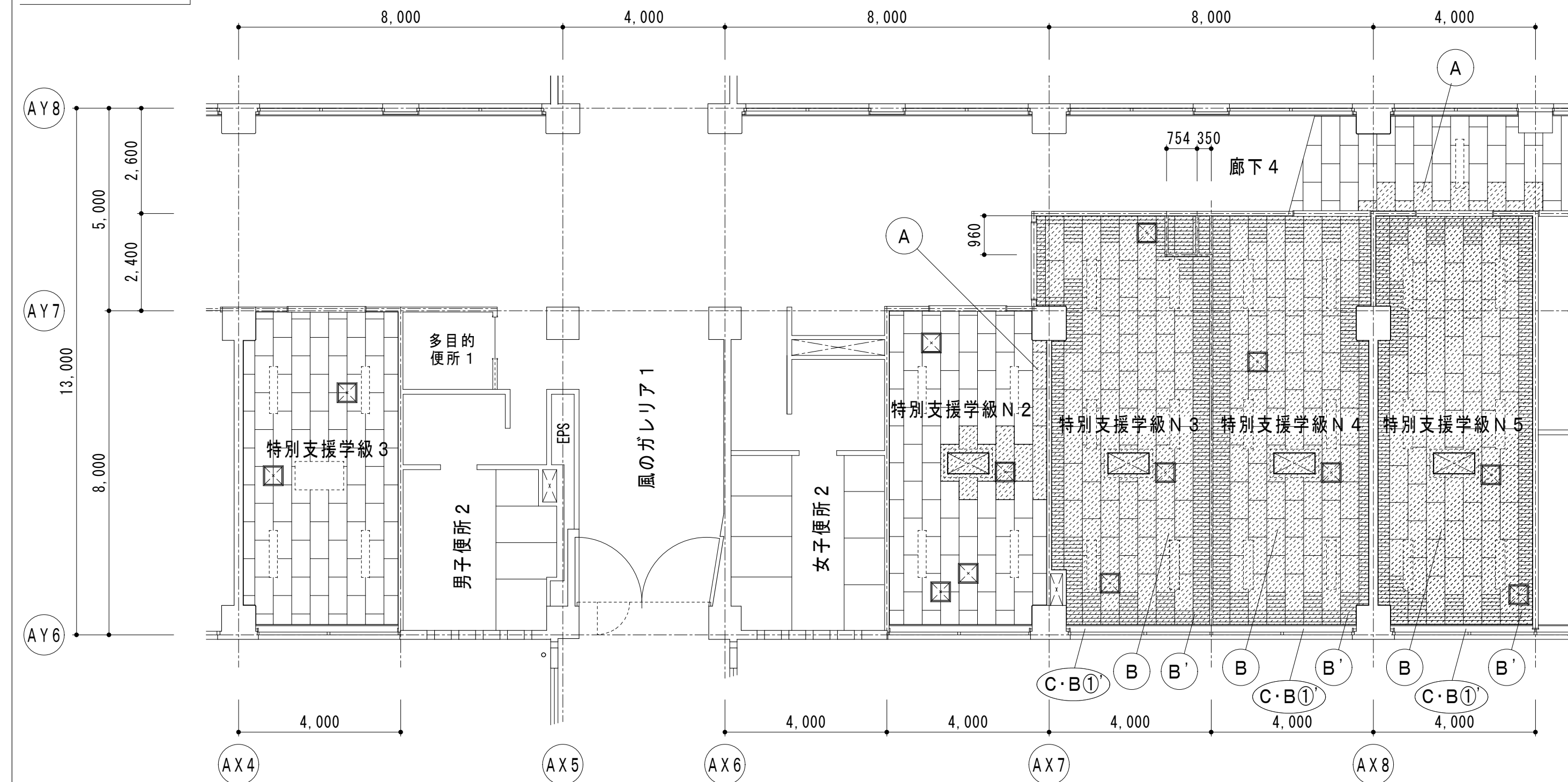


B 棟 1 階天井伏図



A 棟 1 階天井伏図

改修後



B 棟 1 階天井伏図



A 棟 1 階天井伏図

凡例

- = 撤去範囲
- = 新設範囲
- = 工事内容
- = 新設
- = 天井点検口:450角
- = 開口補強:700×700
- = 開口補強:1200×600

- (A) = GB-D t9.5
- (B) = GB-DA t9.5
- (B') = GB-Ds t9.5

- (C・B番号) = カーテンボックス L型 集成材t25 ①=W180×H140、②=W110×H55、③=W140×H110
- 塗装: ' ' はEP-G塗替え。特記なき限りUC塗替え。
- カーテンレール: 無は、無し。sはシングル。特記なき限りダブル。

※ 天井点検口新設の位置は、監督員と協議すること。



有限会社 勝建築設計事務所
埼玉県草加市氷川町1816番地 一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事 (13) 141号

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	高橋	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

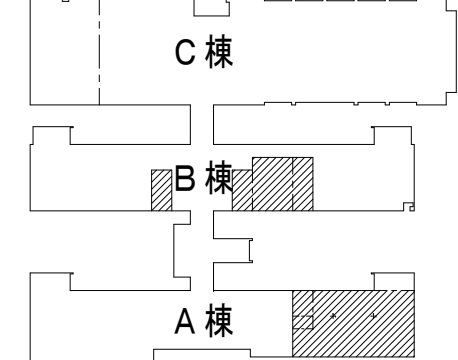
1 階天井伏図 (改修前・後)

縮尺

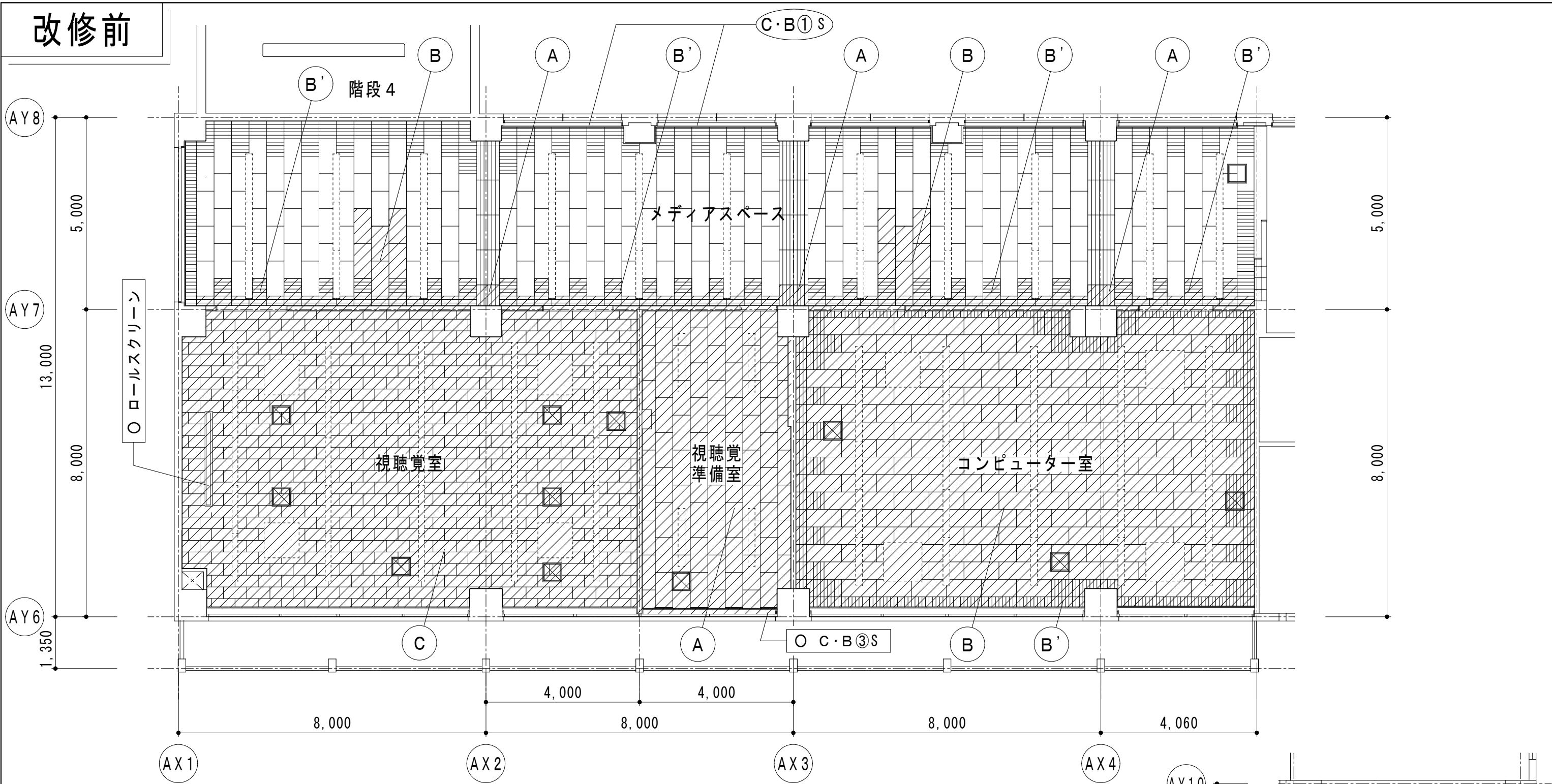
A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

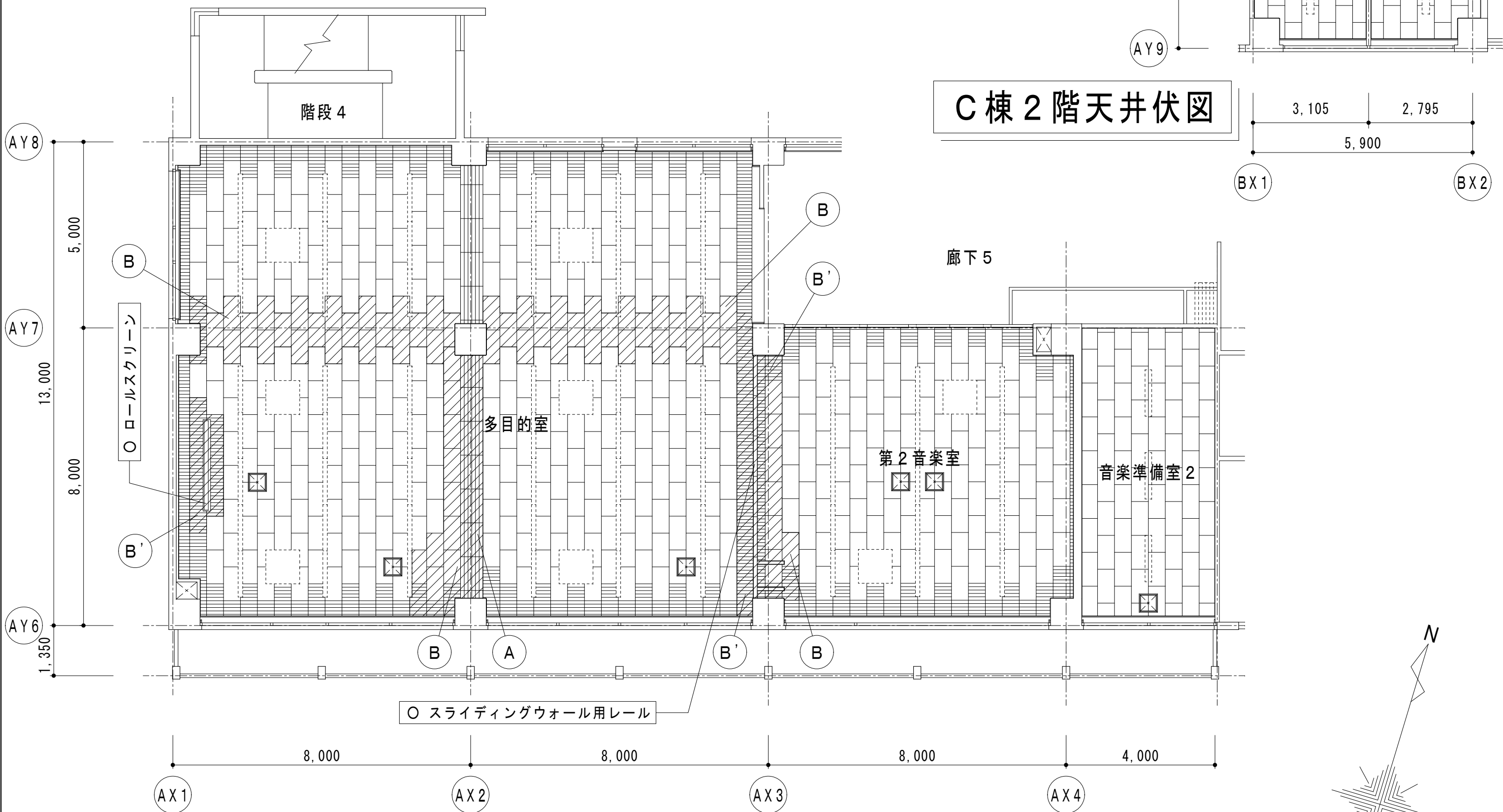
A-33



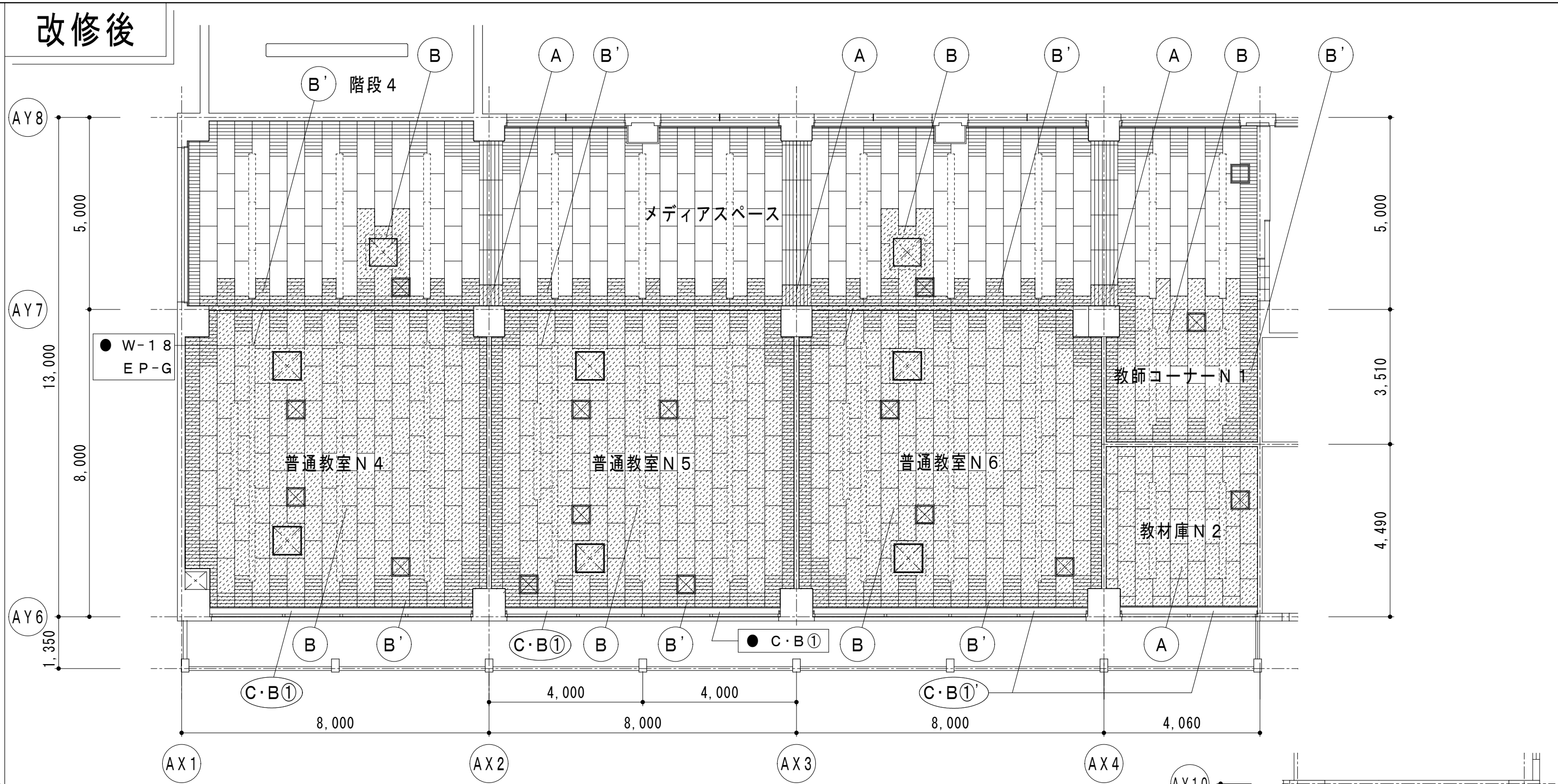
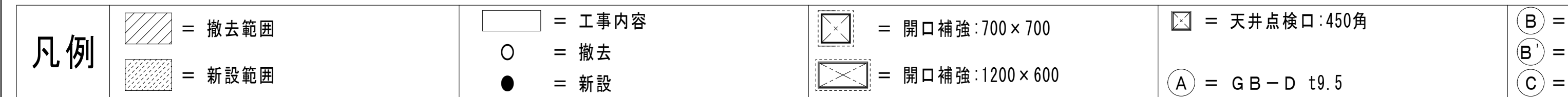
1 階平面図



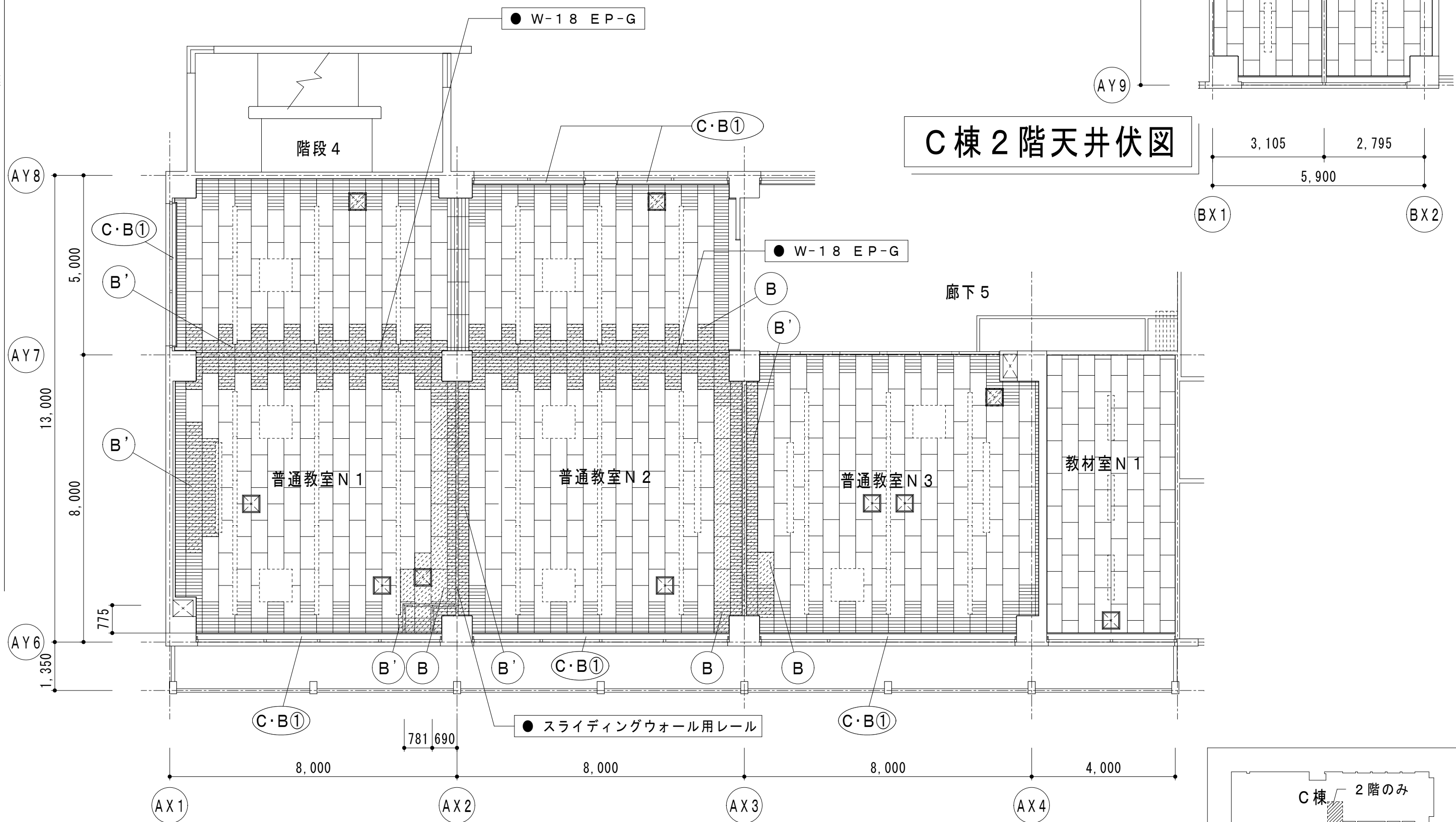
B棟3階天井伏図



B棟2階天井伏図

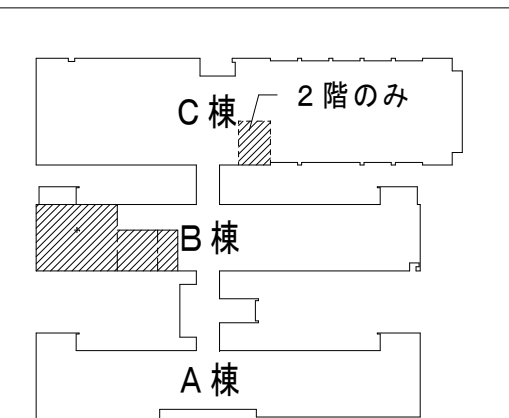


B棟3階天井伏図



B棟2階天井伏図

※ 天井点検口新設の位置は、監督員と協議すること。



2・3階平面図

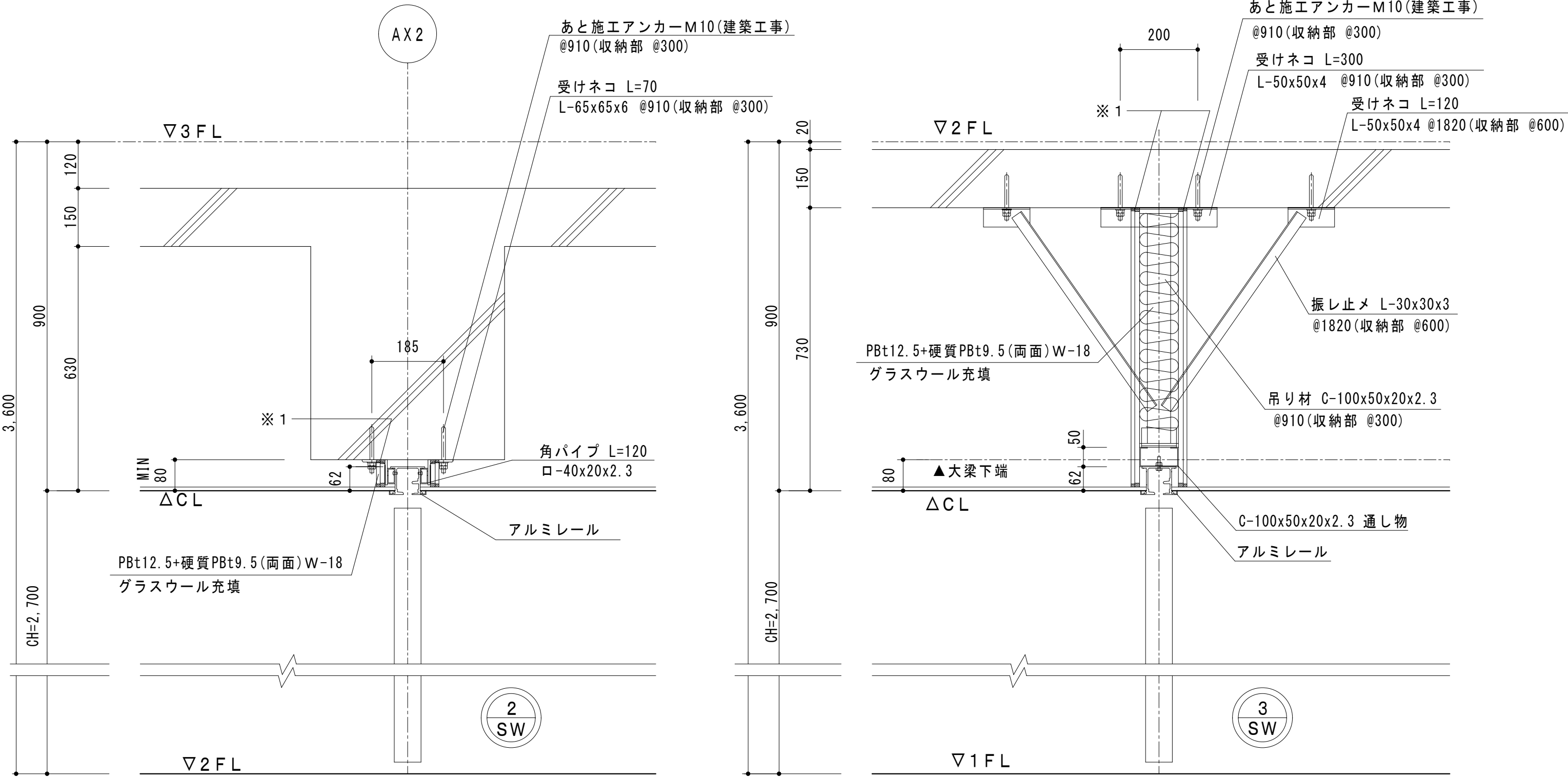
改修前・後									
記 号	1WD ○ 引戸	2WD ○ 両開戸	3WD 3WD □・■ 片開戸	4WD ○ 親子開戸					
姿 図									
位置・数量	生活科準備室、視聴覚準備室	2	視聴覚準備室	1	図書倉庫	2	教育相談室	1	
ガ ラ ス	T P 4								
金 物	引手、鍍錠、SUS-Vレール、付属金物一式		丁番、LH、シリンダー錠、サムターン錠、戸当、DC、フランス落し、ドアボトム、付属金物一式		丁番、LH、シリンダー錠、サムターン錠、戸当、DC、付属金物一式		LH、PH、フランス落し、シリンダー錠、サムターン錠、DC、戸当、付属金物一式		
仕 上	ポリエステル樹脂化粧合板、枠等：たも集成材25×140・EP-G		しな合板 UC、 枠：たも集成材25×140 UC		ポリエステル樹脂化粧合板、 枠：たも集成材・EP-G		たも化粧合板、 枠：たも集成材 UC		
備 考			ロックウール充填						
記 号	1WP 引違い戸らんま付	1WP 1WP □・■ 引違い戸らんま付	5WP ○ 両開戸	6WP 6WP □・■ 片開戸					
姿 図					※室名は監督員の指示による				
位置・数量	特別支援学級 3・N2・N3・N4	4	コンピューター室 → 特別支援学級 N1・N5	2	視聴覚室	2	視聴覚準備室 → 教材室 N2	1	
ガ ラ ス	T P 4		T P 4						
金 物	引手、引違戸錠、SUS-Vレール、付属金物一式		引手、引違戸錠、SUS-Vレール、付属金物一式		丁番、LH、シリンダー錠、サムターン錠、戸当、DC、ドアボトム、付属金物一式		丁番、LH、シリンダー錠、サムターン錠、戸当、DC、ドアボトム、付属金物一式		
仕 上	框：しな合板 UC、 枠等：たも集成材 UC (枠・敷居=25×100、無目=100×100)		框：しな合板 UC、 枠等：たも集成材 UC (枠・敷居=25×100、無目=100×100)		扉：しな合板 UC 枠：たも集成材25×140 UC		扉・らん間：しな合板 UC、 枠：たも集成材25×140 UC		
備 考					ロックウール充填		室名：塩化ビニルシート 30×30 丸ゴシック		
記 号	1SD 片開点検口	1SW ○ スライディングウォール	2SW ● スライディングウォール	3SW ● スライディングウォール 1PT ● スチールパーテーション					
姿 図					スチールパーテーション				
位置・数量	特別支援学級 N3	1	第2音楽室	1	普通教室 N1	1	特別支援学級 N3	1	
ガ ラ ス									
金 物	点検丁番、分電盤錠、付属金物一式		回転ハンドル式		ハンガーレール、表面操作口 (引手付)		ハンガーレール、表面操作口 (引手付)		
仕 上	銅製 SOP		化粧合板 見込：80		亜鉛めっき銅板 厚0.5、 見込：69		亜鉛めっき銅板 厚0.5、 見込：69		
備 考		遮音			遮音		遮音		
凡 例	□ = 工事所 ● = 撤去 ■ = 新設 □ = 撤去範囲 ○ = 撤去 ○ = 取外し ○ = 改修 ○ = 新設 ○ = 再取付								
有限会社 勝建築設計事務所					松原小学校多目的教室等改修工事				
一級建築士事務所 埼玉県草加市永川町1816番地 一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明					図面名称 建具表 (改修前・後)				
令和8年(2026年)1月 課長 課長補佐 係長 照合 担当 草加市総合政策部 公共建築課					縮尺 A1版=1/50 A3版=1/100				
設計 製図 照合 承認 令和8年(2026年)1月					図面番号 A-35				

仕様表

2 SW		3 SW	
レール仕様	レール	アルミ押出型材ハンガーレール(アルマイト処理) コーナー部 直角レール	
ランナー仕様	走行輪	水平 2 段スライド走行輪(ベアリング内蔵)	
	吊ボルト	M 14	
パネル仕様	表面材	亜鉛めっき鋼板 0.5mm (焼付塗装) 下張り:せっこうボード 12.5mm	
	充填材	グラスウール	
	骨組	アルミフレーム + 鉄骨造	
	フレーム	アルミ押出型材 (アルマイト処理)	
	召合せ	固定ゴム嵌合	
	壁面シールド	機械駆動式	
	上部シールド		
	下部シールド		
備考	パネル分離型構造(廃棄時分別可能)・・・環境対応型		

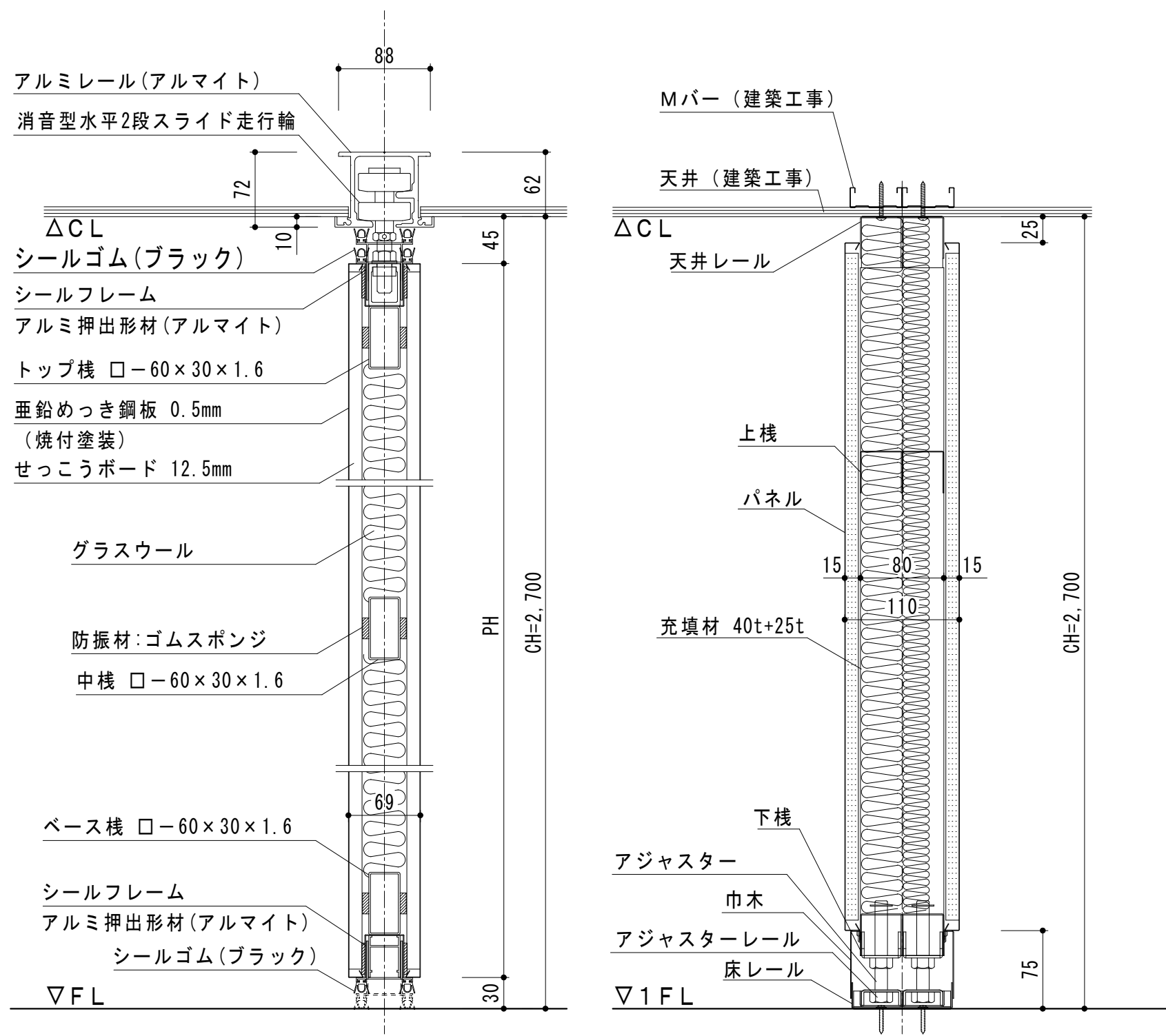
項目	部材	材料	板厚 (mm)	仕上
骨材	天井レール	冷間圧延鋼板	1.0	〈指定色焼付塗装仕上〉
	床レール		0.8	
	巾木		1.2	
	ボール(支柱)・横棧		1.0	
	上棧・下棧		0.8	
パネル	パネル表面材	亜鉛めっき鋼板	0.5	〈指定色焼付塗装仕上〉
	芯材	せっこうボード	12.5	

スライディングウォール 厚69 (LW-60D)
(小松ウォール マイティー110 同等品)



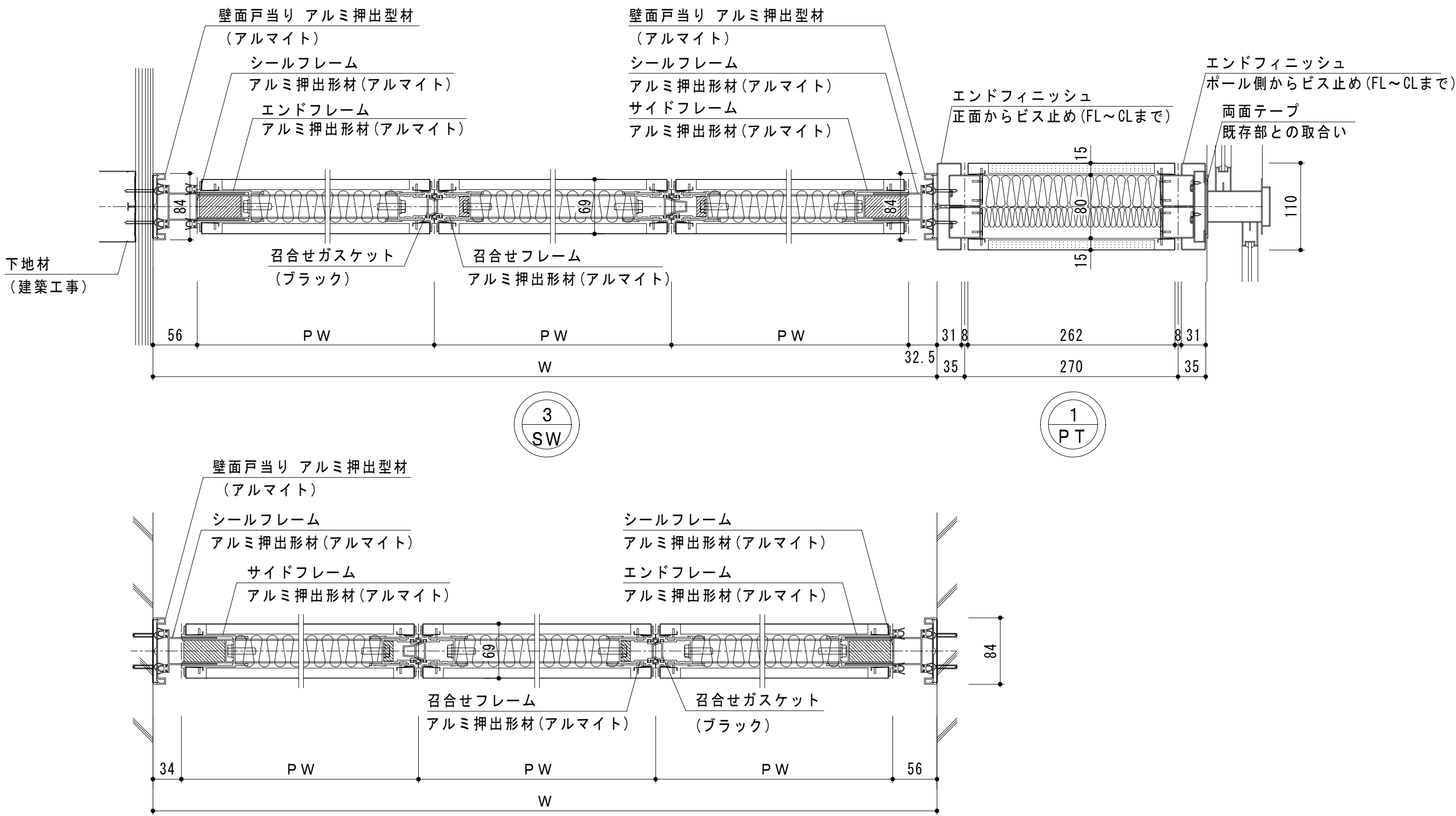
レール取付断面図 S = 1 / 10

※1 = 内側ロックフェルト・外側耐火シール (上下・両面)

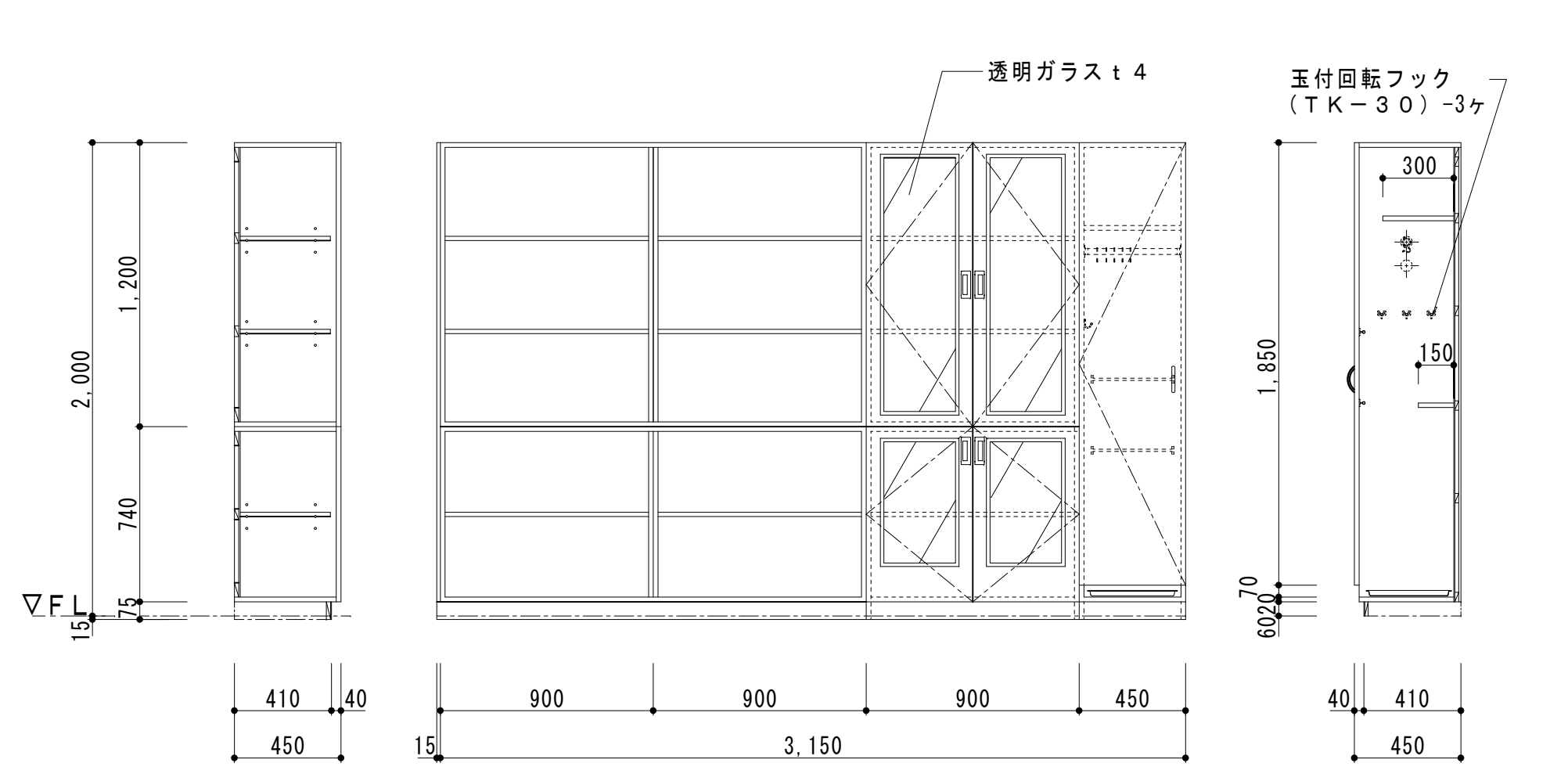
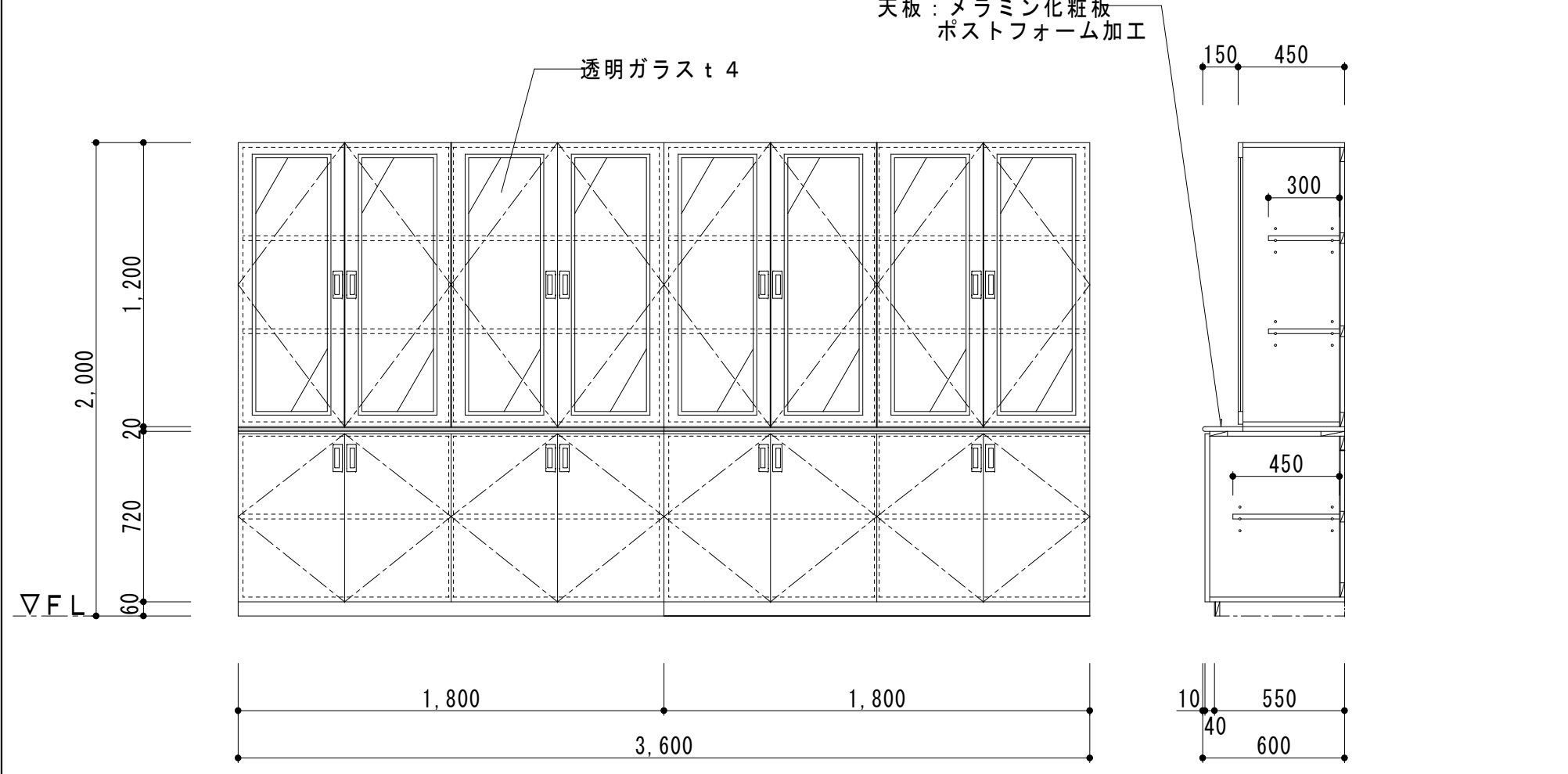
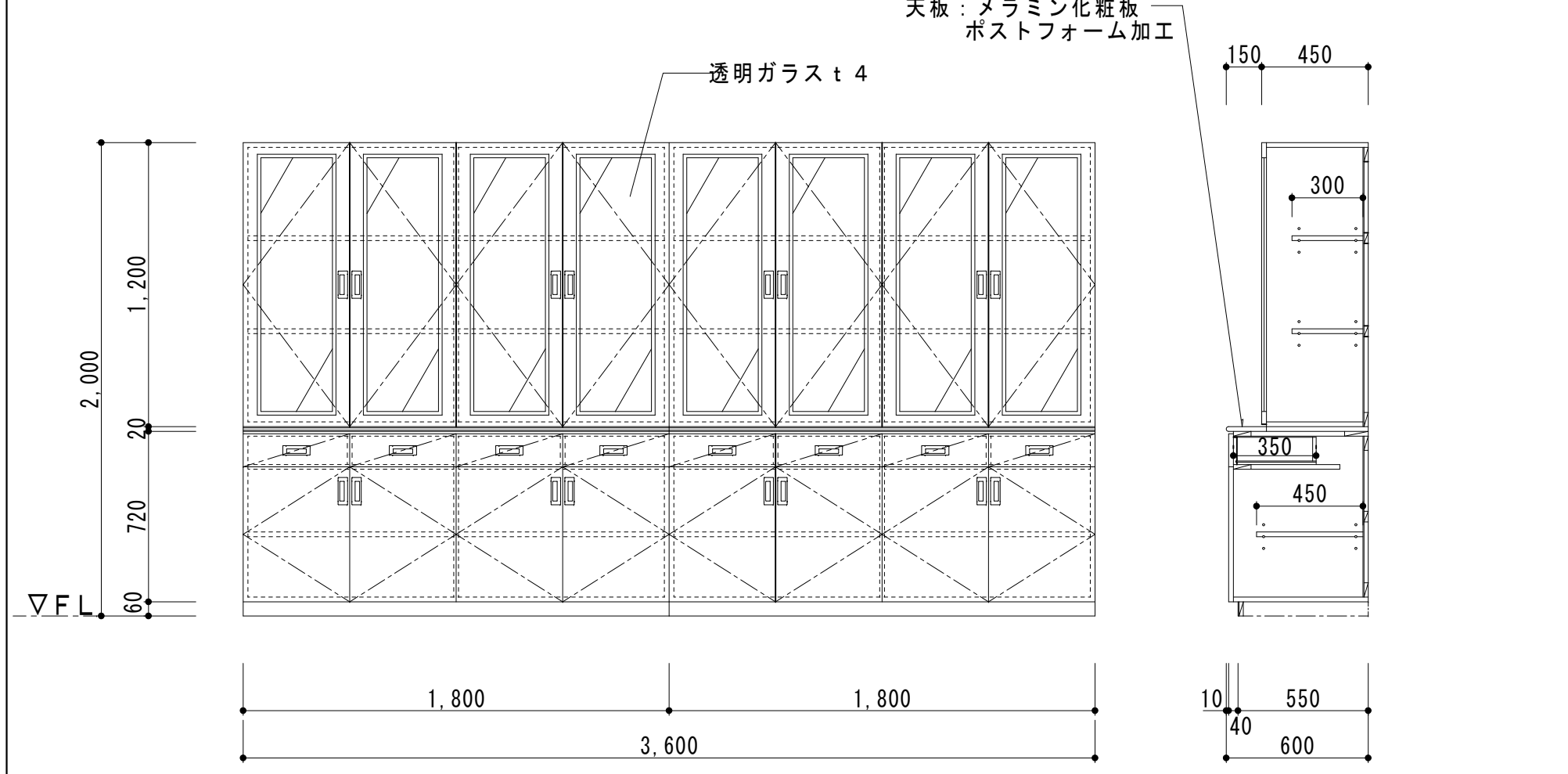
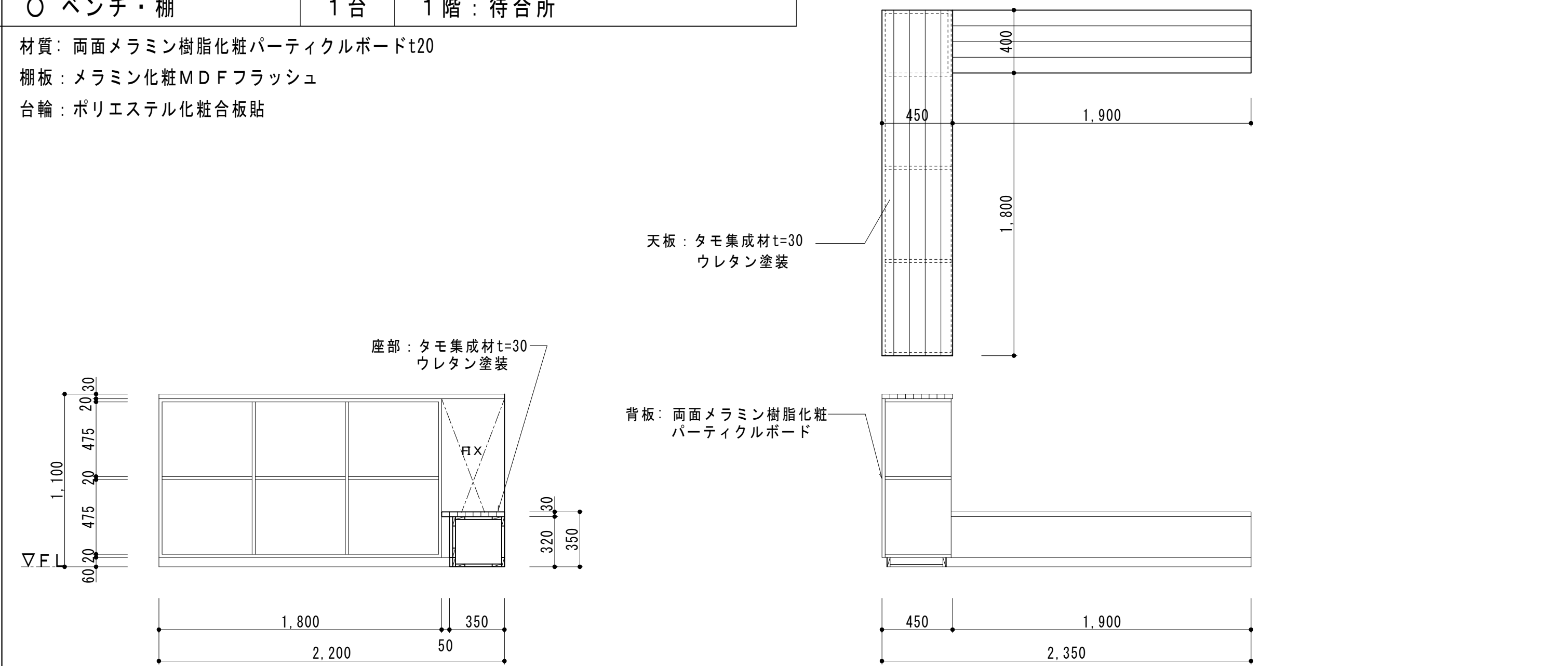
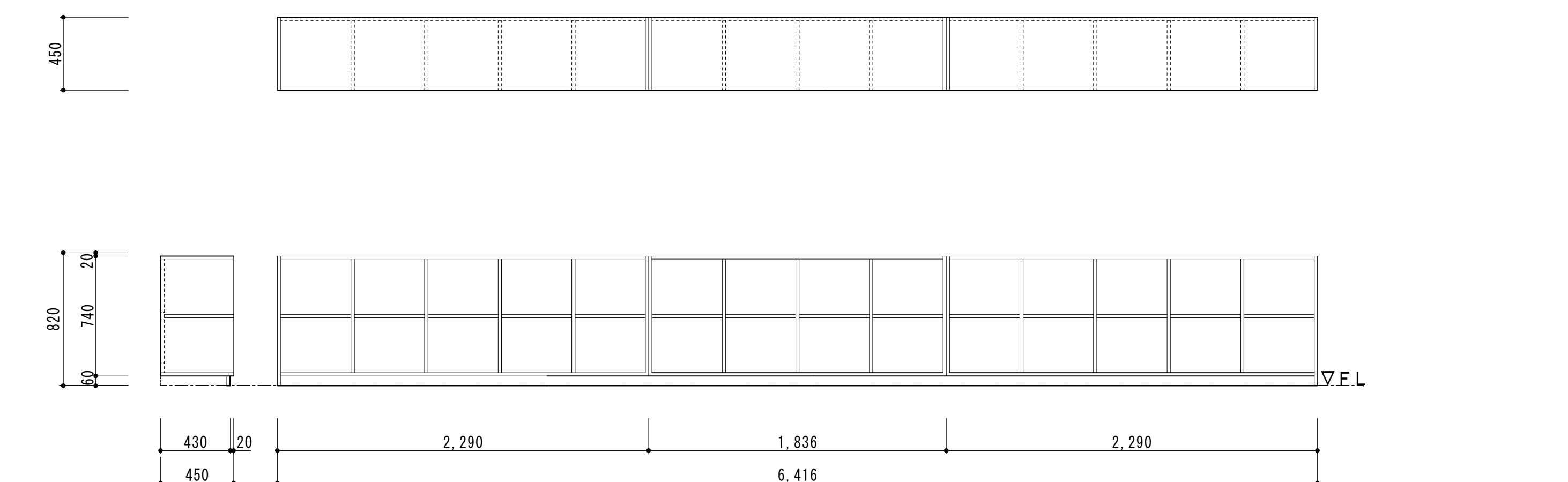
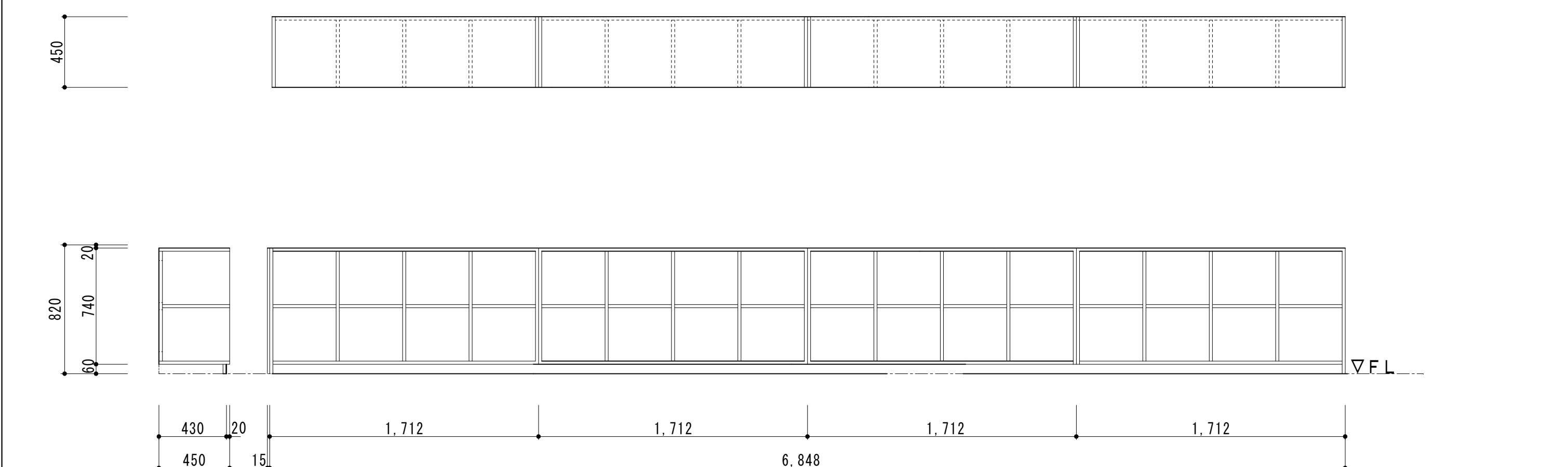


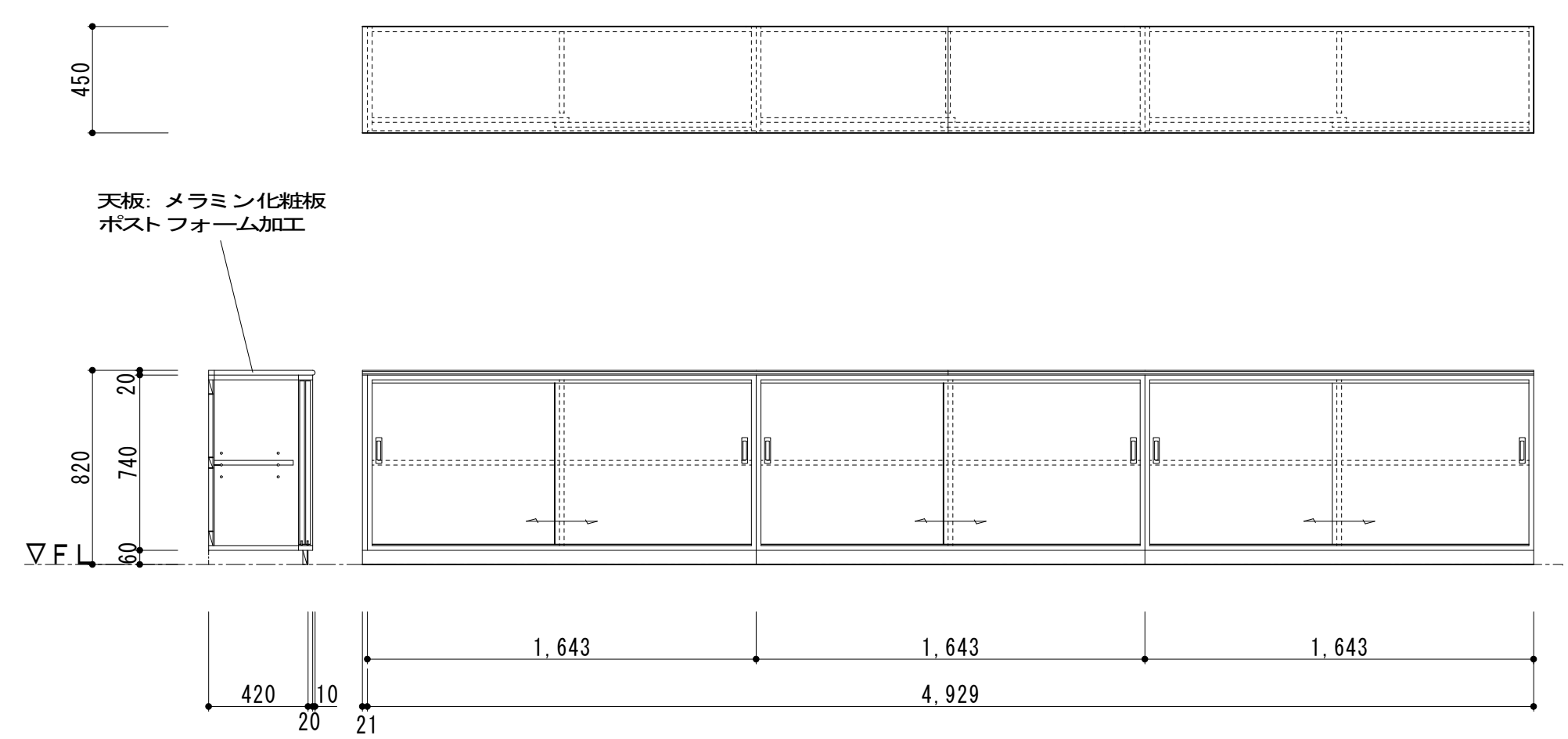
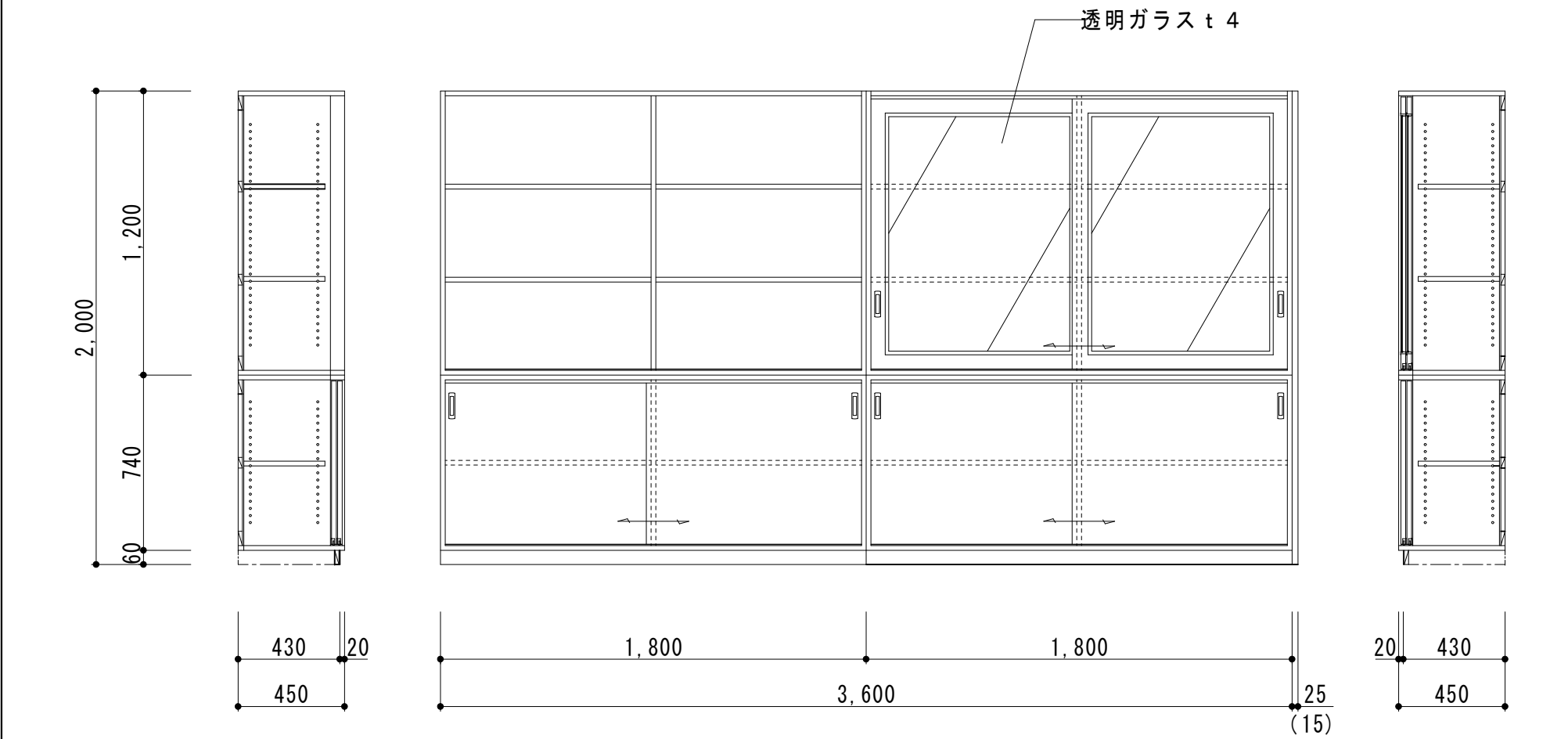
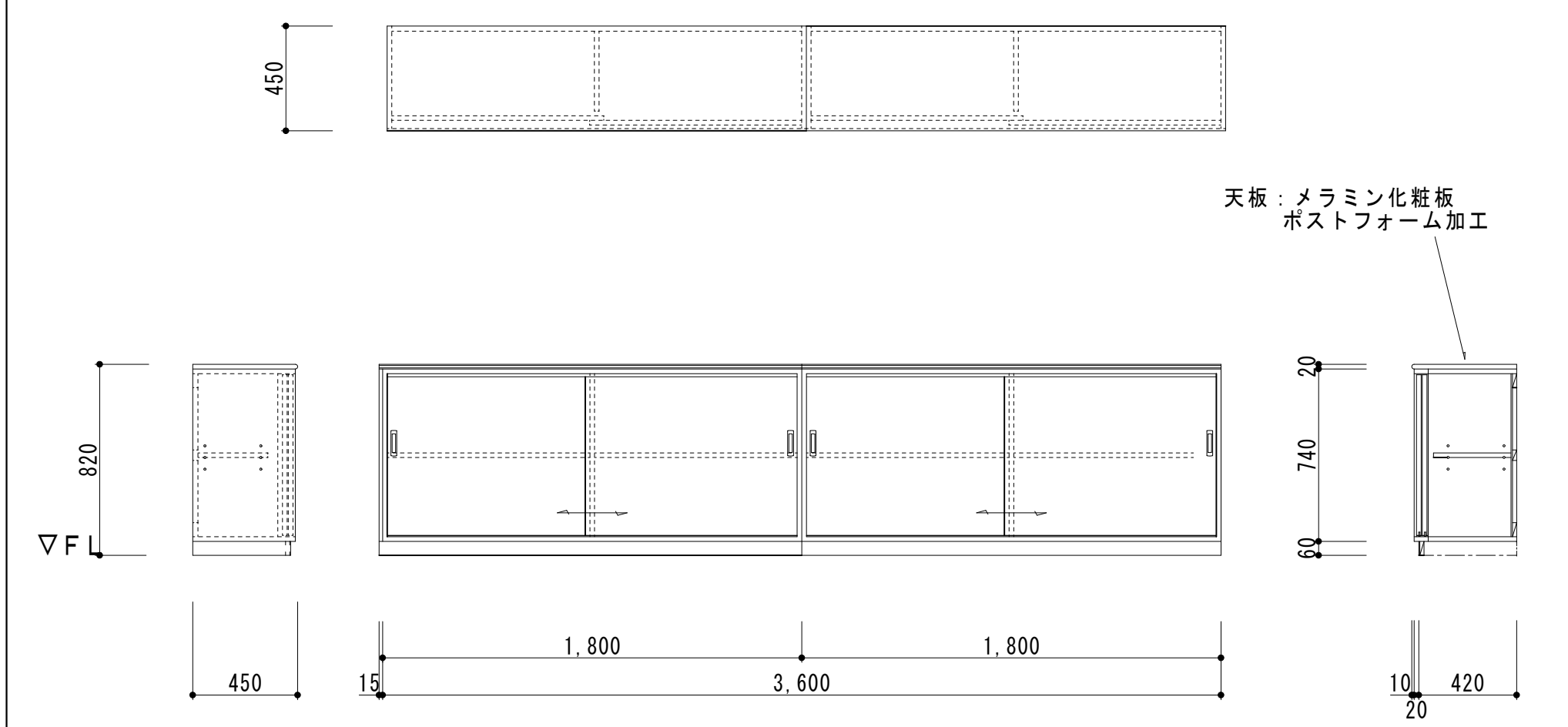
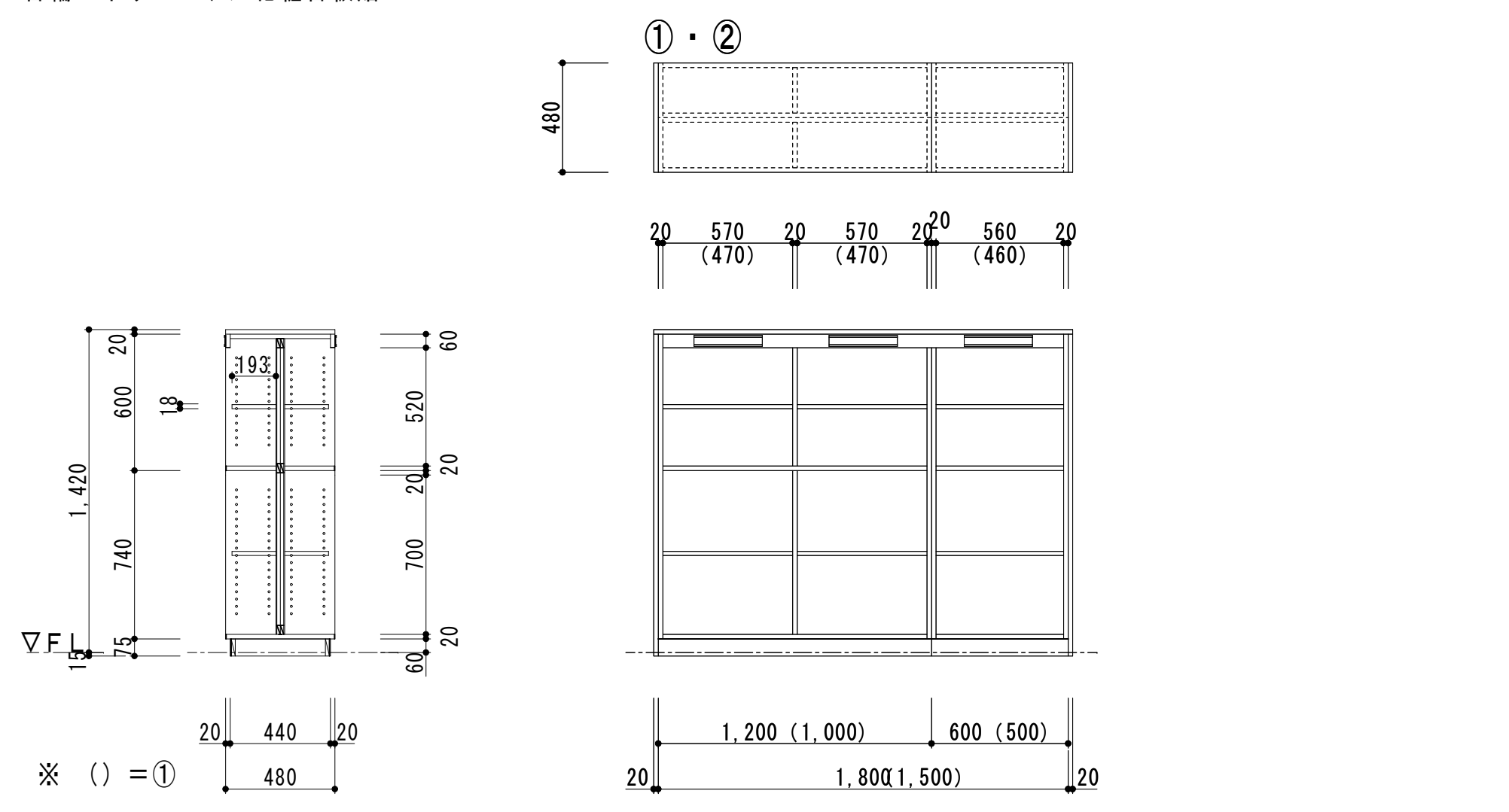
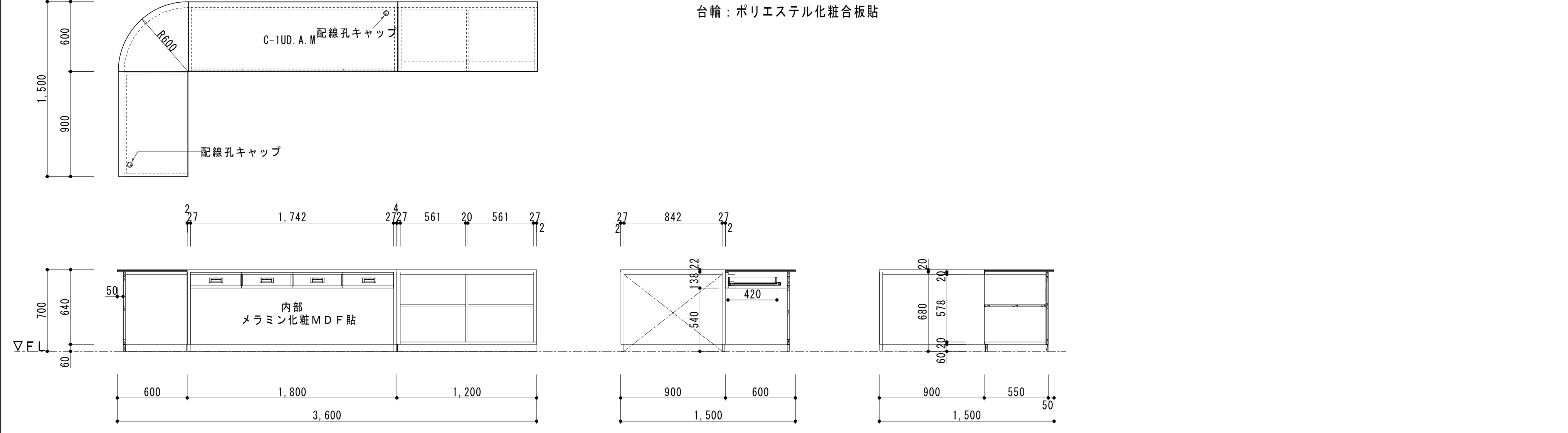
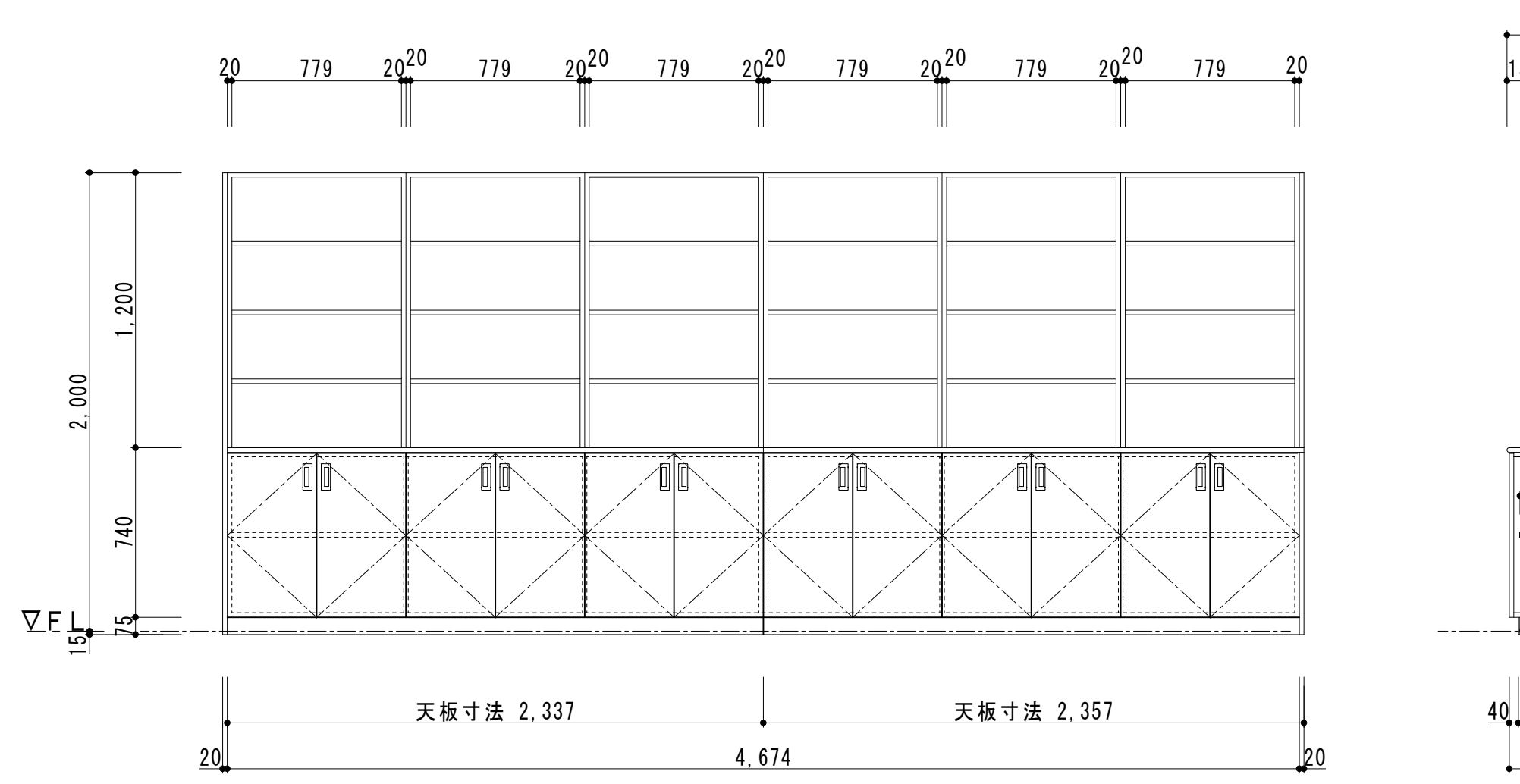
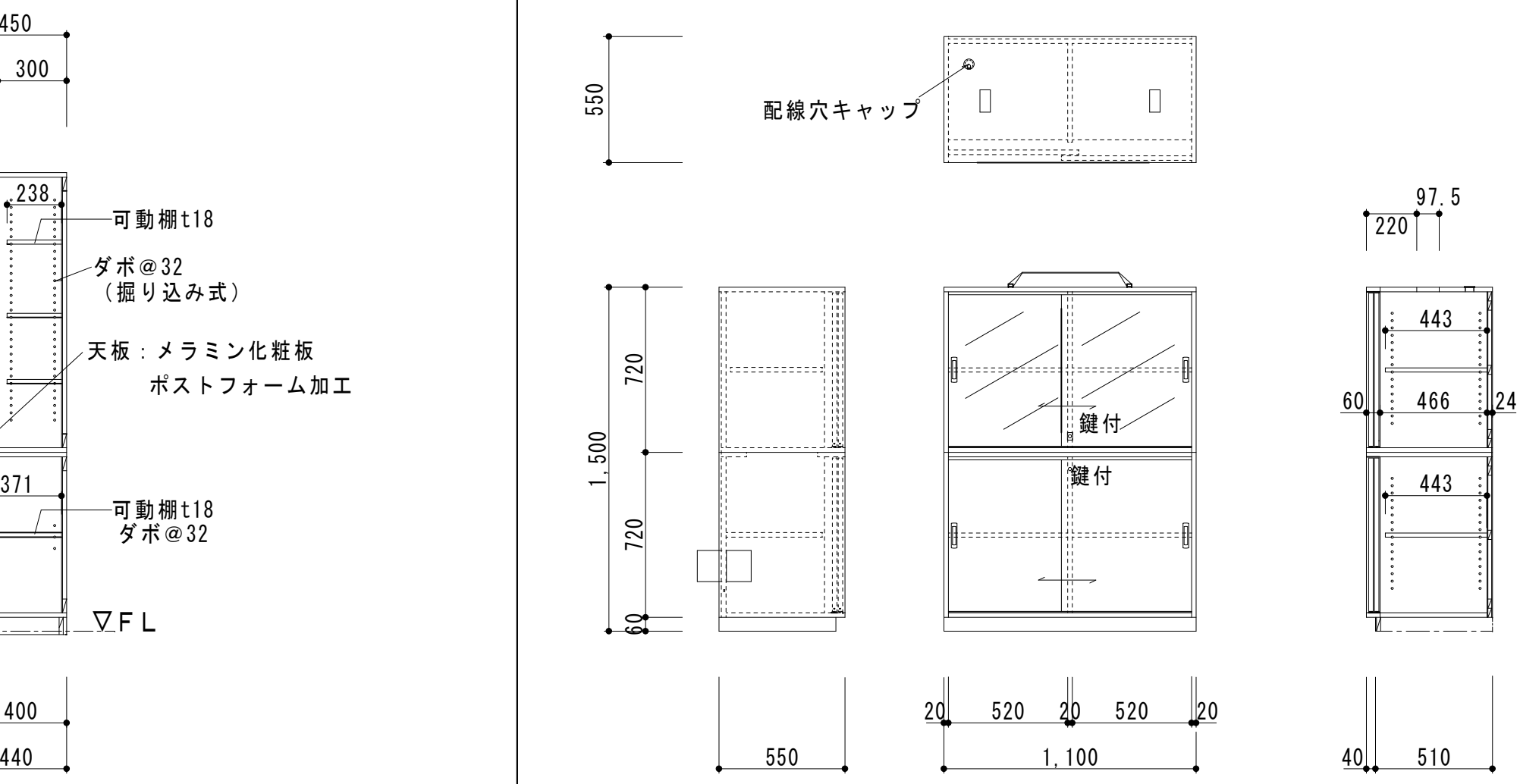
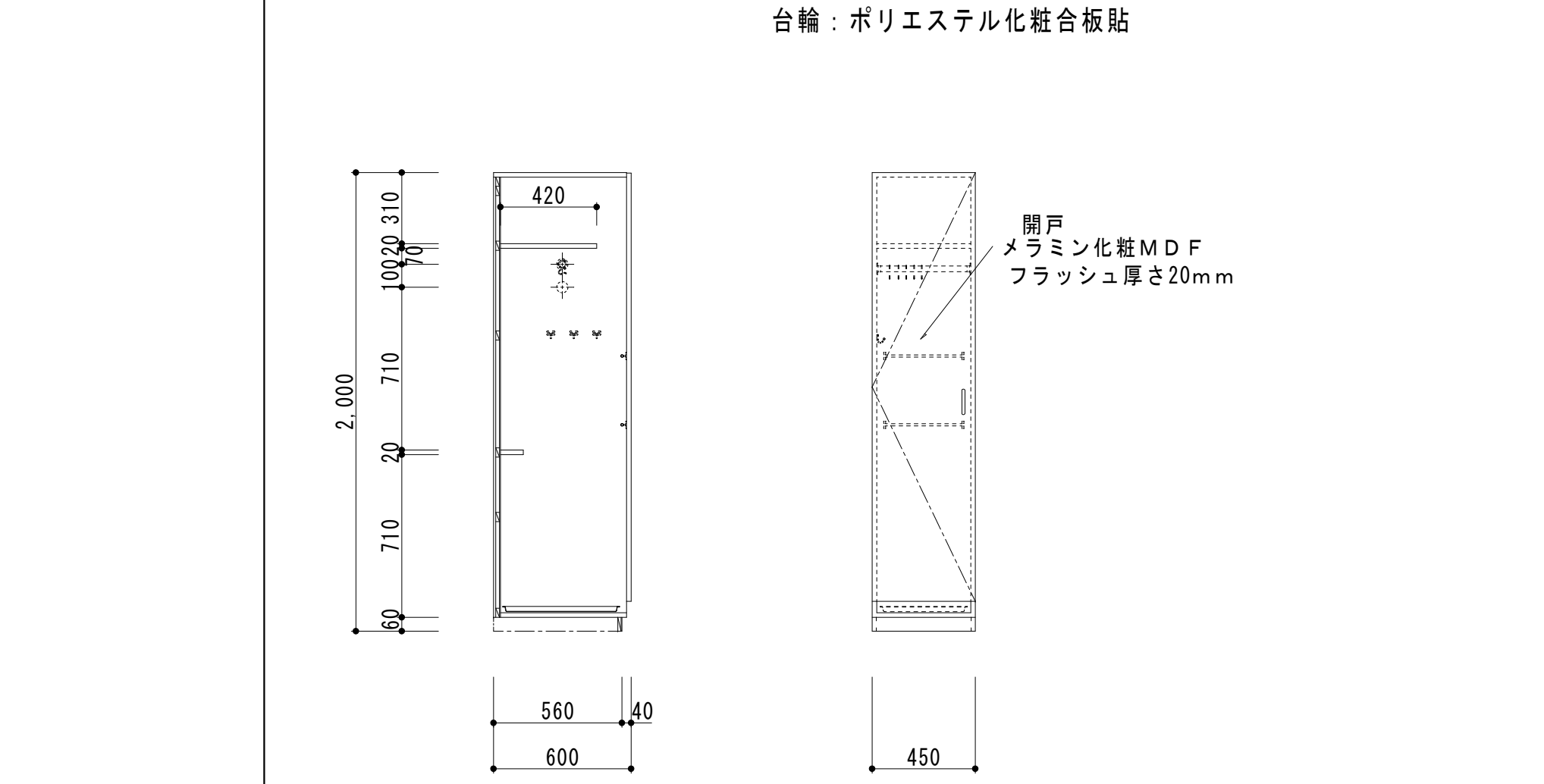
＜スライディングウォール 厚69＞ (LW-60D) ＜スチールパーティション 厚110＞ (MW-110)

縦断面詳細図 S = 1 / 5



横断面詳細図 S = 1 / 5

○ 収納戸棚①			1 台	1 階：特別支援学級 4	○ 整理戸棚①			1 台	3 階：視聴覚準備室	○ 整理戸棚②			1 台	3 階：視聴覚準備室
材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼					材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼					材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20				
														
○ 整理戸棚③			1 台	1 階：生活科準備室	○ ベンチ・棚			1 台	1 階：待合所					
材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼					材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼									
○ 更衣棚①			2 台	2 階：児童更衣室 3・4	○ 更衣棚②			2 台	2 階：児童更衣室 3・4					
材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼					材質：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュ 台輪：ポリエステル化粧合板貼									
														
 有限会社 勝建築設計事務所 埼玉県草加市永川町 1 8 1 6 番地 一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明					令和 8 年 (2026 年) 1 月 草加市総合政策部 公共建築課					設計 製図 照合 承認 特記事項				
										工事名称				
										松原小学校多目的教室等改修工事				
										図面名称				
										家具詳細図 1（改修前）				
										縮尺				
										A 1 版=1/2 5 A 3 版=1/5 0				
										図面番号				
										A-37				

○ 窓下収納②			1台	3階：視聴覚室	○ 戸棚①			1台	3階：視聴覚室	□・■ 窓下収納①			1台	3階：コンピューター室 → 教材室N2
本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼					本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼 ※ () = ②寸法を示す					本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼				
														
□・■ 両面高書架①・②			2・2台	1階：図書室	□・■ 貸出カウンター			1台	1階：図書室					
本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼					本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼									
														
□・■ 貸出整理棚			1台	1階：図書室	□・■ テレビ台			1台	3階：コンピューター室 → 普通教室N6	□・■ 掃除具入③			2台	3階：視聴覚室 → 2階：普通教室N1 3階：コンピューター室 → 普通教室N6
本体：両面メラミン樹脂化粧パーティクルボードt20 棚板：メラミン化粧MD Fフラッシュt20 台輪：ポリエステル化粧合板貼					既存のまま＝1階：特別支援学級4 2階：第2音楽室 3階：視聴覚室					既存のまま＝2階：第2音楽室				
														
有限会社 勝建築設計事務所					松原小学校多目的教室等改修工事					家具詳細図2（改修前・後）				
一級建築士事務所 埼玉県草加市永川町1816番地 一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明					令和8年（2026年）1月					縮尺 A1版=1/25 A3版=1/50				
設計 高橋 製図 高橋 照合 承認 高橋					特記事項					図面番号 A-38				

電気設備工事特記仕様書

1 工事概要	
1.1 工事名	松原小学校多目的教室等改修工事
1.2 工事場所	草加市松原四丁目2番1号
1.3 工期	契約工期による
1.4 工事科目（○印の付いたものを適用する）	
○電灯設備 ・動力設備 ・電熱設備 ・雷保護設備 ・受変電設備 ・電力貯蔵設備 ・発電設備 ○構内情報通信網設備 ○構内交換設備 ○情報表示設備 ○映像、音響設備 ○拡声設備（非常放送設備） ・誘導支援、呼出し設備	○テレビ共同受信設備 ・テレビ電波障害防除設備 ・監視カメラ設備 ・駐車場管制設備 ・防犯、入退室管理設備 ○自動火災報知設備 ・自動閉鎖設備 ・ガス漏れ火災警報設備 ・電話配管設備 ・中央監視制御設備 ・医療関係設備 ・昇降機設備
1.5 指定部分 ○無 ・有（ 工期：令和 年 月 日）	
1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間（建設業法により必要になった場合） 建築に準ずる	
1.7 建物概要 建築に準ずる	
1.8 工事概要 普通教室・特別教室等のレイアウト変更に伴う電気設備の改修工事	
1.9 同時期発注の関連工事 ・ 建築工事 ・ 機械設備工事	
2 工事仕様	
2.1 共通仕様 （1）この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書（以下「特別共通仕様書」という。）、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（以下「標準仕様書等」という。）及び監督員の指示に従い施工する。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。 （2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。 （3）法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。	
2.2 特記仕様（特記事項の選択項目は、○印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。 ○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。）	
項目	特記事項
① 機材等	本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの又はこれと同等のものとする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提出し承諾を受けるものとする。 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項を満たすこと。 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。
2 施工条件	施工時間 ※行政機関の休日に関する法律（S63第91号）に定める行政機関の休日以外、 ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。
③ 工事用電力・水	建築に準ずる。
④ 工事用仮設物	建築に準ずる。
⑤ 足場・さんばし類	建築に準ずる。
6 監督員事務所	本工事で ・設ける（規模 ） ※設けない
⑦ 保 険	建築に準ずる。
⑧ 再使用機材	取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。
⑨ 建設リサイクル法の適用	建築に準ずる。
⑩ 完成図書の電子納品	建築に準ずる。
⑪ 発生材処理	建築に準ずる。

2	金属電線管の 塗装	露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗装を行わない。 また、屋外で溶融亜鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 ただし、見えかきり部の塗装については監督員の指示による。 壁等の鍵は、既存壁及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。																																																												
13	鍵																																																													
14	地中電線路	(1) 管路等の敷設に伴う敷き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記による。 <table><tr><th>敷き均し土</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td rowspan="4">良質土</td><td>硬質ビニル電線管 (VE)</td></tr><tr><td>耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE)</td></tr><tr><td>波付硬質合成樹脂管 (FEP)</td></tr><tr><td>ポリエチレン被覆銅管 (PLP)</td></tr></table> (2) 地中電線路には、ケーブル埋設標及び標識シートを設ける。ただし、低圧・弱電回路の標識シートは図面特記による。 (3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面（舗装する部分では路盤材下面）から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。	敷き均し土	管 種 別	良質土	硬質ビニル電線管 (VE)	耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE)	波付硬質合成樹脂管 (FEP)	ポリエチレン被覆銅管 (PLP)																																																					
敷き均し土	管 種 別																																																													
良質土	硬質ビニル電線管 (VE)																																																													
	耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE)																																																													
	波付硬質合成樹脂管 (FEP)																																																													
	ポリエチレン被覆銅管 (PLP)																																																													
15	回路の種別 行先の表示	ハンドホール、プルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線、ケーブルには、回路の種別、行先の表示を行う。																																																												
16	電線の接続	湿気の多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープを巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよい。ただし、接続はボックス内とする。																																																												
17	電線管の接続	屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚鋼電線管の接続は、防水処置を施したねじなし工法としてもよい。																																																												
18	接地工事	漏電遮断器で保護されている回路と保護されていない回路のD種接地極が共用していない場合の接地線は、混触防止のため、緑色、緑／黄又は緑／色帯で区別する。																																																												
19	建設発生土の 処理	建築に準ずる。																																																												
20	再生砂・再生砕石 再生アスコン使用	契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、表層以外において監督員の了解を得た上で、使用できる。 ※使用できない。 再生砂使用に先立ち、1 購入あたり1 枚体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。																																																												
21	耐震施工	設備機器の固定等は、「建築設備耐震設計・施工指針 2014年版」（独立行政法人建築研究所監修）を参考とする。 なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量〔kgf〕に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。																																																												
<table><tr><th colspan="2">設計用標準水平震度</th><th colspan="2">・特定の施設</th><th colspan="2">・一般の施設</th></tr><tr><th>設置場所</th><th>機器種別</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th><th>重要機器</th><th>一般機器</th></tr><tr><td rowspan="3">上層階 屋上及び塔屋</td><td>機 器</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>防護支持の機器</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>水 槽 類〔※1〕</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td rowspan="3">中間階</td><td>機 器</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>防護支持の機器</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>水 槽 類〔※1〕</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td rowspan="3">地下・1階</td><td>機 器</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>0.4</td></tr><tr><td>防護支持の機器</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr><tr><td>水 槽 類〔※1〕</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.6</td></tr></table>			設計用標準水平震度		・特定の施設		・一般の施設		設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水 槽 類〔※1〕	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水 槽 類〔※1〕	1.5	1.0	1.0	0.6	地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水 槽 類〔※1〕	1.5	1.0	1.0	0.6
設計用標準水平震度		・特定の施設		・一般の施設																																																										
設置場所	機器種別	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																									
上層階 屋上及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																									
	防護支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																									
	水 槽 類〔※1〕	2.0	1.5	1.5	1.0																																																									
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
	防護支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																									
	水 槽 類〔※1〕	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																									
	防護支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																									
	水 槽 類〔※1〕	1.5	1.0	1.0	0.6																																																									
【備 考】（※1）：水槽類には、オイルタンク等を含む。 重要機器 ・配電盤 ・発電装置(防災用) ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置 上層階の定義は次による。 2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。 (2) 設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																														
22	あと施工アンカー	機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員の承諾を受けるものとする。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し、アンカーボルトを選定すること。 施工は、（一社）日本建築あと施工アンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技能及び経験を有した者が行うこと。 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付すること。 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清掃状況、マーキング、カプセル挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 （原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。） あと施工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施すること。																																																												
23	はつり及びあと 施工アンカー打設	既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 電動ドリル等の刃が鉄筋、金属配管等に接触した場合に、自動で電動工具の電源を遮断する装置を使用する。																																																												
24	改修部分の足場	建築に準ずる。																																																												
25	墮落制止用器具 （フルハーネス型）	※使用を要する 墮落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン（平成30年6月22日付け基発0622第2号）による ・使用を要しない																																																												

㉔ アスベスト事前調査結果の報告	建築に準ずる。
㉕ その他	（1）施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。 （2）本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。 （3）本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。 （4）本工事にかかる官公庁への諸手続はすべて受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。 （5）特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブルとし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 （6）改修工事等を実施する場合は、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定を行い、試験記録を提出する。 （7）受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。 （8）本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注者の負担とする。 （9）特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。
2.3 工事別一般事項（特記事項選択項目は、○印のついたものを適用する）	
項目	特記事項
① 電灯設備	（1）配線器具 スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は連用形とする。なお、2ロコンセントは複式を使用してもよい。 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 フラッシュプレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 （2）照明器具 防災用照明器具は、建築基準法による非常用照明器具及び消防法による誘導灯とし、関係法令に適合したものとする。 （3）照度測定 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校においては学校環境衛生基準により実施すること。 （4）分電盤 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 （5）継ぎ 天井又は壁埋込みの場合のボックスは、塗りしろカバーと仕上り面とが10mm程度以上離れる場合は継ぎを使用する。ただし、ボード張りで、ボード裏面と塗りしろカバーの間に離れないように施工した場合は、継ぎを必要としない。 （6）位置ボックスの省略 ケーブルこがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い。
2 動力設備	（1）動力制御盤及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。負荷用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 （2）電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。
3 雷保護設備	受雷部突針はL R1とする。
4 受変電設備	高 圧 引 込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 高圧ケーブル端末部はシースずれ防止対策を施す。 （端末処理 ・耐塩用 ・一般用 ） 受 電 電 圧 交流3相3線式 6.6kV 50Hz 柱上高圧気中 定格電圧 7.2kV 定格電流 A 負荷開閉器(PAS) 定格電圧 kV 定格遮断電流 kA 主遮断装置 動力用 kVA× 台 変圧器設備容量 電灯用 kVA× 台 高圧進相コンデンサ kVar× 台 直列リアクトル ・6% ・13% kVar× 台
⑤ 構内情報通信網設備	ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する。
6 電力貯蔵設備	・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 ・（概要）
7 発電設備	・ディーゼル発電装置 ・ガスエンジン発電装置 ・ガスタービン発電装置 ・マイクログスタービン発電装置 ・燃料電池発電装置 ・熱供給(コージェネレーション)発電装置 ・太陽光発電装置 ・風力発電装置 ・（概要）

項 目	特 記 事 項
8 構内交換設備	局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。
⑨ 自動火災報知設備、 ガス漏れ火災警報設備、 拡声設備 （非常放送設備）	（1）所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例などに従い施工する。 （2）総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 （3）ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえで行うものとする。
1 0 昇降機設備	特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。

2.4 取付高さ
壁付、壁掛けの機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

名 称	測 点	取付高さ（mm）	
		一 般	県営住宅
スイッチ（一般）	床上～中心	1,300	1,200
〃（身体障害者用）	〃	1,100	1,000
〃（人感センサー切換用）	〃	2,000	2,000
コネクタ、電話用7φレイト、直列エント（一般）	〃	300	400
〃（和室）	〃	150	200
〃（台所）	台上～中心	150	800
防水型コンセント	床上～中心	500	500
分電盤、制御盤、開閉器箱	〃	(上端1,900以下)1,500	(上端1,900以下)1,500
呼出ボタン（身体障害者用）	〃	900	900
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,800	1,800
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	2,000
端子盤	〃	(上端1,900以下)1,500	2,000

3 その他

- 図面上の縮尺は、発注図の大きさを日本工業規格A1版とした縮尺とする。
- 疑義について、本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。
- 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せの上で施工図を作成し、監督員の承諾を受ける。
- 本工事に使用する製作品は、事前に製作図を監督員に提出し、承諾後製作する。
- 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に提出し、承諾後施工する。
- 本工事に係る官公庁への諸手続は全て受注者が代行し、その費用は受注者の負担とする。
- 本工事に依わる関係各機関（消防署・電力会社 等）への申請、検査、総合調整等は、全て受注者が代行し、その費用は本工事に含むものとする。
- 施設運営に支障の無いよう、施設管理者及び監督員と十分に打合せを行うこと。
- 専門設備について受注者が、専門業者工事が必要と判断した場合は、工事着手前に監督員と工程、工事内容を打合せすること。
- 上記、9に発生する工事費は受注者が負担すること。
- 竣工図のCADデータについて、建築に準ずること。
- 器具を撤去又は取外しをし、表しとなる部分については塗装等の補修を行い、周辺箇所と同程度になるよう施工すること。
- 本工事にて照明器具更新の部屋は、既設照度を外光の無い状態で測定し記録すること。
- 専門設備について、配線及び機器類の既存設置参考業者は下記のとおりとする。
・光配線、ONU設備設置業者：
NTT東日本株式会社 埼玉事業部 Tel:048-229-1084

・校内ネットワーク配線、アクセスポイント、HUB等設置業者：
株式会社内田洋行 教育ICT事業部東日本第2営業部営業課 Tel:03-5634-6402 Fax:03-5634-6861
- 上記、14に発生する工事は受注者が負担すること。
- 設備の改修にあたり、改修後の設備の負荷容量に対し、既存幹線の許容電力量が適しているか確認し、書類を提出すること。

PCB使用機器具の処理に係る特記仕様書
1）受注者は、PCB使用のおそれがある機器（安定器等）を撤去する場合は、型番及び製造番号にてメーカーに問い合わせをし、使用の有無の確認を行うこととする。 2）PCB使用機器の取り扱いについては、別途監督員と協議するものとする。 3）この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

【空調電源設備】

機器凡例		
記号	名称	仕様
	電灯分電盤	結線図参照
	コンセント	2P15A×2 接地極付
	コンセント	2P15A×1 接地極接地端子付
	スイッチ	1P15A×1 確認表示灯付
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製
	はつり補修	
	区画貫通処理	

【電灯設備】

機器凡例		
記号	名称	仕様
	電灯分電盤	結線図参照
	スイッチ	1P15A×2
	スイッチ	1P15A×3
	スイッチ	1P15A×4
	スイッチ	1P15A×5
	スイッチ	3W15A×1
	リモコンスイッチ	回路数Lは傍記による
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製
	ブラケット	

【コンセント設備】

機器凡例		
記号	名称	仕様
	電灯分電盤	結線図参照
	コンセント	2P15A×2
	コンセント	2P15A×2(接地極付)
	床コンセント	2P15A×2
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製
	ブラケット	
	ハネジ	スイッチボックス

【弱電設備】

凡例		
記号	名称	仕様
	電話フタ付	壁用
	内線電話機	壁掛型
	LANフタ付	壁用
	端子	
	子時計	壁掛型 電波式 電池式
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製
	床埋込スイッチ	電話・LANフタ付 コンセント内蔵
	ブラケット	

【放送設備】

凡例		
記号	名称	仕様
	テレビ	天井埋込型
	テレビ	天井埋込型 フタ付
	テレビ	壁掛型
	壁付	3W 壁付
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製
	ブラケット	
	吊下型	
	天井埋込型	
	ワイヤ	
	コネクタ	
	ケーブル	
	ブラケット	

【火災報知設備】

凡例		
記号	名称	仕様
	総合盤	発信機・ベル・表示灯内蔵
	感知器	差動式 2種露出
	感知器	光電式 2種露出
	フタ付スイッチ	浅型440 樹脂製

記号	配線
	EM-EEF2.0-3C(天井内)
	EM-EEF1.6-2C(天井内)
	立下部(PF22)にて配線保護
	立下部(MMA)にて配線保護
	立下部(既設PF管)再利用

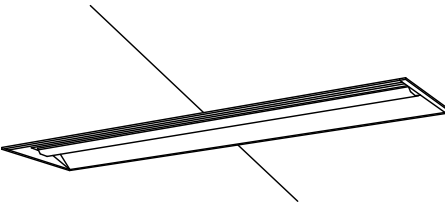
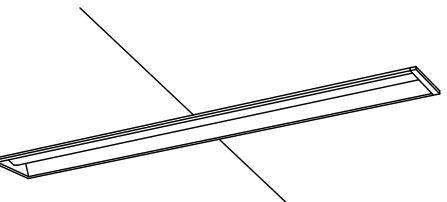
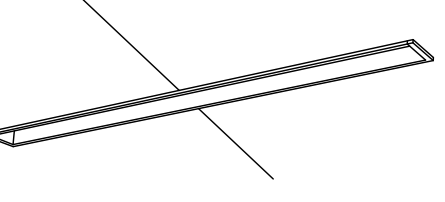
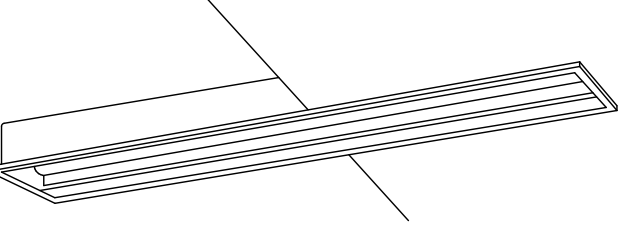
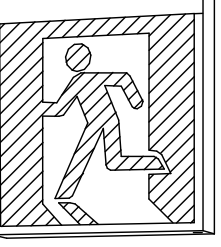
記号	配線
	EM-EEF2.0-3C(天井内)
	EM-EEF2.0-2C+3C(天井内)
	EM-EEF2.0-2C×2+3C(天井内)
	EM-EEF1.6-2C×2(天井内)
	EM-EEF1.6-2C+3C(天井内)
	EM-EEF1.6-3C×2(天井内)
	EM-EEF1.6-3C(天井内)
	EM-AE1.2-2C(天井内)
	立下部(PF22)にて配線保護
	立下部(MMA)にて配線保護
	立下部(既設PF管)再利用

記号	配線
	EM-EEF2.0-3C(天井内)
	EM-EEF2.0-3C(床打込配管PF22)
	立下部(PF22)にて配線保護
	立下部(MMA)にて配線保護
	立下部(既設PF管)再利用

記号	配線
	EM-UTP0.5-4P(天井内)
	EM-UTP0.5-4P(床打込配管PF22)
	EM-TIEF0.65-2C(天井内)
	EM-TIEF0.65-2C(床打込配管PF22)
	EM-S-5C-FB(天井内)
	立下部(PF22)にて配線保護
	立下部(MMA)にて配線保護
	立下部(既設PF管)再利用

記号	配線
	EM-HP1.2-3C(天井内)
	EM-S-5C-FB(天井内)
	EM-4S8(天井内)
	EM-V5-3C(天井内)
	立下部(PF22)にて配線保護
	立下部(MMA)にて配線保護
	立下部(既設PF管)再利用

記号	配線
	EM-AE1.2-4C(天井内)
	立下部(既設PF管)再利用

参考照明器具姿図	
A LEDベースライト 埋込型(HF32形高出力2灯相当) W220	B LEDベースライト 埋込型(HF32形高出力1灯相当) W150
 LRS3-4-65 (43.1W)	 LRS6-4-30 (20.3W)
C LEDベースライト 埋込型(HF32形高出力1灯相当) W100	D LEDベースライト 天井直付型(HF32形高出力2灯相当) W230
コンフォートタイプ、一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.3W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間4000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	 XFX430MENLE9 相当品 (20.3W)
E LED黒板灯 埋込型(HF32形定格出力2灯相当) W220	F LED避難口誘導灯B級片面 直付型
 LRS8H-4-43 (26.3W)	 SH1-FBF20-BL (1.7W)

※外形、寸法は参考とする。
※JIS C 8105-3 に準拠



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					



特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称 凡例・改修後照明器具姿図

縮尺

A1版=N/S
A3版=N/S

図面番号

E-2

有限会社 勝建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事(13)141号 埼玉県草加市水戸町 1 8 1 6 番地 一級建築士（大匠）第263384号 高橋 敏明	令和8年(2026年)1月 草加市総合政策部 公共建築課	課長 課長補佐 係長 照合 担当	設計 製図 照合 承認 令和8年(2026年)1月	特記事項	工事名称 松原小学校多目的教室等改修工事	図面番号 盤結線図(1)	縮尺 A 1版=N/S A 3版=N/S	図面番号 E-3

分電盤名称

L2-3

幹線番号 電源種別	室内主回路		回路 番号	分岐 AF/AT	遮断器	負 荷		制御機器	備 考
	結 線 図	記号				容量 (VA)	種別		
(111) A C 1 φ 3 W 200/100V MCB2P 225/125 TOTAL (20839VA) 既存予備回路使用 開閉器撤去新設 MCB2P50/20×2 撤去 ELCB2P50/20×2 新設		A	(A)	MCB2P 50/20			LI	誘導灯	
		A	(B)	MCB2P 50/20					予備
		F	(1)	MCB2P 50/20		555	L	▲ x6	ラウンジ4電灯
		F	(2)	MCB2P 50/20		1900	L	▲ x8	図工室・理料室電灯
		A	(3)	MCB2P 50/20		584	L		更衣室・準備室他電灯
		A	(4)	MCB2P 50/20		600	FC		空調機内機
		A	(5)	ELCB 2P 50/20		1000 (0)	FC		予備ー 空調機コンセント
		A	(6)	ELCB 2P 50/20		1000 (0)	FC		予備 空調機コンセント
		A	(7)	MCB2P 50/20		800	F		ファン
		F	(2)	MCB2P 50/20		600	F		ファン
		A	(3)	ELCB 2P 50/20		500	FC		加温器ドレンポンプ
		A	(4)	MCB2P 50/20		500	C		共用コンセント
		F	(5)	ELCB 2P 50/20		1000	C		配膳室コンセント
		F	(6)	ELCB 2P 50/20		1000	C		理料室コンセント
		F	(7)	ELCB 2P 50/20		1000	C		理料室コンセント
		F	(8)	ELCB 2P 50/20		1000	C		理料室コンセント
		F	(9)	ELCB 2P 50/20		1000	C		理料室コンセント
		A	(10)	ELCB 2P 50/20		1000	C		理料室コンセント
		A	(11)	ELCB 2P 50/20		500	C		理料室コンセント
		A	(12)	ELCB 2P 50/20		400	C		理料室コンセント
		A	(13)	ELCB 2P 50/20		400	C		理料室コンセント
		A	(14)	ELCB 2P 50/20		100	C		外部コンセント
		A	(15)	ELCB 2P 50/20		200	C		図工室コンセント
		A	(16)	ELCB 2P 50/20		1000	C		図工室コンセント
		A	(17)	ELCB 2P 50/20		1000	C		図工室コンセント
		A	(18)	ELCB 2P 50/20		1000	C		図工室コンセント
		A	(19)	ELCB 2P 50/20		1000	C		図工室コンセント
		A	(20)	ELCB 2P 50/20		1000	C		図工室コンセント
		A	(21)	ELCB 2P 50/20		500	C		図工室コンセント
		A	(22)	ELCB 2P 50/20		400	C		図工室コンセント
		A	(23)	ELCB 2P 50/20		300	C		図工室コンセント
		A	(24)	ELCB 2P 50/20		400	C		図工室コンセント
		A	(25)	ELCB 2P 50/20		600	C		図工室コンセント
		A	(26)	ELCB 2P 50/20			C		図工室コンセント
		A	(27)	ELCB 2P 50/20			C		牛乳保管庫
		A	(28)	MCB2P 50/20					予備
		A	(29)	MCB2P 50/20					予備
		A	(30)	ELCB 2P 50/20					予備
		A	(31)	MCB2P 50/20					予備
		D	(32)	MCB2P 50/20					リモコントランス

リモコントランス

x 1

リモコン制御用T/U

x 4

リモコンリレー

x 14

分電盤名称

L3-2

(動力盤-型式)

幹線番号	電源種別	盤内主回路	回路	分岐遮断器	負 荷	制御機器	備 考		
		結 線 図	記号	番号	A/F 1AT	容量 (VA)	種別		
(113) A/C 1Φ3W 200/100V			A	(A)	MCB3 2P 50/20		LL	誘導灯	
			A	(B)	MCB3 2P 50/20				予備
			F	(C)	MCB3 2P 50/20	1850	L	▲ x6	コンピュータ室電灯→ 普通教室N4～6
			F	(2)	MCB3 2P 50/20	1110	L	▲ x6	メディアスペース室電灯
			F	(3)	MCB3 2P 50/20	814	L	▲ x6	廊下電灯
			A	(4)	MCB3 2P 50/20	1918	L		普通教室16
			F	(5)	MCB3 2P 50/20	1480	L		特別活動室2電灯
			F	(6)	MCB3 2P 50/20	1332		▲ x8	普通教室17,18電灯
			A	(7)	MCB3 2P 50/20	800	FG		空調室内機
			A	(8)	MCB3 2P 50/20				予備
			A	(9)	MCB3 2P 50/20				予備
			A	(10)	MCB3 2P 50/20				予備
			A	(1)	MCB3 2P 50/20	1290	L		使用電灯
			A	(2)	MCB3 2P 50/20	132	FG		予備
既設回路使用 負荷名称変更			A	(3)	MCB3 2P 50/20	1000	F	ファン	
			A	(4)	MCB3 2P 50/20	1000	FG	ロスナイ	
			A	(5)	MCB3 2P 50/20	600 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 普通教室N4コンポート	
			A	(6)	MCB3 2P 50/20	600 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 普通教室N5コンポート	
			A	(7)	MCB3 2P 50/20	600 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 普通教室N6コンポート	
			A	(8)	MCB3 2P 50/20	600 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 教師コーナー・教材室コンポート	
			A	(9)	MCB3 2P 50/20	800 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 廊下風機コンセント	
			A	(10)	MCB3 2P 50/20	400 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			A	(11)	MCB3 2P 50/20	0 (400)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			A	(12)	MCB3 2P 50/20	0 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			A	(13)	MCB3 2P 50/20	0 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			A	(14)	MCB3 2P 50/20	0 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			A	(15)	MCB3 2P 50/20	0 (1200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
			予備回路へ変更			A	(16)	MCB3 2P 50/20	0 (1300)
A	(17)	EL03 2P 50/20				0 (3200)	C	2D ユーザ室コンポート→ 予備	
A	(18)	EL03 2P 50/20				0 (300)	C	視聴覚準備室コンセント	
A	(19)	EL03 2P 50/20				0 (300)	C	視聴覚室コンセント	
A	(20)	EL03 2P 50/20				0 (500)	C	視聴覚室コンセント	
A	(21)	EL03 2P 50/20				500	C	多目的スペース6	
A	(22)	EL03 2P 50/20				600	C	メディアスペースコンセント	
A	(23)	EL03 2P 50/20				600	C	特別活動室2コンセント	
A	(24)	EL03 2P 50/20				600	C	普通教室16コンセント	
A	(25)	EL03 2P 50/20				600	C	普通教室17コンセント	
A	(26)	EL03 2P 50/20				600	C	普通教室18コンセント	
A	(27)	EL03 2P 50/20				400	C	教師コーナー6 コンセント	
A	(28)	EL03 2P 50/20				400	C	教師コーナー6 教材室6コンセント	
A	(29)	EL03 2P 50/20				900	C	多目的スペース6 メディアスペースコンセント	
既設回路使用 負荷名称変更			A	(30)	EL03 2P 50/20	200	C	予備	
			A	(31)	EL03 2P 50/20	1200	C	教室PCモニター用	
			A	(32)	EL03 2P 50/20	160		扇風機	
			A	(33)	EL03 2P 50/20	400	C	ウォータークーラー用 コンセント	
			A	(34)	MCB3 2P 50/20	400	C	端子使用コンセント	
			D	(35)	MCB3 2P 50/20			リモコントランス	
			A	(1)	EL03 2P 50/20	900	C	男子便所自動水栓箱	
			A	(2)	EL03 2P 50/20	400	C	女子便所自動水栓箱	
			A	(3)	EL03 2P 50/20	1000	C	男子便所コンセント	
			A	(4)	EL03 2P 50/20	1000	C	男子便所コンセント	
			A	(5)	EL03 2P 50/20	1000	C	女子便所コンセント	
			A	(6)	EL03 2P 50/20	1000	C	女子便所コンセント	
			A	(7)	EL03 2P 50/20	1000	C	女子便所コンセント	
			A	(8)	EL03 2P 50/20	1000	C	女子便所コンセント	
既設回路使用 負荷名称変更			A	(9)	EL03 2P 50/20	1000	FG	加温器	
			A	(10)	EL03 2P 50/20	1000	FG	加温器ドレンポンプ	
			A	(11)	EL03 2P 50/20			予備	
			A	(12)	EL03 2P 50/20			予備	
			A	(13)	EL03 2P 50/20			予備	
			A	(14)	EL03 2P 50/20			予備	
リモコントランス				x 1					
リモコン制御用T/U				x 7					
リモコンリレー				x 26					

(特記) ・ ----- は既存流用を示す
・ ※ 囲み部は改修を示す。
・ () 内の数値は既存回路使用の改修前容量を記載

改修前

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

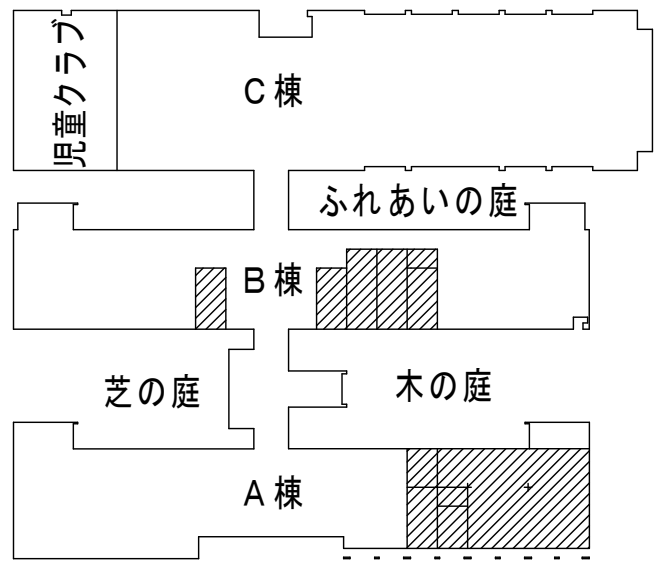
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

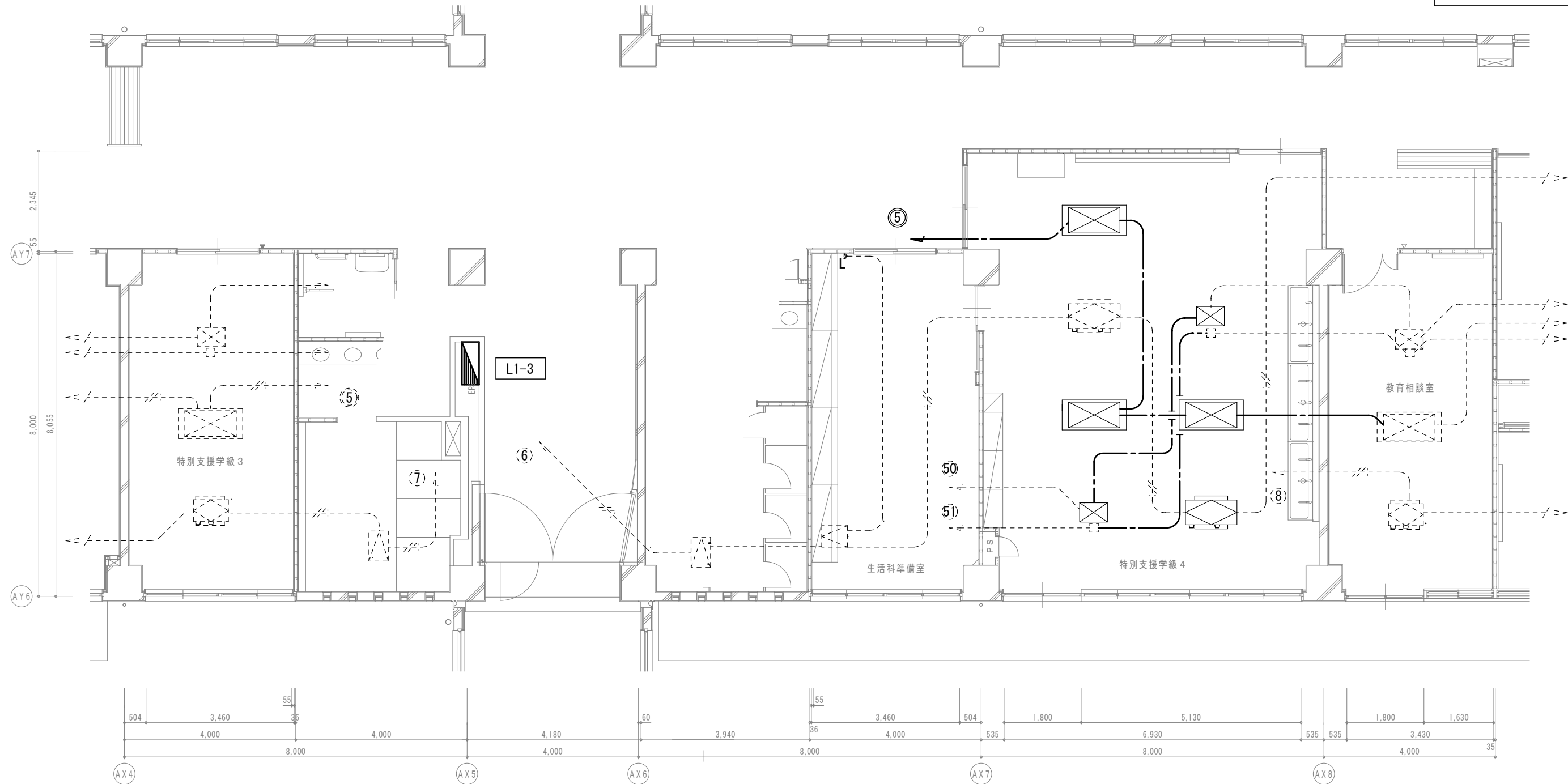
2) ----- 立下部 (PF22) 撤去

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 残置

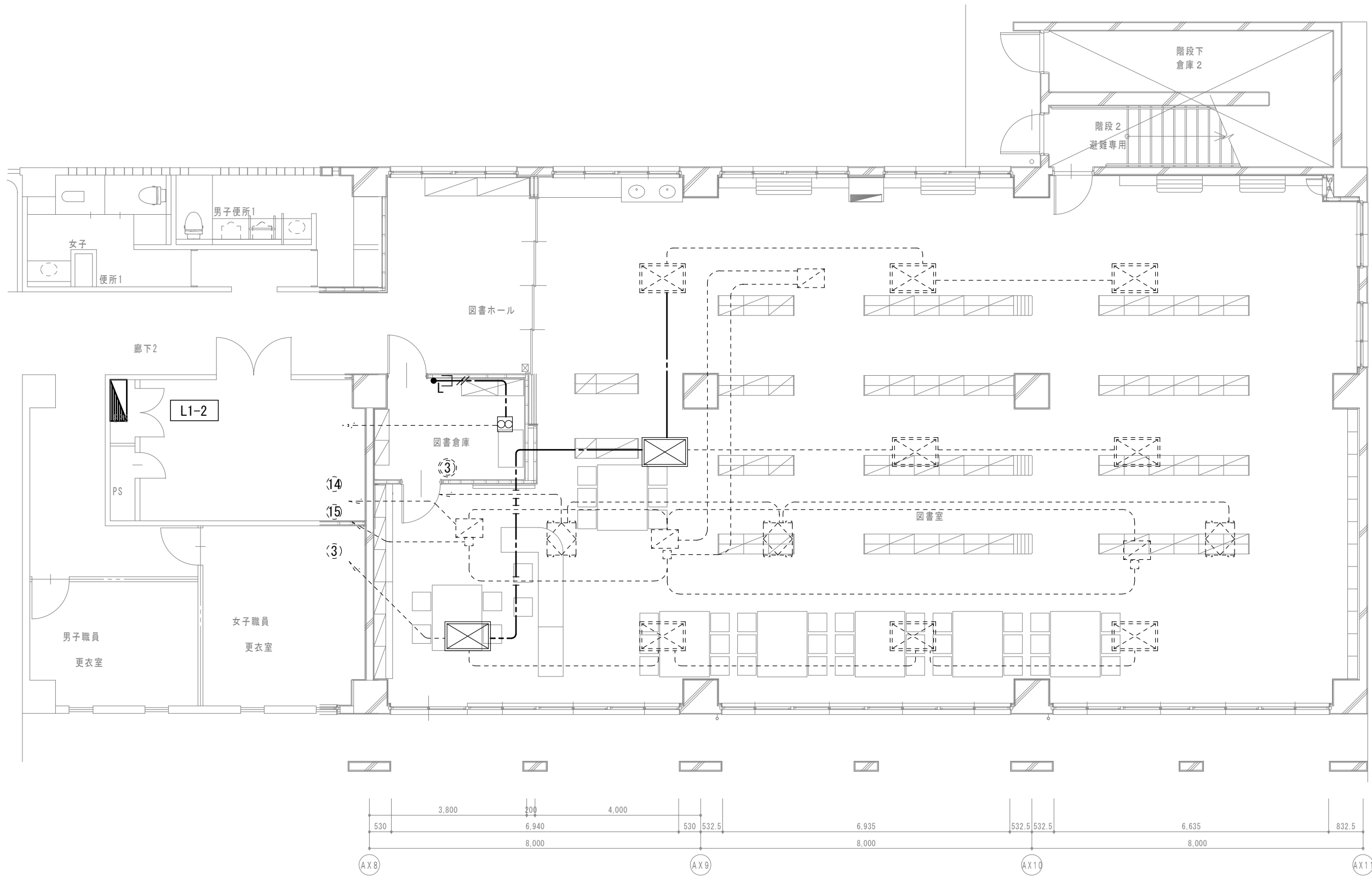
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



1 階平面図



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図

改修後

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

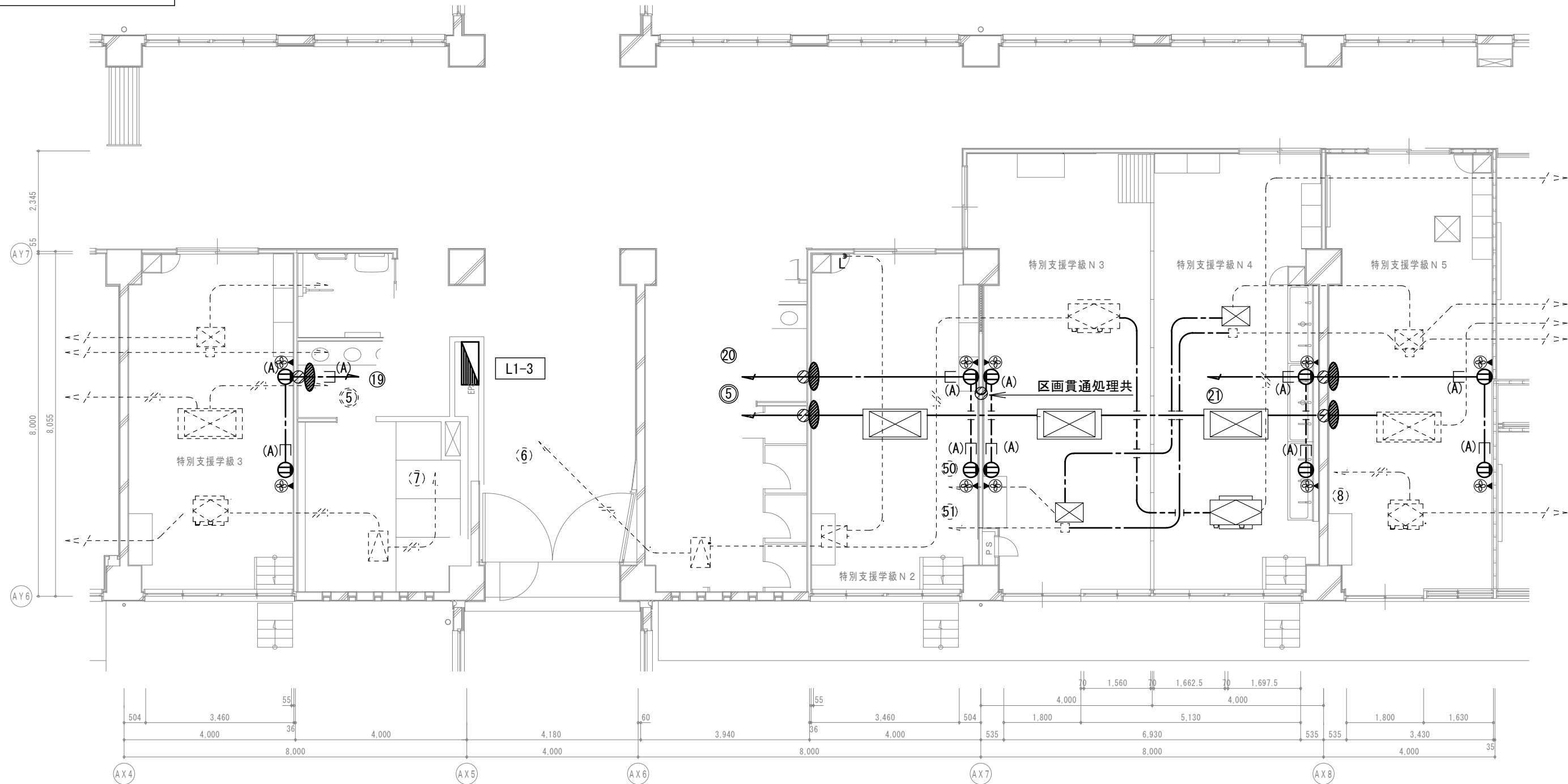
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

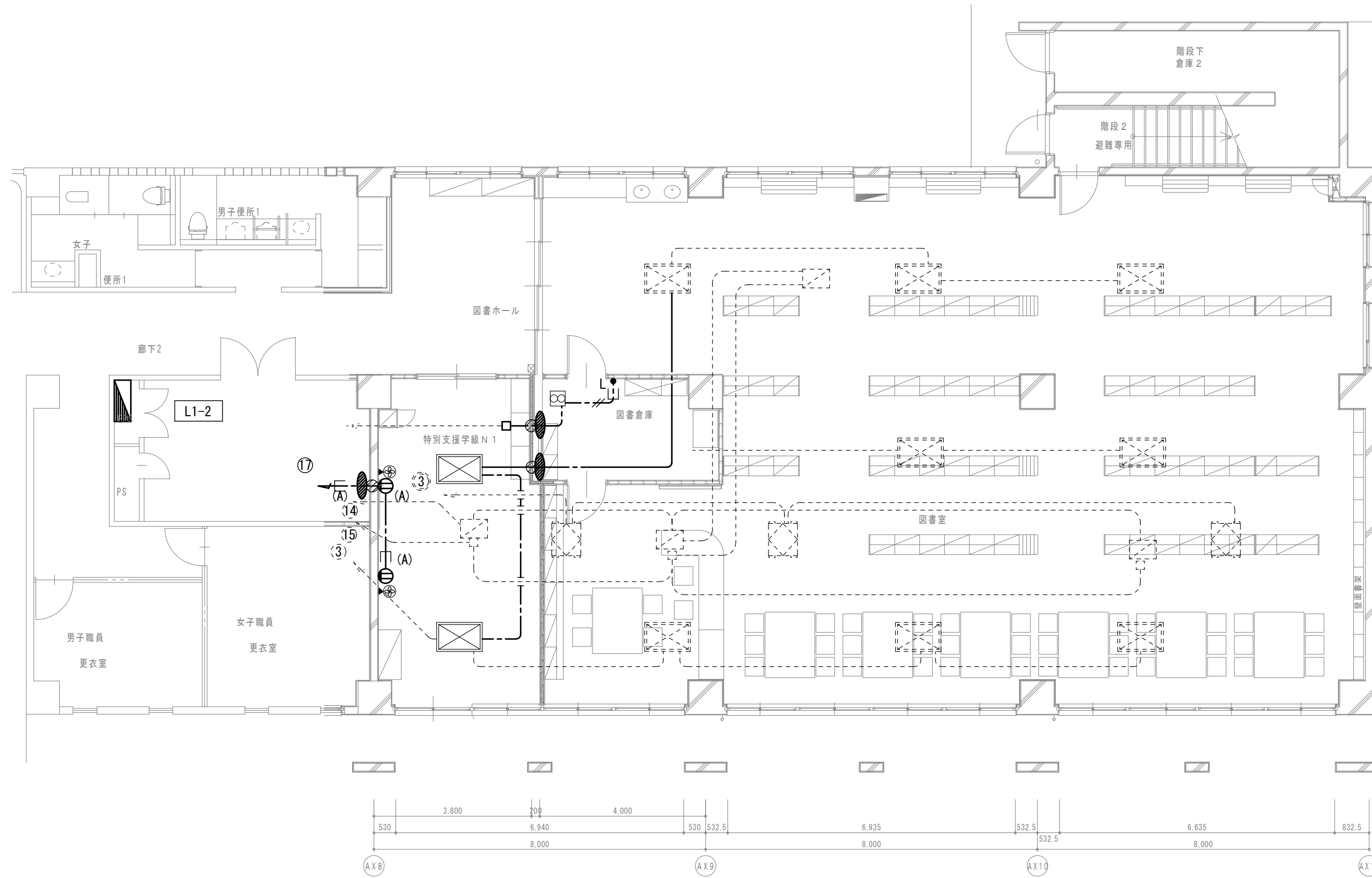
2) ----- 立下部 (PF22) 新設

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

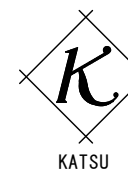
3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

草加市総合政策部

公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

空調換気電源設備 A・B棟1階平面図

(改修前・後)

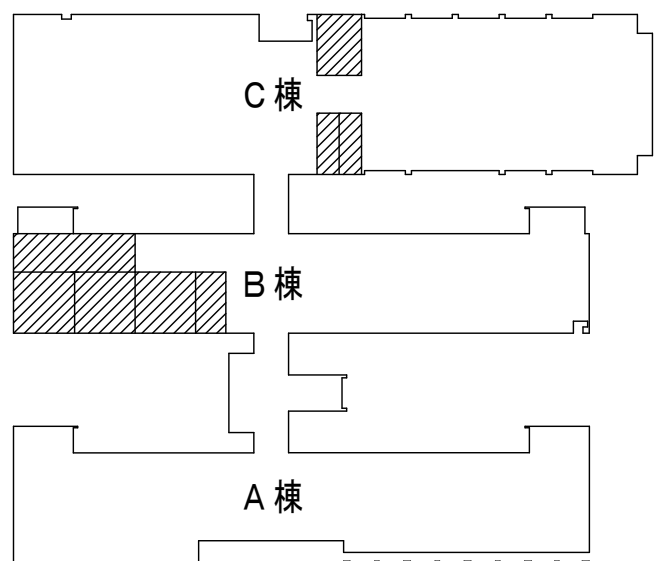
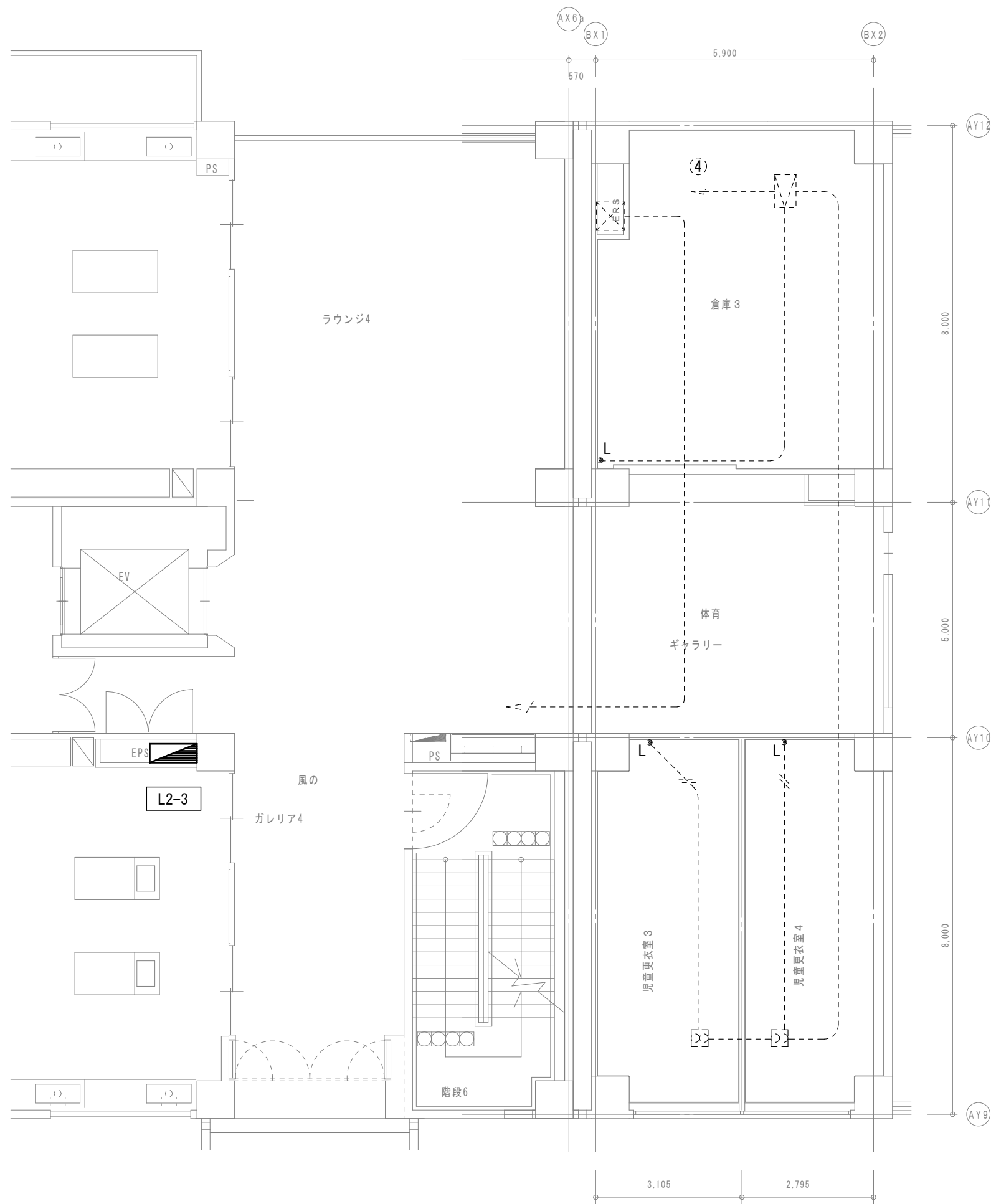
縮尺

A1版=1/100

A3版=1/200

図面番号

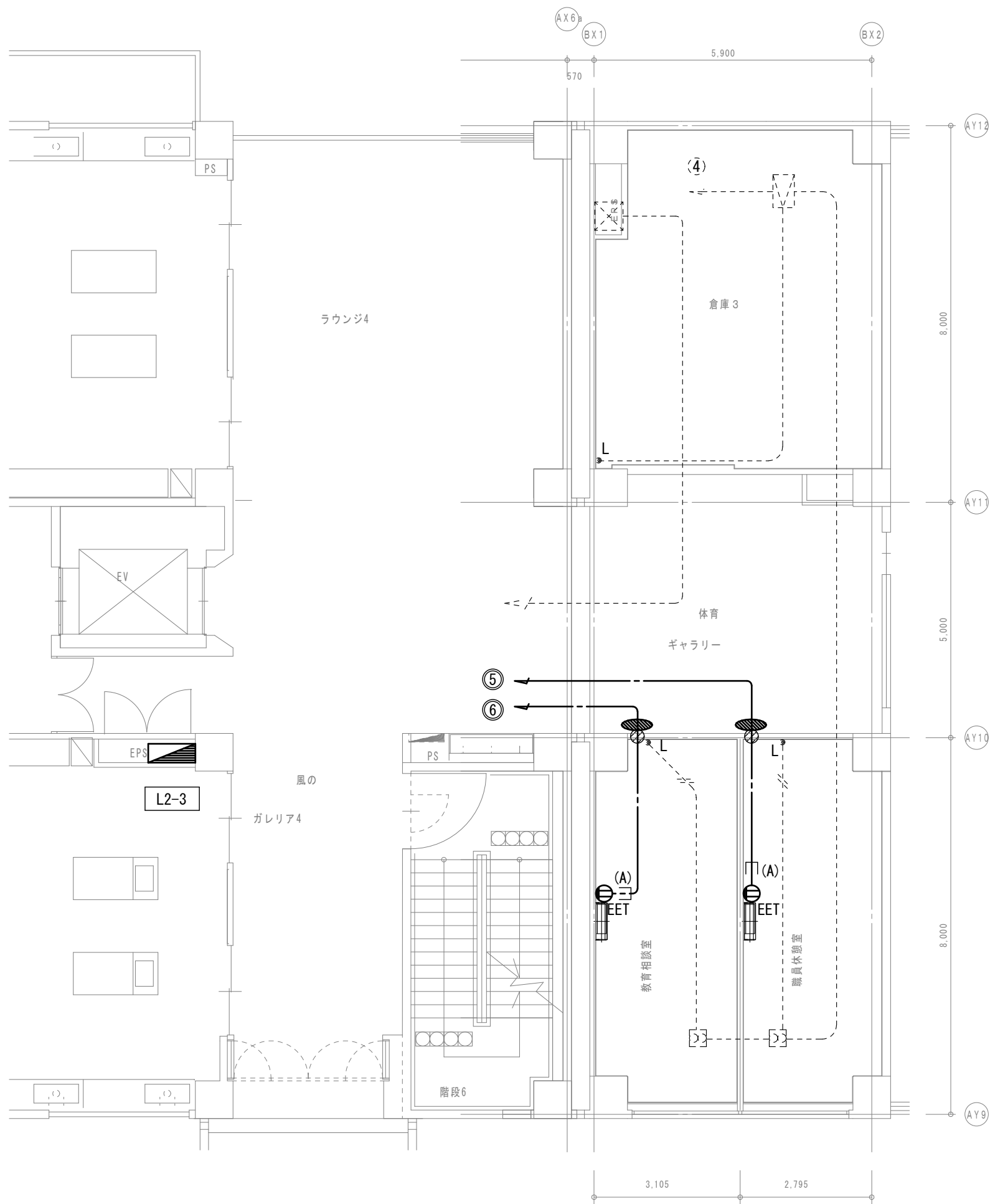
E-5



2階平面図

【特記事項】

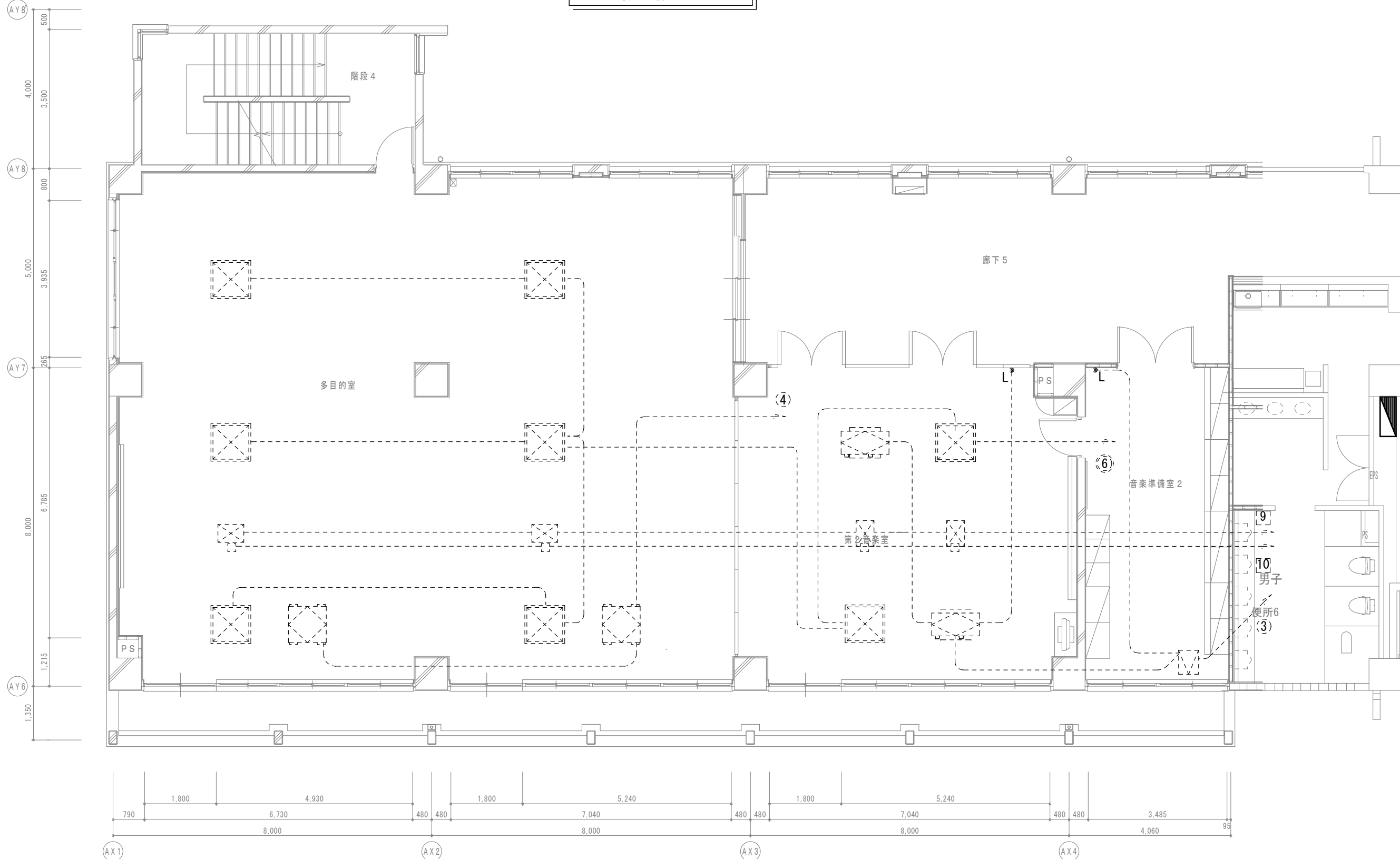
- 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。
図中特記なき太線実線は撤去を示す
図中特記なき破線細線は流用を示す
- 立下部 (PF22) 撤去
立下部 (既設PF管) 残置
- 傍記★印の機器は取外しを示す。



【特記事項】

- 図示の機器・配管配線は一式新設とする。
図中特記なき太線実線は新設を示す
図中特記なき破線細線は流用を示す
- 立下部 (PF22) 新設
立下部 (既設PF管) 再利用
- 傍記★印の機器は再取付を示す。

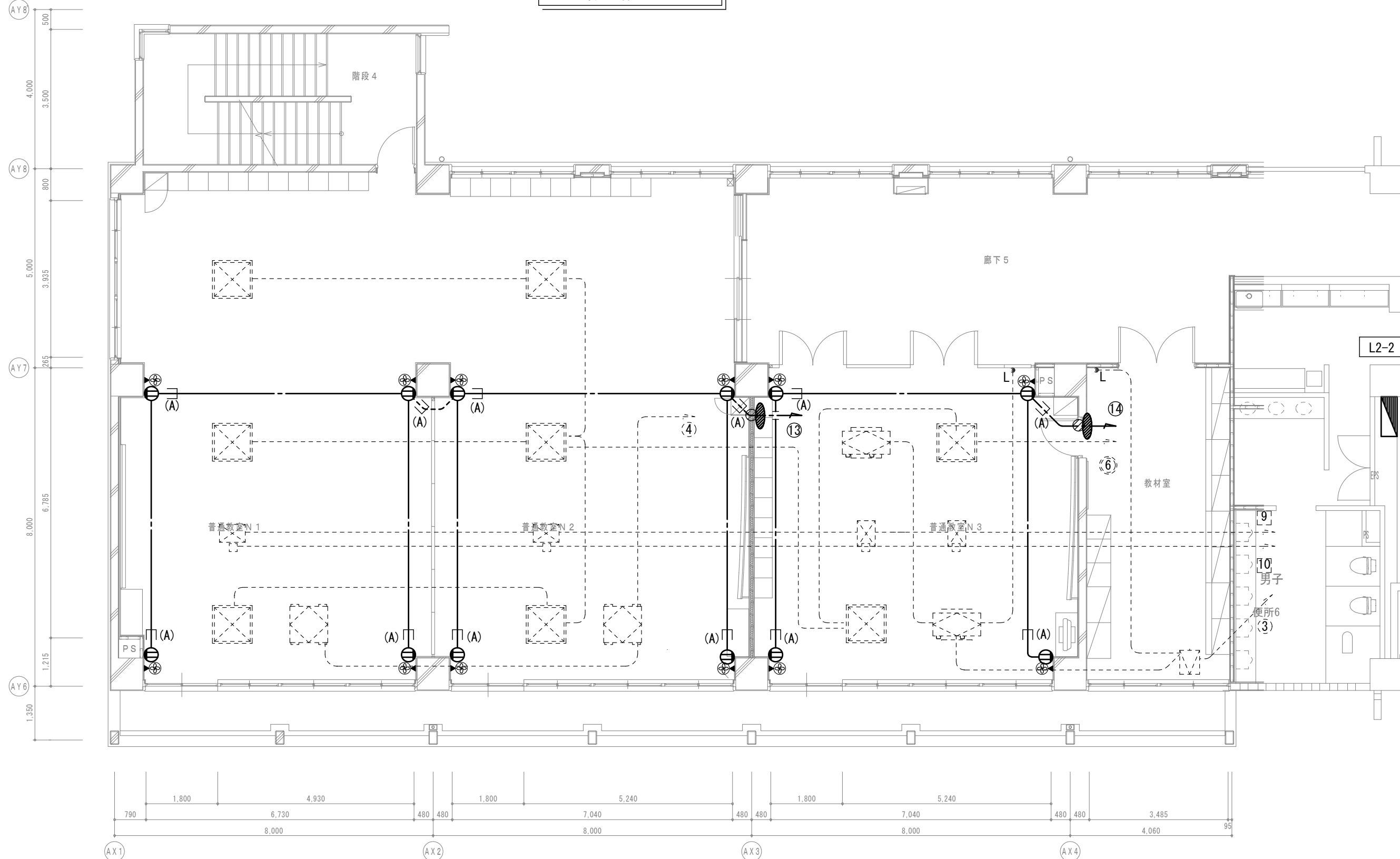
C棟2階平面図



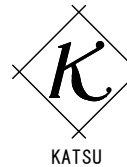
B棟2階平面図



C棟2階平面図



B棟2階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

空調換気電源設備B・C棟2階平面図

(改修前・後)

縮尺

A1版=1/100

A3版=1/200

図面番号

E-6

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

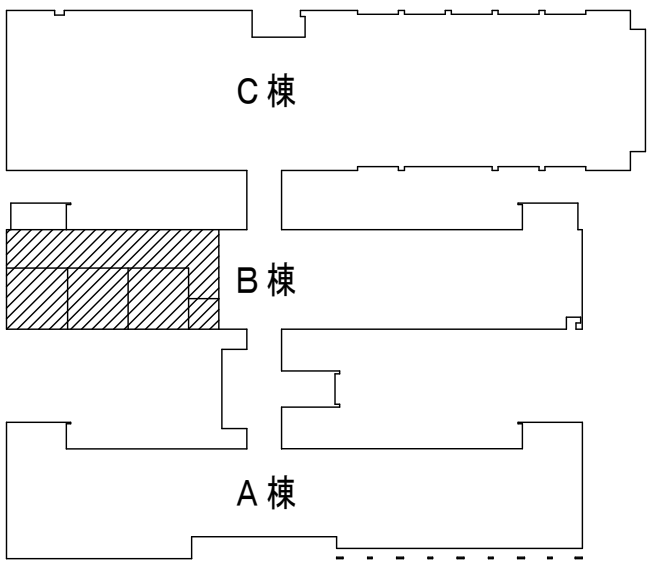
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

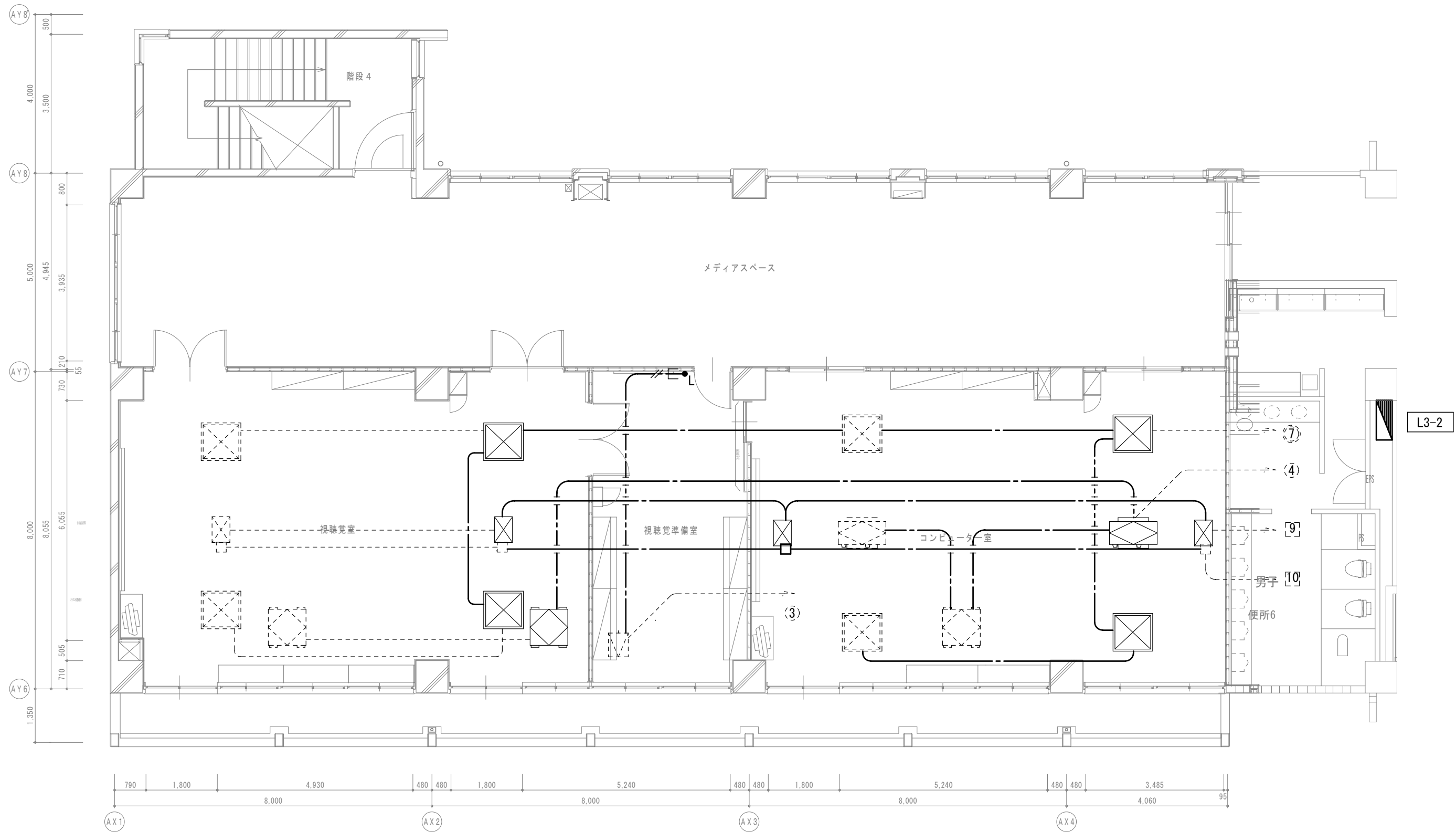
2) ---E 立下部 (PF22) 撤去

---(注)E 立下部 (既設PF管) 残置

3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



3階平面図



B棟3階平面図

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

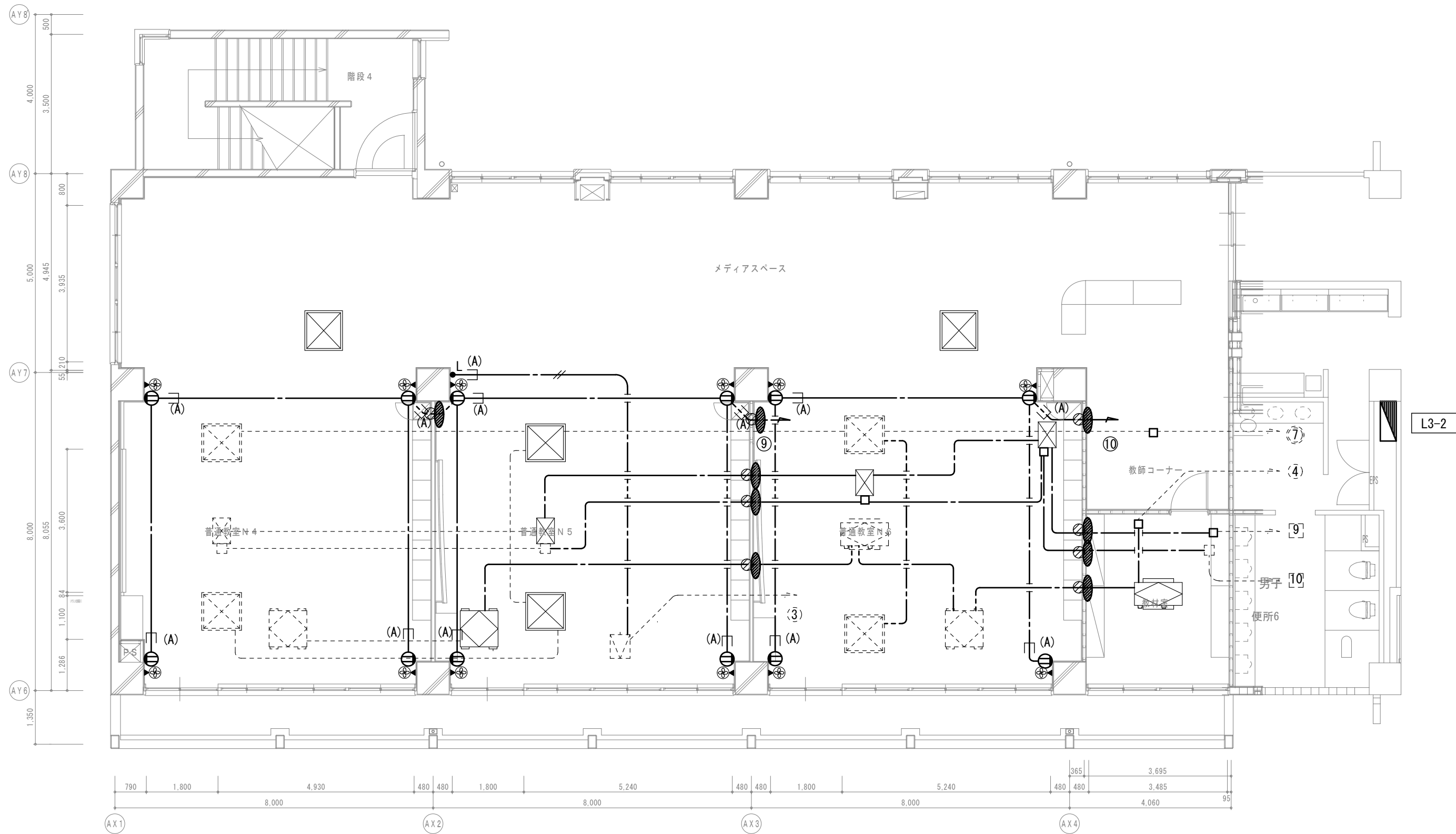
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

2) ---E 立下部 (PF22) 新設

---(注)E 立下部 (既設PF管) 再利用

3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B棟3階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1-8-16番地

一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称	空調換気電源設備 B棟3階平面図
	(改修前・後)

縮尺
A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

E-7

改修前

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

図中特記なき太線実線は撤去を示す

図中特記なき破線細線は流用を示す

2) 立下部 (PF22) 撤去

立下部 (既設PF管) 残置

3) 傍記★印の機器は取外しを示す。

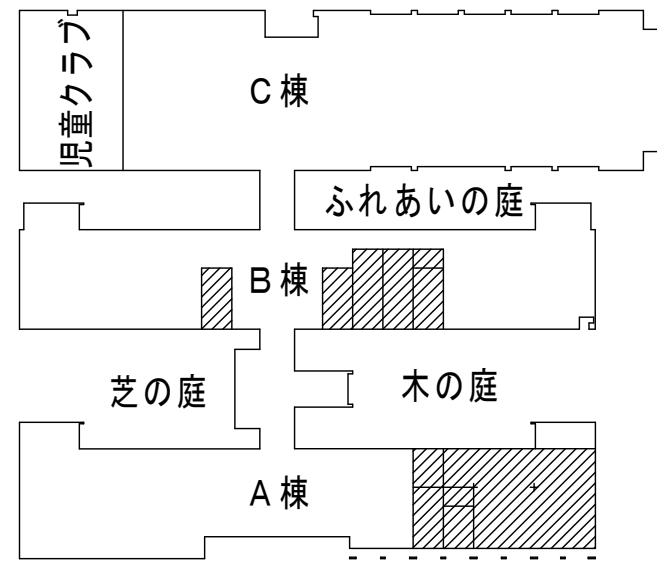
特別支援学級 3	
FL40W×2 (埋込)	4

生活科準備室	
FL40W×2 (埋込)	4

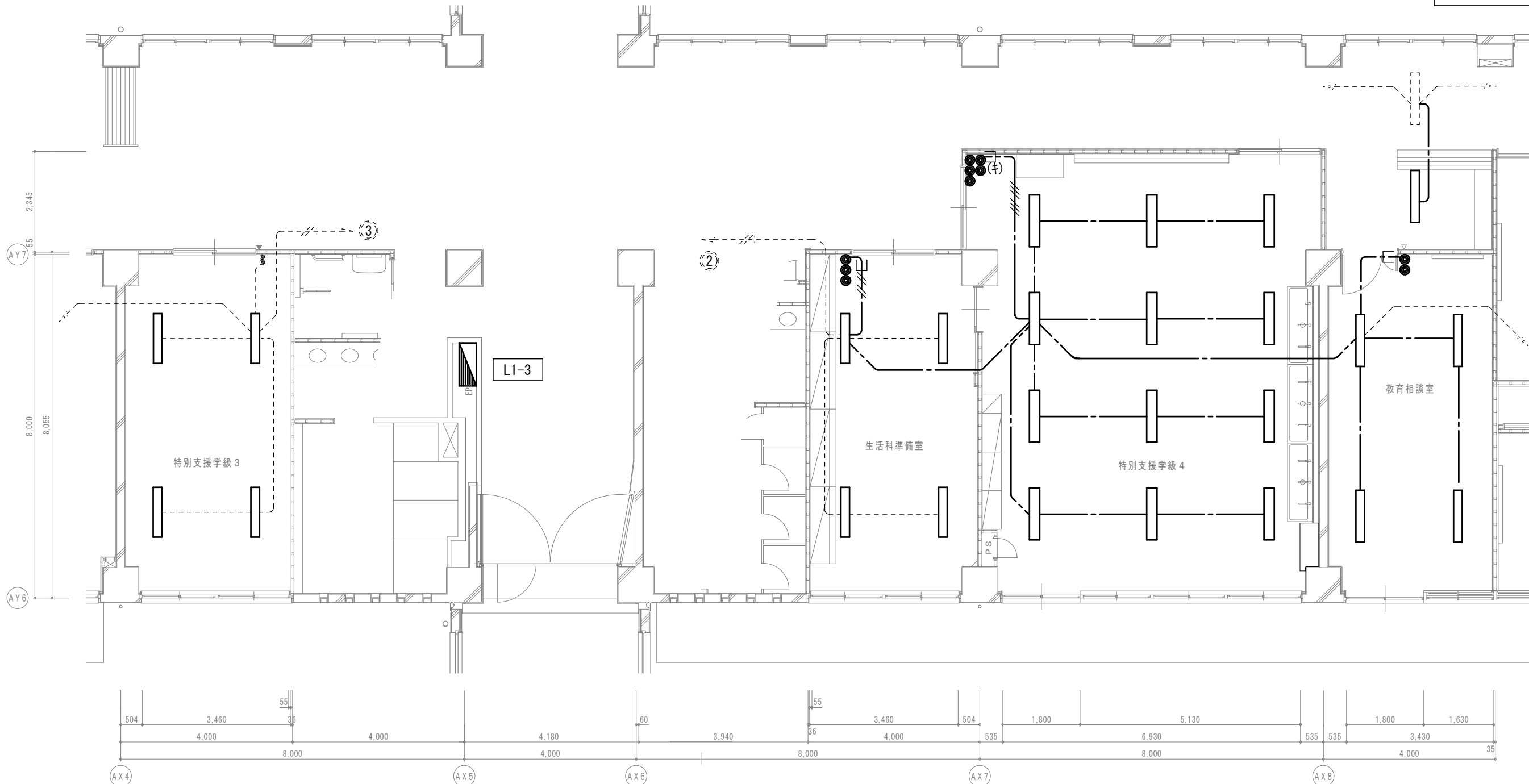
特別支援学級 4	
FL40W×2 (埋込)	12

教育相談室	
FL40W×2 (埋込)	4

廊下	
FL40W×1 (埋込)	1



1 階平面図

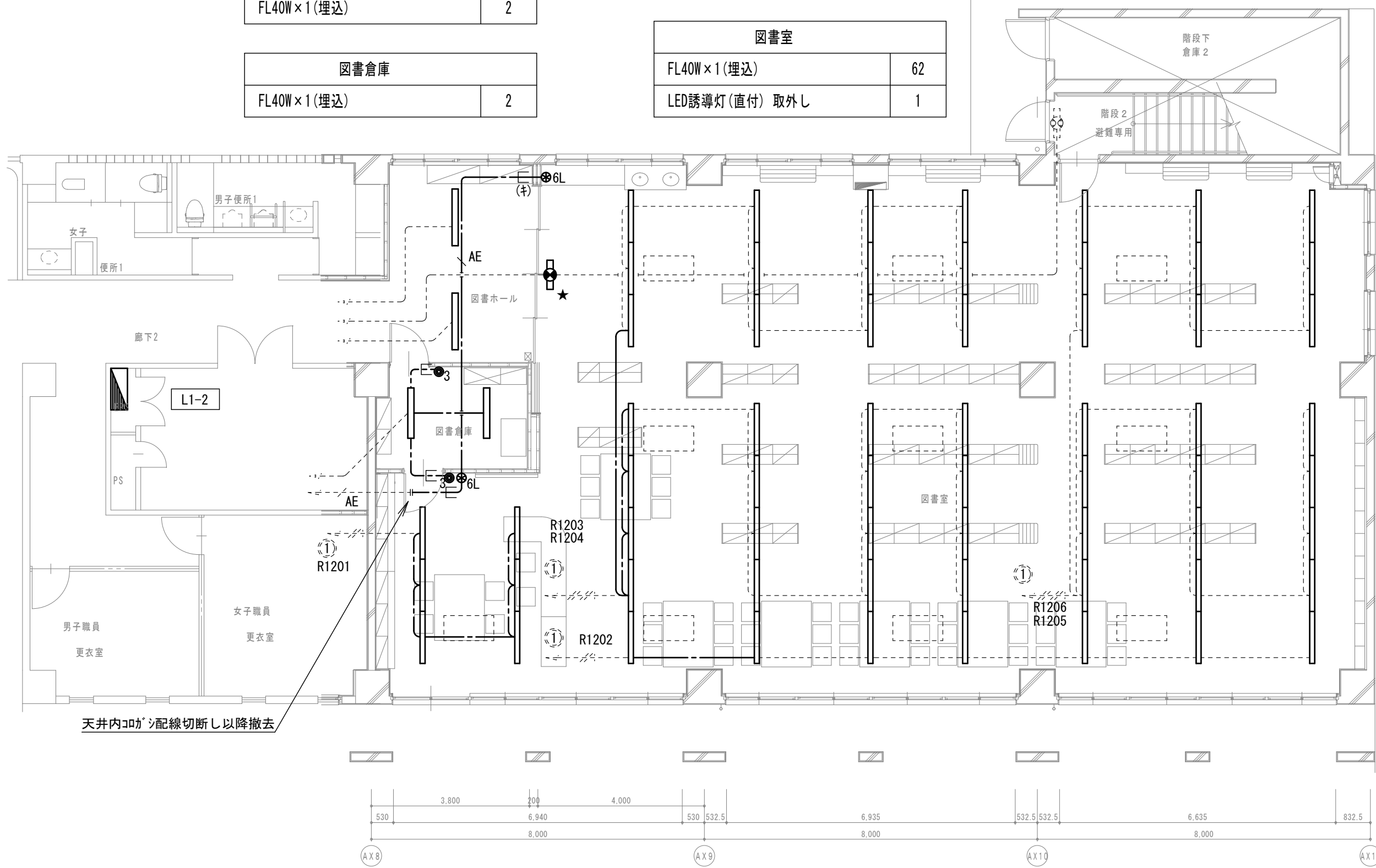


B 棟 1 階平面図

図書ホール	
FL40W×1 (埋込)	2

図書倉庫	
FL40W×1 (埋込)	2

図書室	
FL40W×1 (埋込)	62
LED誘導灯 (直付) 取外し	1



A 棟 1 階平面図

改修後

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

図中特記なき太線実線は新設を示す

図中特記なき破線細線は流用を示す

2) 立下部 (PF22) 新設

立下部 (既設PF管) 再利用

3) 傍記★印の機器は再取付を示す。

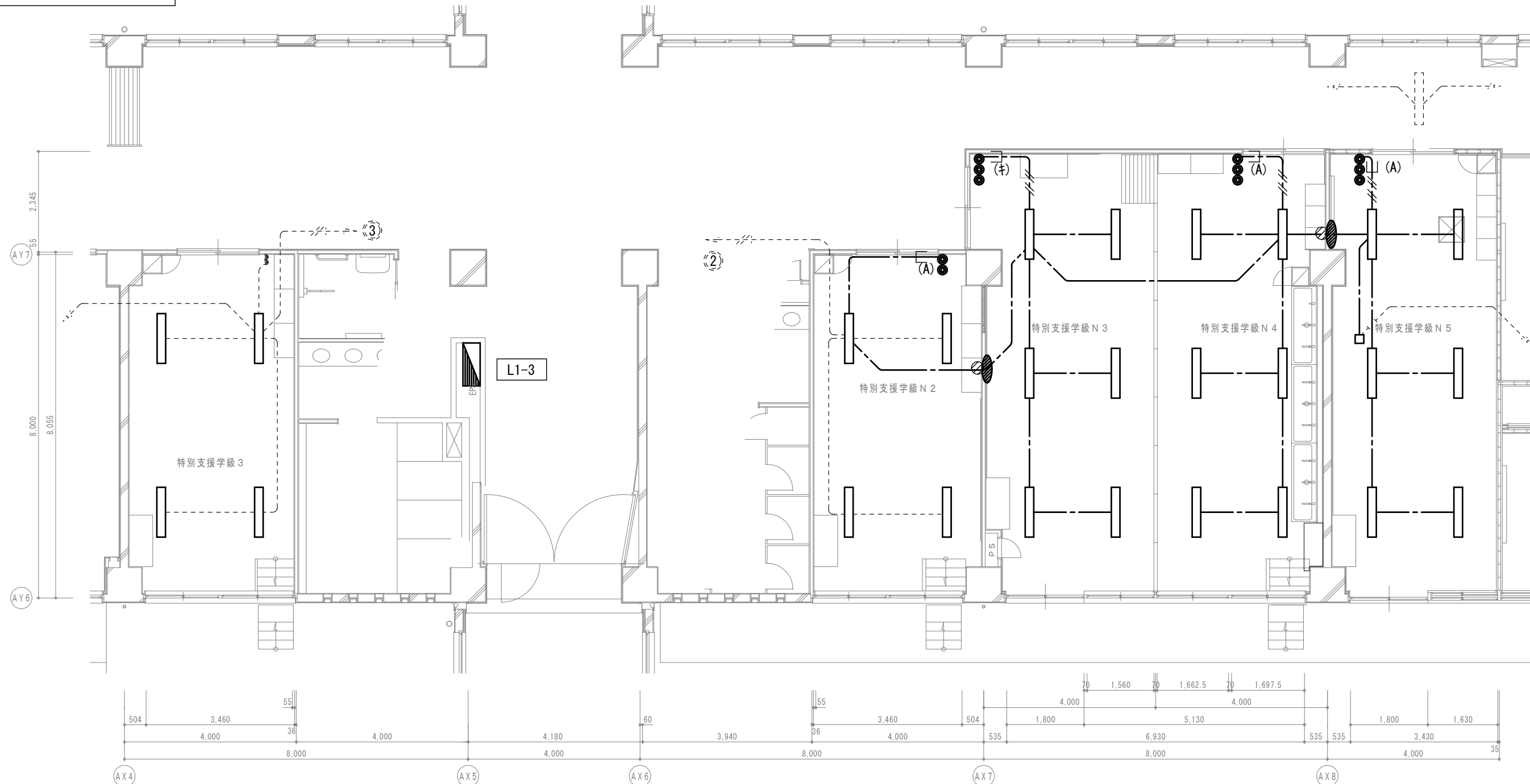
特別支援学級 3	
A	4

特別支援学級 N 2	
A	4

特別支援学級 N 4	
A	6

特別支援学級 N 3	
A	6

特別支援学級 N 5	
A	6



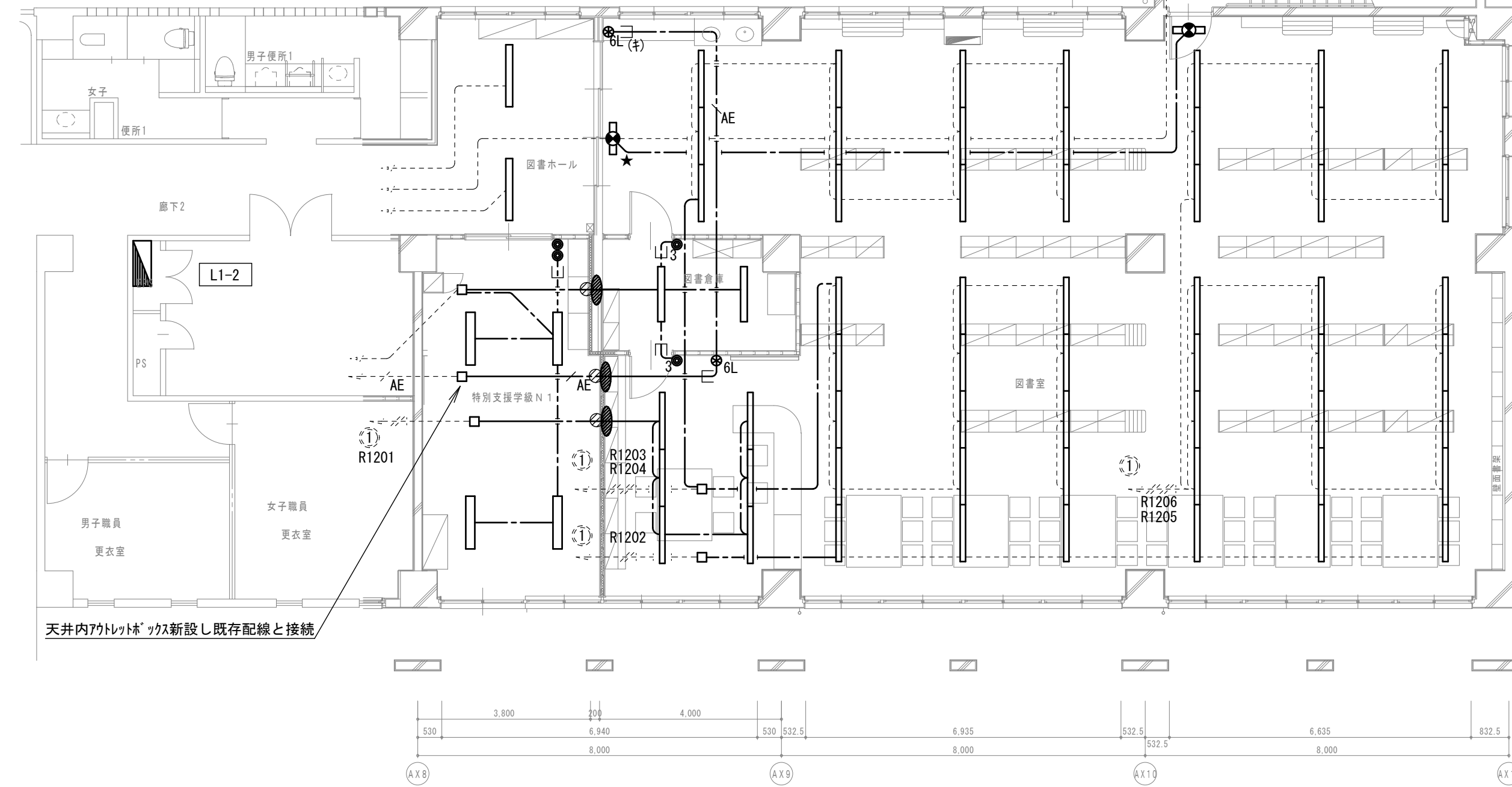
B 棟 1 階平面図

図書ホール	
B	2

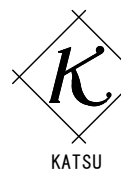
図書倉庫	
B	2

図書室	
C	57
F	1
LED誘導灯 (直付) 再取付	1

特別支援学級 N 1	
A	4



A 棟 1 階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事 (13) 141号

埼玉県草加市水川町 1 8 1 6 番地

一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

令和 8 年 (2026 年) 1 月
草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当

設計
高橋

製図
椎根

照合
高橋

承認
高橋

令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

電灯設備 A・B 棟 1 階平面図

(改修前・後)

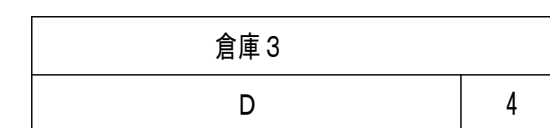
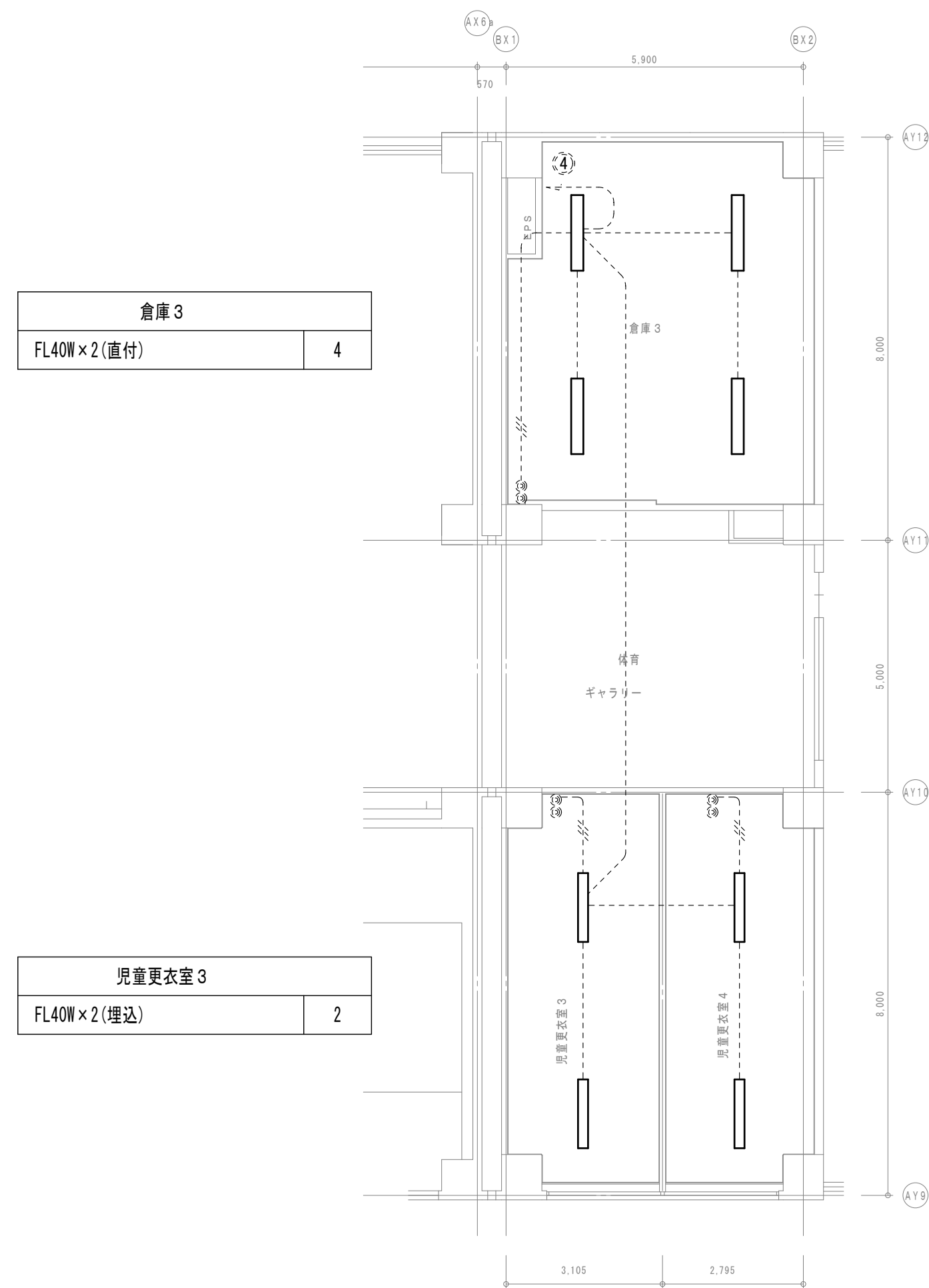
縮尺

A 1 版=1/100

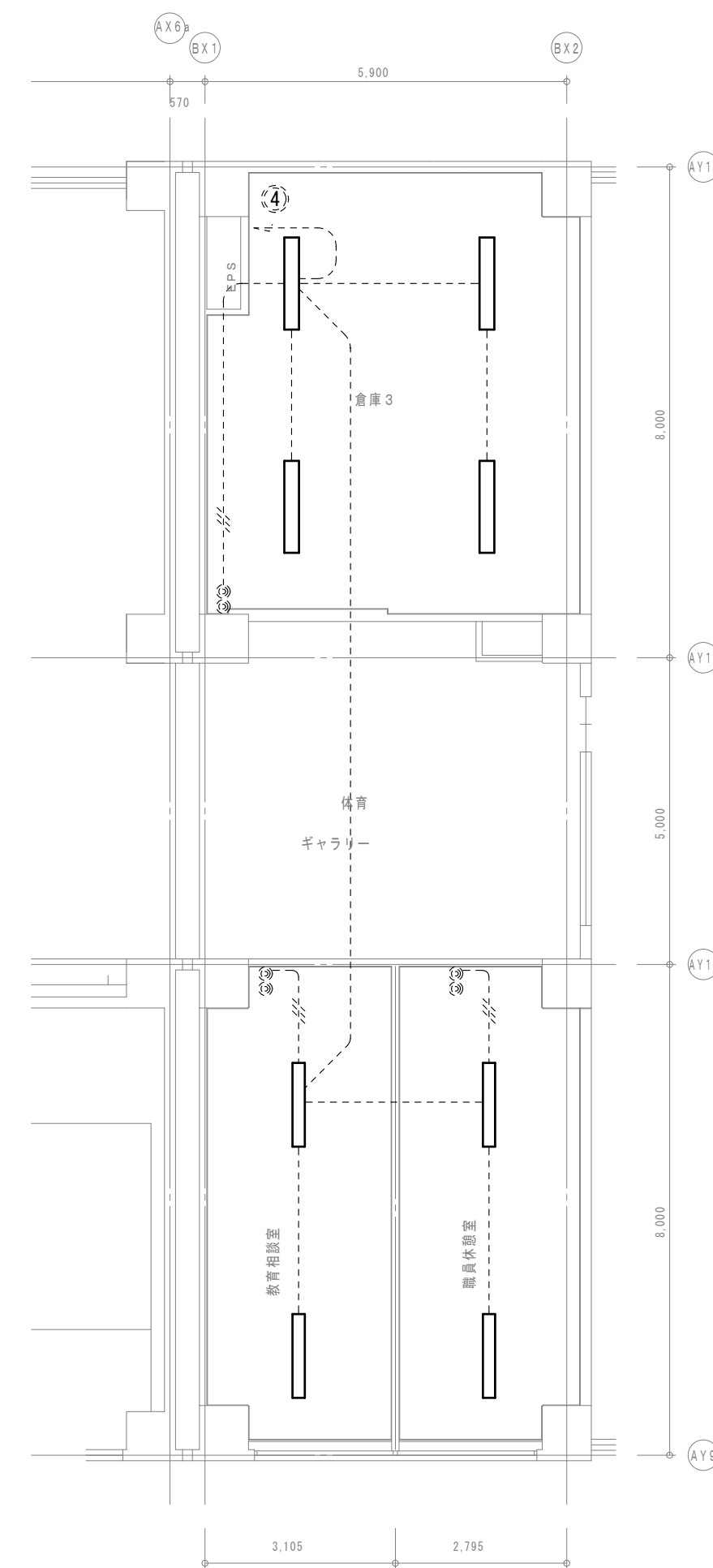
A 3 版=1/200

図面番号

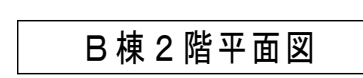
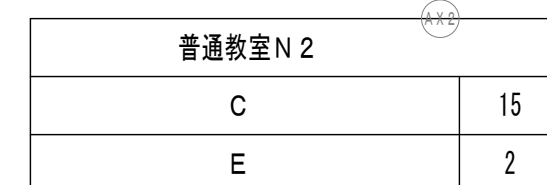
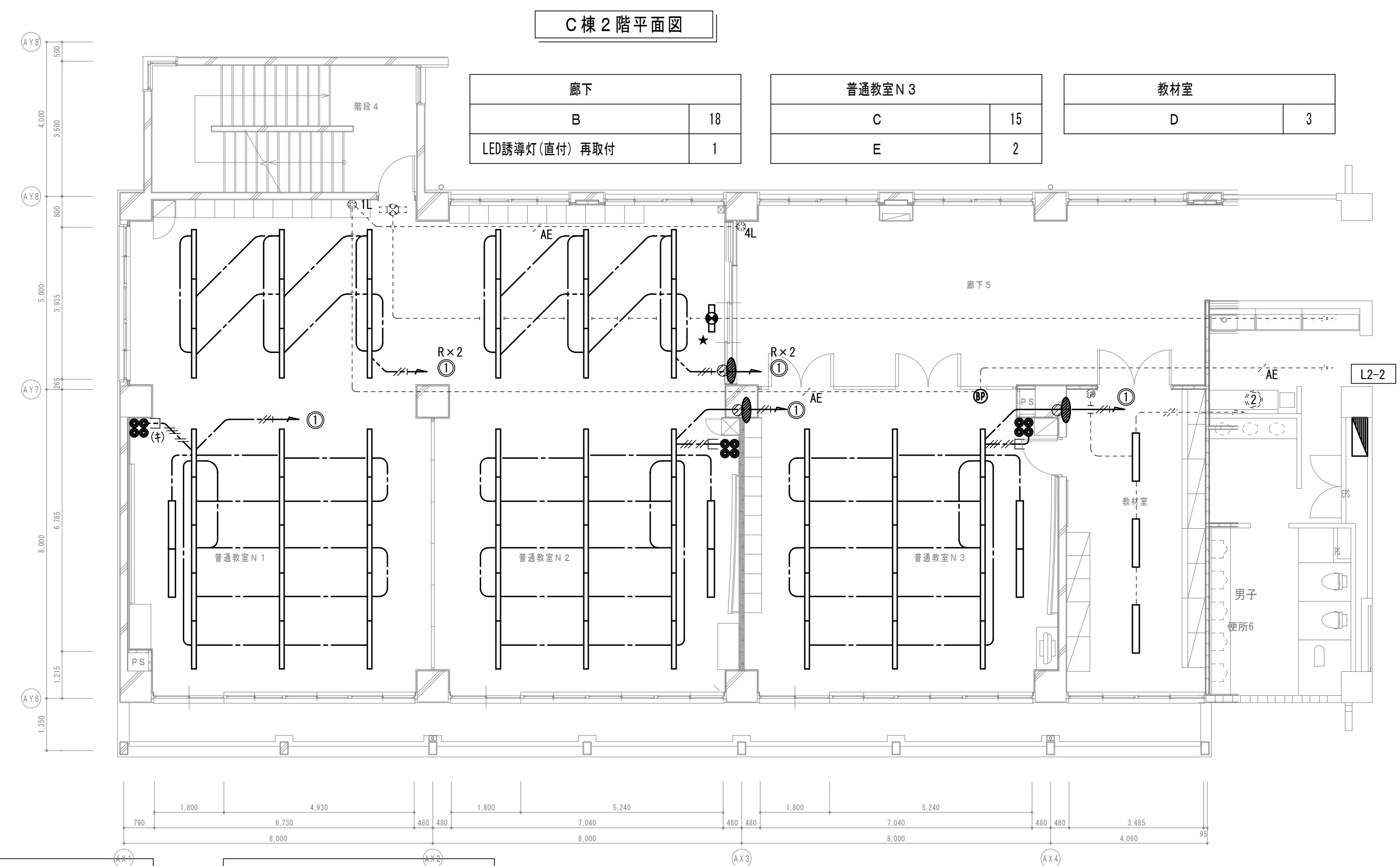
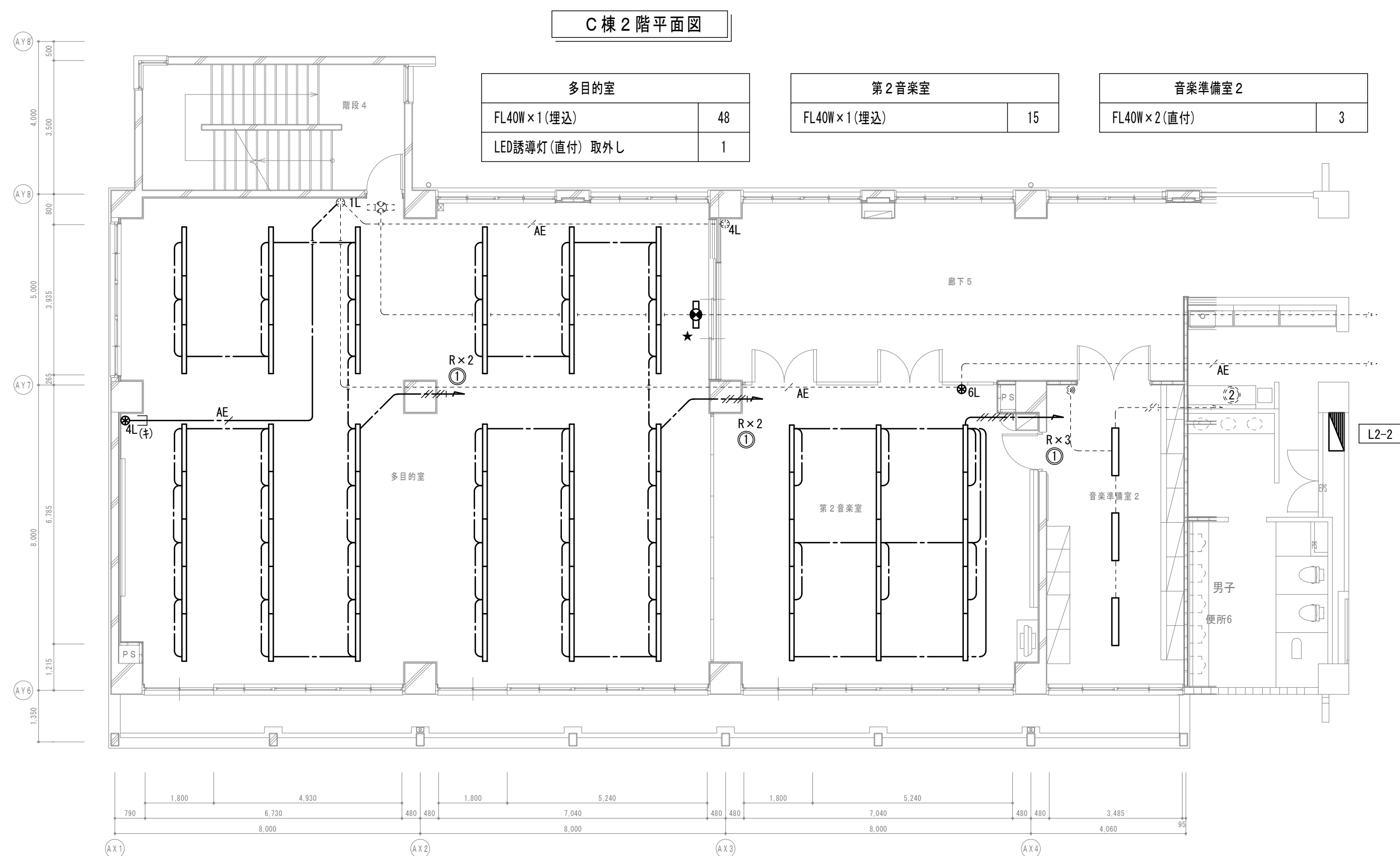
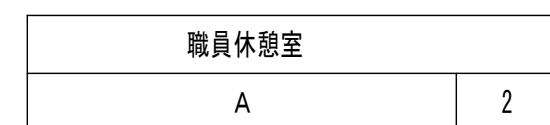
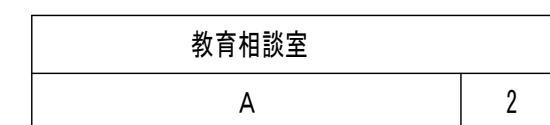
E-8



- 【特記事項】
- 1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。
- 図中特記なき太線実線は撤去を示す
- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) ———— 立下部 (PF22) 撤去
- (4)—— 立下部 (既設PF管) 残置
- 3) 傍記★印の機器は取外しを示す。

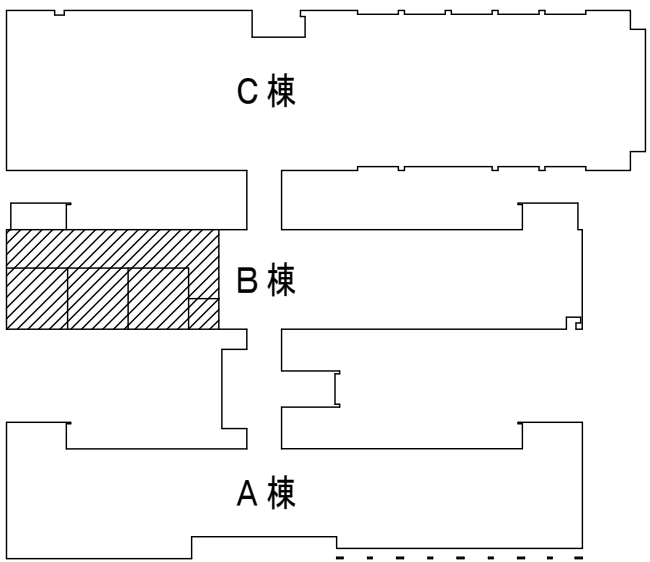


- 【特記事項】**
- 1) 図示の機器・配管記線は一新設とする。
- 図中特記なき大太線は新設を示す
- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) ———— 立下部 (PF22) 新設
- ^(注)——— 立下部 (既設PF管) 再利用
- 3) 傍記★印の機器は再取得を示す。

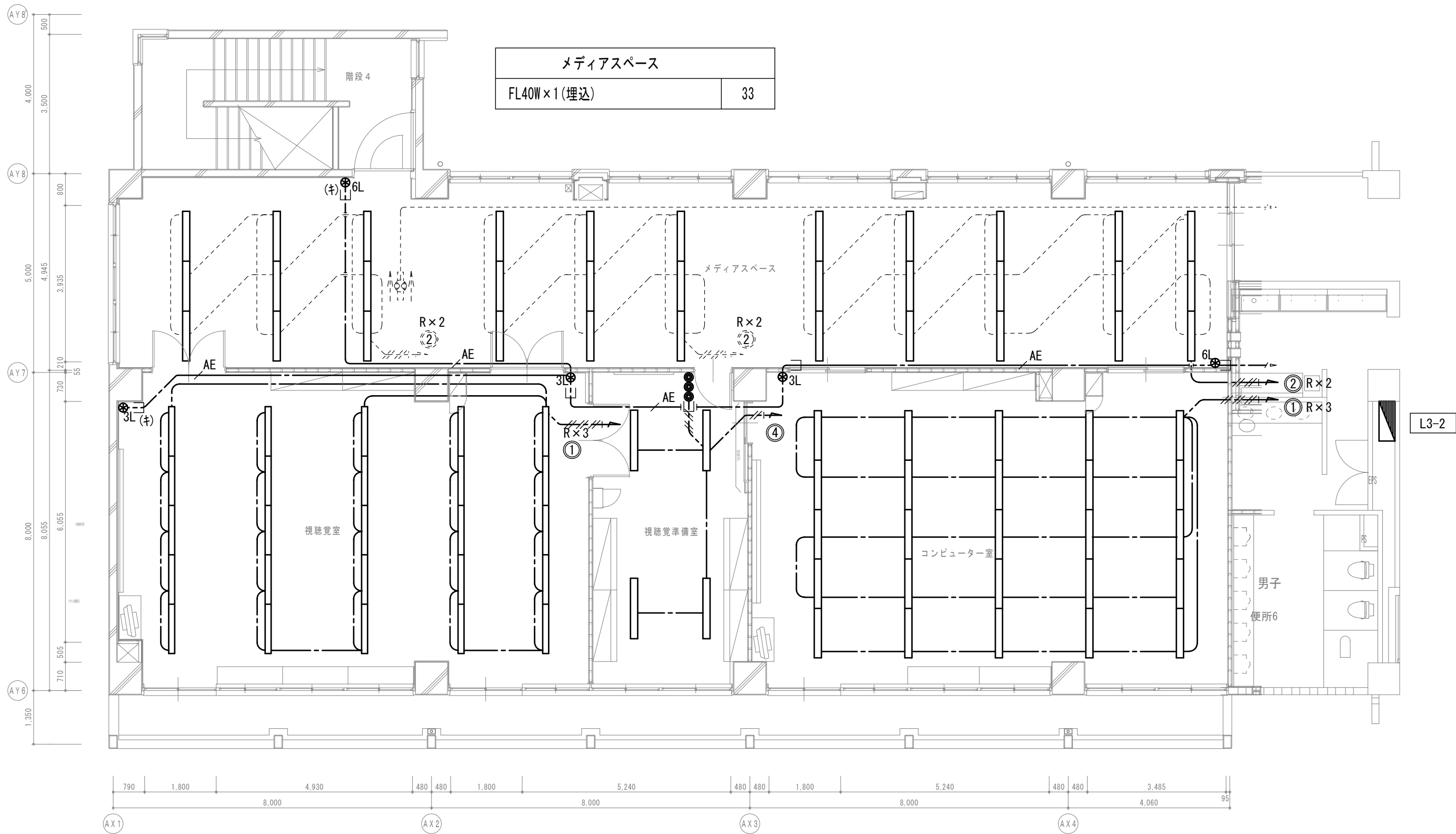


【特記事項】

- 1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。
- 図中特記なき太線実線は撤去を示す
- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) 立下部 (PF22) 撤去
- (注) 立下部 (既設PF管) 残置
- 3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



3 階平面図

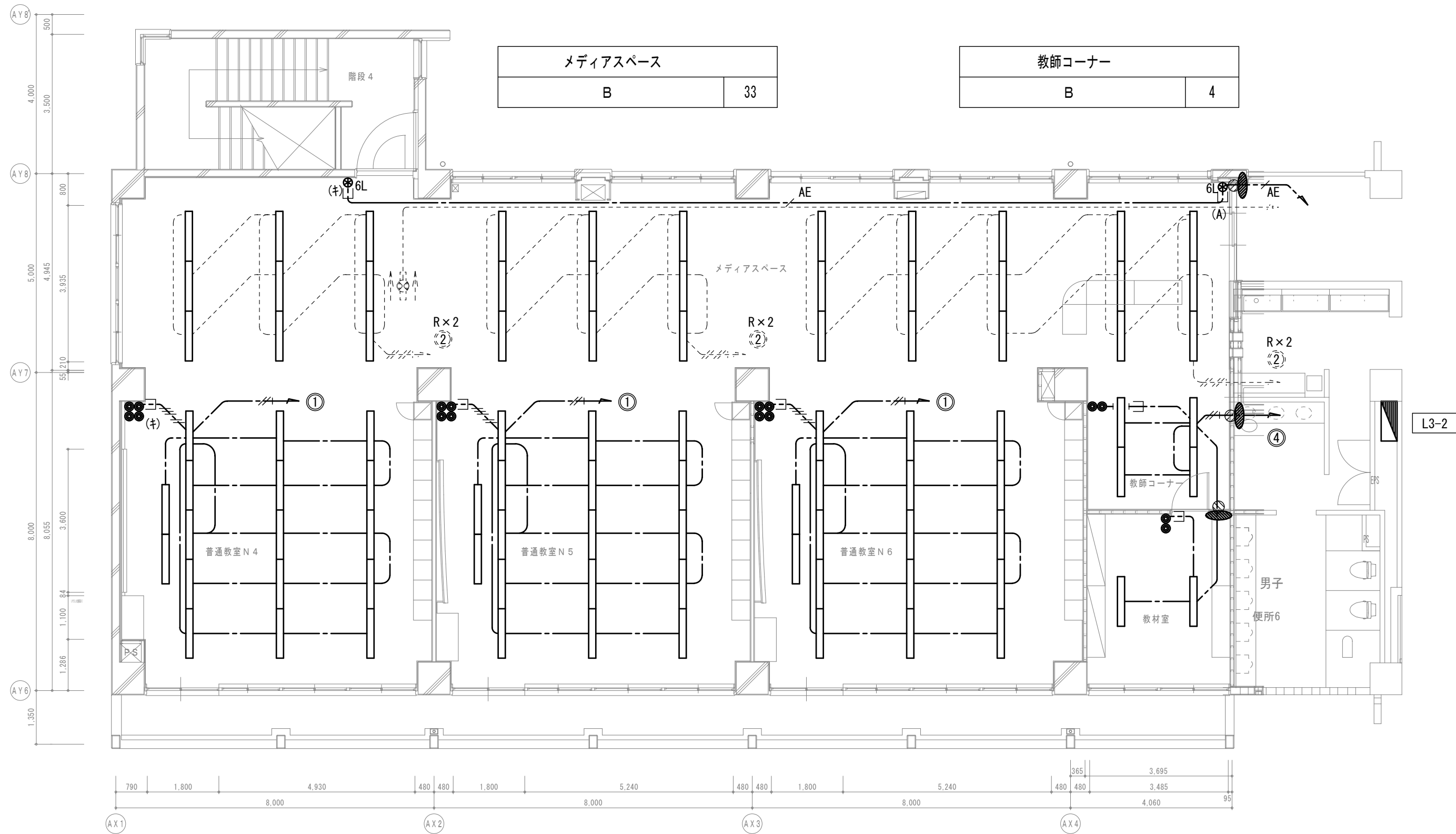


B 棟 3 階平面図

視聴覚室	視聴覚準備室	コンピューター室
FL40W×1 (埋込)	FL40W×2 (直付)	FL40W×1 (埋込)
25	4	25

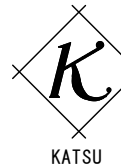
【特記事項】

- 1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。
- 図中特記なき太線実線は新設を示す
- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) 立下部 (PF22) 新設
- (注) 立下部 (既設PF管) 再利用
- 3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B 棟 3 階平面図

普通教室 N 4	普通教室 N 5	普通教室 N 6	教材室
C	C	C	D
E	E	E	2

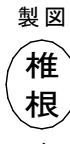


有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県草加市氷川町 1 8 1 6 番地 一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事 (13) 141号

令和 8 年 (2026 年) 1 月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					



令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

電灯設備 B 棟 3 階平面図

(改修前・後)

縮尺

A 1 版=1/100
A 3 版=1/200

図面番号

E-10

改修前

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

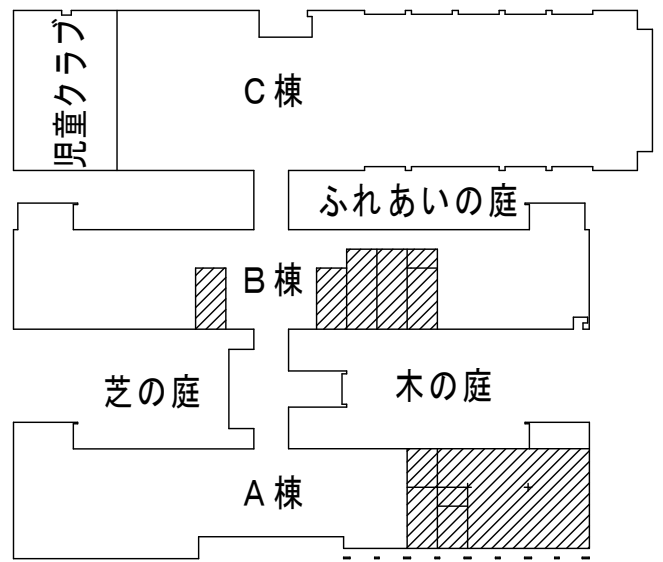
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

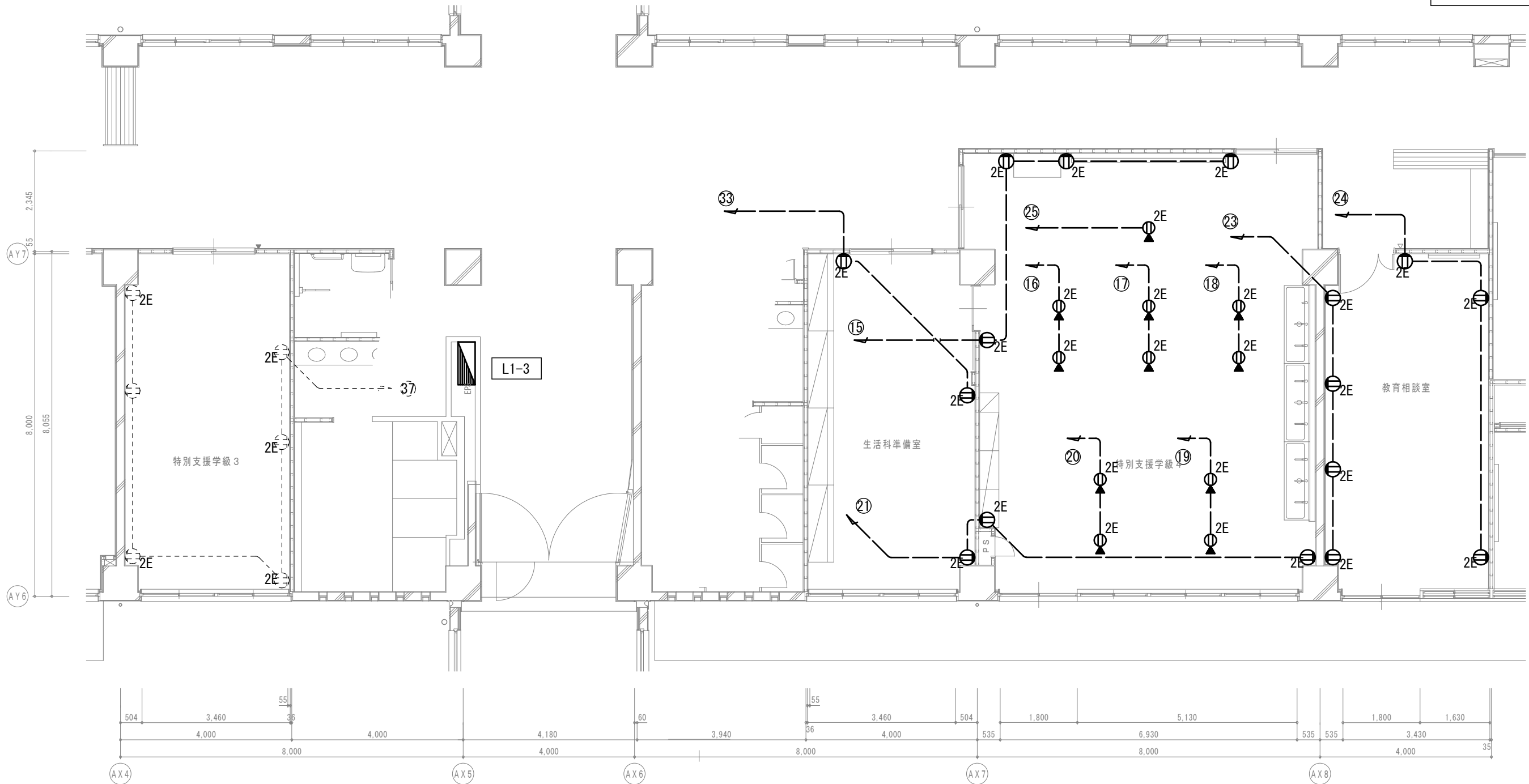
2) ----- 立下部 (PF22) 撤去

——(+)—— 立下部 (既設PF管) 残置

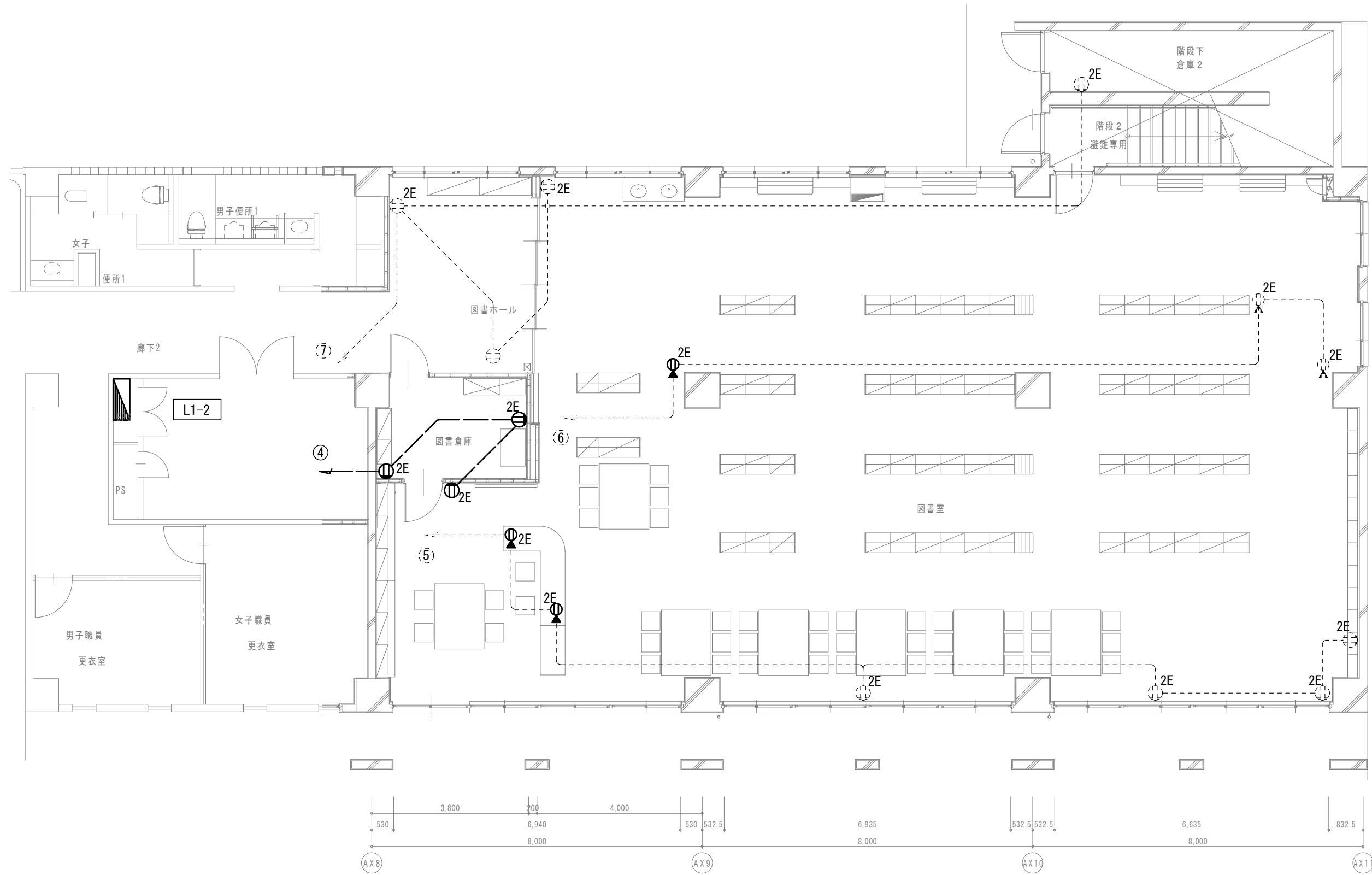
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



1 階平面図



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図

改修後

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

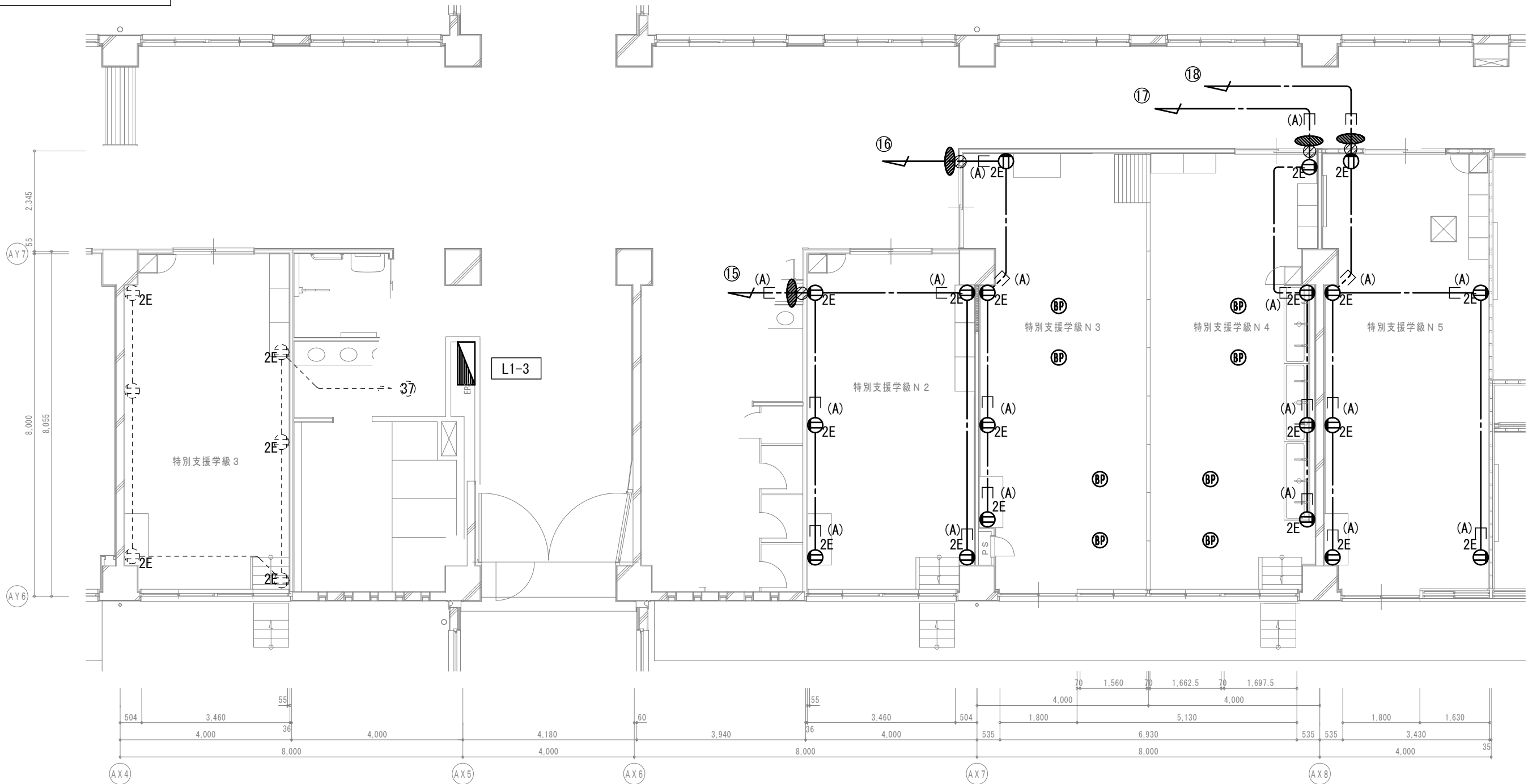
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

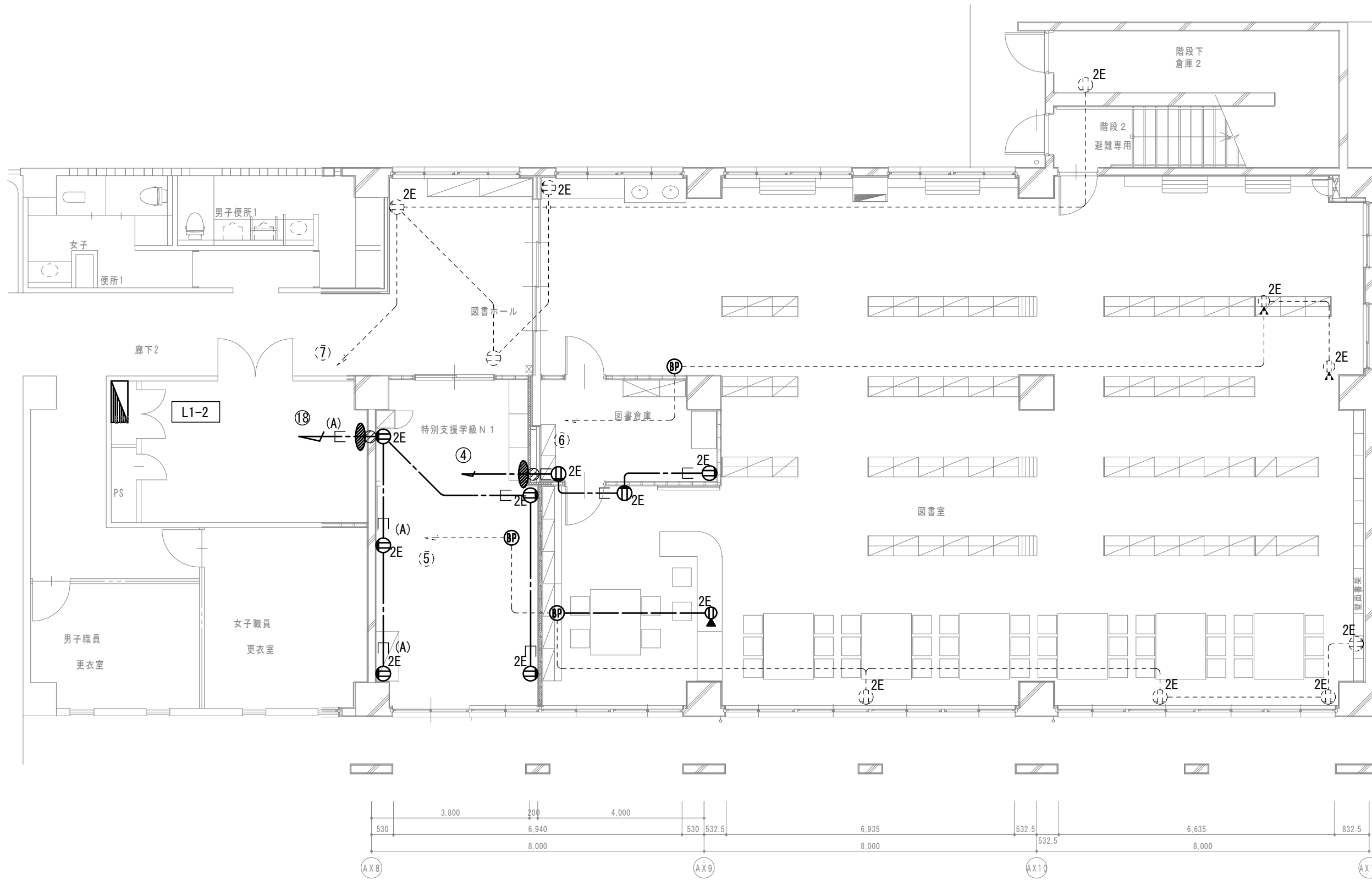
2) ----- 立下部 (PF22) 新設

——(+)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

コンセント設備 A・B棟 1階平面図
(改修前・後)

縮尺
A 1版=1/100
A 3版=1/200

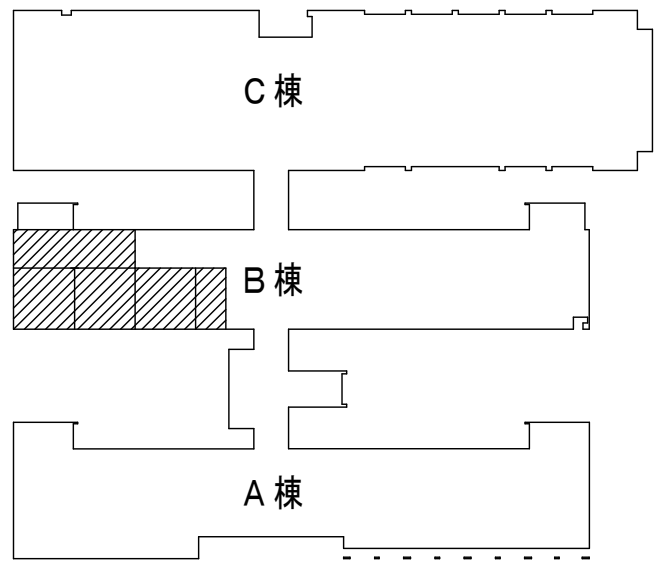
図面番号

E-11

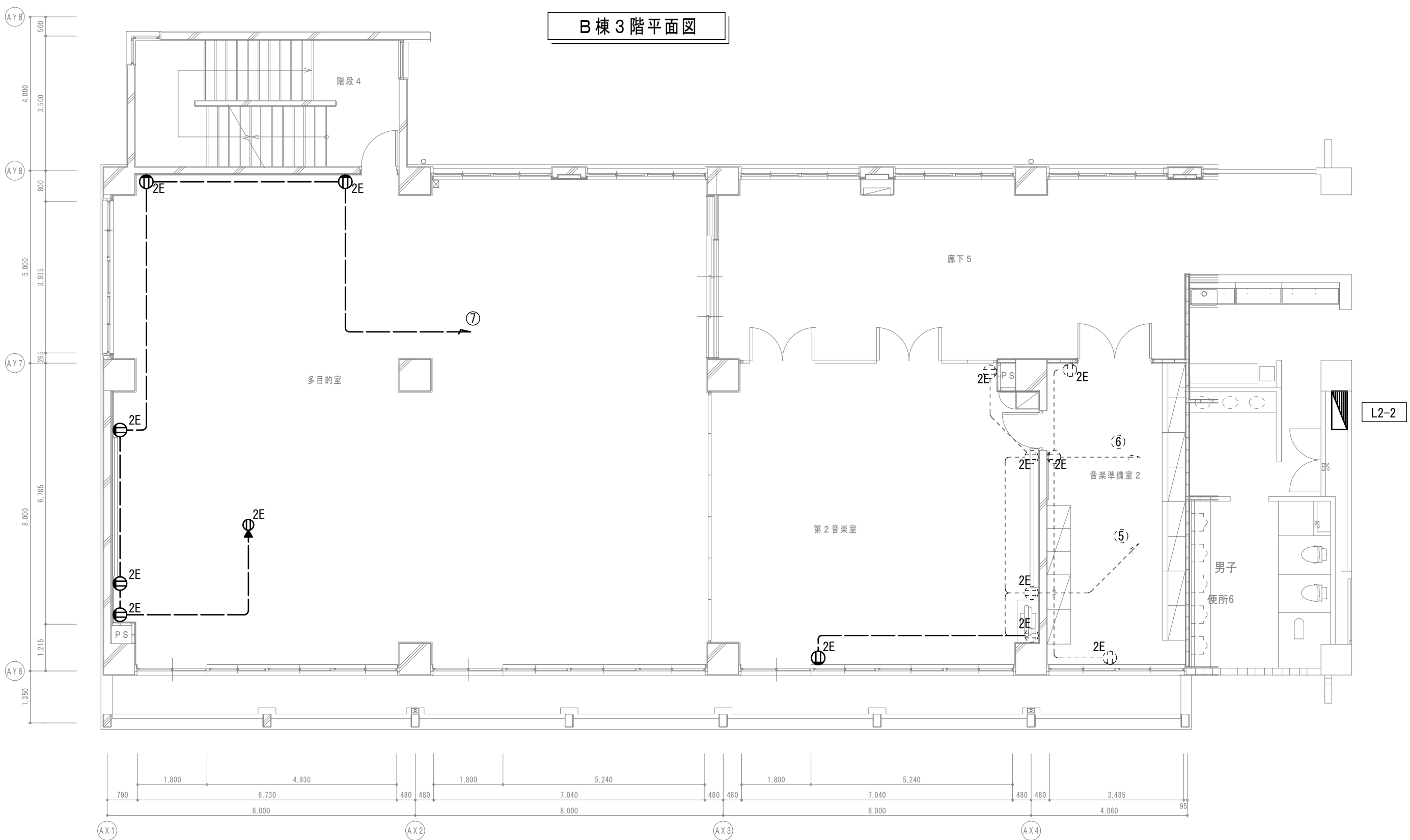
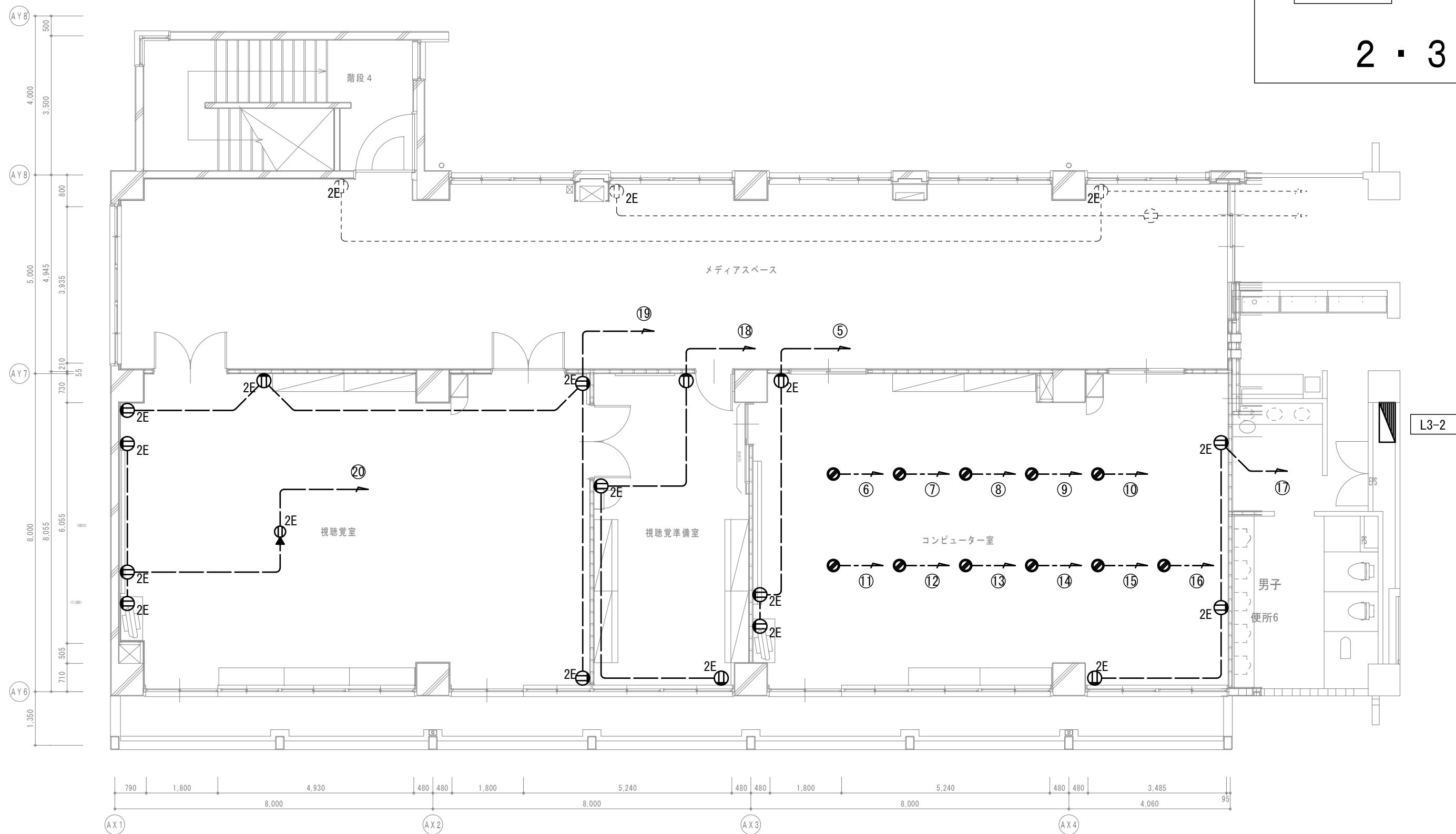
改修前

【特記事項】

- 1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す
----- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) ——— 立下部 (PF22) 撤去
——(+)—— 立下部 (既設PF管) 残置
- 3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



2・3階平面図



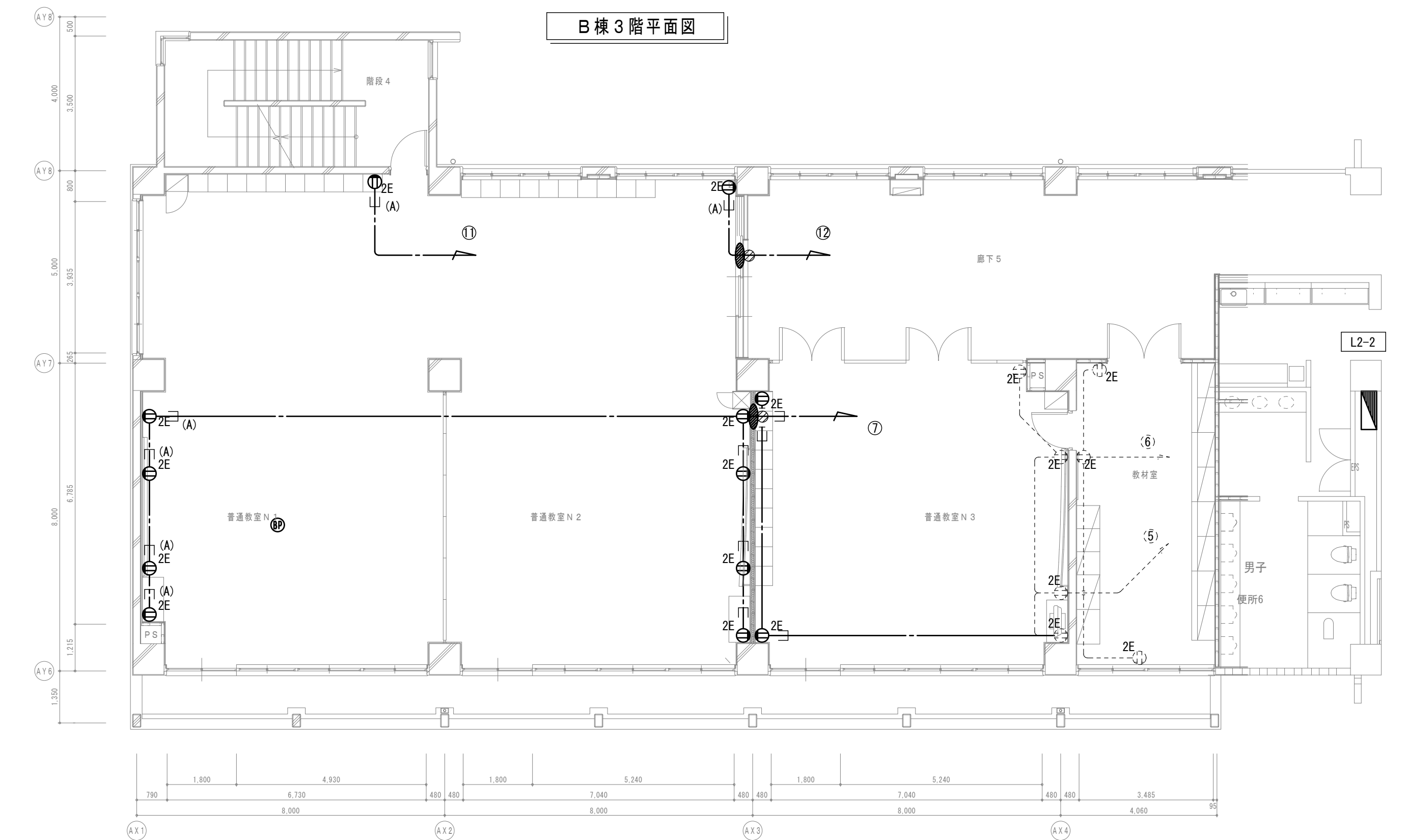
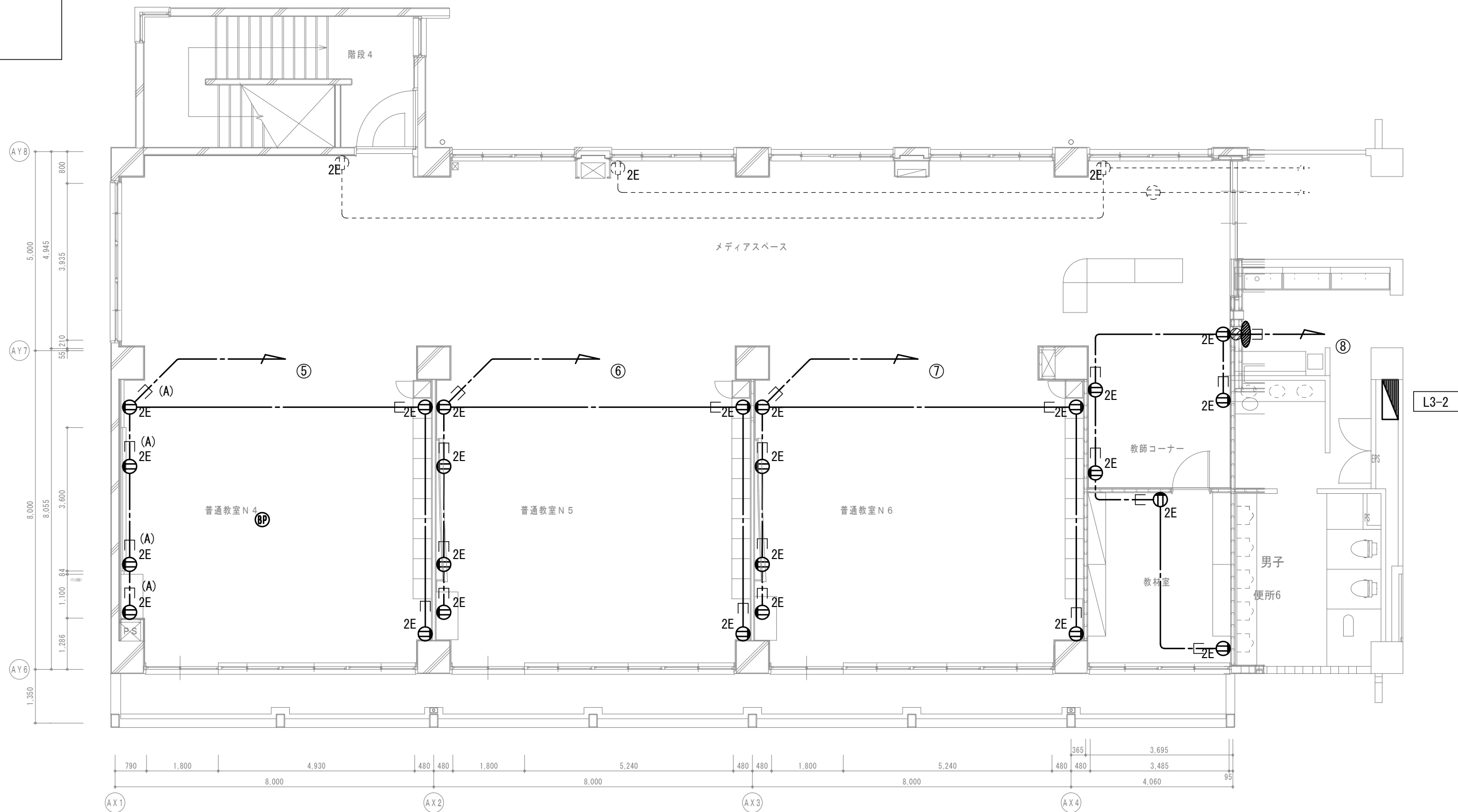
B棟3階平面図

B棟2階平面図

改修後

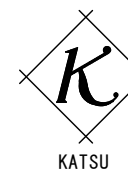
【特記事項】

- 1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す
----- 図中特記なき破線細線は流用を示す
- 2) ——— 立下部 (PF22) 新設
——(+)—— 立下部 (既設PF管) 再利用
- 3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B棟3階平面図

B棟2階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地 一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					



設計 製図 照合 承認
令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

コンソर्ट設備 B棟2・3階平面図
(改修前・後)

縮尺
A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

E-12

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

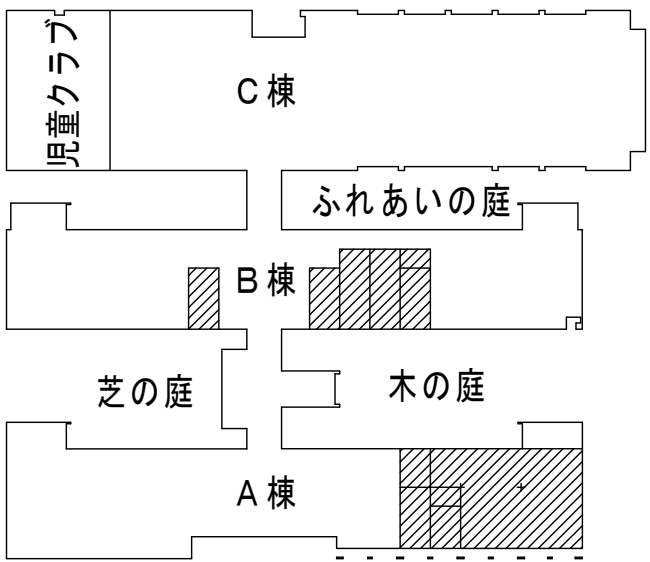
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

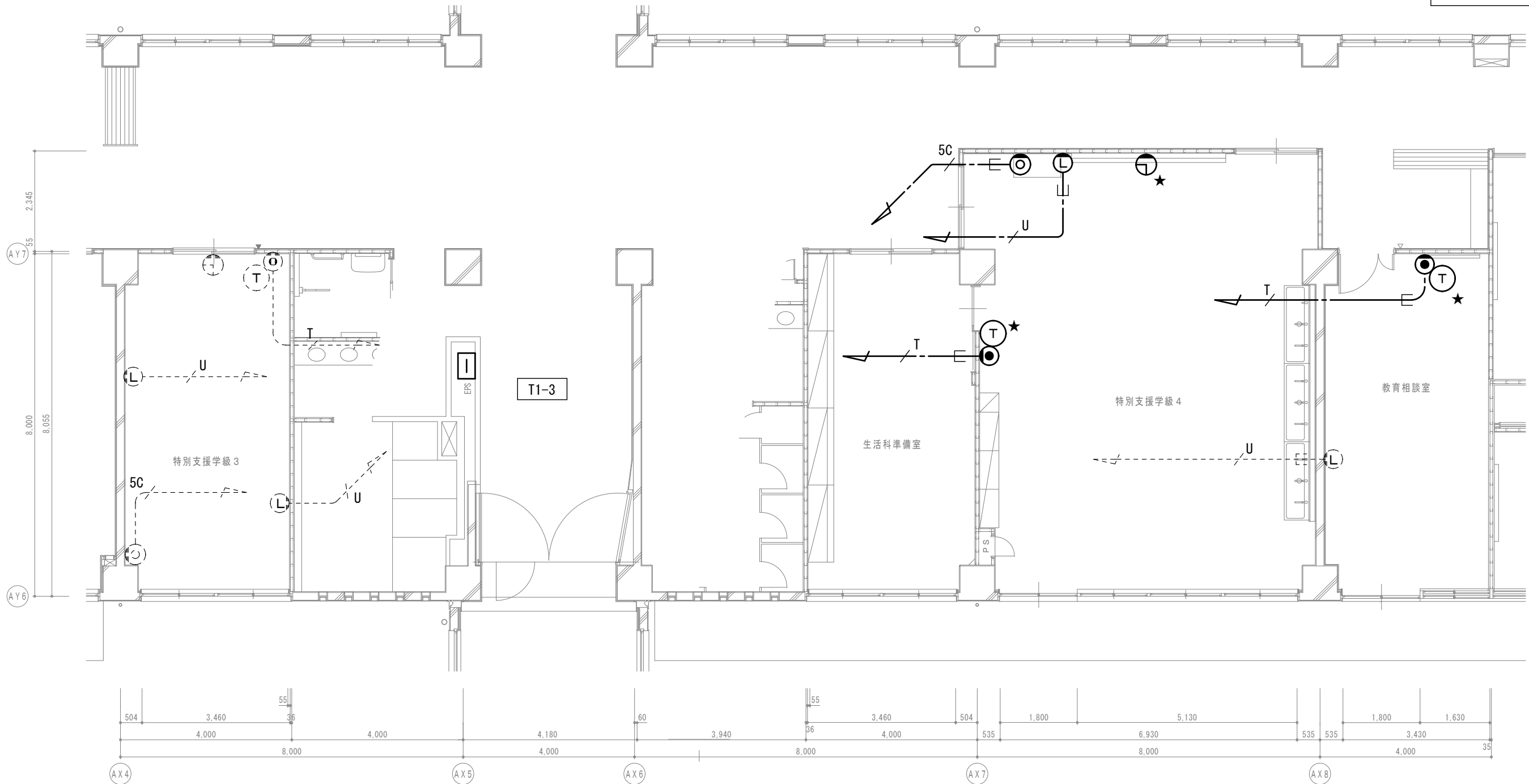
2) ----- 立下部 (PF22) 撤去

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 残置

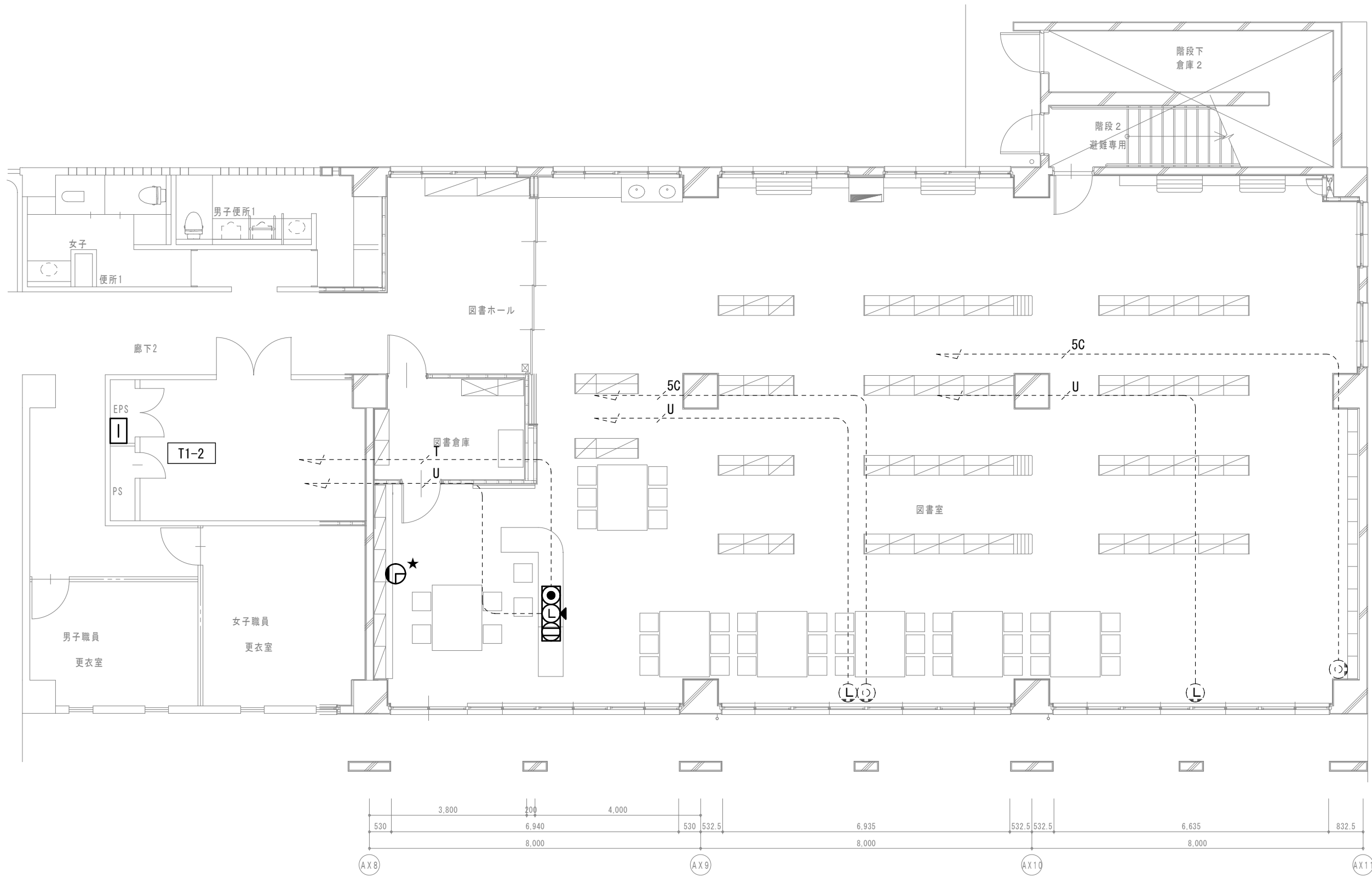
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



1 階平面図



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

2) ----- 立下部 (PF22) 新設

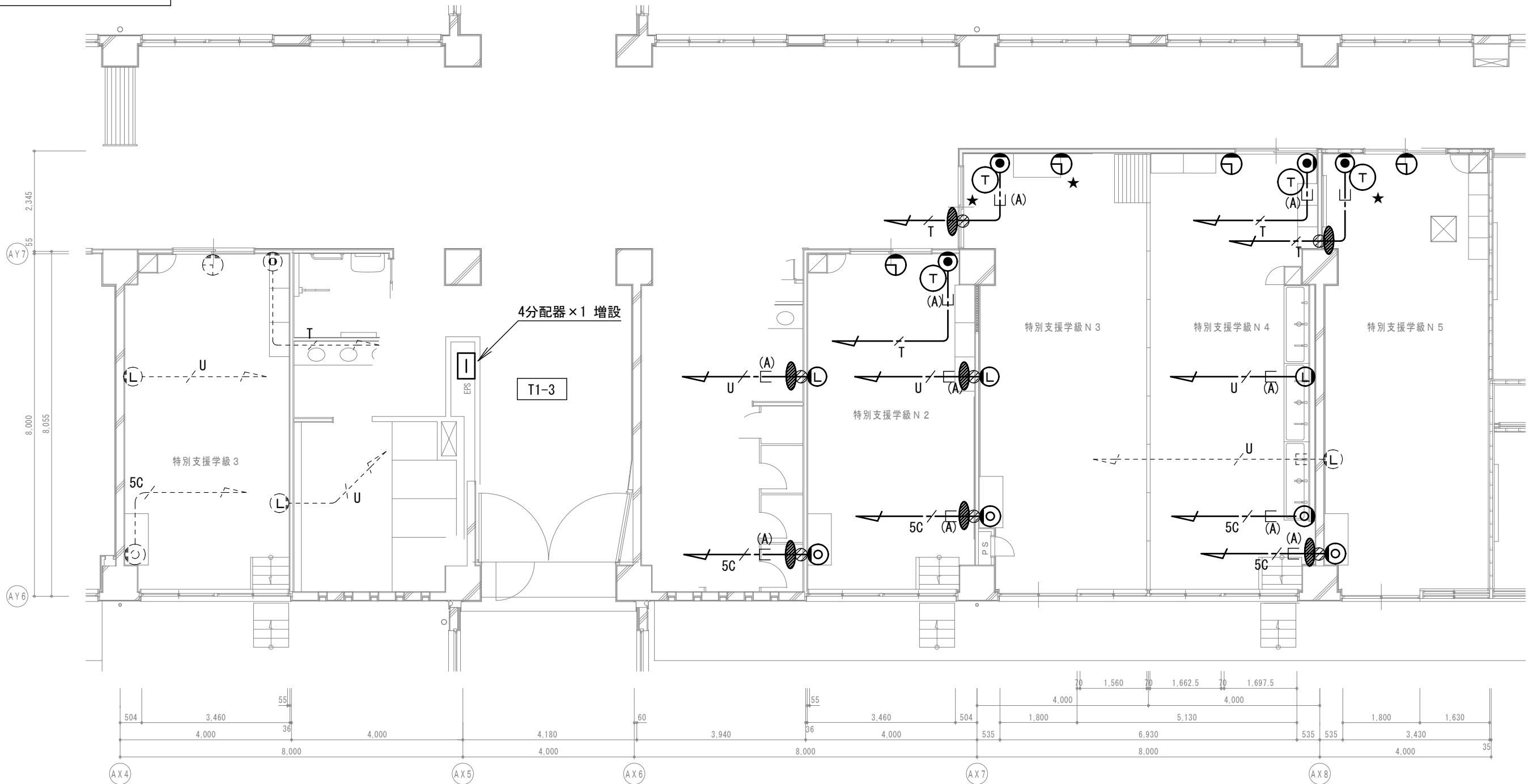
——(注)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

3) 傍記★印の機器は再取付を示す。

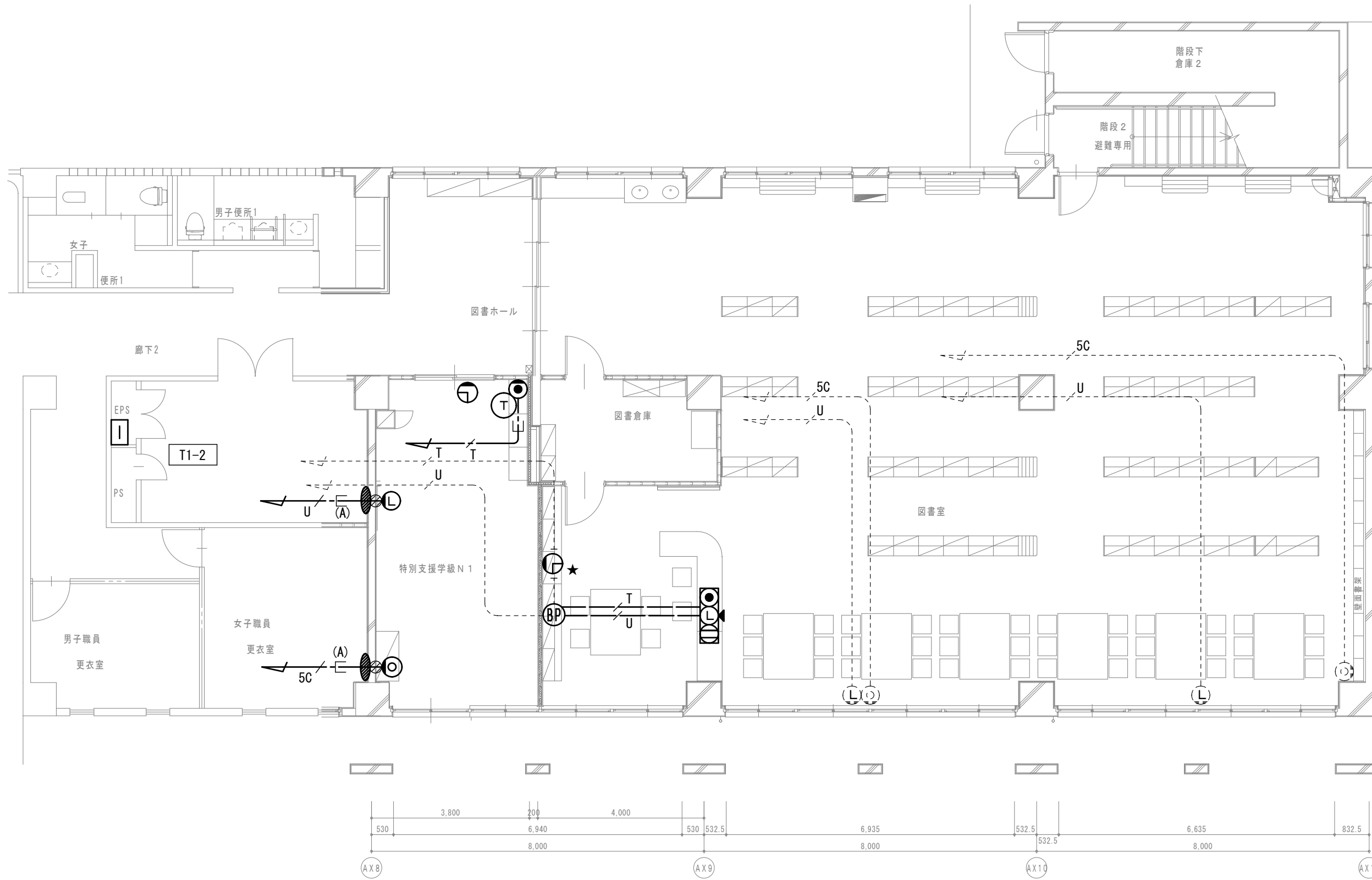
4) 7ヶ所★印は各室1台設置とし、専門業者工事とする。

5) 新設7ヶ所★印はHUBより配線すること。

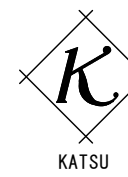
6) 設置場所及び個数については監督員と協議すること。



B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町 1 8 1 6 番地

一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

令和 8 年 (2026 年) 1 月

草加市総合政策部

公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



設計 製図 照合 承認

令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

弱電設備 A・B 棟 1 階平面図

(改修前・後)

縮尺

A 1 版=1/100

A 3 版=1/200

図面番号

E-13

改修前

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

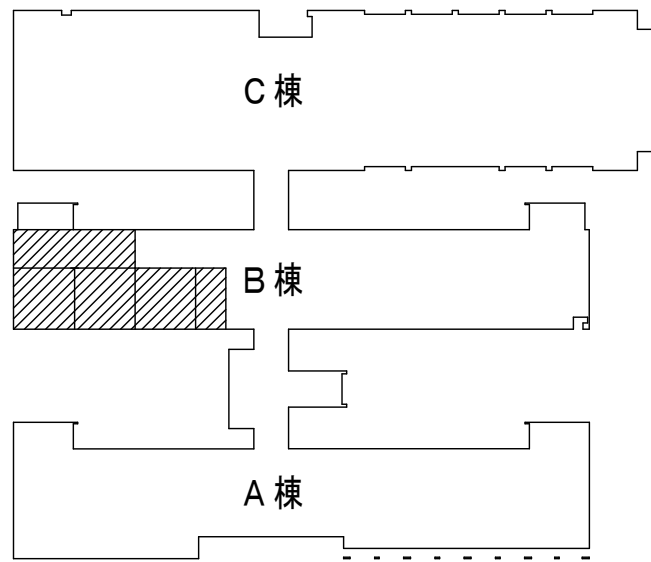
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

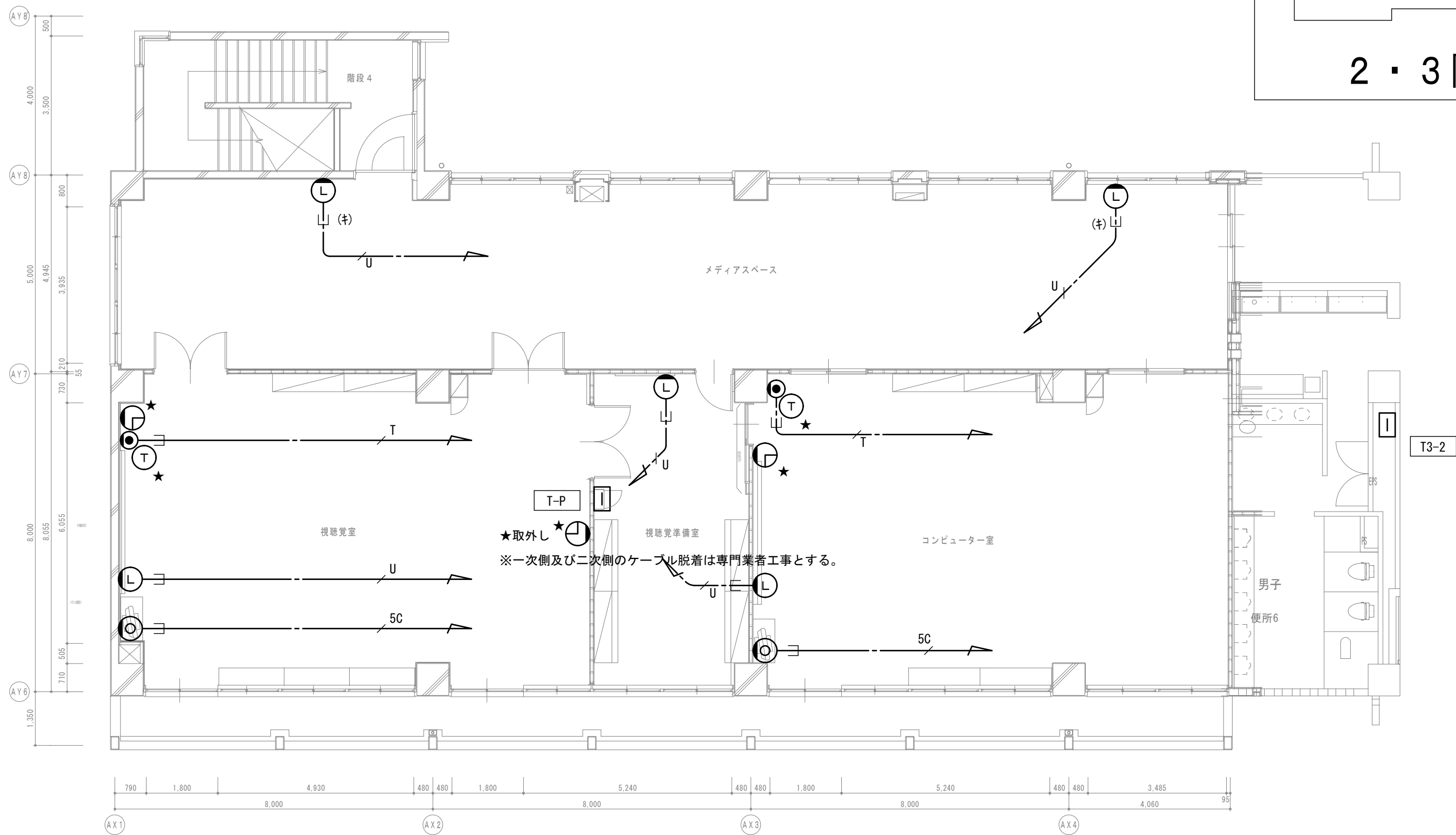
2) ----- 立下部 (PF22) 撤去

—— (※) ----- 立下部 (既設PF管) 残置

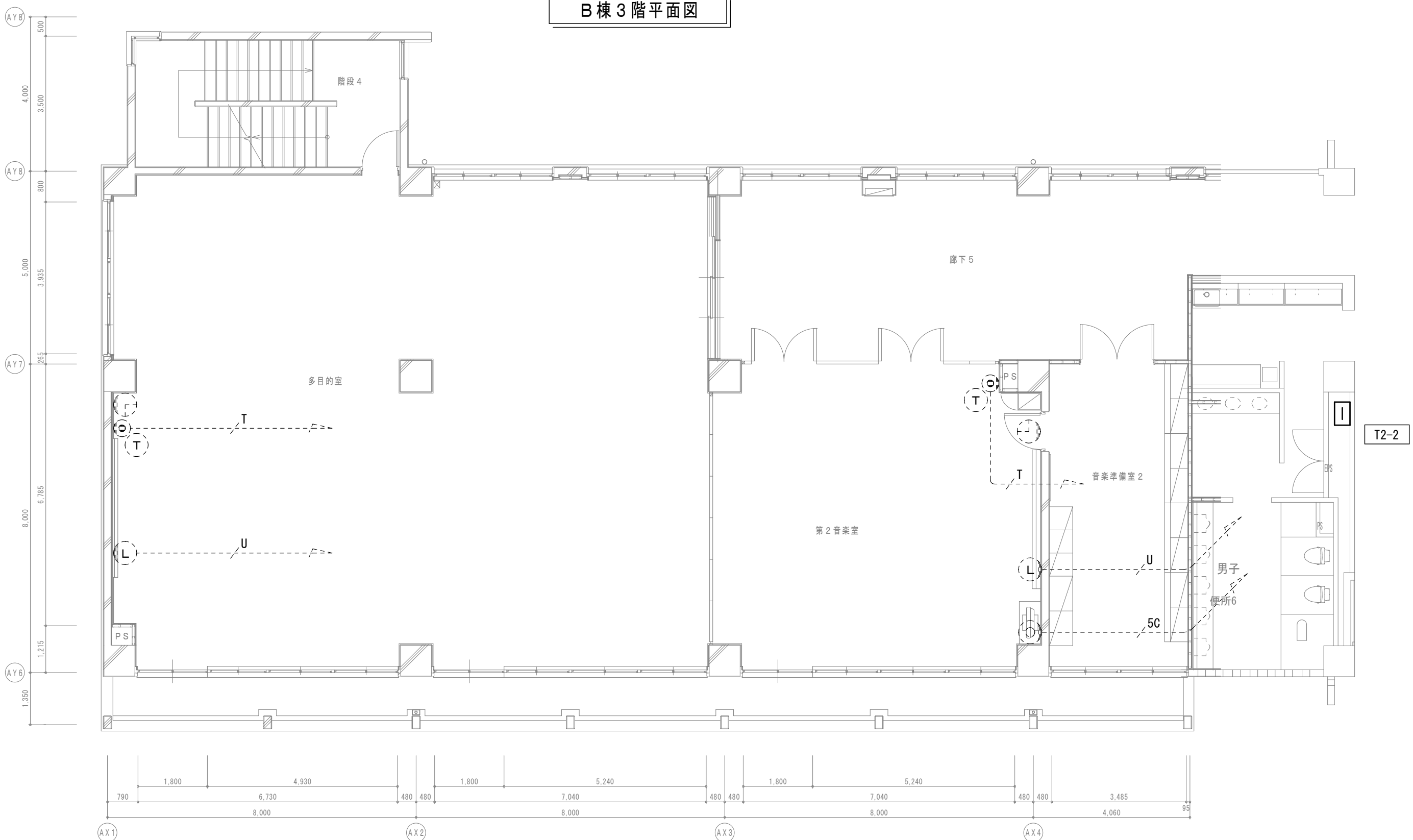
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



2・3階平面図



B棟3階平面図



B棟2階平面図

改修後

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

2) ----- 立下部 (PF22) 新設

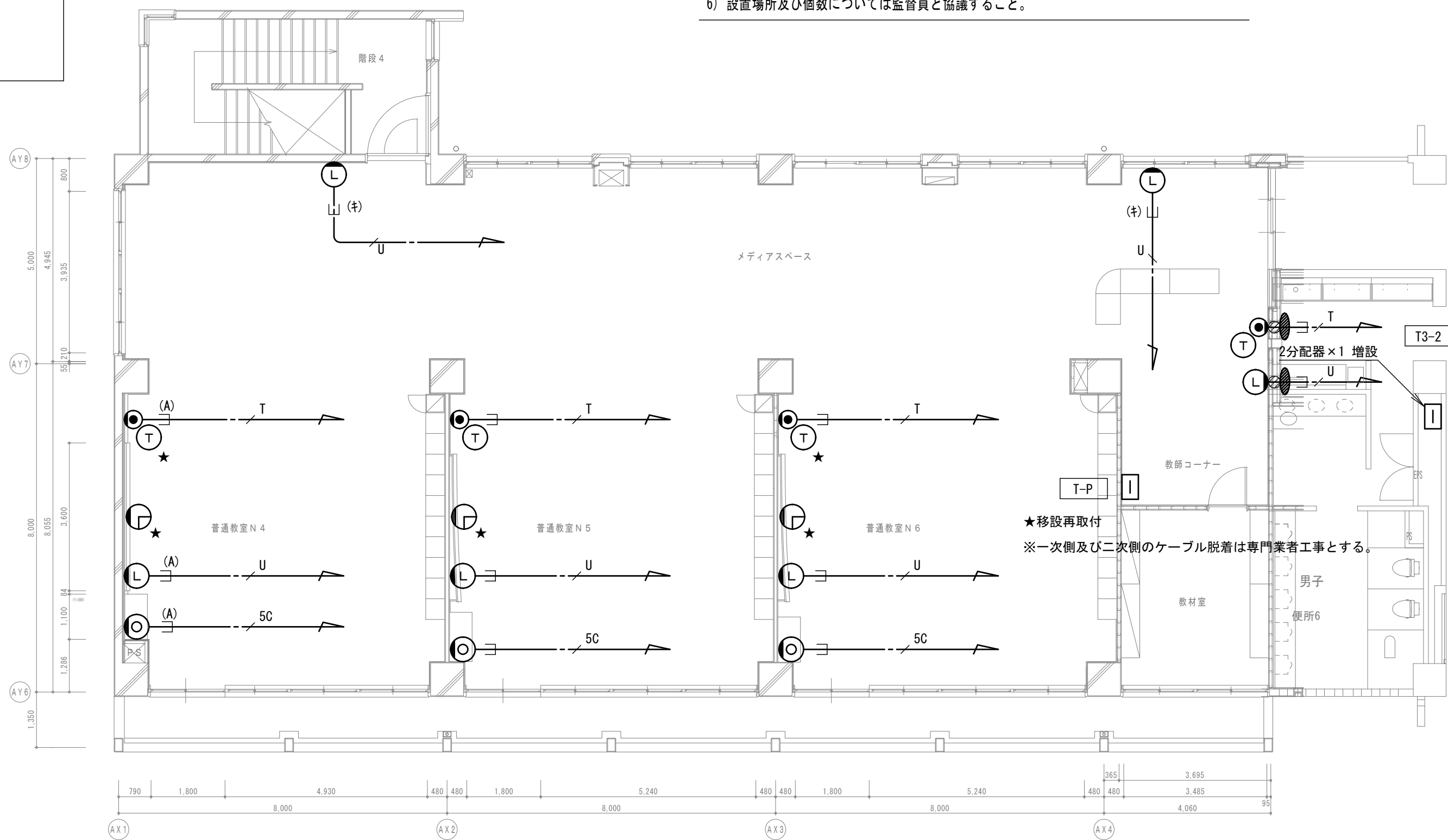
—— (※) ----- 立下部 (既設PF管) 再利用

3) 傍記★印の機器は再取付を示す。

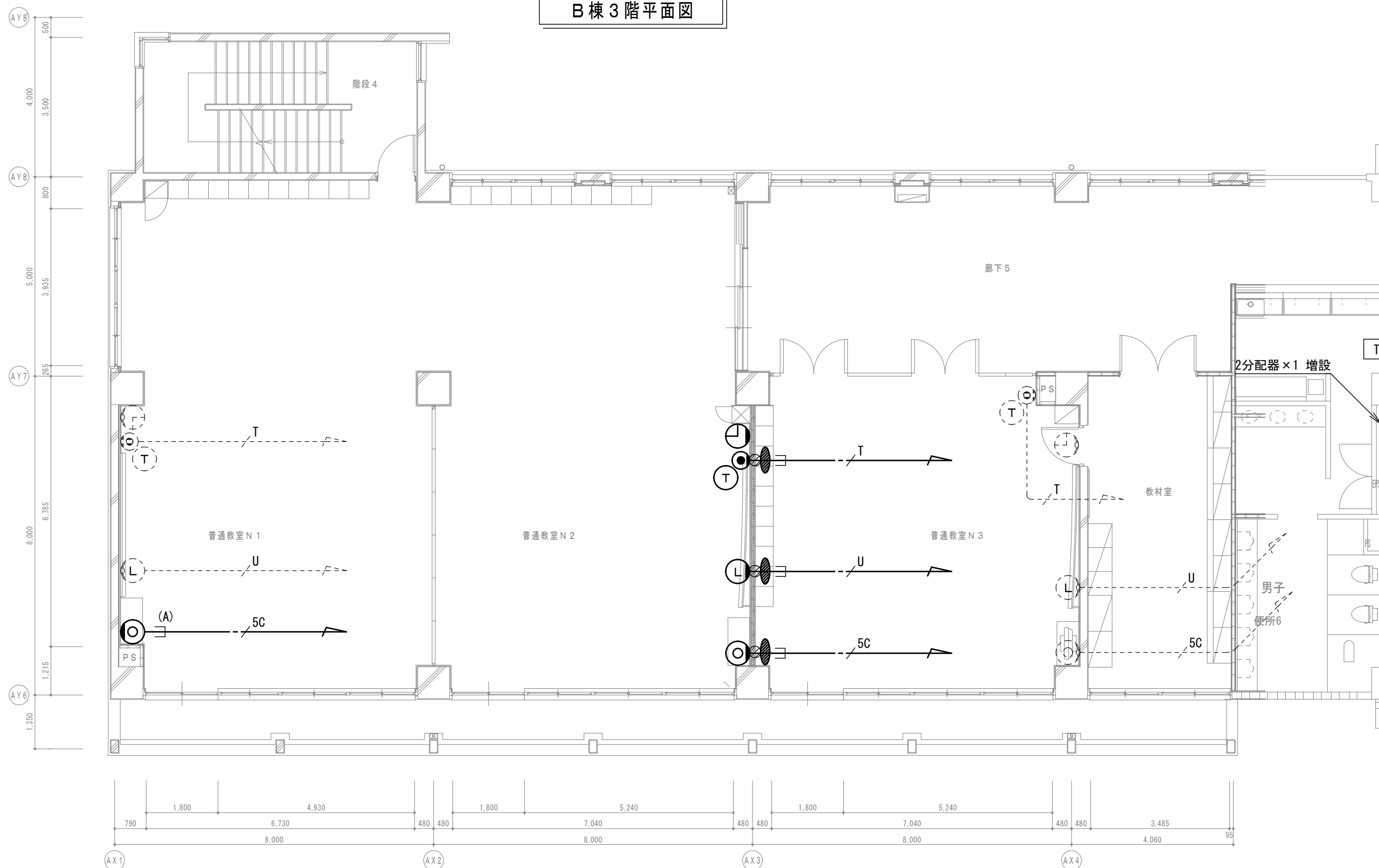
4) 770x770x100mmは各室1台設置とし、専門業者工事とする。

5) 新設770x770mmはHUBより配線すること。

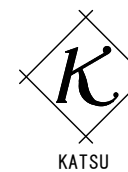
6) 設置場所及び個数については監督員と協議すること。



B棟3階平面図



B棟2階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

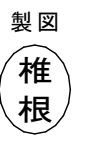
一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月
草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



設計 製図 照合 承認

令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

弱電設備 B棟2・3階平面図
(改修前・後)

縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

E-14

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

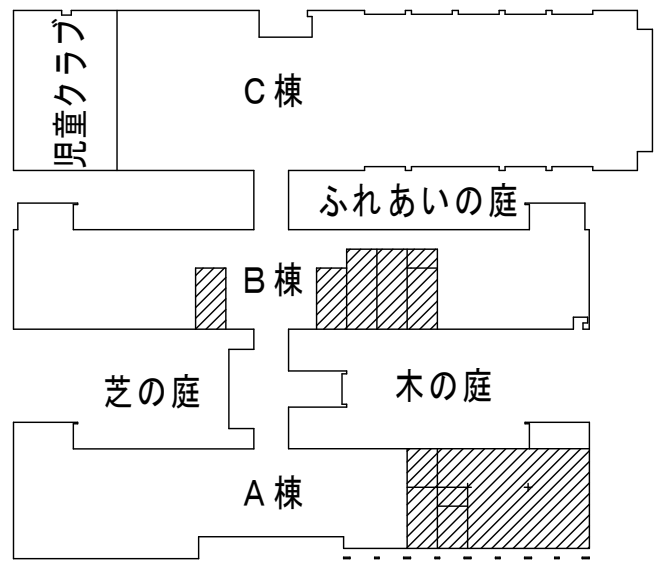
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

2) ——— 立下部 (PF22) 撤去

——(★)—— 立下部 (既設PF管) 残置

3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



1 階平面図

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

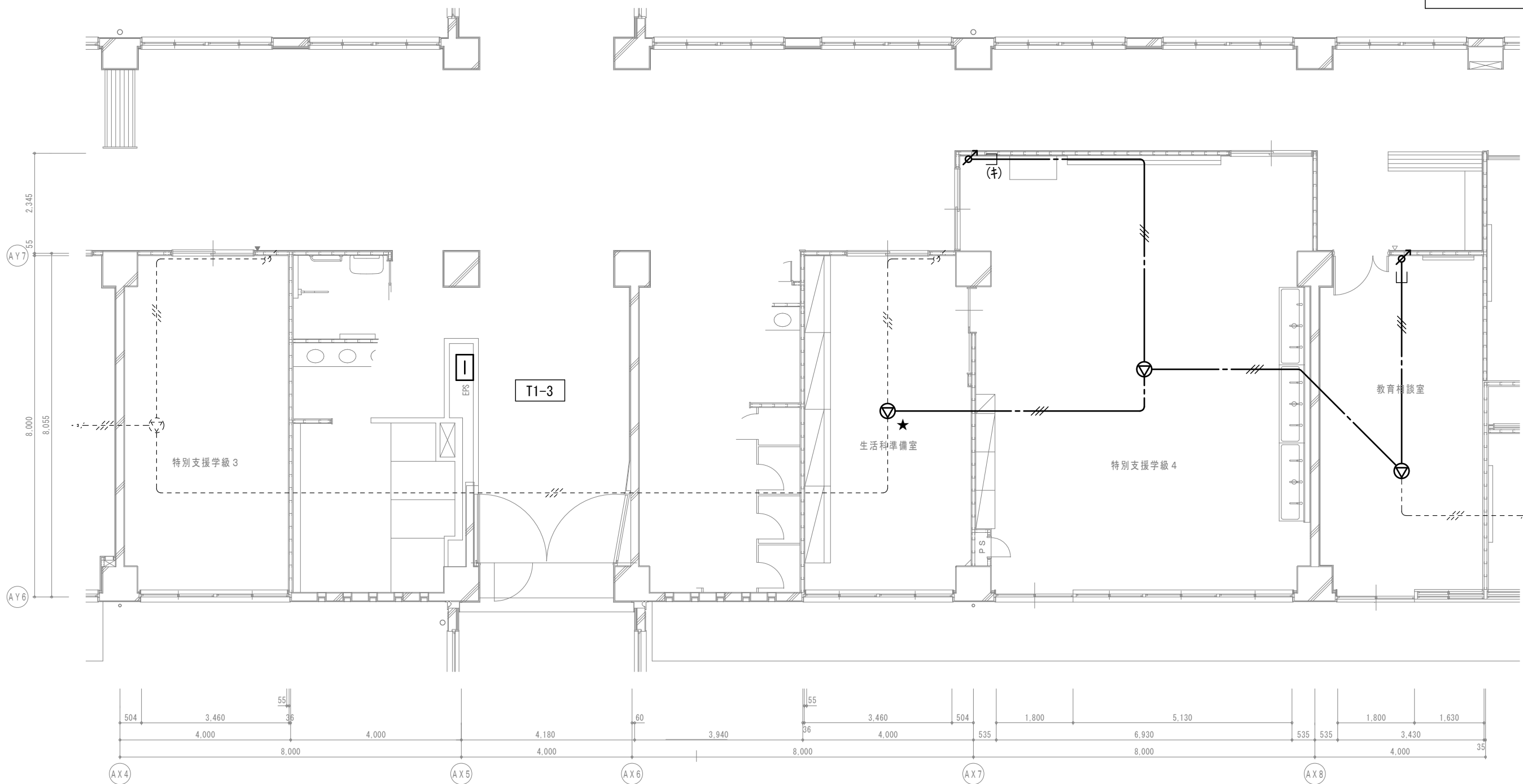
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

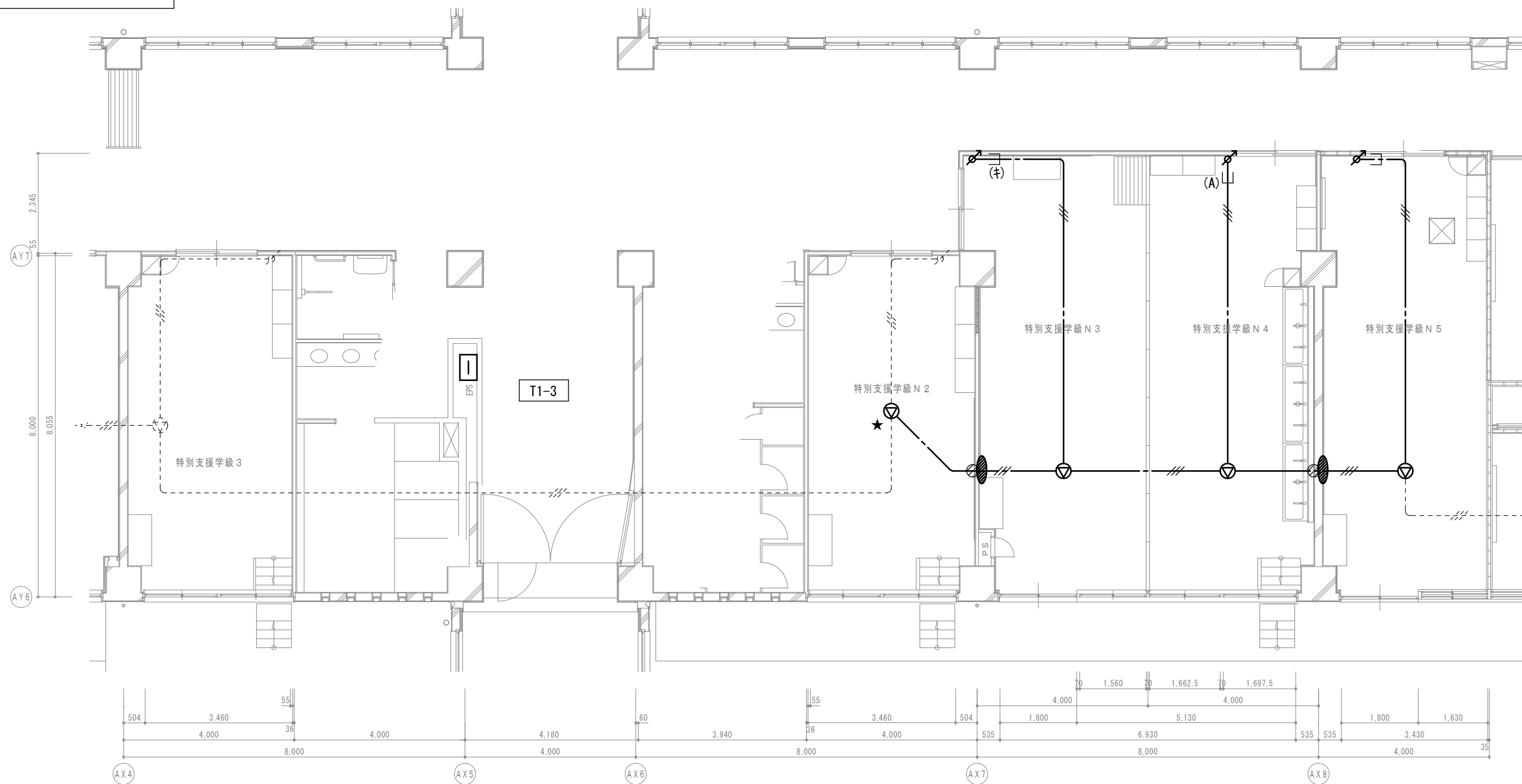
2) ——— 立下部 (PF22) 新設

——(★)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

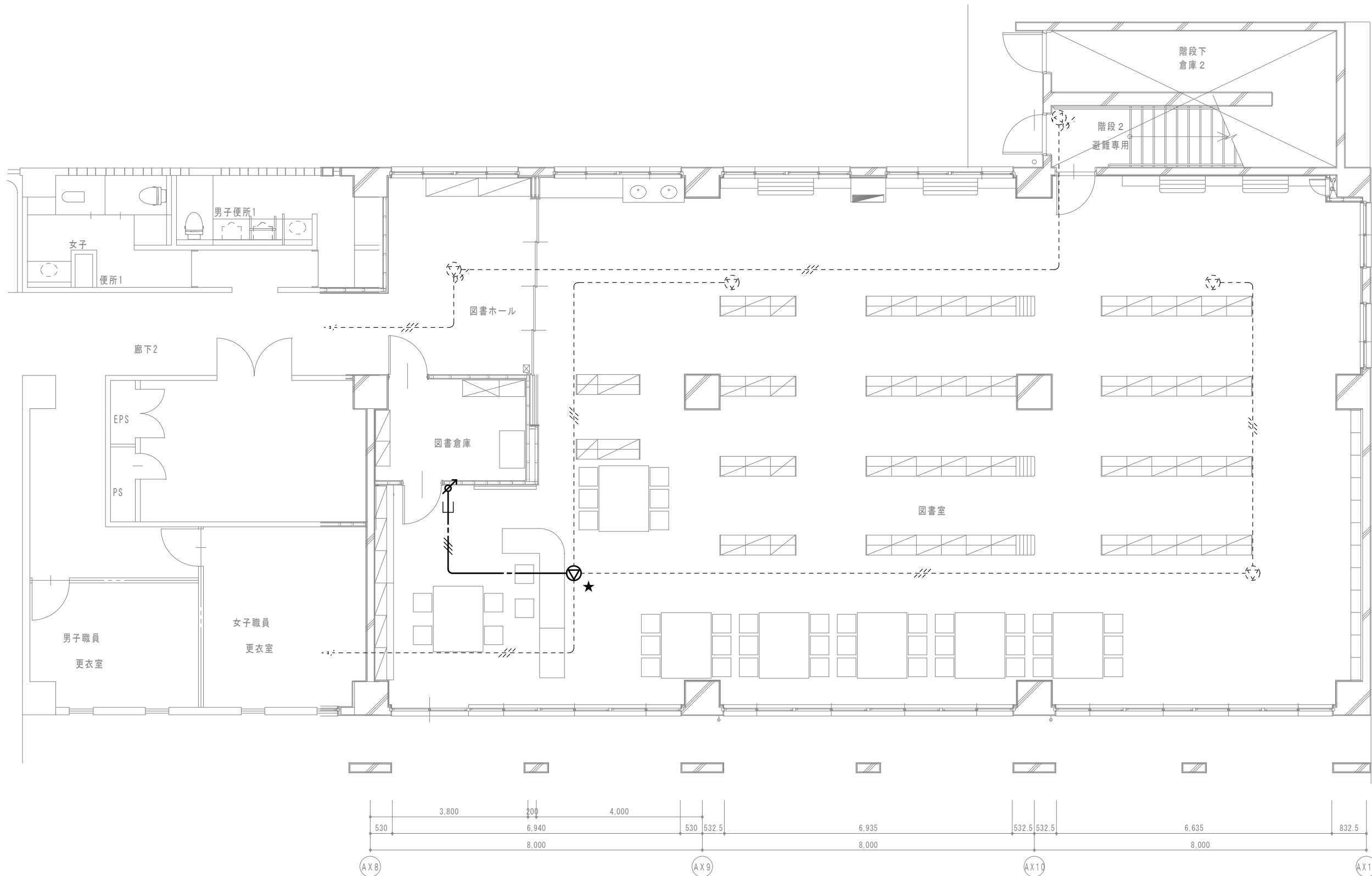
3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



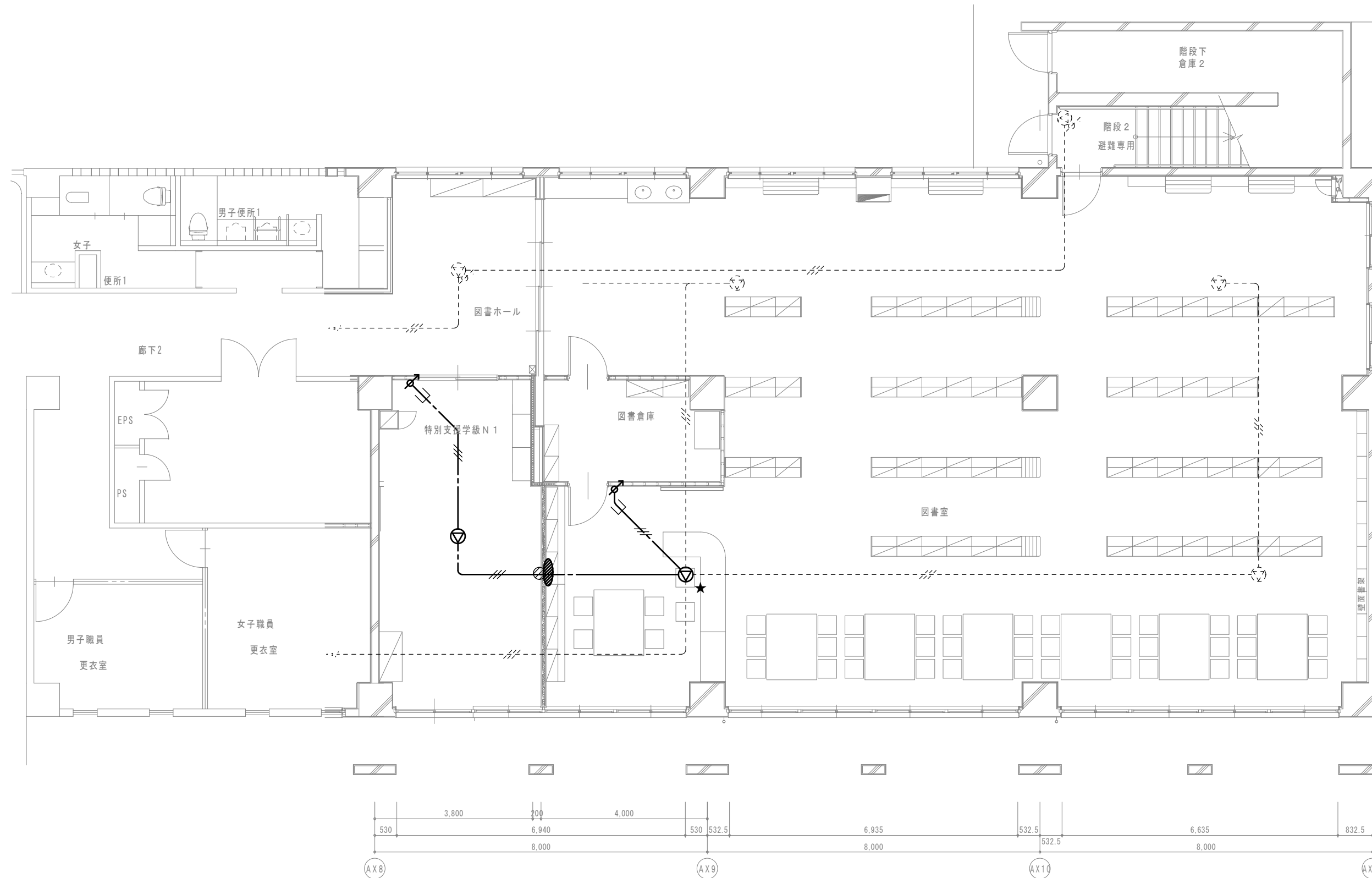
B 棟 1 階平面図



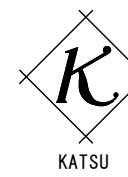
B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

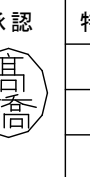
一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町 1 8 1 6 番地

一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

令和 8 年 (2026 年) 1 月
草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



設計 製図 照合 承認
令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

放送設備 A・B 棟 1 階平面図
(改修前・後)

縮尺

A 1 版=1/100
A 3 版=1/200

図面番号

E-15

改修前

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

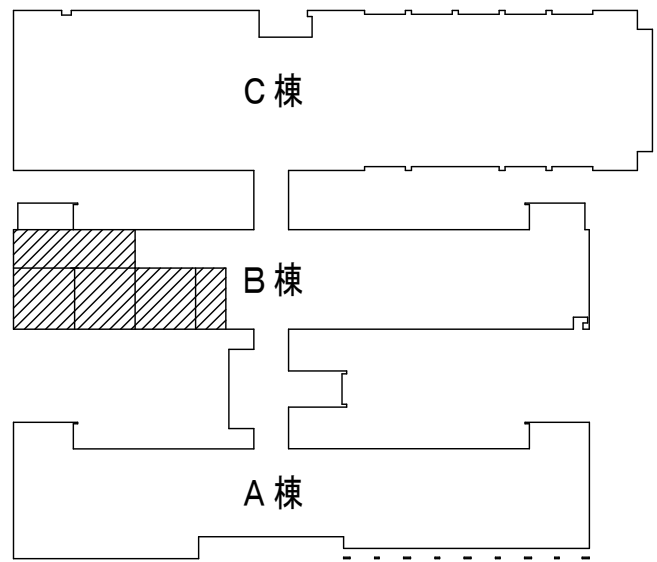
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

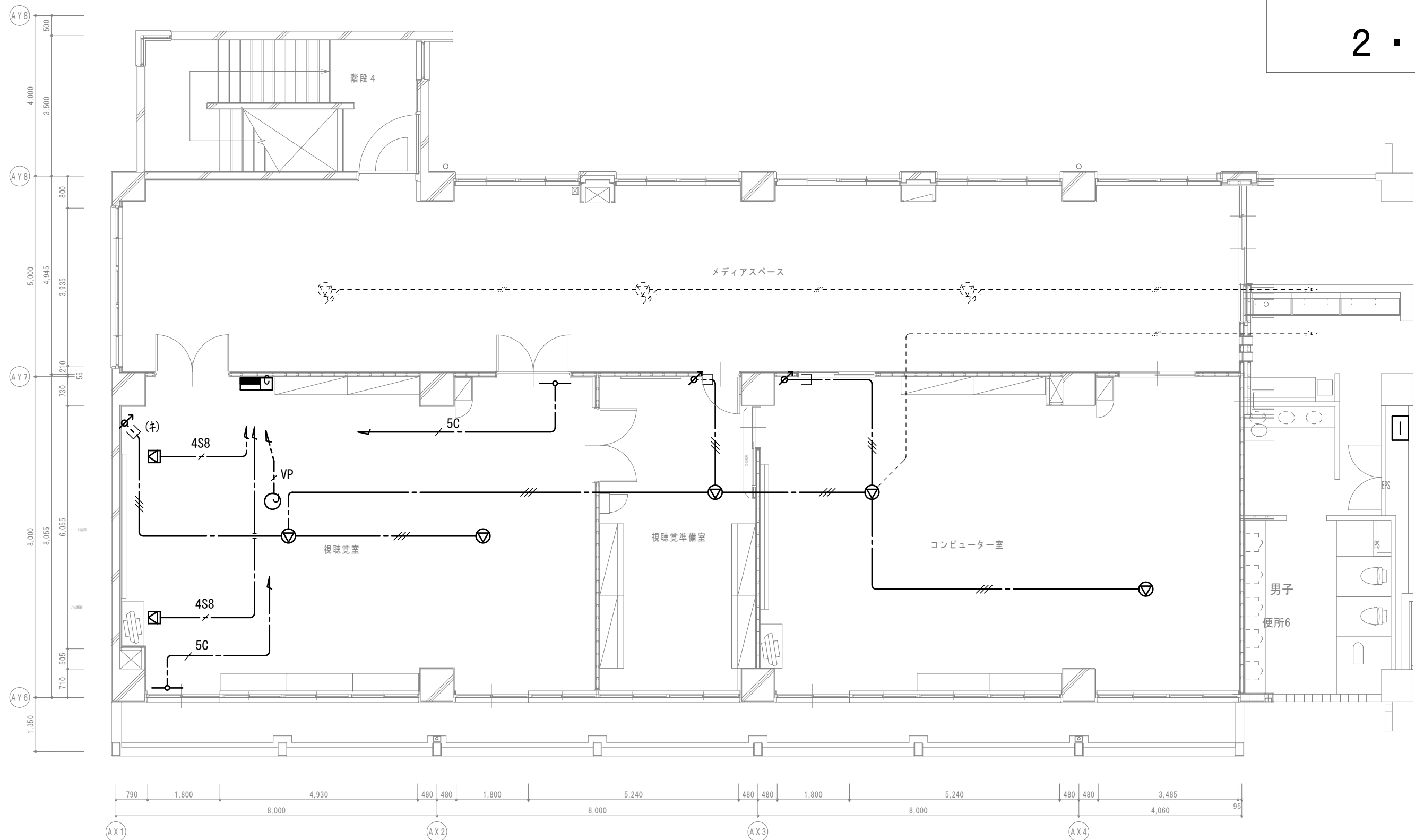
2) ——— 立下部 (PF22) 撤去

——(+)—— 立下部 (既設PF管) 残置

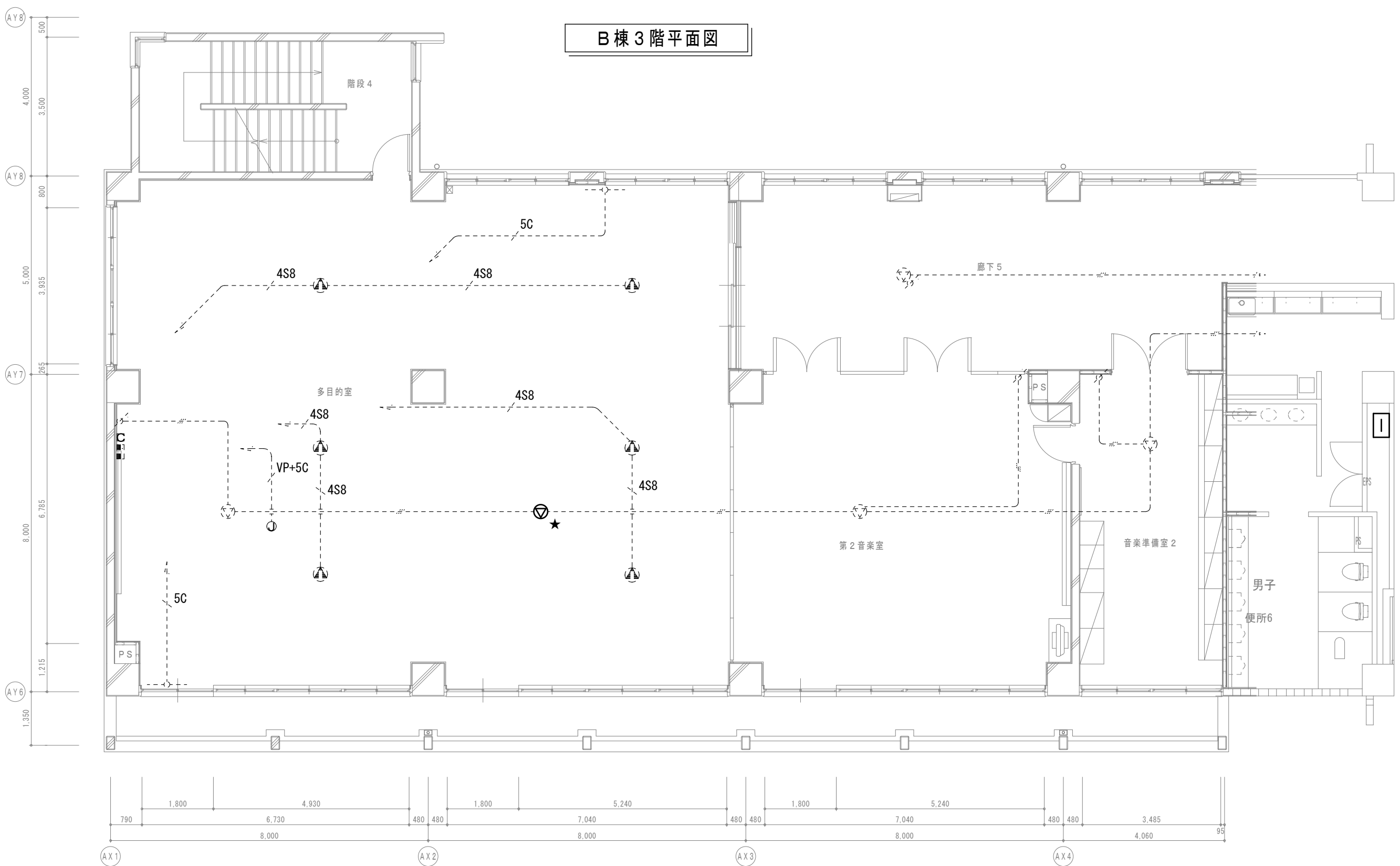
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



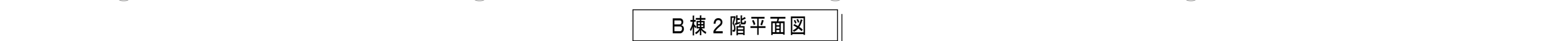
2・3階平面図



B棟3階平面図



B棟2階平面図



改修後

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

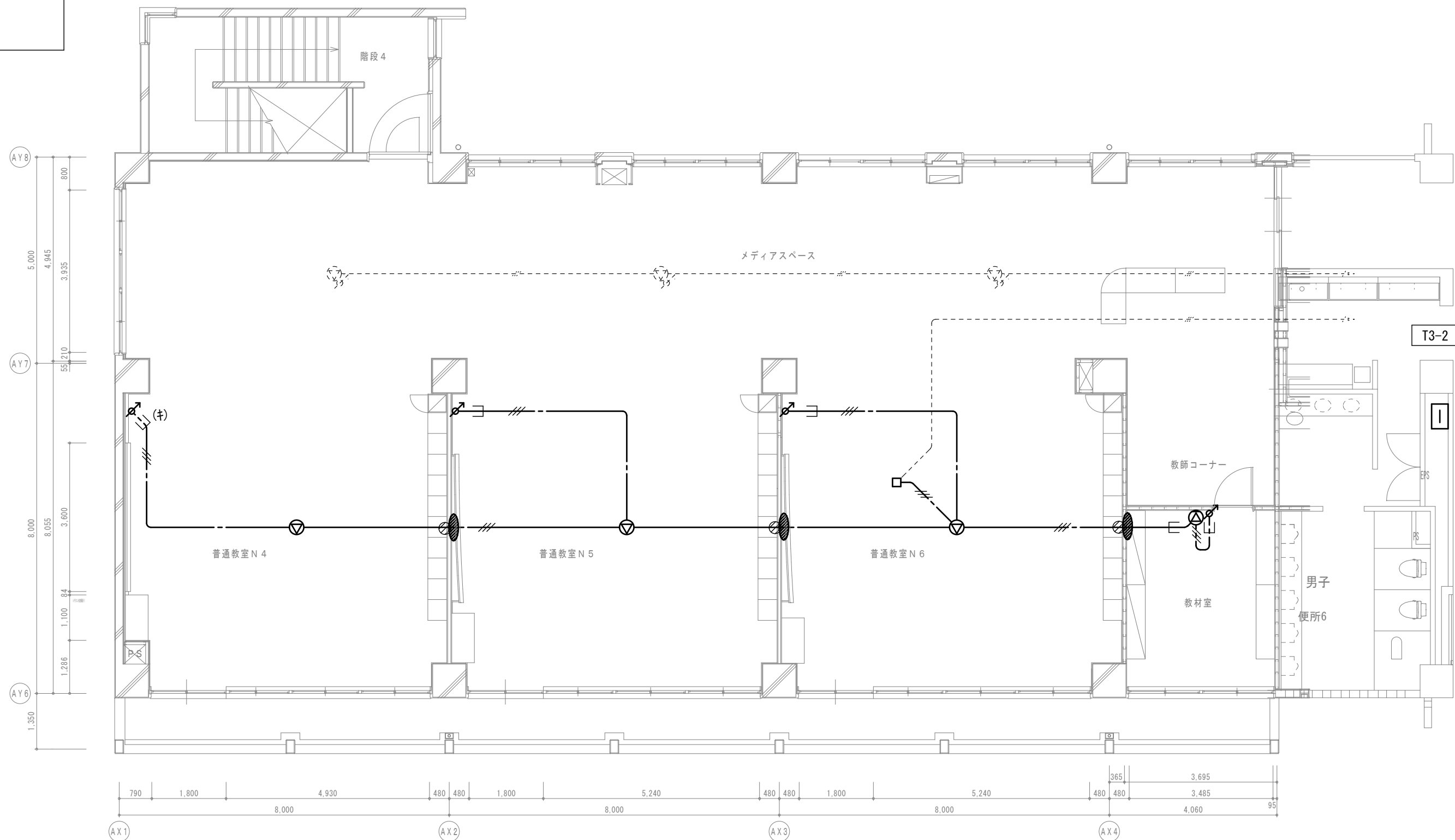
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

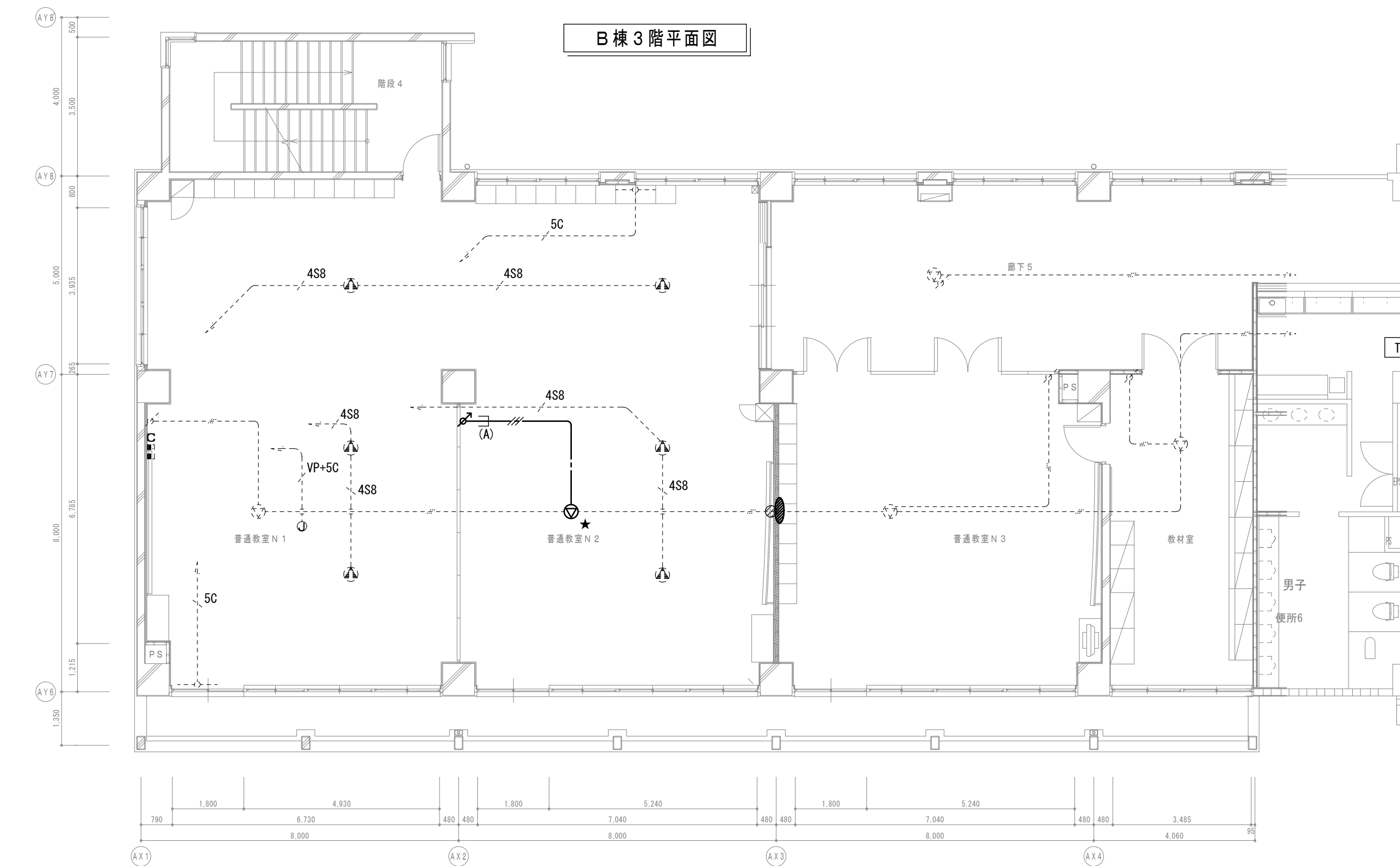
2) ——— 立下部 (PF22) 新設

——(+)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

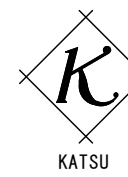
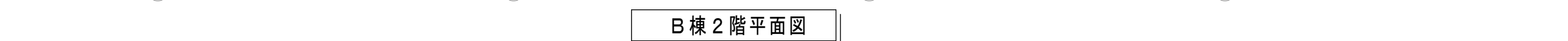
3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B棟3階平面図



B棟2階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地 一級建築士(大臣)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

草加市総合政策部
公共建築課

課長 課長補佐 係長 照合 担当



設計 製図 照合 承認

令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

放送設備 B棟2・3階平面図

(改修前・後)

縮尺

A1版=1/100

A3版=1/200

図面番号

E-16

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

2) ——— 立下部 (PF22) 撤去

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 残置

3) 傍記★印の機器は取外しを示す。

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

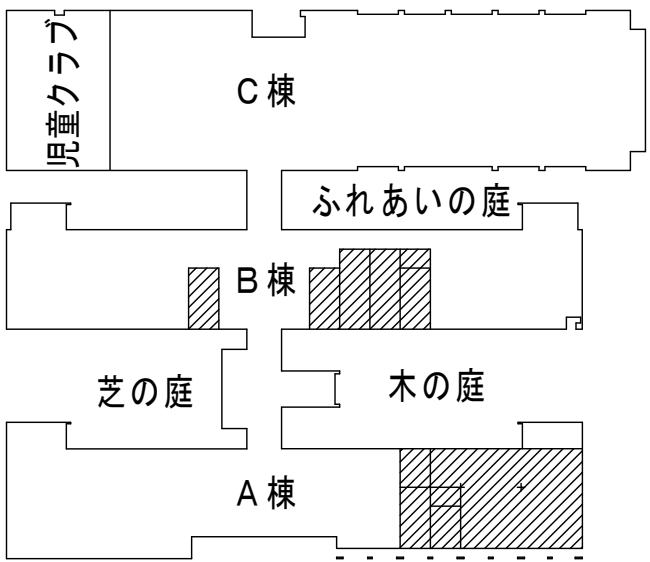
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

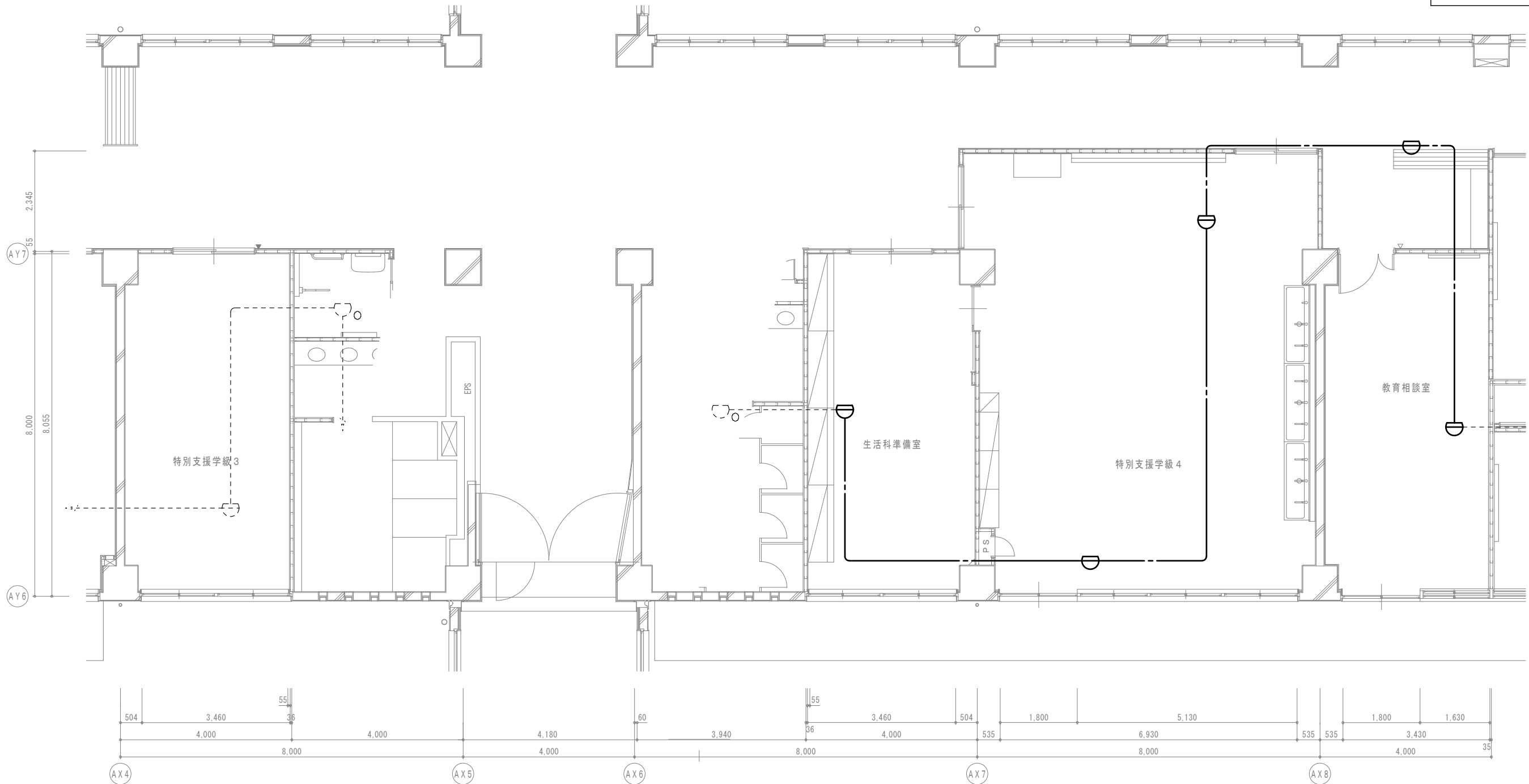
2) ——— 立下部 (PF22) 新設

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

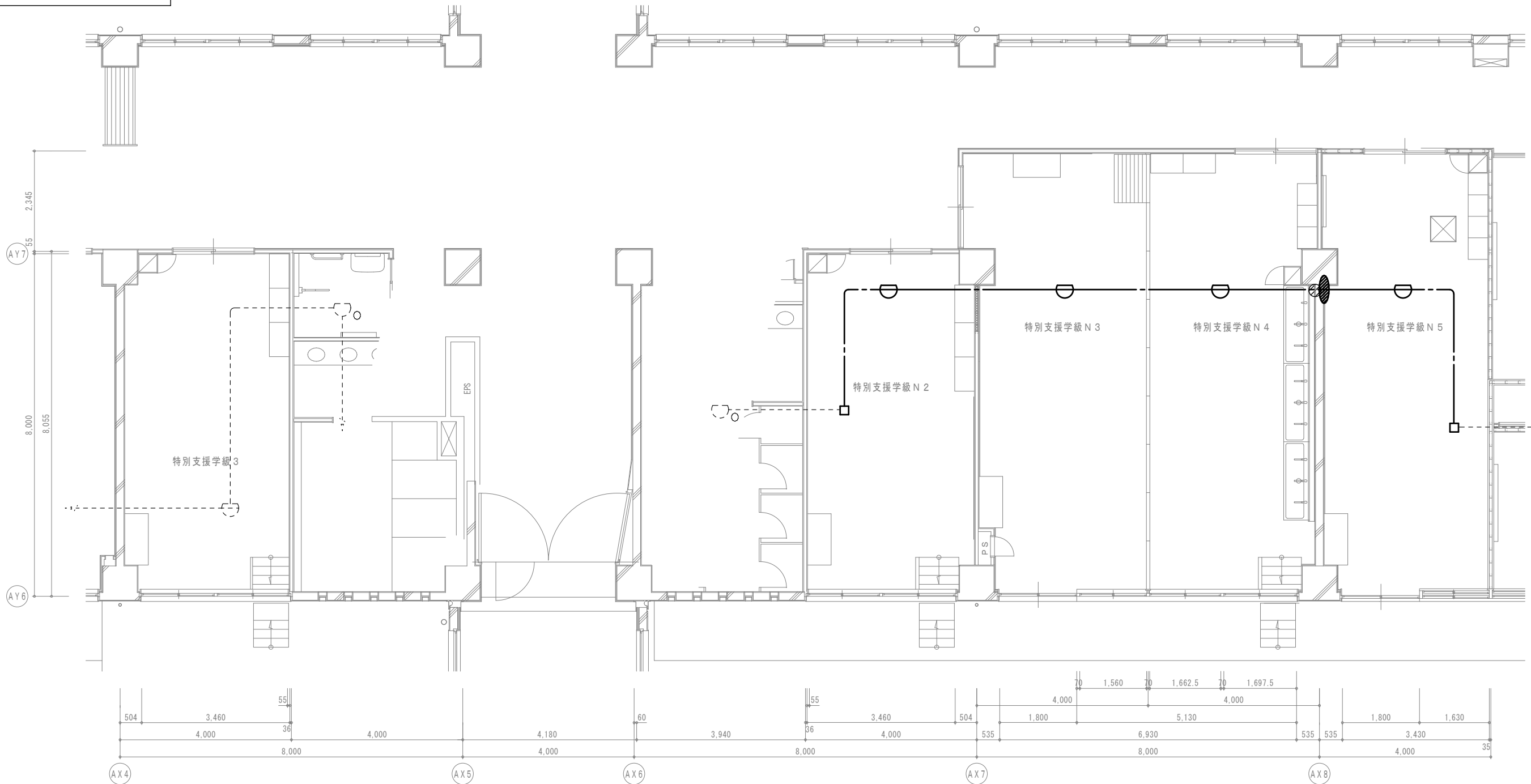
3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



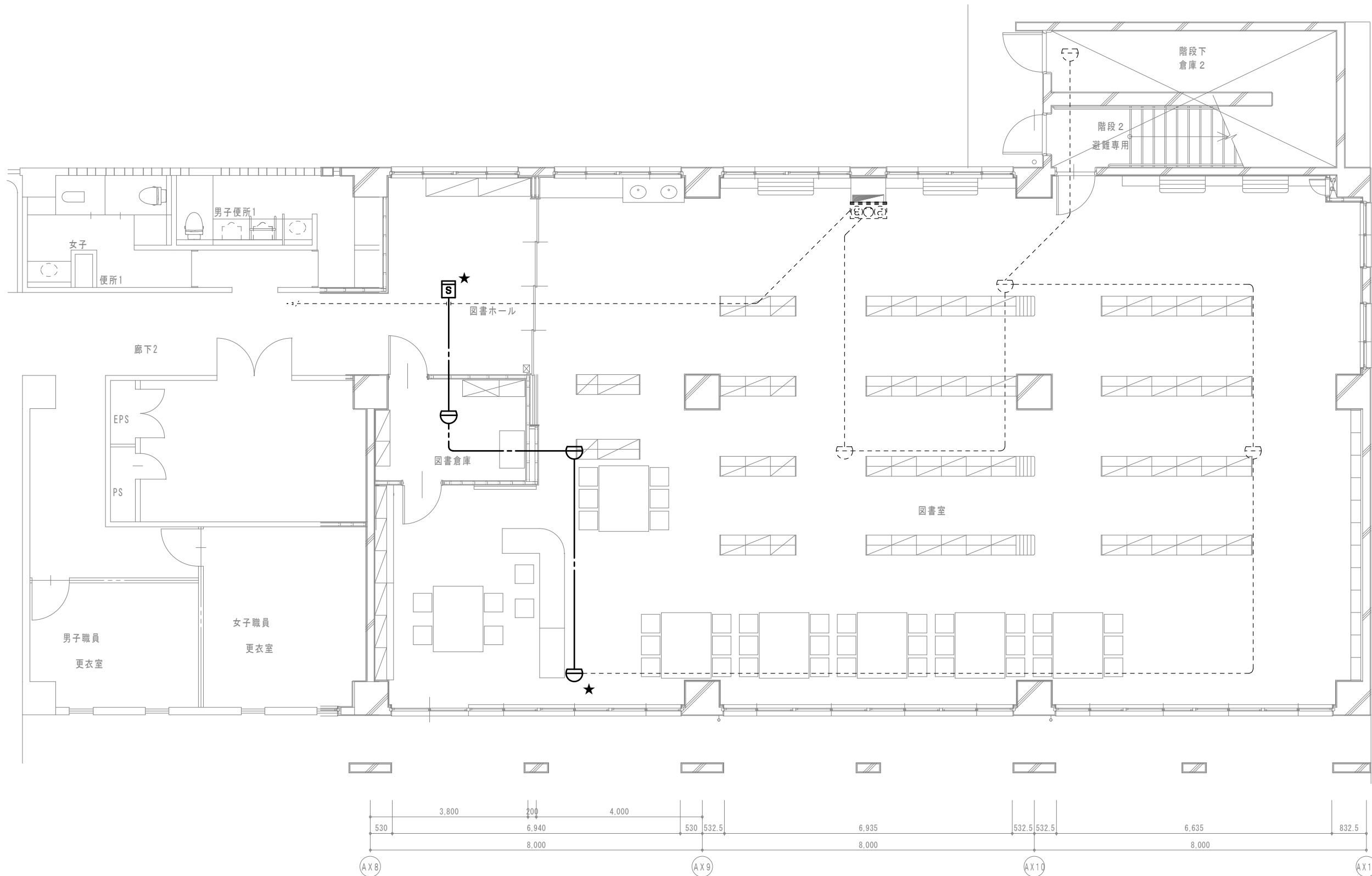
1 階平面図



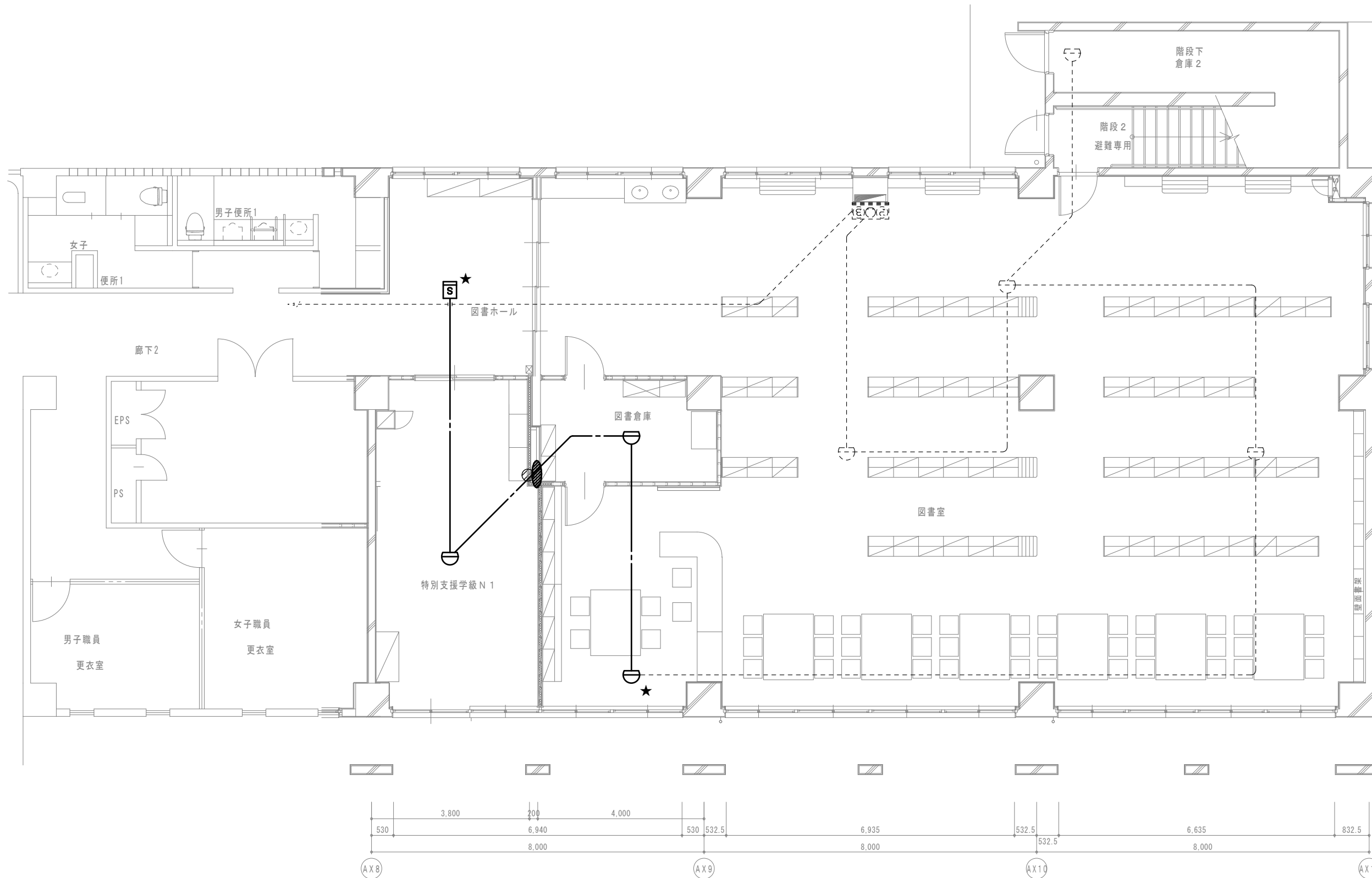
B 棟 1 階平面図



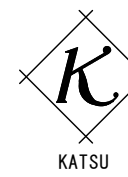
B 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



A 棟 1 階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町 1 8 1 6 番地

一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

令和 8 年 (2026 年) 1 月

草加市総合政策部

公共建築課

課長

課長補佐

係長

照合

担当

設計

高橋

製図

椎根

照合

高橋

承認

高橋

令和 8 年 (2026 年) 1 月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

火災報知設備 A・B 棟 1 階平面図

(改修前・後)

縮尺

A 1 版=1/100

A 3 版=1/200

図面番号

E-17

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式撤去とする。

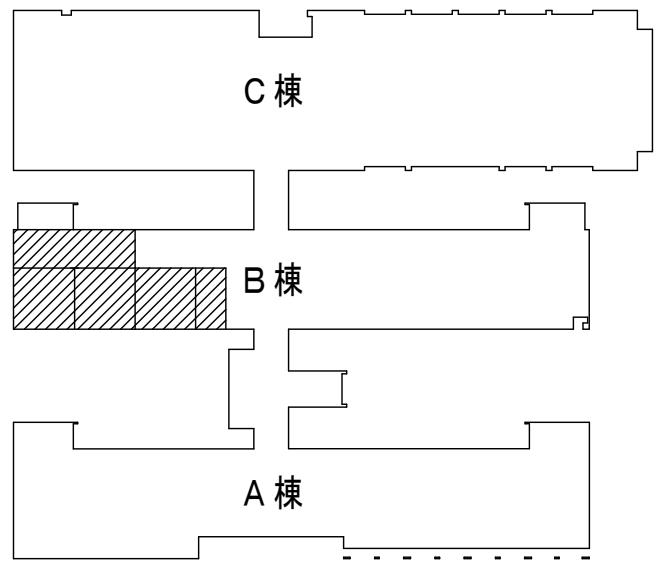
—— 図中特記なき太線実線は撤去を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

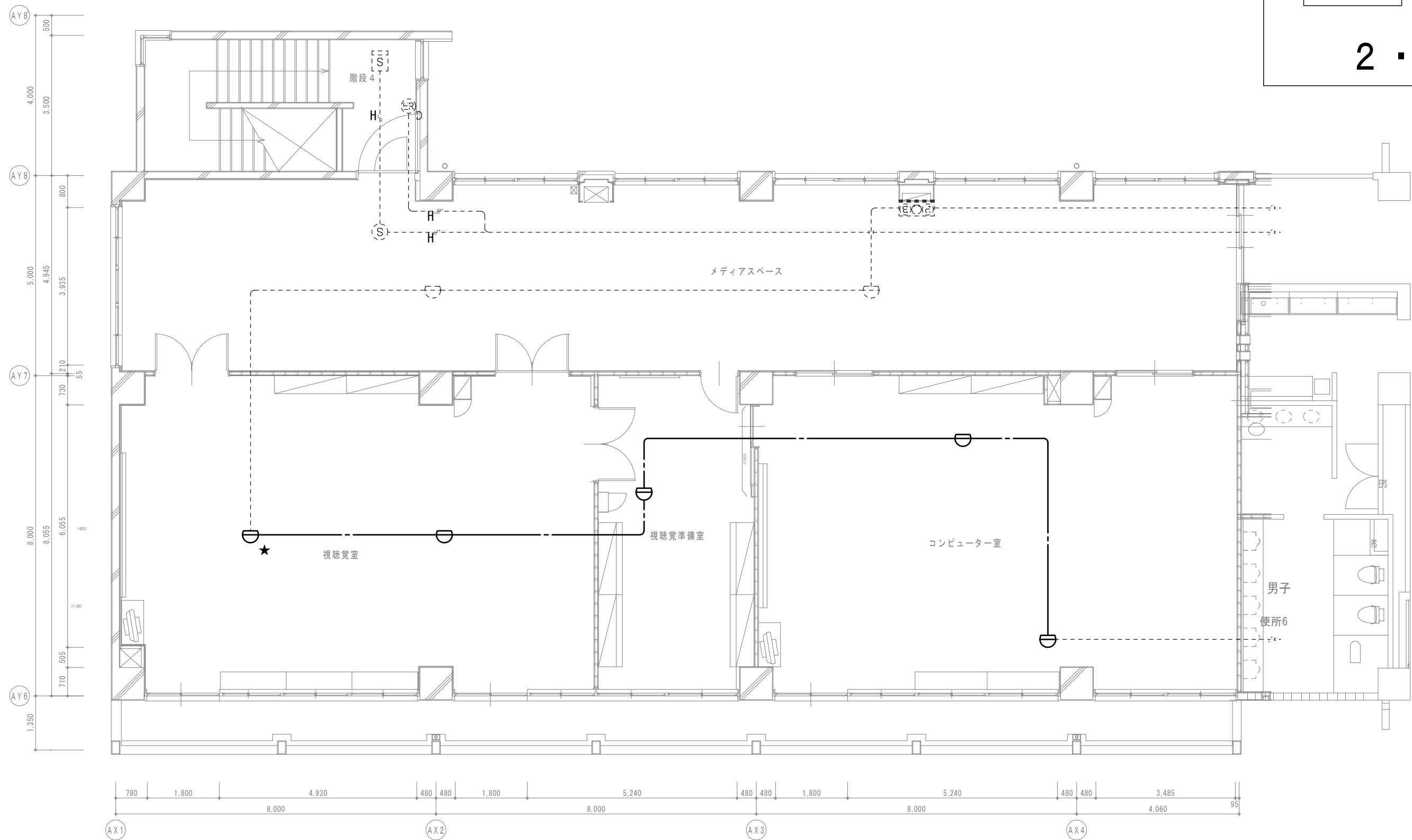
2) ——— 立下部 (PF22) 撤去

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 残置

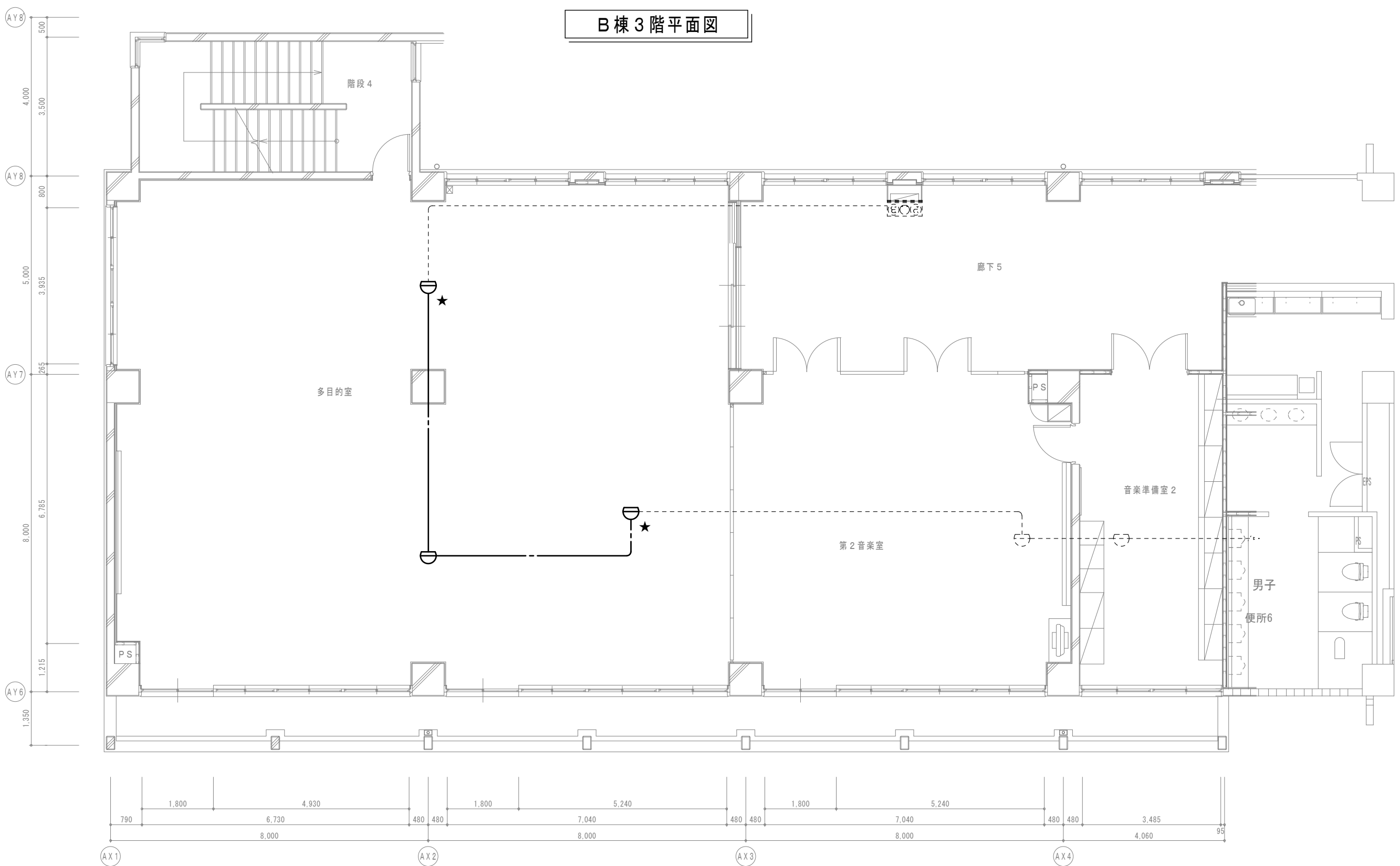
3) 傍記★印の機器は取外しを示す。



2・3階平面図



B棟3階平面図



B棟2階平面図

【特記事項】

1) 図示の機器・配管配線は一式新設とする。

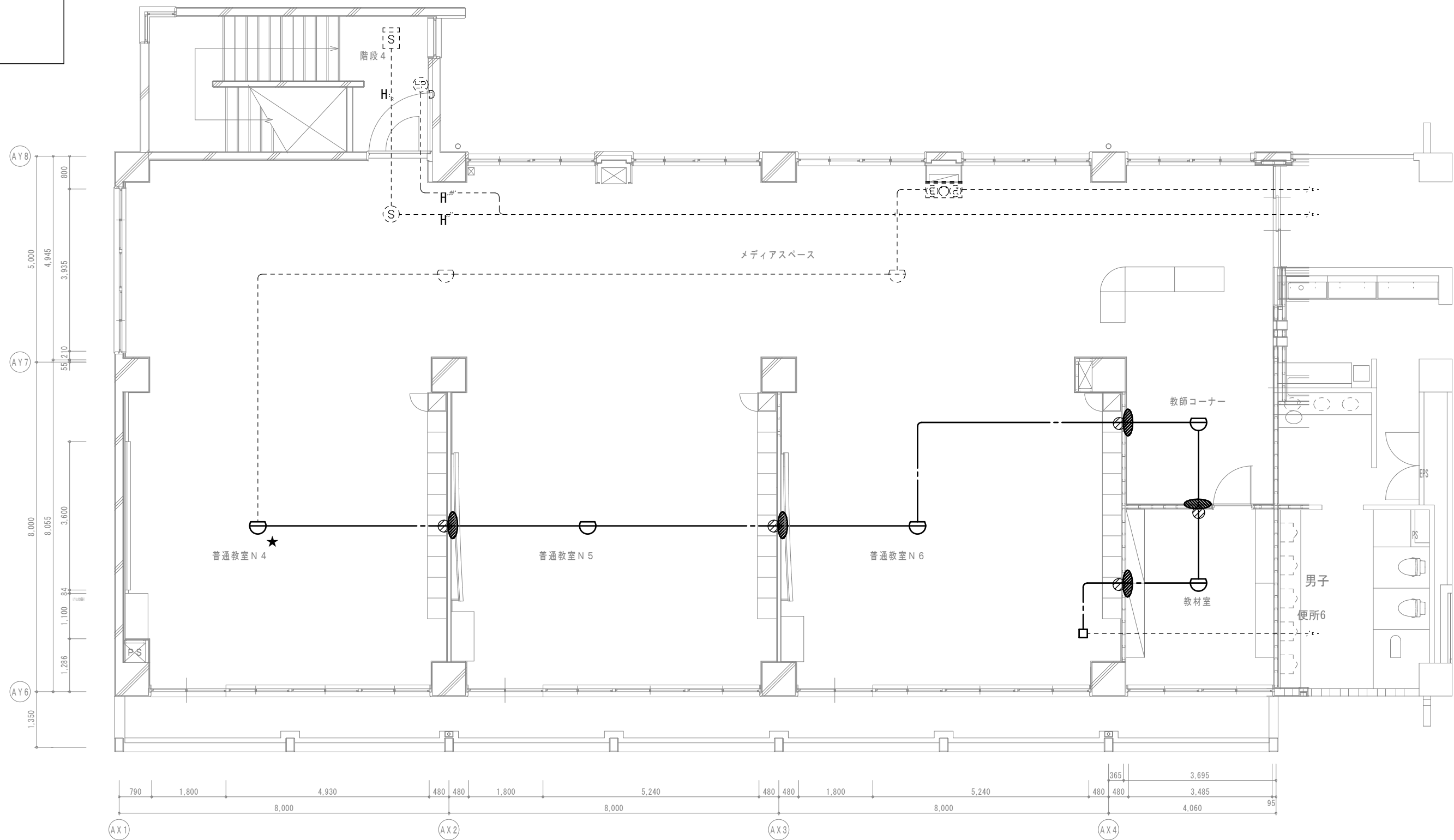
—— 図中特記なき太線実線は新設を示す

----- 図中特記なき破線細線は流用を示す

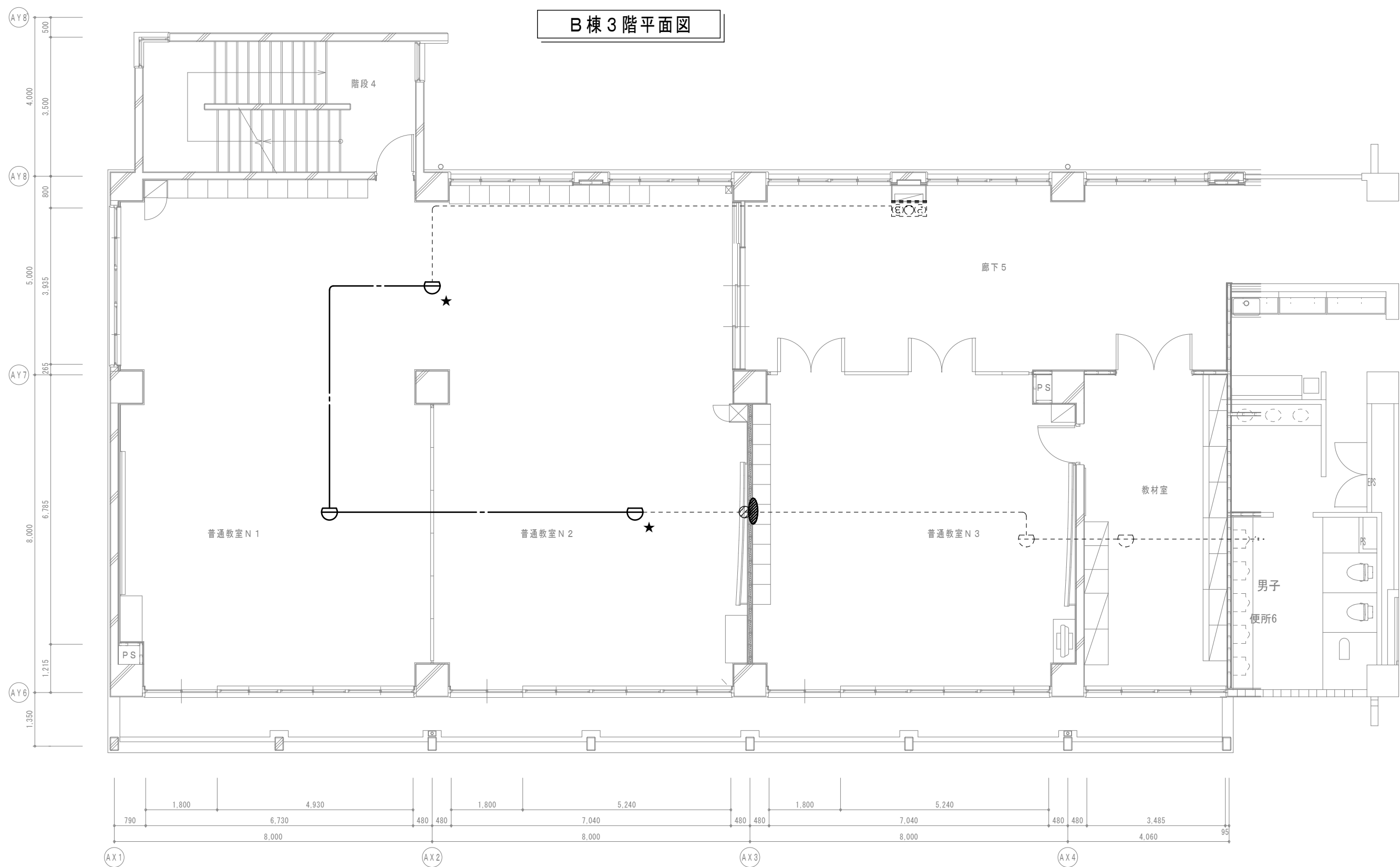
2) ——— 立下部 (PF22) 新設

——(注)—— 立下部 (既設PF管) 再利用

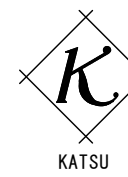
3) 傍記★印の機器は再取付を示す。



B棟3階平面図



B棟2階平面図



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士(大匠) 第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

草加市総合政策部

公共建築課

課長

課長補佐

係長

照合

担当



令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

火災報知設備 B棟2・3階平面図

(改修前・後)

縮尺

A1版=1/100

A3版=1/200

図面番号

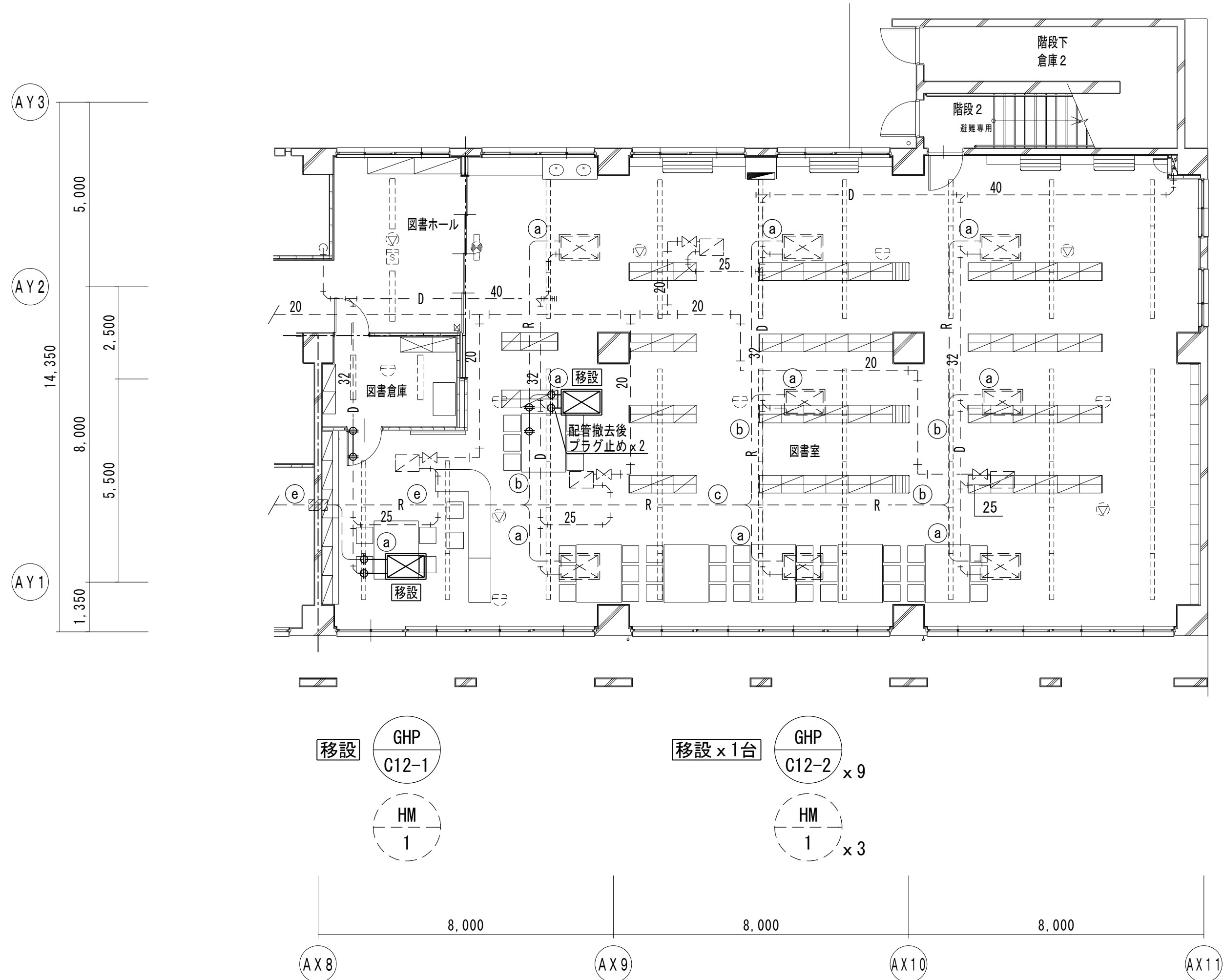
E-18

[illegible]

機 器 表 ー (1) 改 修										
改修室対象	記号	機 器 名	機 器 仕 様	電源 (50H z)			台数	設 置 場 所		備 考
				φ	V	K w		設置階	室 名	
●	GHP-B11	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (保健室系統)	室外機 (16H P)				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
			冷 房 能 力 : 45.0K w							
			暖 房 能 力 : 50.0K w							
			ガス消費量: 冷房時 33.6K w	3	200	0.90				
			暖房時 33.4K w	3	200	0.83				
			ガスエンジン: 定格出力 10.0K w							
	送 風 機 : プロペラファン	3	200	0.37×2						
	付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式									
	B11-4		室内機 天井カセット形 (2方向)				1	1	特別支援学級 3	→ 特別支援学級 3
			冷 房 能 力 : 5.6K w							
			暖 房 能 力 : 6.3K w							
送 風 機 :			1	200	0.035					
付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ										
ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式										
●	GHP-B12	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (指導室系統)	室外機 (13H P)				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
			冷 房 能 力 : 35.5K w							
			暖 房 能 力 : 40.0K w							
			ガス消費量: 冷房時 25.4K w	3	200	0.73				
			暖房時 26.2K w	3	200	0.68				
			ガスエンジン: 定格出力 7.9K w							
	送 風 機 : プロペラファン	3	200	0.37×2						
	付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式									
	B12-1		室内機 天井カセット形 (2方向)				1	1	教育相談室	→ 特別支援学級 N 5
			冷 房 能 力 : 4.5K w							
			暖 房 能 力 : 5.0K w							
送 風 機 :			1	200	0.035					
付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ										
ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式										
●	GHP-B13	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (生活科室系統)	室外機 (7.5H P)				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
			冷 房 能 力 : 18.0K w							
			暖 房 能 力 : 20.0K w							
			ガス消費量: 冷房時 14.2K w	1	200	0.47				
			暖房時 13.7K w	1	200	0.50				
			ガスエンジン: 定格出力 4.8K w							
	送 風 機 : プロペラファン	1	200	0.170						
	付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式									
	B13-1		室内機 天井カセット形 (2方向)				3	1	特別支援学級 4	→ 特別支援学級 N 2 x 1 台 特別支援学級 N 3 x 1 台 特別支援学級 N 4 x 1 台
			冷 房 能 力 : 7.1K w							
			暖 房 能 力 : 8.0K w							
送 風 機 :			1	200	0.055					
付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ										
ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式										
●	GHP-B21	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (多目的室系統)	室外機 (20H P)				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
			冷 房 能 力 : 56.0K w							
			暖 房 能 力 : 60.0K w							
			ガス消費量: 冷房時 39.6K w	3	200	1.23				
			暖房時 39.8K w	3	200	1.29				
			ガスエンジン: 定格出力 15.0K w							
	送 風 機 : プロペラファン	3	200	0.25×3						
	付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式									
	B21-1		室内機 天井カセット形 (4方向)				6	2	多目的室	→ 普通教室 N 1 x 1 台 普通教室 N 2 x 1 台 廊 下 x 2 台
			冷 房 能 力 : 5.6K w							
			暖 房 能 力 : 6.3K w							
送 風 機 :			1	200	0.035					
付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ										
ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式										
B21-2		室内機 天井カセット形 (4方向)				2	2	第 2 音楽室	→ 普通教室 N 3 x 1 台	
		冷 房 能 力 : 9.0K w								
		暖 房 能 力 : 10.0K w								
		送 風 機 :	1	200	0.055					
		付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ								
		ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式								
●	GHP-B31	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (視聴覚室系統)	室外機 (10H P)				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
			冷 房 能 力 : 28.0K w							
			暖 房 能 力 : 31.5K w							
			ガス消費量: 冷房時 21.6K w	3	200	0.64				
			暖房時 22.8K w	3	200	0.60				
			ガスエンジン: 定格出力 6.2K w							
	送 風 機 : プロペラファン	3	200	0.37×2						
	付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式									
	B31-1		室内機 天井カセット形 (4方向)				4	3	視聴覚室	→ 普通教室 N 4 x 2 台 普通教室 N 5 x 2 台
			冷 房 能 力 : 5.6K w							
			暖 房 能 力 : 6.3K w							
送 風 機 :			1	200	0.035					
付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ										
ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式										

改修室対象	記号	機 器 名	機 器 仕 様	電源 (50H z)			台数	設 置 場 所		備 考
				φ	V	K w		設置階	室 名	
	GHP-B32	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (コンピュータ室系統)	室外機 (10H P) 冷 房 能 力 : 28.0K w 暖 房 能 力 : 31.5K w ガス消費量: 冷房時 21.6K w 暖房時 22.8K w ガスエンジン: 定格出力 6.2K w 送 風 機 : プロペラファン 付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
	B32-1		室内機 天井カセット形 (4方向) 冷 房 能 力 : 7.1K w 暖 房 能 力 : 8.0K w 送 風 機 : 付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式				4	3	コンピュータ室	→ 普通教室 N 6 x 2 台 廊 下 x 2 台
	GHP-C12	ガスヒートポンプエアコン (マルチ用エアコン) (図書室系統)	室外機 (13H P) 冷 房 能 力 : 35.5K w 暖 房 能 力 : 40.0K w ガス消費量: 冷房時 25.4K w 暖房時 26.2K w ガスエンジン: 定格出力 7.9K w 送 風 機 : プロペラファン 付 属 品 : スプリング防振架台、他標準付属品一式				1	1	屋上	基礎 コンクリート基礎 (建築工事)
	C12-1		室内機 天井カセット形 (2方向) 冷 房 能 力 : 4.5K w 暖 房 能 力 : 5.0K w 送 風 機 : 付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式				1	1	図書管理コーナー	→ 特別支援学級 N 1
	C12-2		室内機 天井カセット形 (2方向) 冷 房 能 力 : 3.6K w 暖 房 能 力 : 4.5K w 送 風 機 : 付 属 品 : ロングライフフィルター、コントロールスイッチ ドレンアップメカ、化粧パネル、他一式				9	1	図書室	→ 特別支援学級 N

改修前



A棟1階平面図

特記

—— は撤去、- - - - は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

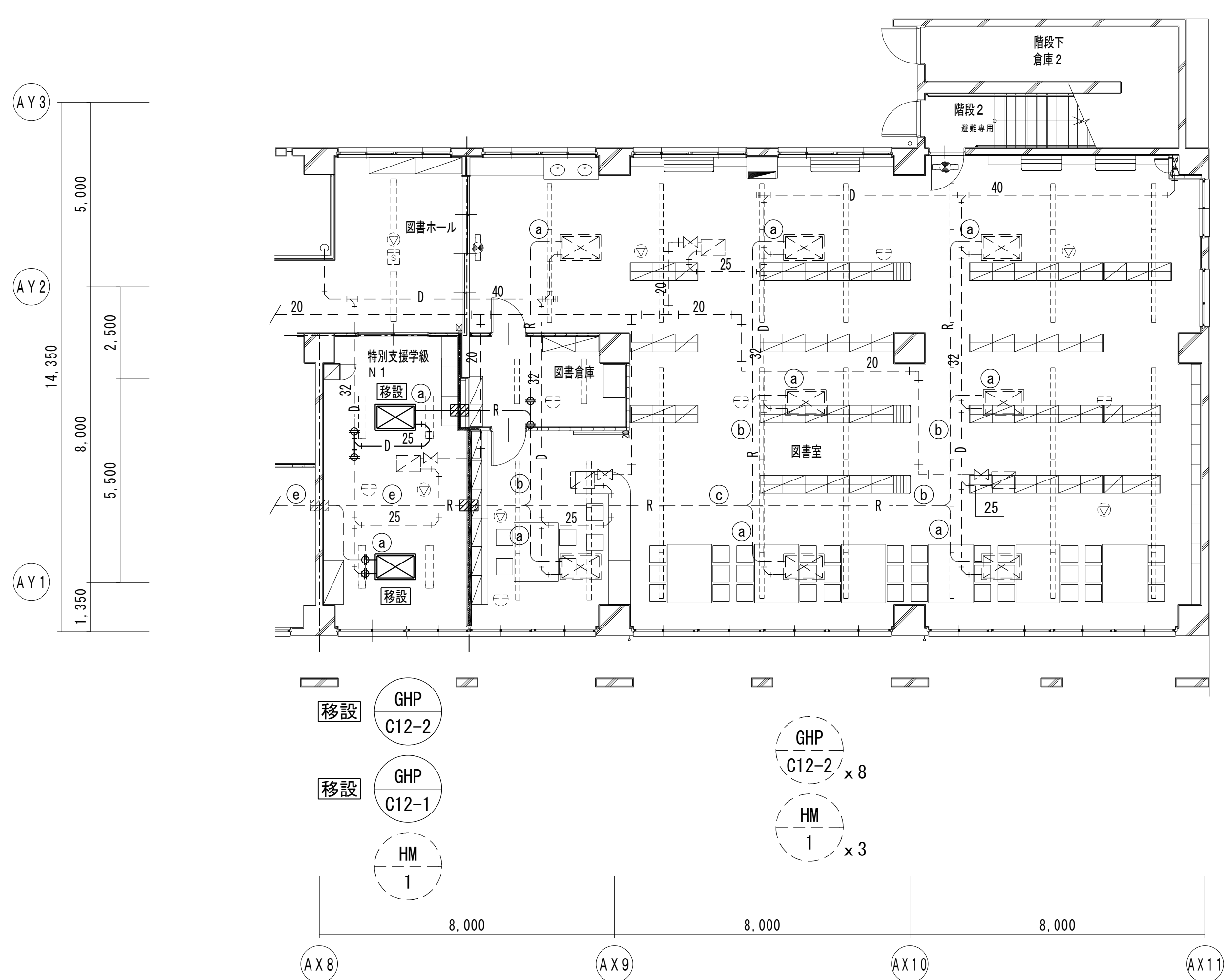
	室内機 (天井カセット形: 2方向)
	加湿器 (天井カセット形)
	防火区画貫通処理
	114条区画
	既存配管の切断
	照明器具 (電気設備工事)
	誘導灯 (電気設備工事)
	感知器 (電気設備工事)
	スピーカー (電気設備工事)

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線 (冷媒管共巻)
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする

改修後



A棟1階平面図

特記

—— は新設、- - - - は既存流用、を示す
冷媒管の改修工事は、火無し工法とする
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

	室内機 (天井カセット形: 2方向)
	加湿器 (天井カセット形)
	防火区画貫通処理 (冷媒管:150φ、ドレン管:100φ)
	114条区画
	既存配管の接続
	照明器具 (電気設備工事)
	誘導灯 (電気設備工事)
	感知器 (電気設備工事)
	スピーカー (電気設備工事)

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線 (冷媒管共巻)
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □ - 2℃

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士 (大臣) 第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

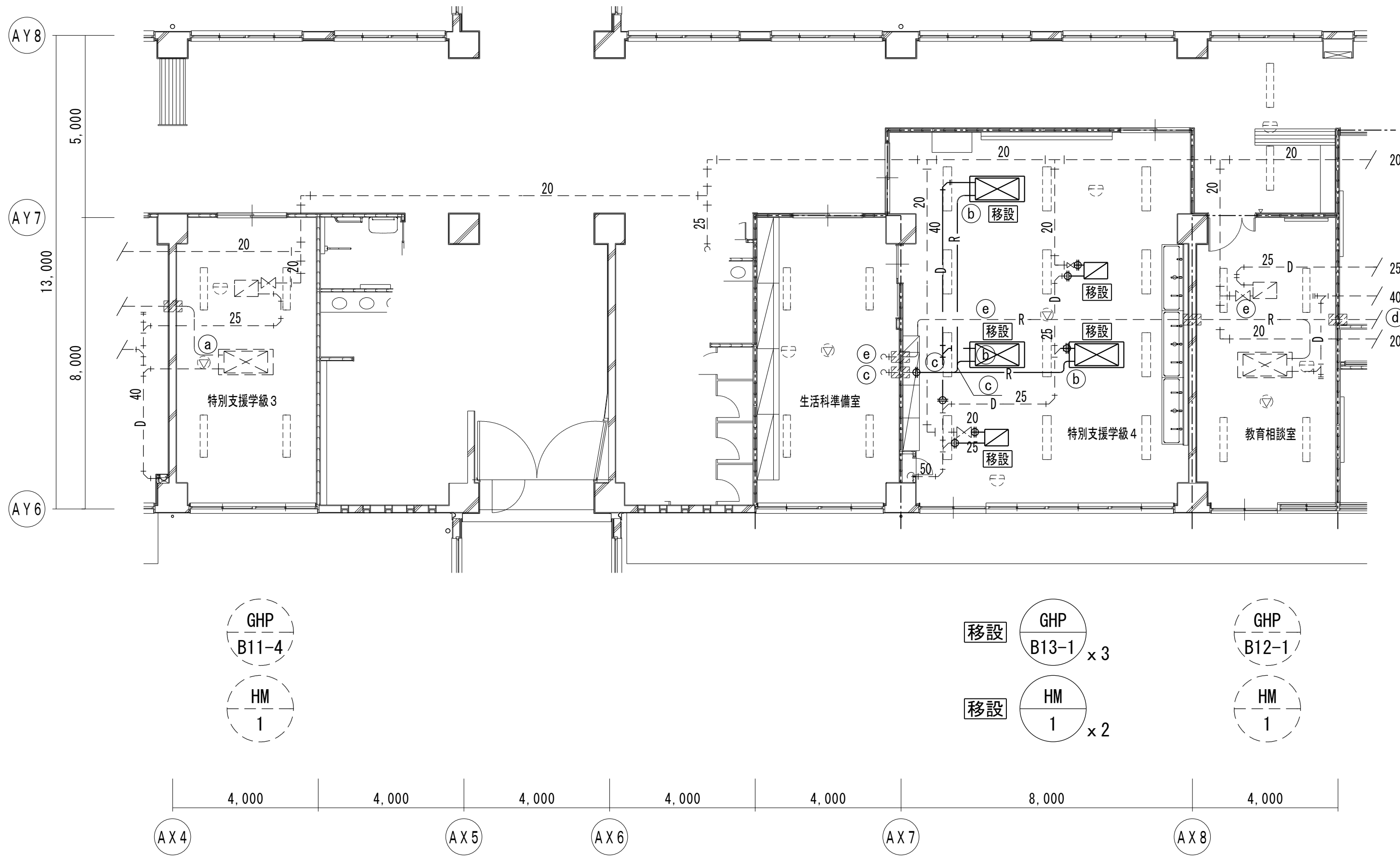
図面名称 空調設備 A棟1階平面図 (改修前・後)

縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

M- 4



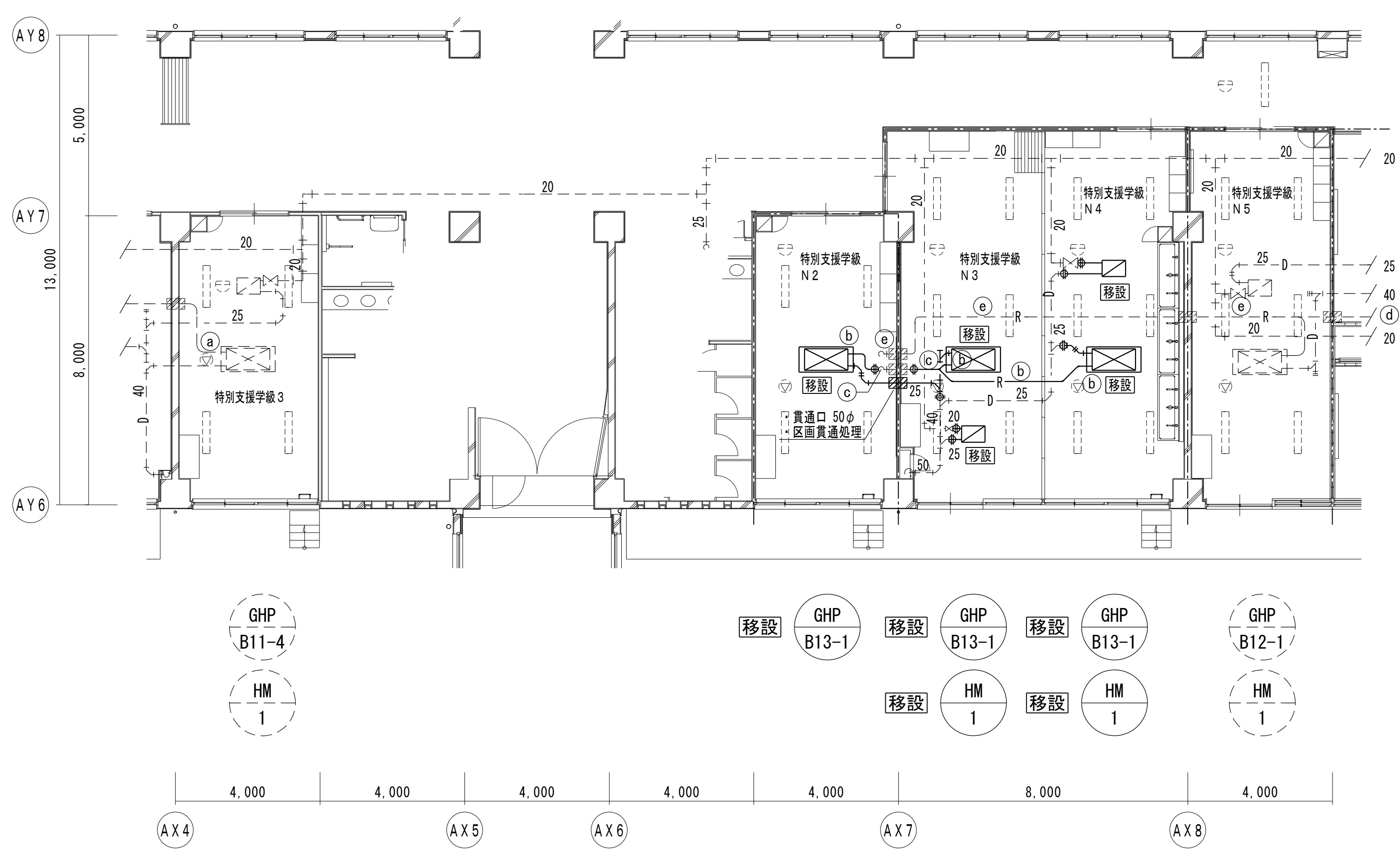
B棟 1階平面図

特 記
—— は撤去、----- は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡 例
室内機（天井カセット形：2方向）
加湿器（天井カセット形）
防火区画貫通処理
114条区画
既存配管の切断
照明器具（電気設備工事）
誘導灯（電気設備工事）
感知器（電気設備工事）
スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表		
記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする



B棟 1階平面図

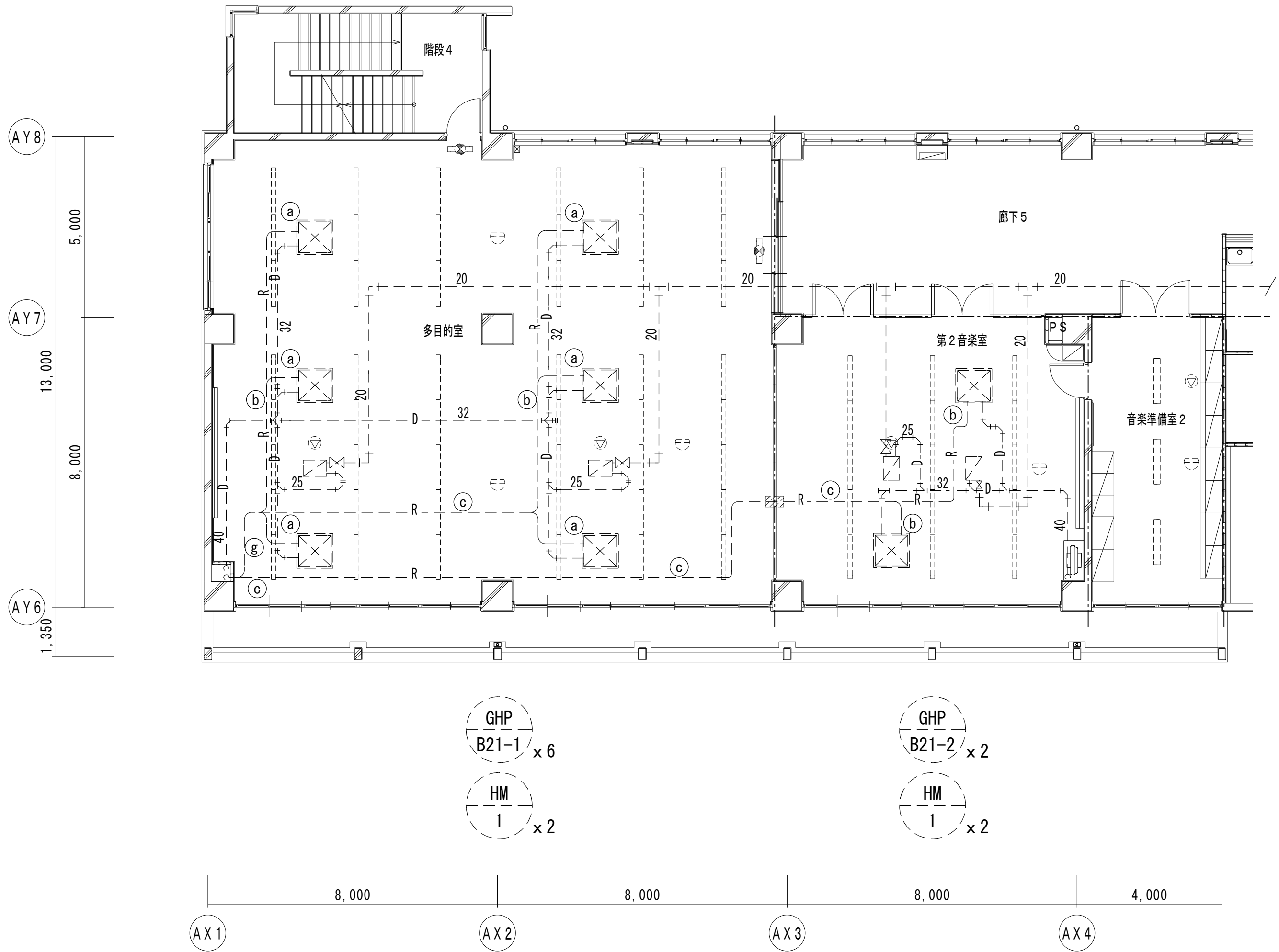
特 記
—— は新設、----- は既存流用、を示す
冷媒管の改修工事は、火無し工法とする
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡 例
室内機（天井カセット形：2方向）
加湿器（天井カセット形）
防火区画貫通処理（冷媒管：150φ、ドレン管：100φ）
114条区画
既存配管の接続
照明器具（電気設備工事）
誘導灯（電気設備工事）
感知器（電気設備工事）
スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表		
記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2℃

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする

改修前



B棟2階平面図

特記

- は撤去、は残置、を示す
- 天井解体復旧は、建築工事とする
- 施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

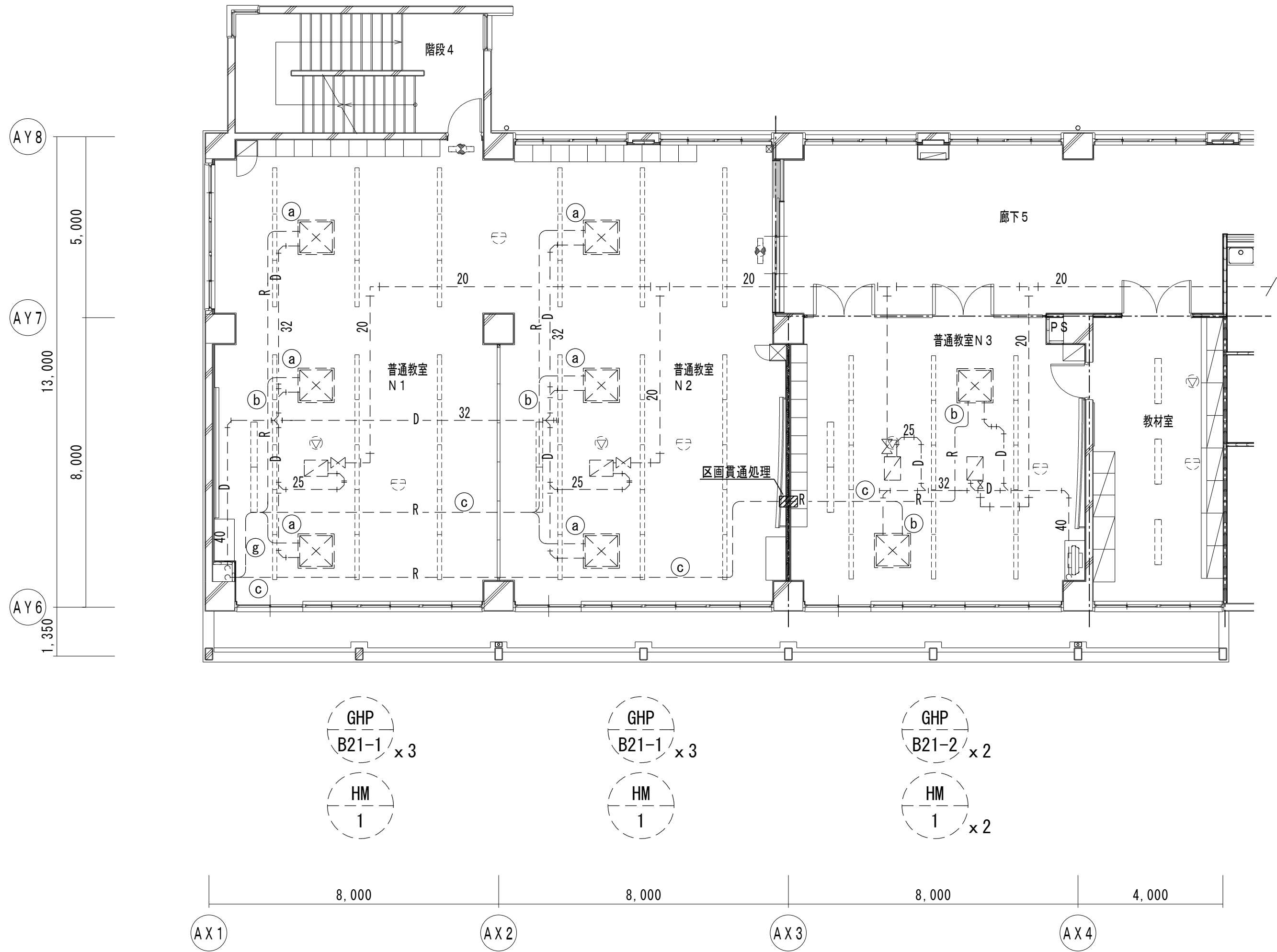
- 室内機（天井カセット形：2方向）
- 加湿器（天井カセット形）
- 防火区画貫通処理
- 114条区画
- 既存配管の切断
- 照明器具（電気設備工事）
- 誘導灯（電気設備工事）
- 感知器（電気設備工事）
- スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする

改修後



B棟2階平面図

特記

- は新設、は既存流用、を示す
- 冷媒管の改修工事は、火無し工法とする
- 天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
- 施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

- 室内機（天井カセット形：2方向）
- 加湿器（天井カセット形）
- 防火区画貫通処理（冷媒管：150φ、ドレン管：100φ）
- 114条区画
- 既存配管の接続
- 照明器具（電気設備工事）
- 誘導灯（電気設備工事）
- 感知器（電気設備工事）
- スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25□- 2 ^C

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする



有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

空調設備 B棟2階平面図（改修前・後）

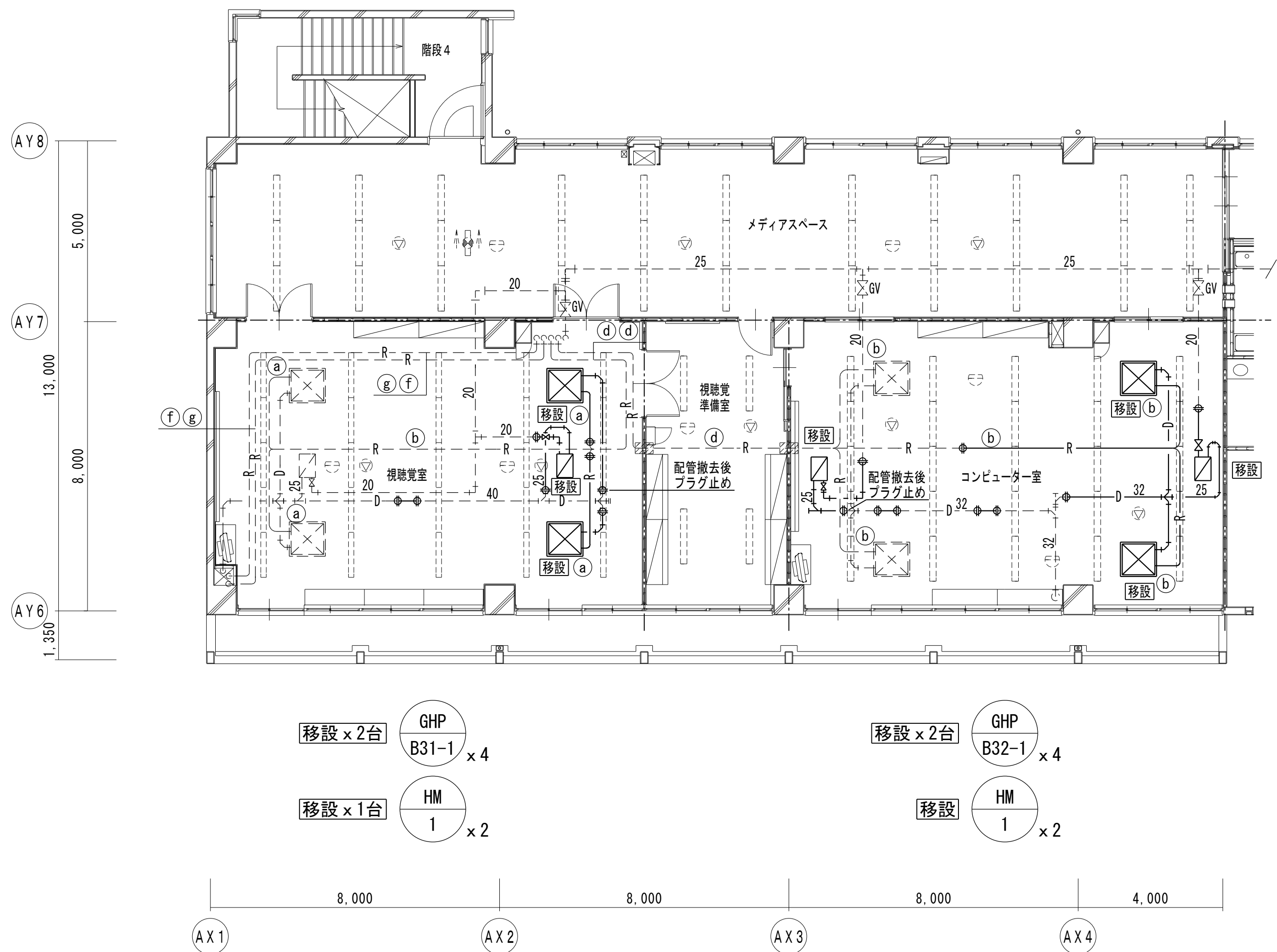
縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

M- 6

改修前



B棟3階平面図

特記

—— は撤去、----- は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

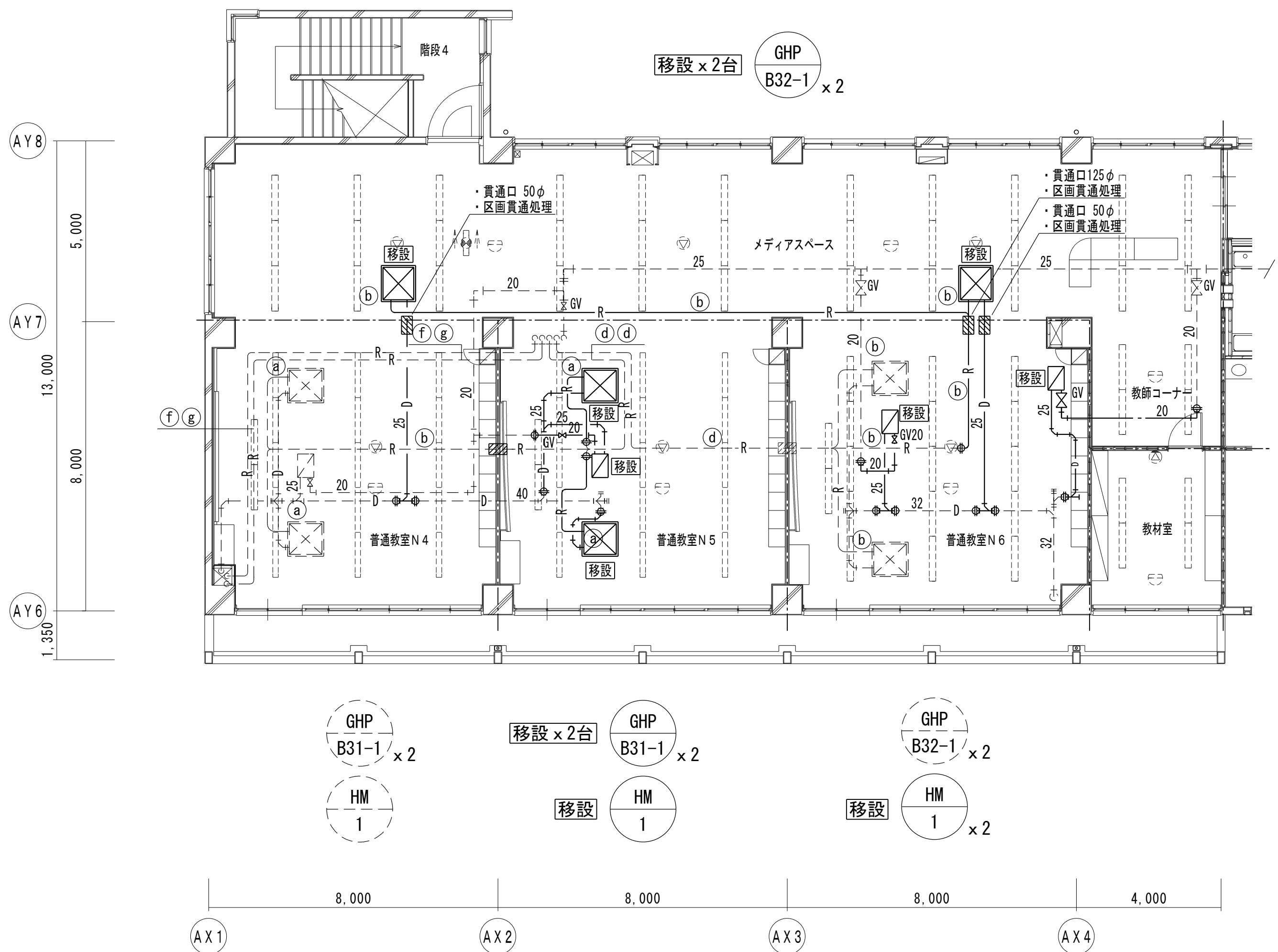
	室内機（天井カセット形：2方向）
	加湿器（天井カセット形）
	防火区画貫通処理
	114条区画
	既存配管の切断
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする

改修後



B棟3階平面図

特記

—— は新設、----- は既存流用、を示す
冷媒管の改修工事は、火無し工法とする
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
施工前に、既存配管のサイズを確認すること

凡例

	室内機（天井カセット形：2方向）
	加湿器（天井カセット形）
	防火区画貫通処理（冷媒管：150φ、ドレン管：100φ）
	114条区画
	既存配管の接続
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）

冷媒管寸法表

記号	冷媒管サイズ	制御配線（冷媒管共巻）
(a)	6.4φ x 12.7φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(b)	9.5φ x 15.9φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(c)	9.5φ x 19.1φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(d)	9.5φ x 22.2φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(e)	12.7φ x 25.4φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(f)	12.7φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C
(g)	15.9φ x 28.6φ	EM-CEE 1.25 □- 2 ^C

※ 室内機接続部のドレン管は、25Aとする



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

課長 課長補佐 係長 照合 担当

草加市総合政策部
公共建築課

設計

製図

照合

承認

高橋

椎根

高橋

高橋

令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

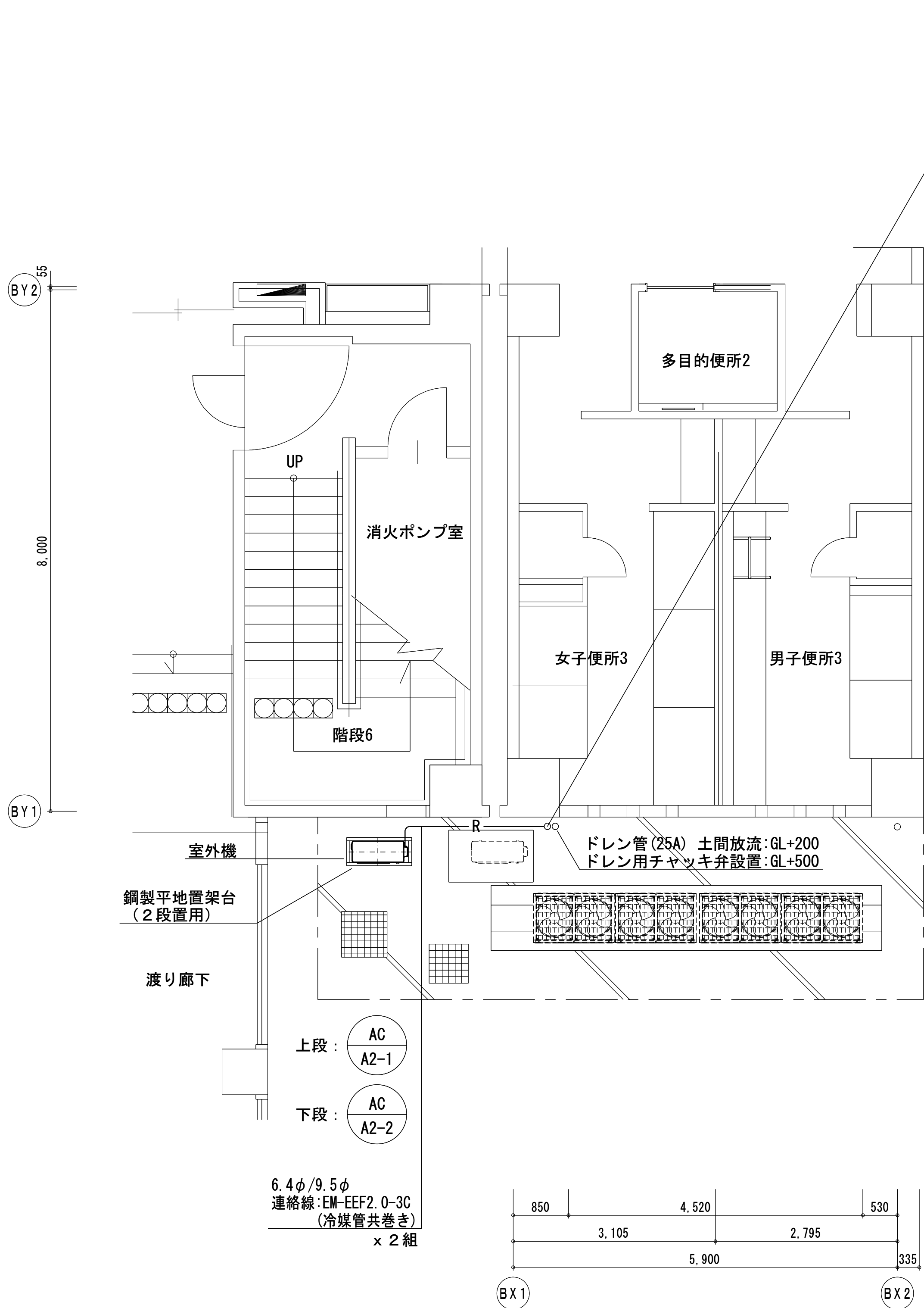
空調設備 B棟3階平面図（改修前・後）

縮尺

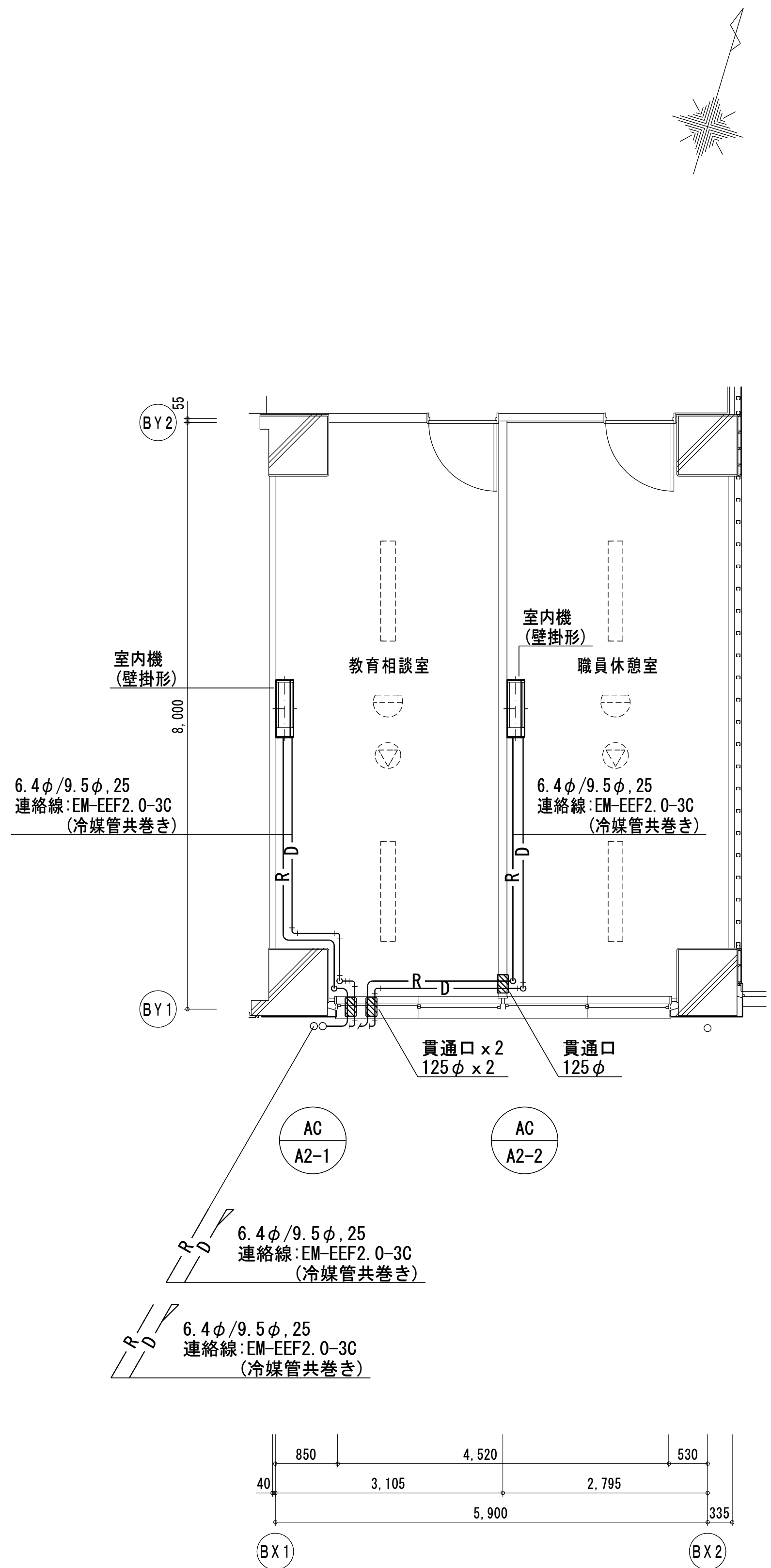
A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

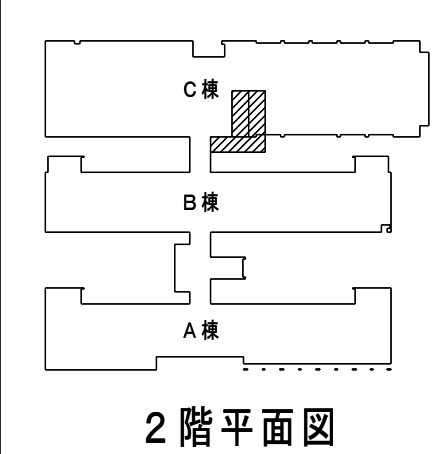
M- 7



C棟 1階平面図



C棟 2階平面図



特記
—— は新設、 - - - - は既存流用、を示す



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地 一級建築士(大匠)第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称 空調設備 C棟1、2階平面図(改修後)

縮尺
A1版=1/50
A3版=1/100

図面番号
M- 8

機 器 表 ー (1) 改 修

記 号	機 器 名	機 器 仕 様	電 源 (5 0 H z)			台 数	設置場所		備 考
			φ	V	Kw		設置階	室 名	
HEX-1-8	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井カセット形 (マイコンタイプ)	1	100	0.154	1	1階	教育相談室	→ 特別支援学級N5
		送 風 機 : 160 m3/h x 40 Pa							LGH-25CX5
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、インテリアパネル、他一式							
HEX-1-10	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井カセット形 (マイコンタイプ)	1	100	0.116	1	1階	特別支援学級3	→ 特別支援学級3
		送 風 機 : 220 m3/h x 40 Pa							LGH-25CX5
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、インテリアパネル、他一式							
HEX-1-11	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井埋込形 (マイコンタイプ)	1	100	0.18	3	1階	図書室	→ 図書室x2台
		送 風 機 : 450 m3/h x 100 Pa							特別支援学級N1x1台
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							LGH-50RX5
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、他一式							
HEX-1-12	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井カセット形 (マイコンタイプ)	1	100	0.18	2	1階	特別支援学級4	→ 特別支援学級N3x1台
		送 風 機 : 500 m3/h x 80 Pa							特別支援学級N4x1台
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							LGH-50CX5
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、他一式							
HEX-2-1	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井埋込形 (マイコンタイプ)	1	100	0.18	2	2階	多目的室	→ 普通教室N1x1台
		送 風 機 : 500 m3/h x 120 Pa							普通教室N2x1台
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							LGH-50RX5
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、他一式							
HEX-2-2	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井カセット形 (マイコンタイプ)	1	100	0.18	2	2階	第2音楽室	→ 普通教室N3
		送 風 機 : 500 m3/h x 80 Pa							LGH-50CX5
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、他一式							
HEX-3-1	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井埋込み形 (マイコンタイプ)	1	100	0.20	1	3階	コンピュータ室	→ 普通教室N6
		送 風 機 : 500 m3/h x 80 Pa				2	3階	視聴覚室	→ 普通教室N4
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							普通教室N5
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、インテリアパネル、他一式							LGH-50RX5
HEX-3-2	全 熱 交 換 器	型 式 : 天井カセット形 (マイコンタイプ)	1	100	0.18	2	3階	コンピュータ室	→ 普通教室N6
		送 風 機 : 500 m3/h x 80 Pa							教師コーナー
		エンタルピ交換効率 : 60% 以上 (冷房) 60% 以上 (暖房)							LGH-50CX5
		付 属 品 : リモコン (集中制御対応タイプ)、他一式							
VF-1-3	排 気 フ ァ ン	型 式 : 天井吊、低騒音形	1	100	0.04	1	1階	図書倉庫	→ 図書倉庫
		送 風 機 : 140 m3/h x 90 Pa							VD-20ZB8
		付 属 品 : 天吊金具、他一式							
VF-2-2	排 気 フ ァ ン	型 式 : 天井吊、低騒音形	1	100	0.039	1	2階	児童更衣室3	→ 教育相談室
		送 風 機 : 330 m3/h x 50 Pa				1	2階	児童更衣室4	→ 職員休憩室
		付 属 品 : 防虫網、取付枠、他一式							VD-20ZB8
FE-1-9	排 気 フ ァ ン	型 式 : ストレートシロッコファン	1	100	0.05	1	1階	生活科準備室	→ 特別支援学級N2
		送 風 機 : #1・1/4 x 440 m3/h x 50 Pa							BFS-50SC
		付 属 品 : 防振吊金具、他一式							
FE-2-3	排 気 フ ァ ン	型 式 : ストレートシロッコファン	1	100	0.05	1	2階	音楽準備室2	→ 教材室
		送 風 機 : #1・1/4 x 440 m3/h x 60 Pa							BFS-50SC
		付 属 品 : 防振吊金具、他一式							
FE-3-3	排 気 フ ァ ン	型 式 : ストレートシロッコファン	1	100	0.05	1	3階	視聴覚準備室	→ 普通教室N5
		送 風 機 : #1・1/4 x 440 m3/h x 60 Pa							BFS-50SC
		付 属 品 : 防振吊金具、他一式							

【注記】 ・機器表は、改修室対象の機器を示す

機 器 表 ー (2) 新 設

記 号	名称 / 系統	機 器 仕 様	電気容量			台数	設置場所	備 考
			φ	V	kW			
	扇風機	型式 : 壁掛扇 (壁設置)	1	100	0.034	36		専用ワイヤレスリモコン
		能力 : 30 cm x ー m3/h						(機器付属品)
		仕様 : コンセントﾌﾟﾗｸﾞ付、ワイヤレスリモコン						
F-A-1	A棟1階 系統					(2)	1階 特別支援学級N1	
F-B-1	B棟1階 系統					(2)	1階 特別支援学級3	
						(2)	1階 特別支援学級N2	
						(2)	1階 特別支援学級N3	
						(2)	1階 特別支援学級N4	
						(2)	1階 特別支援学級N5	
F-B-2	B棟2階 系統					(4)	2階 普通教室N1	
						(4)	2階 普通教室N2	
						(4)	2階 普通教室N3	
F-B-3	B棟3階 系統					(4)	3階 普通教室N4	
						(4)	3階 普通教室N5	
						(4)	3階 普通教室N6	

(特記) 電気容量は参考数値とする



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士(大臣)第263384号

高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

課長

課長補佐

係長

照合

担当

草加市総合政策部
公共建築課

設計

製図

照合

承認

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

令和8年(2026年)1月

図面名称

換気設備 機器表(改修前・後)

縮尺

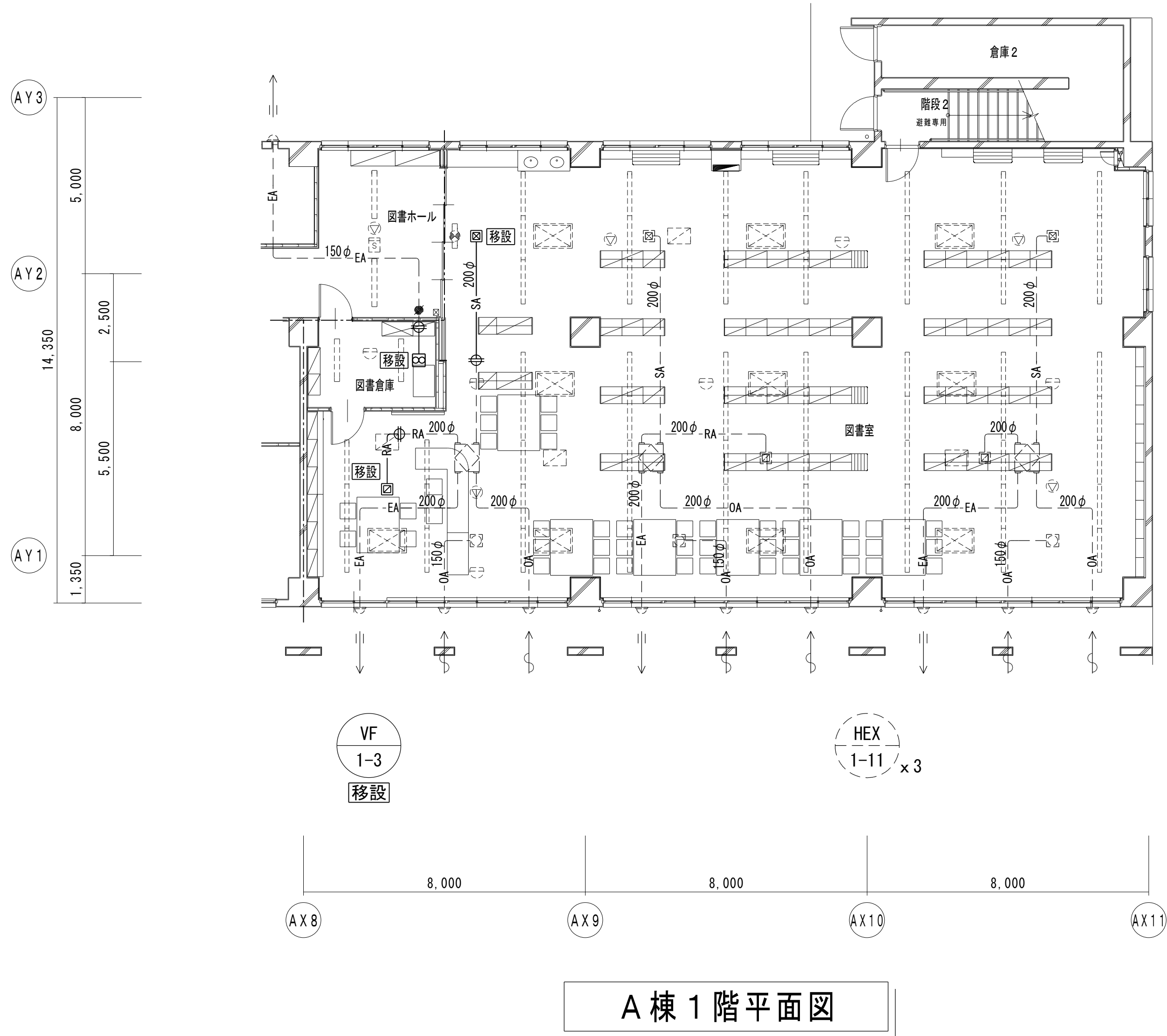
A1版=N.S

A3版=N.S

図面番号

M-9

改修前



A 棟 1 階平面図

特記

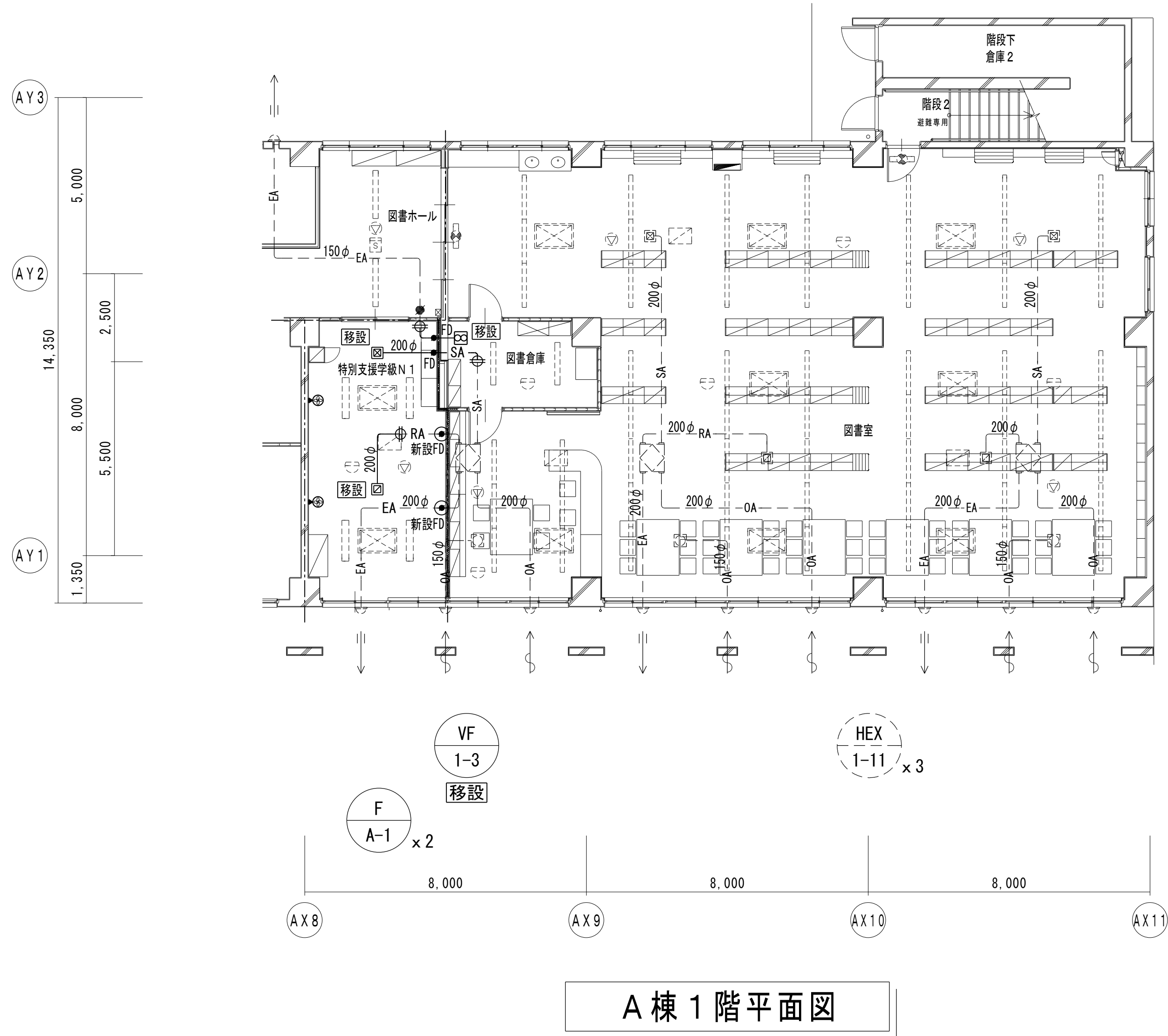
は撤去、は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300 x 300）
	制気口（吸込口：HS-250 x 250）
	114条区画

	既存ダクトの切断
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）

改修後



A 棟 1 階平面図

特記

は新設、は既存流用、を示す
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
再利用する既存ダクト、バンドキャップは清掃をおこなうこと

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	扇風機（壁付）
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300 x 300）
	制気口（吸込口：HS-250 x 250）

	114条区画
	既存ダクトの接続
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地 一級建築士（大）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

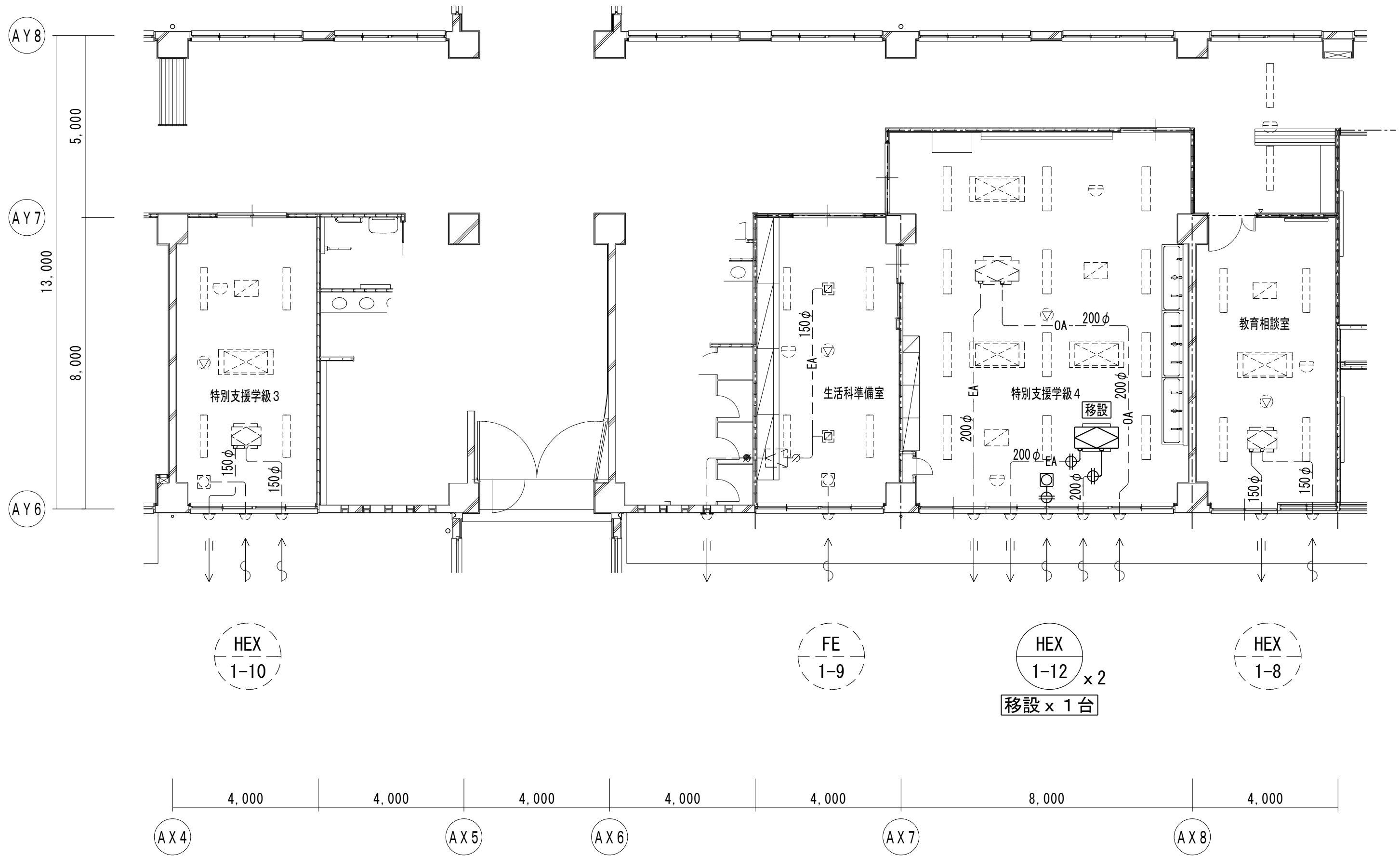
換気設備 A棟1階平面図（改修前・後）

縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

M-10



B 棟 1 階平面図

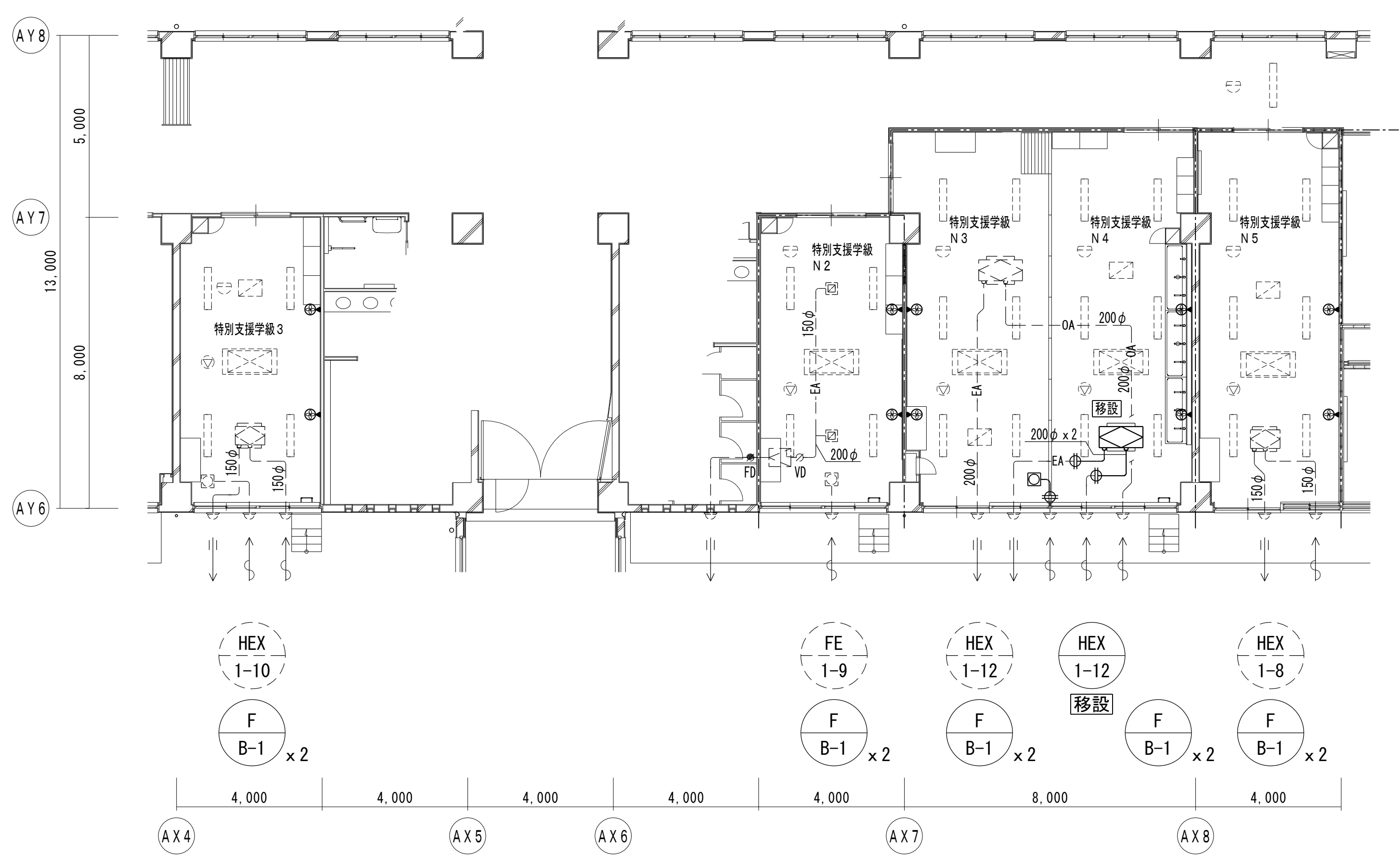
特 記

—— は撤去、- - - - は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする

凡 例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天 井 扇
	ストレートシロッコファン
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS）
	制気口（吸込口：HS）
	114条区画

	既存ダクトの切断
	室 内 機 （空調設備工事）
	加 湿 器 （空調設備工事）
	照明器具 （電気設備工事）
	誘 導 灯 （電気設備工事）
	感 知 器 （電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）



B 棟 1 階平面図

特 記

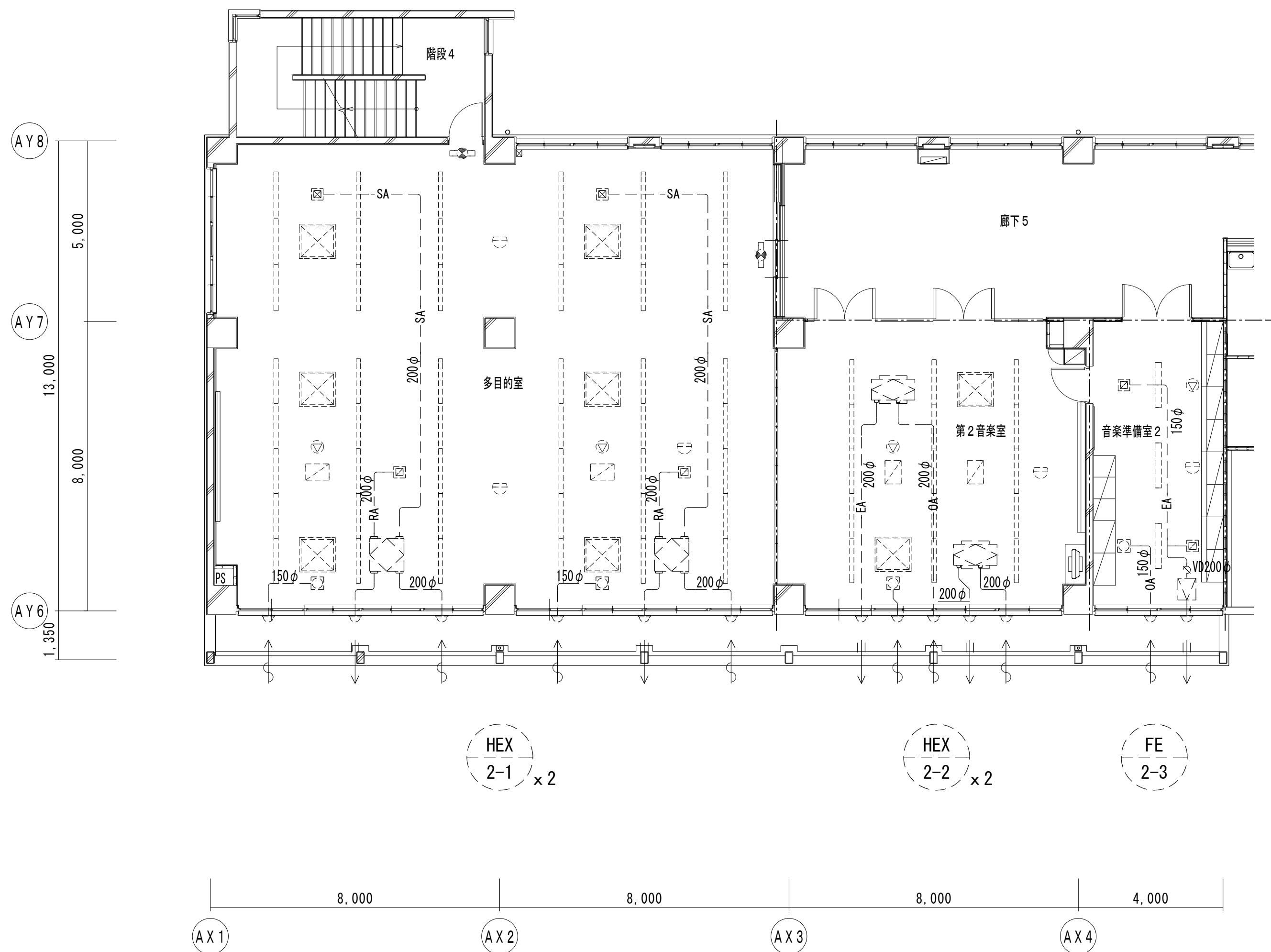
—— は新設、- - - - は既存流用、を示す
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
再利用する既存ダクト、バンドキャップは清掃をおこなうこと

凡 例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天 井 扇
	ストレートシロッコファン
	扇風機（壁付）
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300×300）
	制気口（吸込口：HS-250×250）

	114条区画
	既存ダクトの接続
	室 内 機 （空調設備工事）
	加 湿 器 （空調設備工事）
	照明器具 （電気設備工事）
	誘 導 灯 （電気設備工事）
	感 知 器 （電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）

改修前



B棟2階平面図

特記

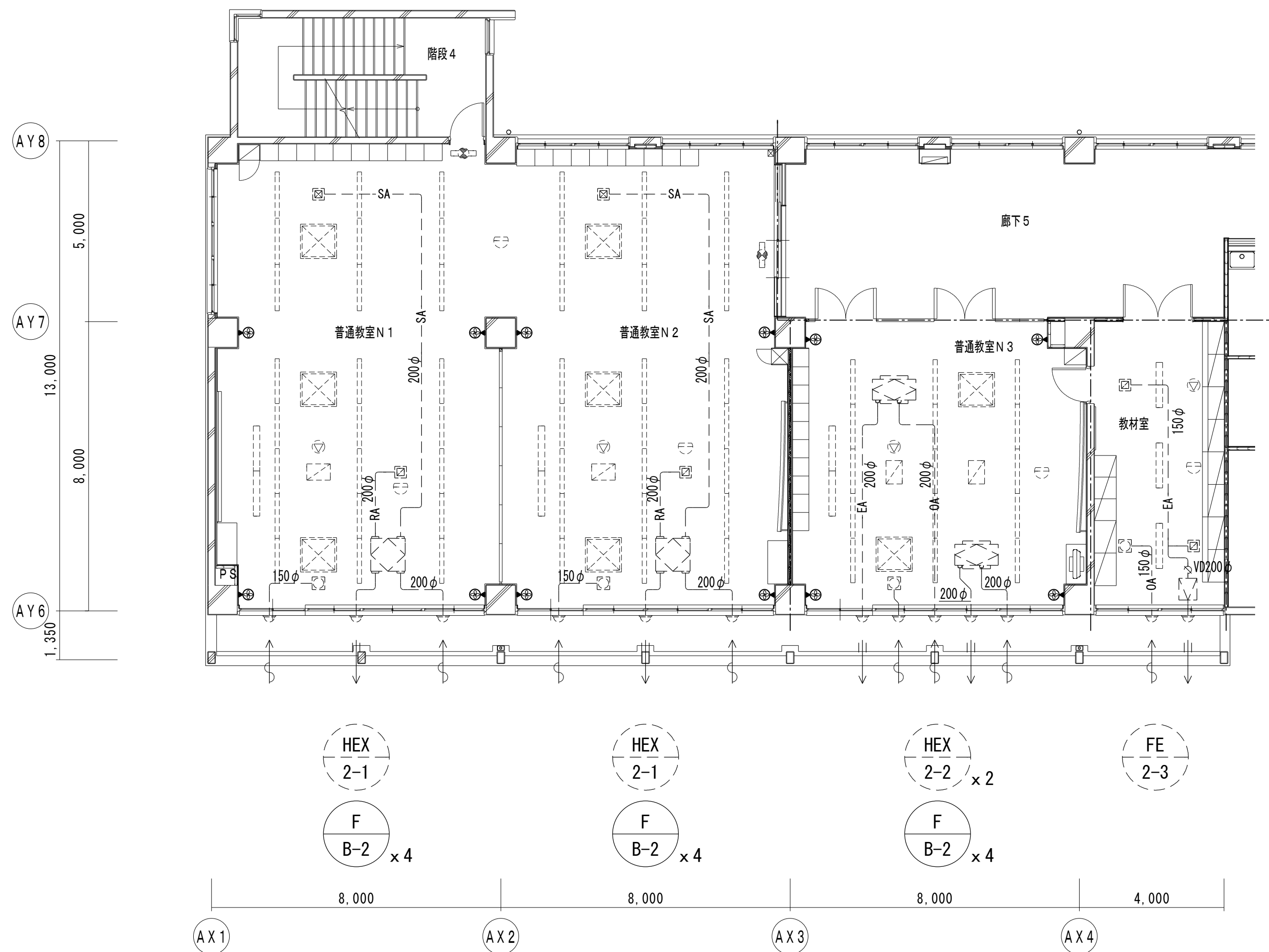
は撤去、は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS）
	制気口（吸込口：HS）
	114条区画

	既存ダクトの切断
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）

改修後



B棟2階平面図

特記

は新設、は既存流用、を示す
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
再利用する既存ダクト、バンドキャップは清掃をおこなうこと

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	扇風機（壁付）
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300×300）
	制気口（吸込口：HS-250×250）

	114条区画
	既存ダクトの接続
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市水川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

課長 課長補佐 係長 照合 担当

草加市総合政策部
公共建築課

設計

製図

照合

承認



令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

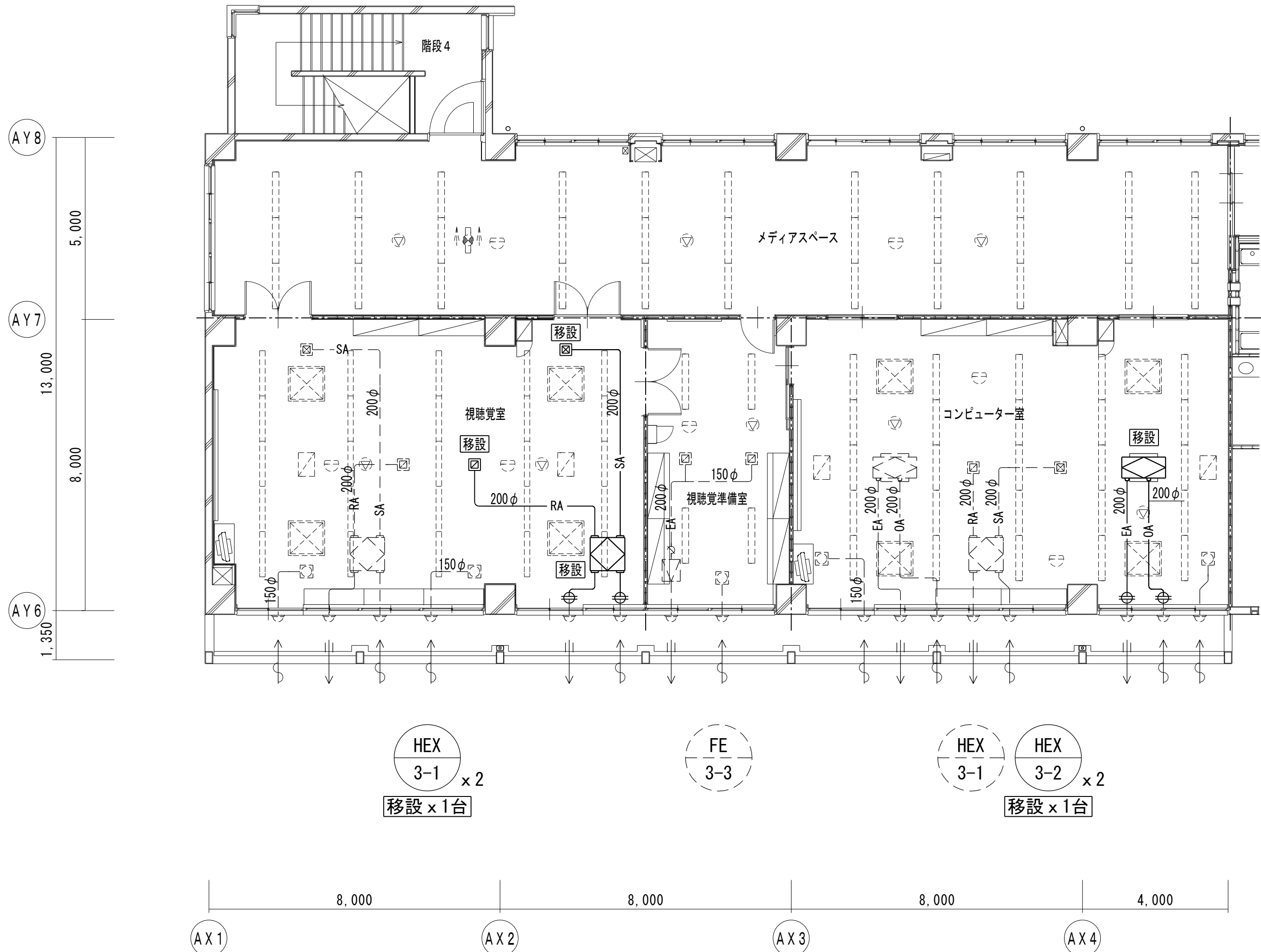
換気設備 B棟2階平面図（改修前・後）

縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

M-12



B棟3階平面図

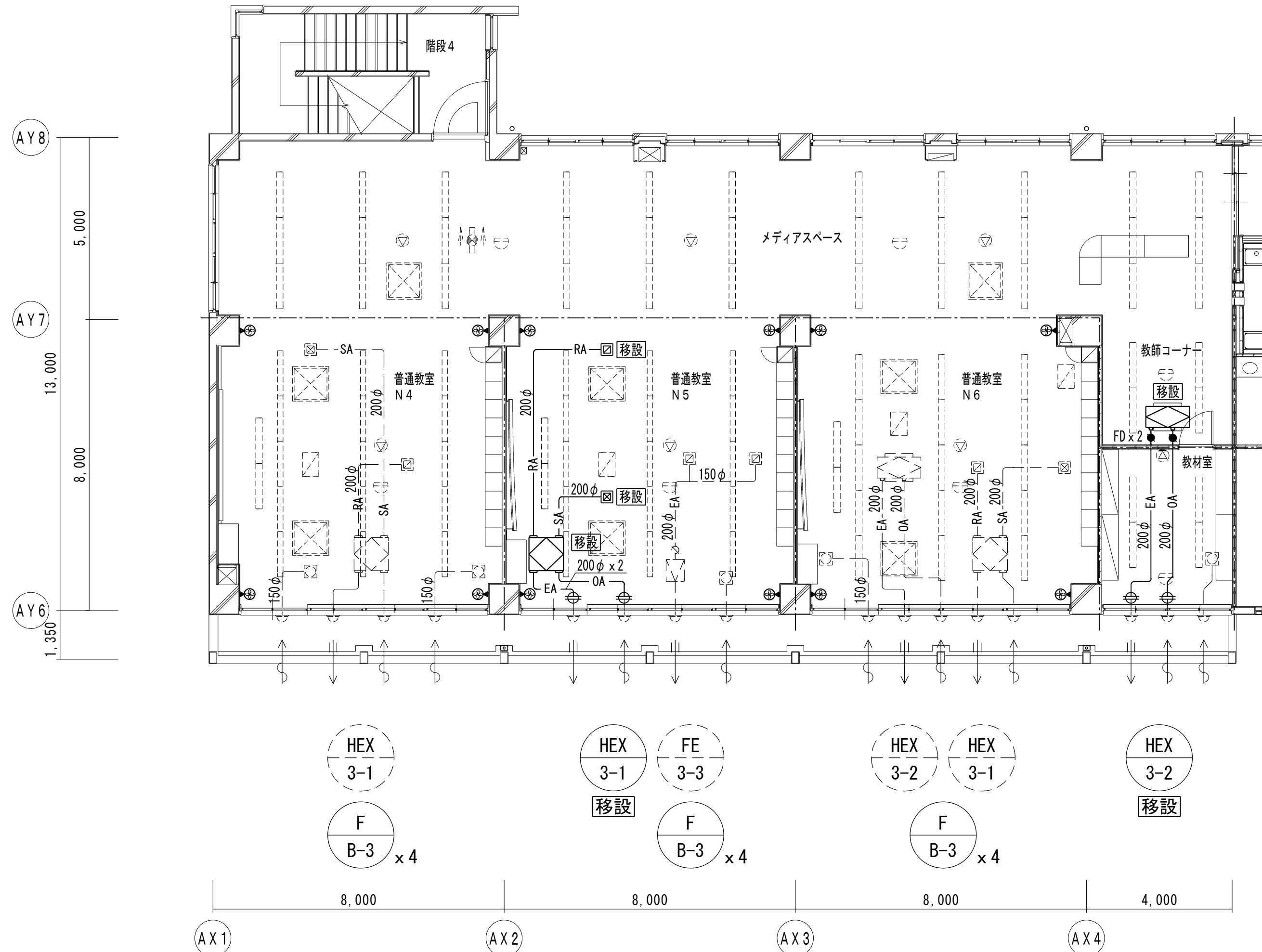
特記

— は撤去、- - - - は残置、を示す
天井解体復旧は、建築工事とする

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300×300）
	制気口（吸込口：HS-300×300）
	114条区画

	既存ダクトの切断
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）



B棟3階平面図

特記

— は新設、- - - - は既存流用、を示す
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする
再利用する既存ダクト、バンドキャップは清掃をおこなうこと

凡例

	全熱交換器（天埋ダクト形）
	全熱交換器（天井カセット形）
	天井扇
	ストレートシロッコファン
	扇風機（壁付）
	給気口ユニット
	制気口（吹出口：VHS-300×300）
	制気口（吸込口：HS-300×300）

	114条区画
	既存ダクトの接続
	室内機（空調設備工事）
	加湿器（空調設備工事）
	照明器具（電気設備工事）
	誘導灯（電気設備工事）
	感知器（電気設備工事）
	スピーカー（電気設備工事）



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

換気設備 B棟3階平面図（改修前・後）

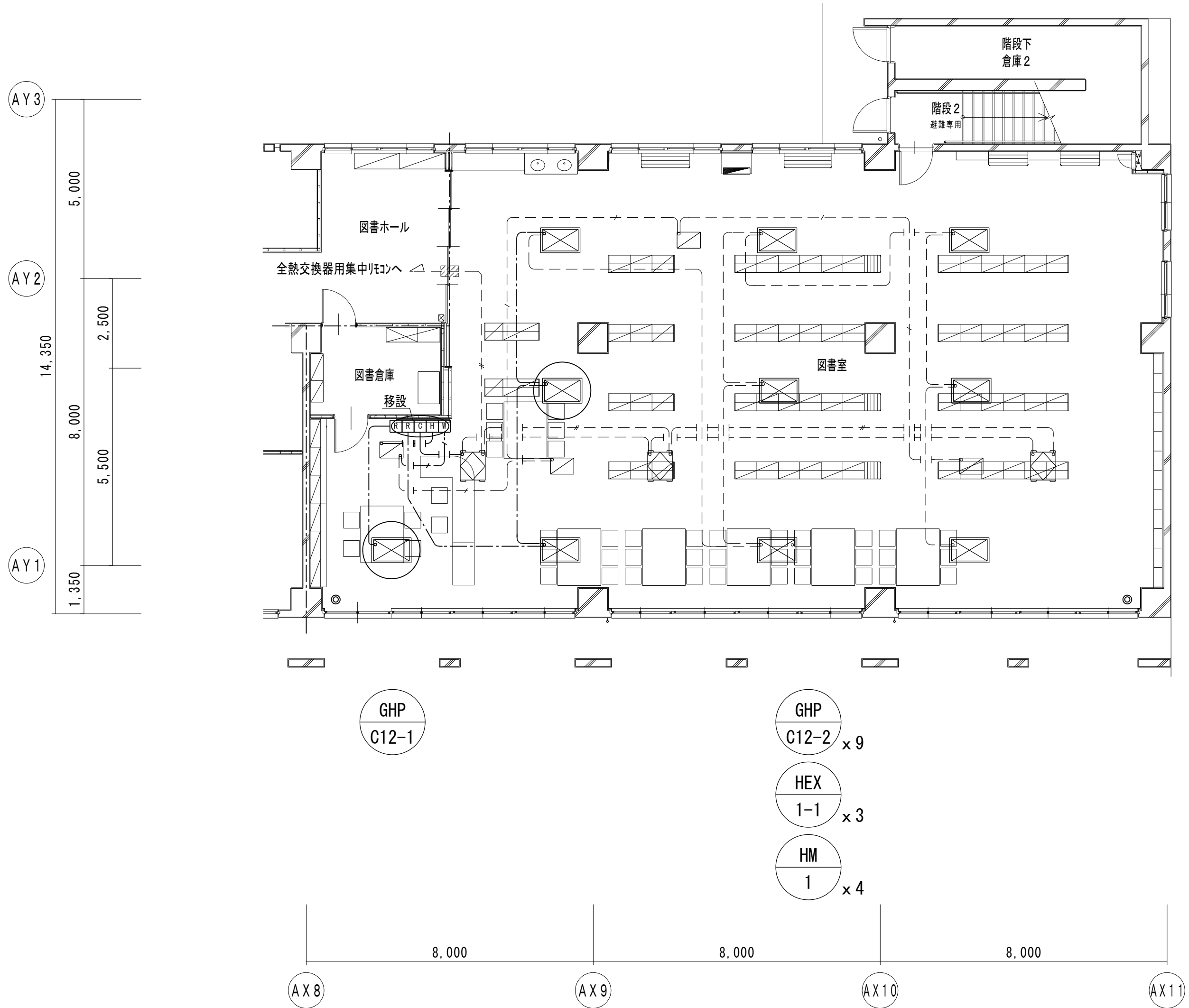
縮尺

A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号

M-13

改修前



A 棟 1 階平面図

特 記

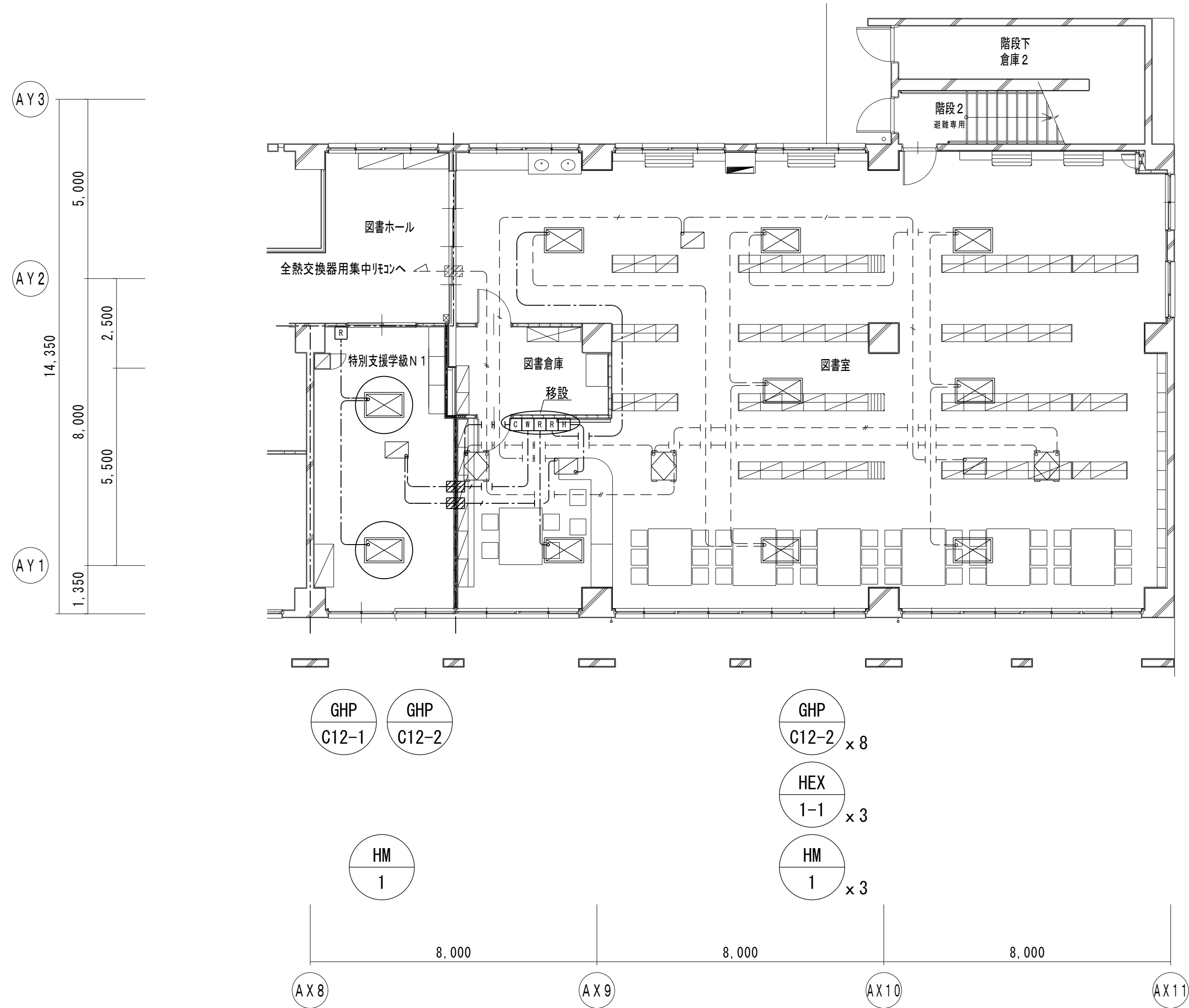
—	は撤去、- - - - は残置、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする	
壁中隠ぺい配管はPF16とし、残置とする	
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）	
天井解体復旧は、建築工事とする	

凡 例

[R]	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CEE 1.25° -2C）
-/-	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CEE 1.25° -2C）
◎	機械警備用センサー（別途専門業者工事）

☒	室 内 機（空調設備工事）
☒	加 湿 器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
- - -	114条区画
▨	防火区画貫通処理

改修後



A 棟 1 階平面図

特 記

—	は新設、- - - - は既存流用、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする	
壁中隠ぺい配管はPF16とし、既存流用とする	
屋内露出部はメタルモールA（MMA）とする	
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）	
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする	

凡 例

[R]	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CEE 1.25° -2C）
-/-	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CEE 1.25° -2C）
□	アウトレットボックス中四角（浅型）

☒	室 内 機（空調設備工事）
☒	加 湿 器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
- - -	114条区画
▨	防火区画貫通処理



有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県草加市水川町 1 8 1 6 番地 一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

令和 8 年(2026 年) 1 月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和 8 年（2026 年）1 月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

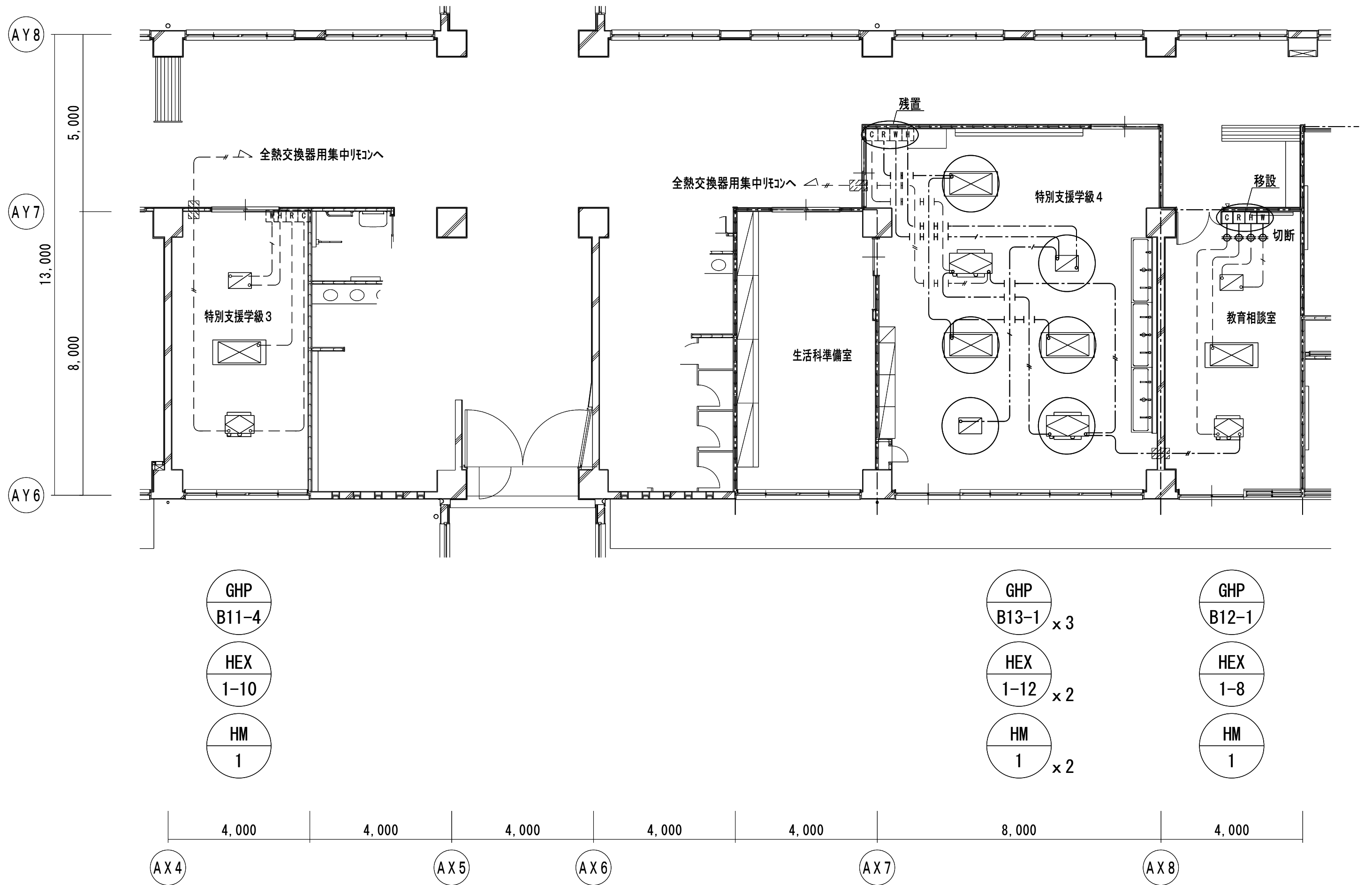
計装設備 A 棟 1 階平面図（改修前・後）

縮尺

A 1 版=1/100
A 3 版=1/200

図面番号

M-14

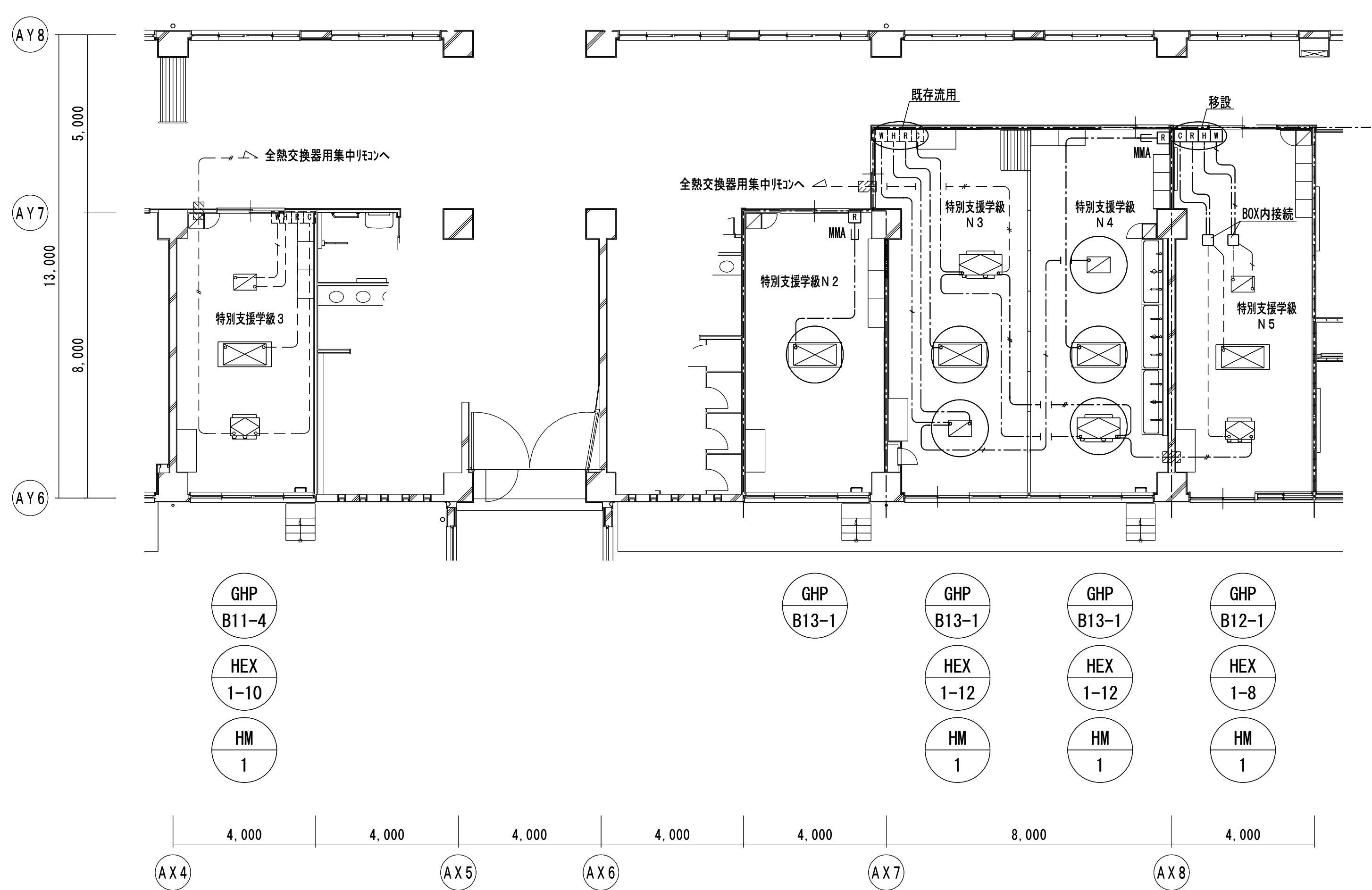


B 棟 1 階平面図

特 記
—— は撤去、----- は残置、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする
壁中隠ぺい配管はPF16とし、残置とする
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）
天井解体復旧は、建築工事とする

凡 例	
Ⓡ	空調用リモコン（EM-OEE 1.25° -2C）
Ⓒ	全熱交換器用リモコン（EM-OEE 1.25° -2C）
Ⓦ	加湿器用リモコン（EM-OPCE 0.9-5P）
ⓗ	室内形湿度調節器（EM-OEE 1.25° -2C）
—/—	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-OEE 1.25° -2C）
◎	機械警備用センサー（別途専門業者工事）

☒	室 内 機（空調設備工事）
☒	加 湿 器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
---	114条区画
▨	防火区画貫通処理



B 棟 1 階平面図

特 記
—— は新設、----- は既存流用、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする
壁中隠ぺい配管はPF16とし、既存流用とする
屋内露出部はメタルモールA（MMA）とする
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする

凡 例	
R	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
C	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
W	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
H	室内形湿度調節器（EM-CEE 1.25° -2C）
---	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CEE 1.25° -2C）
□	アウトレットボックス中四角（浅型）

☒	室 内 機（空調設備工事）
☒	加 湿 器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
---	114条区画
▨	防火区画貫通処理



有限会社 勝建築設計事務所

埼玉県草加市氷川町 1 8 1 6 番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

令和 8 年 (2026 年) 1 月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和 8 年 (2026 年) 1 月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

計装設備 B 棟 1 階平面図 (改修前・後)

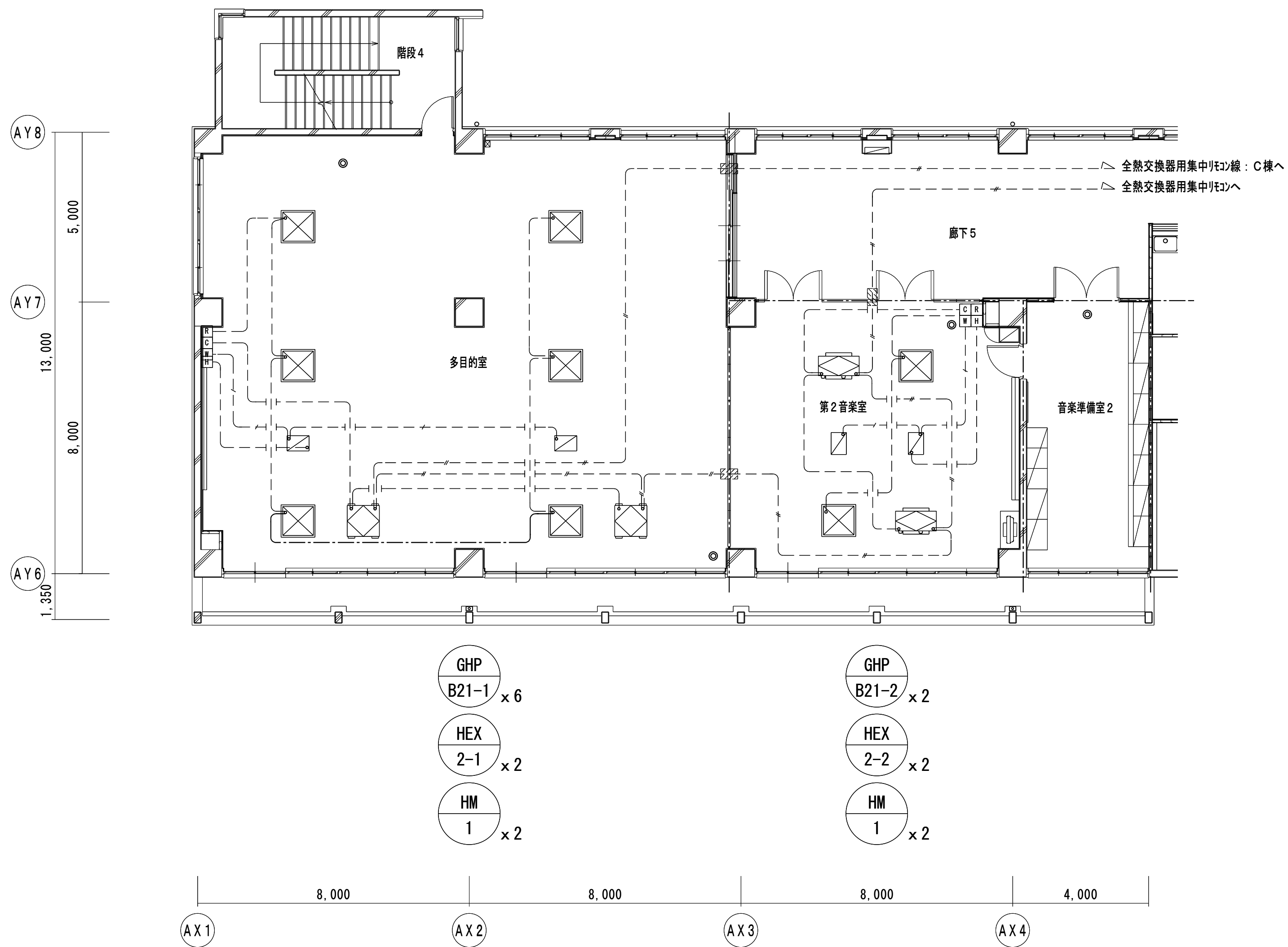
縮尺

A 1 版=1/100
A 3 版=1/200

図面番号

M-15

改修前



B棟2階平面図

特記

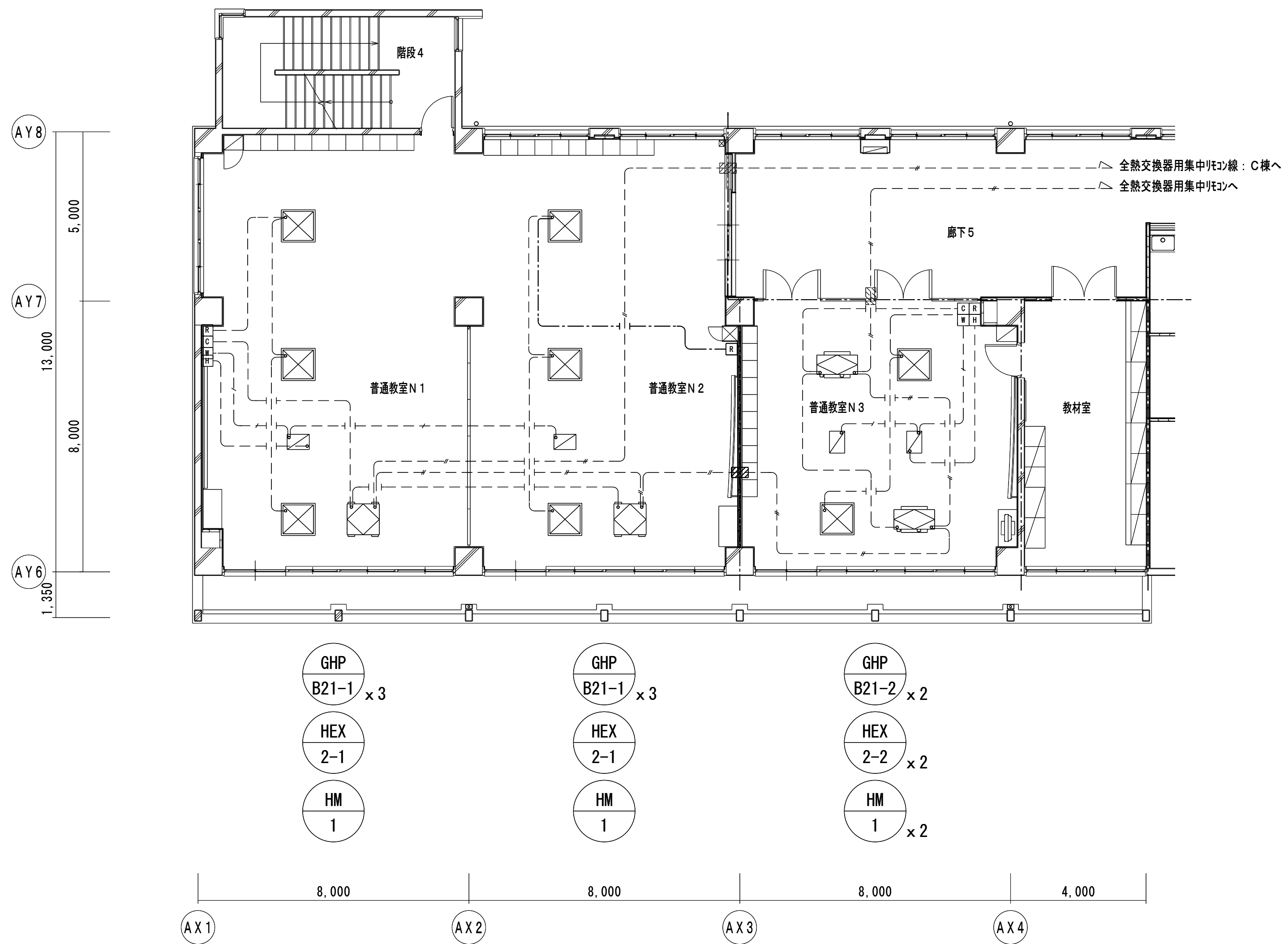
—— は撤去、----- は残置、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする
壁中隠ぺい配管はPF16とし、残置とする
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）
天井解体復旧は、建築工事とする

凡例

[R]	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CCE 1.25° -2C）
---	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CCE 1.25° -2C）
◎	機械警備用センサー（別途専門業者工事）

☒	室内機（空調設備工事）
☒	加湿器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
---	114条区画
▨	防火区画貫通処理

改修後



B棟2階平面図

特記

—— は新設、----- は既存流用、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする
壁中隠ぺい配管はPF16とし、既存流用とする
屋内露出部はメタルモールA（MMA）とする
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする

凡例

[R]	空調用リモコン（EM-CCE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CCE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CCE 1.25° -2C）
---	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CCE 1.25° -2C）
□	アウトレットボックス中四角（浅型）

☒	室内機（空調設備工事）
☒	加湿器（空調設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
☒	全熱交換器（換気設備工事）
---	114条区画
▨	防火区画貫通処理



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号

埼玉県草加市氷川町1816番地

一級建築士（大臣）第263384号 高橋 敏明

令和8年(2026年)1月

課長 課長補佐 係長 照合 担当

草加市総合政策部
公共建築課

設計

製図

照合

承認

高橋

椎根

高橋

高橋

令和8年(2026年)1月

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称

計装設備 B棟2階平面図（改修前・後）

縮尺

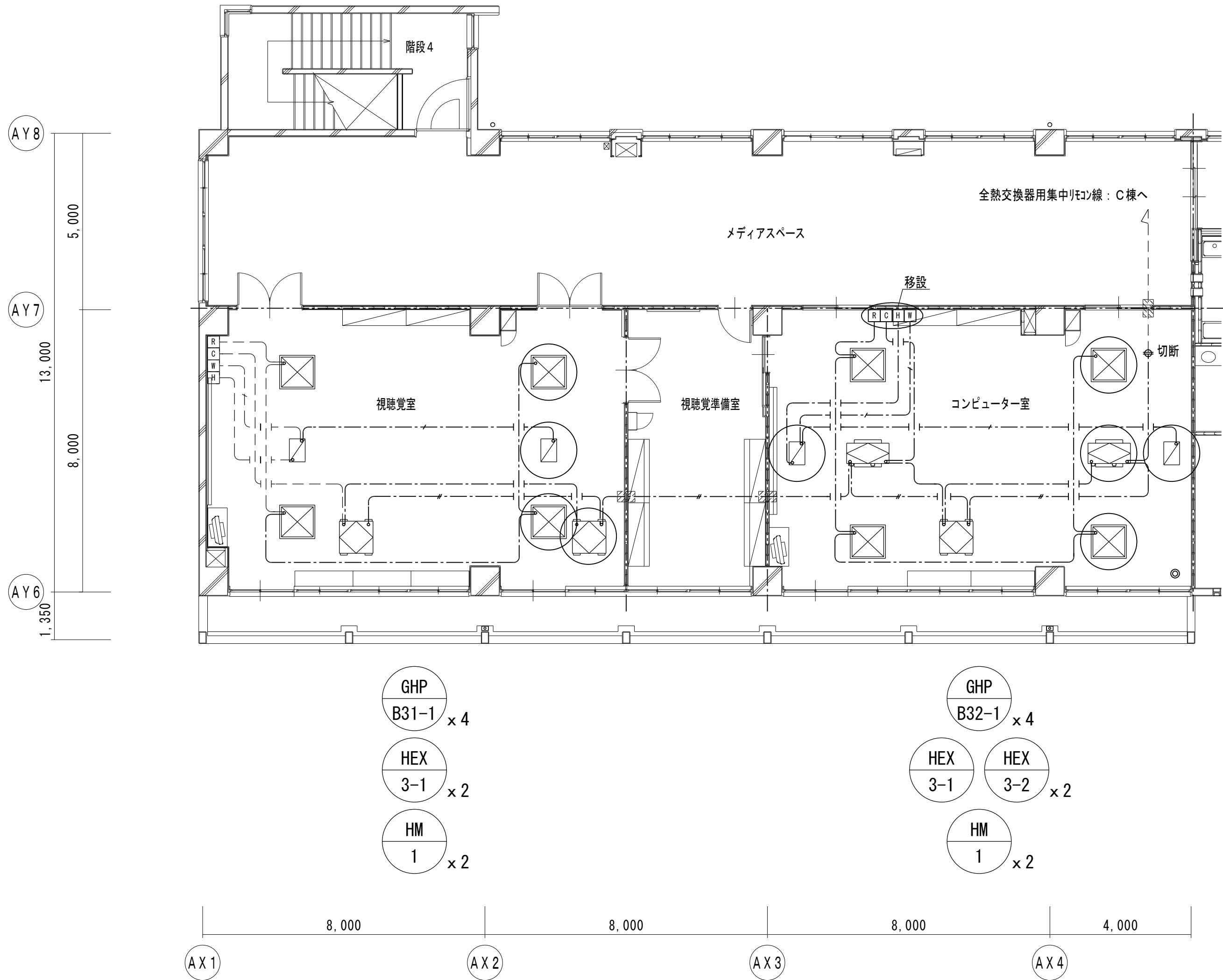
A1版=1/100

A3版=1/200

図面番号

M-16

改修前



B棟3階平面図

特記

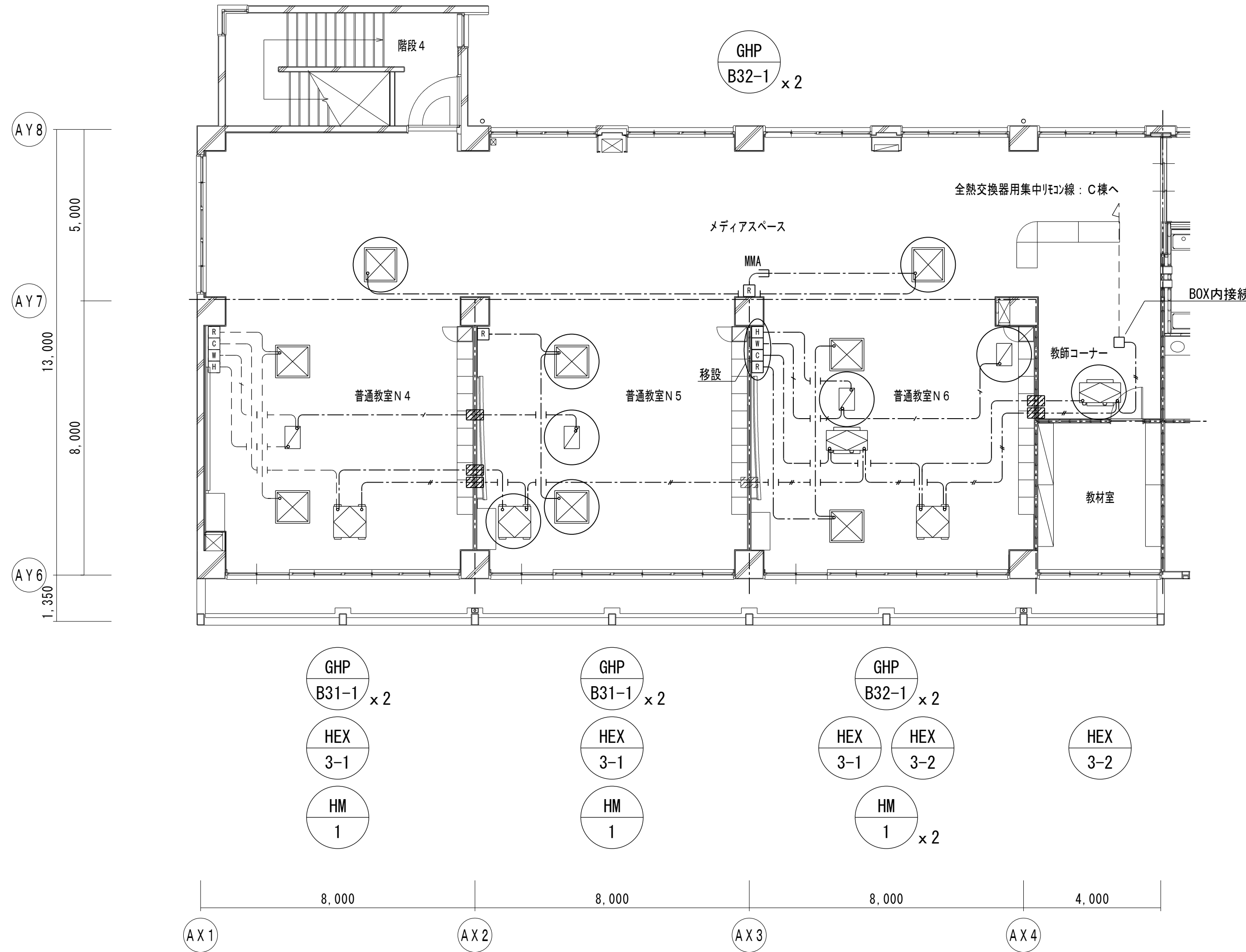
—	は撤去、- - - - は残置、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする	
壁中隠ぺい配管はPF16とし、残置とする	
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）	
天井解体復旧は、建築工事とする	

凡例

[R]	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CEE 1.25° -2C）
-/-	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CEE 1.25° -2C）
◎	機械警備用センサー（別途専門業者工事）

[]	室内機（空調設備工事）
[]	加湿器（空調設備工事）
[]	全熱交換器（換気設備工事）
[]	全熱交換器（換気設備工事）
- - -	114条区画
[]	防火区画貫通処理

改修後



B棟3階平面図

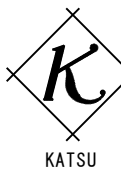
特記

—	は新設、- - - - は既存流用、を示す
特記なき配線は、天井内配線とする	
壁中隠ぺい配管はPF16とし、既存流用とする	
屋内露出部はメタルモールA（MMA）とする	
空調・換気機器の○印は、移設を示す（機械工事）	
天井解体復旧、新設天井点検口は、建築工事とする	

凡例

[R]	空調用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[C]	全熱交換器用リモコン（EM-CEE 1.25° -2C）
[W]	加湿器用リモコン（EM-CPEE 0.9-5P）
[H]	室内形湿度調節器（EM-CEE 1.25° -2C）
-/-	全熱交換器用集中リモコン配線（EM-CEE 1.25° -2C）
[]	アウトレットボックス中四角（浅型）

[]	室内機（空調設備工事）
[]	加湿器（空調設備工事）
[]	全熱交換器（換気設備工事）
[]	全熱交換器（換気設備工事）
- - -	114条区画
[]	防火区画貫通処理



有限会社 勝建築設計事務所

一級建築士事務所
埼玉県知事(13)141号
埼玉県草加市水川町1816番地
一級建築士（大臣）第263384号
高橋 敏明

令和8年(2026年)1月	課長	課長補佐	係長	照合	担当
草加市総合政策部 公共建築課					

設計	製図	照合	承認
高橋	椎根	高橋	高橋
令和8年(2026年)1月			

特記事項

工事名称

松原小学校多目的教室等改修工事

図面名称 計装設備 B棟3階平面図（改修前・後）

縮尺
A1版=1/100
A3版=1/200

図面番号
M-17